8・19「猪木軍vsK-1開戦!」藤田の対戦相手に絞り込まれた3人

平成12年4月25日第3種郵便物認可　平成13年8月23日発行（毎月第2・第4木曜日発行）第3巻・15号・通巻51号

# SRS DX

No.51
2001
8・9 & 8・23 合併号
毎月第2・4木曜発売
定価 680YEN

# 前田日明とマスコミ

"四面楚歌" 我、貫いて10周年——
8・11 リングス有明大会を見よっ!

8・23合併号 No.51
前田日明主催「第1回マスコミ懇親会」
（株）ローデス 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-14-12 神田NSビル8F 電話／03-3295-4445
発売所・（株）扶桑社 〒105-8070 東京都港区海岸1丁目15番1号
本体648円

いよいよ開戦へ
猪木軍団VSK-1全面対抗戦

K-1の大将格
# バンナ吠える!

## 8・19の相手はK-1ファイターじゃない?

# 「俺はああいう闘いが嫌いなだけだ。もしやったら、肉屋にしてやるよ」

A・猪木がGOサインを出したことで、いよいよ実現する気配が強くなってきた「猪木軍団VSK-1」全面対抗戦。そこで、7・20K-1開幕戦・名古屋大会の翌日、K-1の大将格であるジェロム・レ・バンナをキャッチするべくフランスに国際電話してみた。

写真◎加藤一生(フランス在住)
聞き手◎谷川貞治

――バンナさん、昨日の名古屋大会は宿敵ベルナルドが負けて、アレクセイ・イグナショフという新星が優勝しましたよ。

**バンナ**　知ってる。トレーナーのアリから聞いた。

――アリさんは日本に来てましたからねぇ。結果についてはどう思いますか？

**バンナ**　べつに。アレクセイにとっては良い結果だったんじゃないか。俺にはまったく関係のない話だ。

――ベルナルドが負けたことについては？

**バンナ**　何も考えていない。

――考えてない（笑）。ところで、コンディションのほうはどうですか？

**バンナ**　ああ、8月19日の試合に向けて調整しているところだよ。

――えっ!?　やっぱり8月19日のK―1ジャパンに出るんですか？

**バンナ**　出るよ。石井館長からオファーがあったら俺は出る。石井館長は俺のマネージャーだからね。

――あ、相手は誰になると言われているんですか？

**バンナ**　それはまだ聞いていない。ただ、K―1の常連ファイターじゃない人間になるかもしれないと言われている。

――えっ、常連じゃない？　じゃあ、ルールは？

**バンナ**　さぁ？　知らないね。K―1ルールじゃないのか？　別のルールだって、俺は全然構わないけど。ただし、『プライド』で使っている薄いグローブが送られてきたよ。

――オープンフィンガーグローブですね。凄いなぁ。あのー、バンナさんはそのグローブを見て、どんな感想を抱いたんですか？

**バンナ**　べつに。ただ、こんな薄いグローブで、俺が人を叩いたら大変なことになるだろうなと思ったけど。まぁ、それでやれと言われれば、俺の責任じゃないだろう。

――そうですよね。バンナさんがそれで人を殴ったら、いったいどういうことになるんだろう。ホント、怖いくらいです。でも、今、日本では、バンナさんが『プライド』のような試合をやるんじゃないかと盛り上がっているんですけど、本当にやるつもりはあるんですか？

**バンナ**　面白いんじゃないか。

――やる？

**バンナ**　もちろん、やるよ。石井館長がオファーしてくるんなら、俺は全然構わないさ。

――ほ、本気なんですか。日本では先日、バンナさんが『プライド』のような闘いを「オシッコみたいな闘い」と言ったことが大きな反響になっているんですよ。特に『プライド』の王者マーク・コールマンは、それを聞いてカンカンになって怒っているんですけど。

**バンナ**　関係ないね。俺はそう思ったから言っただけさ。実際にそいつとやってみれば分かるんじゃないか？　べつに発言を変えようとは思ってもいない。

――「オシッコのような闘い」とは、そもそもどういう意味なんですか？

**バンナ**　べつに意味はないよ。フランス人がよく使う言葉さ。アメリカ人が言うところの〝シット！〟みたいな。あんまり意味のある言葉じゃないね。

――シット？　う〜ん、難しいニュアンスですけど、あんまり好きじゃないということはたしかですね。

**バンナ**　俺はこう見えてもルールを守る男だ。ルールがある中で、激しい殴り合いをする闘いが俺には合っているし、好きだね。けれども、プレスはノールールで闘ったら、怖くないのかと聞いてきたんで、だったら本当のノールールならGパンはいてコンクリートの上でストリートファイトをやればいいじゃないかと答えたまでだ。その時は俺は金的を躊躇なく蹴るし、コンクリートに顔を擦りつけて、ボコボコに殴って血だるまにしてやると答えたのさ。そういう闘いを路上で挑まれたら、いつだって俺は受けてやるよ。でも、そんな闘いは、本当にオシッコみたいなもんだけどね。

## 石井館長から薄いグローブが届いた。こんなので人を叩いたら大変なことになるな

――じゃあ『プライド』のことをオシッコと言ったわけじゃないんですか？

**バンナ**　『プライド』みたいな寝っ転がったままで動かない闘いも好きじゃないね。俺は18歳まで柔道を10年間やってきたんだけど、俺の性分には合わなかった。俺にはやっぱり相手をブッ倒す殴り合いが向いているね。それに、ゲイのように抱きつき合ったり、相手にお尻を向けて、カッコ悪いじゃないか。そういう闘いがエキサイティングだなんて思わないね。

――やっぱり「ゲイのような闘い」という気持ちも変わらないんですね。

**バンナ**　ああ、俺はいつも自分の思ったことしか言わないから。

――聞くところによると、柔道は審判ののミスジャッジが原因でやめたとか。

**バンナ**　ああ、オヤジが怒って、もうやめてしまえ、と。俺も練習は同じパターンの繰り返しだったし、性分に合ってなかったんで、まぁやめるつもりだったけれどね。

――それからブルース・リーのジークンドーを始めたんですよね。

**バンナ**　ああ、夢中になってやった。

――そういう試合も、総合の試合では役に立つんじゃないですか？

**バンナ**　そうかもな。

――ところで、バンナさんは『プライド』の試合を見たことがあるんですか？

**バンナ**　ビデオで見た。つまんなかったんで、ほとんど早送りでしか見ていない。俺はボクシングやK―1のほうが全然面白いと思う。

――つ、つまんない？

**バンナ**　あんまり興味ないね。ああ、そう言えば、一人だけ面白い試合をするヤツがいたな。えーと、グレイシーとよく闘っている日本人……。

――桜庭！

**バンナ**　そう、サクラバ。彼の試合は『プライド』でも見入ってしまうね。彼の試合はK―1と同じくらい面白いよ。

――へぇ～、じゃあ他の選手はよく知らない？　コールマンとか、藤田和之とか知りませんか？

**バンナ**　顔は知っているけど、試合は見たことがないね。

――印象に残っていないというか。

**バンナ**　たぶん、そういうことだろう。

――じゃあ、『プライド』の中で誰が一番強いかもよく分からない？

**バンナ**　いや、みんな強いんだろう。そのコールマンというヤツも、フジタっていうのも。強いというのと、面白いというのは別だ。俺は『プライド』に出てるヤツに興味がないだけだ。

――バンナさんは、モハメッド・アリと闘ったこともあるミスター・アントニオ猪木を知っていますか？

**バンナ**　名前と顔は知っているけど、よく分からない。アリとの試合については見ていない。

――藤田選手というのは、その猪木さんの一番弟子みたいな人なんですよ。

**バンナ**　どうでもいいよ、そんなこと。

## 『プライド』で唯一K-1くらい面白いのは、サクラバの試合だけだ

――まぁ、関心がないのならそうですよね（笑）。じゃあ、その藤田選手と本当にノールールで試合をするつもりはあるんですか？

**バンナ**　ああ、やってやる。

――いったい、どんな試合になるんでしょうね。

**バンナ**　相手がフジタでも、誰でも、そういう試合になれば、肉屋のようにしてやるだけさ。

――に、肉屋？

**バンナ**　ああ。

――どういう意味なんですか？

**バンナ**　フランス人がよく使う言葉さ。肉屋のように、グチャグチャに、血まみれにさせてやるという意味だね。

――ああ、ミンチみたいに。それで、バンナさんはそもそも、ストリートファイトをやるタイプなんですか？

**バンナ**　ああ。だけど、俺に向かって来るヤツはよっぽど勇気があるか、バカかどっちかだよ。それに、銃ができてからは本当の意味でのストリートファイトなんて、この世にはないよ。

――よかったら何かストリートファイトのエピソードを聞かせてください。

**バンナ**　嫌だね。そういうことを自慢するのは最低のヤツさ。それに俺も自分から仕掛けるタイプじゃないからね。挑まれれば受けるけど。だから、そういうノールールとか、最強とか言って自慢しているヤツは鼻持ちならないし、好きじゃないってことだ。

――じゃあ、バンナさんはどうしてノールールの試合をやってもいいって考えてるんですか？

**バンナ**　ファンが喜ぶんだろ？　俺だって自分がそういう試合をやったら、見てみたいと思うからな。べつに俺からそういう試合に挑むつもりはないけど、「やれっ！」と言われれば逃げないし、相手なんて誰だっていいよ。面白いじゃねぇか。

――へぇ～。

**バンナ**　でも、今は俺はK―1チャンピオンになることしか考えていない。それに向けて準備を整えているところだ。

――もし、K―1王者になったら、『プライド』の王者と試合するのも面白いかもしれませんね。

**バンナ**　K―1のあとだったら、いいよ。でも、そういうことも石井館長が決めることだ。

――バンナさんは、K―1王者と『プライド』王者になるのは、どっちが難しいと思いますか？

**バンナ**　それは分からない。どんな競技でも勝つということは大変なことだ。柔道だって、レスリングだって、勝つのはいつだって難しいよ。だから、K―1と『プライド』どっちなんていうのは、ナンセンスな質問だ。向いているか、向いてないかという問題もあるしな。

――バンナさんは向いてるんじゃないですか？

**バンナ**　だから、俺の性分には合っていないんだって。俺はあんなゴロゴロしたファイトは嫌いだって言ってるだろう。

――いや、だから寝っ転がってゴロゴロする前に、パンチでブッ殺すとか。

**バンナ**　ああ、そのつもりだ。俺は彼らのようにカニみたいに相手を捕まえようとはしない。俺はサメのように、海の中で食い殺すような闘いをするだけだ。それはK―1でもバーリ・トゥードでも同じさ。

――サメのように食い殺す！

**バンナ**　そうだ。それが俺の理想のファ

イトスタイルだ。カニさんごっこをするつもりはないね（笑）。

――8月19日は、どんな試合になるんでしょうね。

**バンナ**　ルールなんて決められたことをやるだけさ。相手が誰だろうと関係がないね。

――8月11日にはラスベガスでフランシスコ・フィリォも出てきますねぇ。フィリォとももう1回決着をつけたいでしょう。去年のグランプリでは流れてますからね。

**バンナ**　フィリォは勝てないだろう。コンディションが良ければ、アーツのほうが総合力で優っている。ただし、トーナメントは何が起こるか分からないからな。まぁ、どっちが出て来ても、勝ってるんで問題ないよ。

――ぜひ、今年はK―1王者になって、バーリ・トゥードの試合にも挑戦してくださいね。バンナさんがやるってことは凄いセンセーショナルですよ。

**バンナ**　まぁ俺は、ファンが望む闘いをやってやるだけだ。楽しみにしていてくれ。■

# 俺はカニさんごっこをするつもりはない サメになって、獲物を食い殺すだけだ

## バンナのトレーナー、アリ氏が衝撃発言 「俺は宇宙人を見たことがある！」

――アリさんはバンナさんのノールールの試合には賛成なんですか？

**アリ**　アッハハハハ、もちろん、大賛成だ。でも、言っておくけど、本当に大変なことになるぞ。だいたい『プライド』には本格的な打撃ファイターがいないだろう。ボブチャンチン？　サタケ？　彼らがK―1やボクシングで勝てると思っているのか？

――たしかにそーなんですけど、『プライド』には打撃の技術以外に必要な要素がたくさんあると思うんですが。

**アリ**　それは心配ない。ジェロムは10年間柔道をやっていた。そして強かった。あいつのバカ力は、ちょっと腕をひねられただけで折れそうになるよ。

――バンナさんはよくストリートファイトをするんですか？

**アリ**　しょっちゅうだね。警官もジェロムにはビビっているよ。

――まぁ、それはそうでしょうけど、たとえばどんなストリートファイトをやったことがあるんですか？

**アリ**　以前、ディスコのようなところで乱闘騒ぎになり、ジェロムに向かってレスリングをやってる野郎がタックルしたんだ。それを受け止めて、ジェロムは上からヒジをガツンと打ち下ろした。相手はどうなったと思う？　昏睡状態みたいにノビちゃったよ。本当にヤバかった。ガッハハハハ。

――へぇ～。そういうのは、バンナさんから仕掛けるんですか？

**アリ**　いやいや、あいつは自分から仕掛けるタイプじゃないよ。特に最近はね。俺たちの、まぁ巻き添えを食うみたいなもんさ（笑）。

――じゃあ、アリさんたちが悪いんじゃないですか。

**アリ**　アハハハハハ。そうだ、そうだ（笑）。ところで、キミは宇宙人を見たことがあるか？

――は？

**アリ**　つい最近、マルセイユにある湖の中に建てられた水族館が突然、消えたんだよ。フランス人の間では、それは宇宙人の仕業だということで騒がれている。たぶん、あの地域には本物の宇宙人の村があるんだよ。

――は、はぁ……？

**アリ**　俺も一度だけ宇宙人を見たことがある。彼らは光の棒を持っていた。それで触られると、体が数十秒間動かなくなり、記憶がなくなるんだ。映画『メン・イン・ブラック』のようなことは本当にあるんだよ。

――それはバンナさんとどういう関係があるんですか？

**アリ**　いや、特にない。ただ俺が宇宙人に詳しいということを言いたかっただけだ。まぁ、キミが信じてくれそうなタイプなんで話したけど、これ以上話すとクレイジーに思われるかな？（笑）。なんなら朝まで説明してやってもいいんだが……。

――いや、今日は遠慮しておきます（笑）。今後、バンナさんにはどういう練習をさせていくんですか？

**アリ**　それは石井館長と相談してやっていく。ヨーロッパやロシアには、レスリングも柔道も、強いのがたくさんいるんで、フランスに呼んでやるつもりさ。ジェロムは犬の世話があるから、自分では行かないからな。

――ああ、そうですね。

**アリ**　あいつは犬好きだから、家を何日も空けるのを、嫌がるんだよ。日本に来てもすぐに帰ろうとするし。K―1より本当は犬が好きなのさ。アハハハハハ。

――アハハハハ……。

**アリ**　ところでキミの星座は何？

――は？　てんびん座ですけど……。

**アリ**　ああ、てんびん座生まれの性格というのはね……。

――あっ、タイム、タイム。すみません。そのことは今度また聞きま～す。■

▲バンナの後ろにいるのが、トレーナーのサドキ・アリ氏。いつもゴーグルをつけて、西洋の剣を持って入場して来る謎の人だ

▲これがアリ氏が見たという宇宙人のイラスト。この棒に触ると記憶をなくすらしい

7・20 K―1開幕戦・名古屋大会翌日

石井　対藤田戦の相手を3人に絞ってまし

いよいよ開戦へ
猪木軍団VSK－1全面対抗戦

7・20K―1開幕戦・名古屋大会翌日
正道会館夏合宿で石井和義館長が断言！

# 「藤田選手の相手は、ミルコ、アビディ、ノルキヤの3人から絞りたいと思う」

ミルコ・クロコップ

シリル・アビディ

ヤン・″ザ・ジャイアント″・ノルキヤ

**最近、マスコミから引っ張りダコの石井館長。それだけ、マット界の一番の話題は、「猪木軍団VSK―1」全面対抗戦に集まっている証拠だ。8・19K―1ジャパンで早くも開戦すると思われる噂について、石井館長が正道会館の夏合宿で口を開いた。**

**石井**　対藤田戦の相手を3人に絞ってまして、1人は昨日闘いましたアビディ。それから、ミルコ・クロコップ。これは噂にも出ていると思うんですけど、まだ、決定じゃないです。あとは″ジャイアント″・ノルキヤ。バンナは、いきなり頂上対決じゃなくて、もう少し先にしたいと思いまして、この3人の中から絞りたいなと思っております。

――1人ですか？

**石井**　1人です。で、一応それぞれには伝えて了解は取ってあります。グローブはみんなに送りました。

――オープンフィンガー・グローブですか？

**石井**　はい、そうです。ただ、ノルキヤだけがグローブが合わないんで（笑）。はめさせたんですけど、手がデカすぎてはみ出しちゃうんでしょうね。だから、ノルキヤ用のグローブを特製で作らなくちゃいけないなぁと。どうしましょう（笑）。それで、ノルキヤはもうアルティメットの試合はしているそうです。ロシアのサンボチャンピオンとアルティメットの試合をして、なんか「デストロイした」、壊してしまったと言ってます。

――ミルコはどうなんですか？

**石井**　ミルコもOKです。

――アルティメットの経験は？

**石井**　経験はないんじゃないですか。だから、最初は戸惑っていたんですけど、時間が欲しいとか。まあ、今はその気になってトレーニングしてますよ。向こうで、2メートルで120キロのアルティメットファイターがクロアチアにいるらしいんですよ。それとスパーリングに入るとは言ってました。シリルはなんか、俺に最も向いている闘い方なんで、すぐにでもやりたい。明日でもいいって言っていました。今日これから、（K―1名古屋大会でKO負けした）アンドリュー・トムソンを倒してもいいか

▶8・19のメインはなんといっても「K―1ジャパンGP」。猪木軍団VSK―1に食われるな！

なぁと言っていましたよ。そういう感じですね。好感触でしたね、みんな。

―今日、伝えられたんですか？

**石井**　はい、だから遅くなっちゃった。それでノルキヤの場合は、140キロぐらいあるのかな？「藤田という選手は、足にタックルに来るんだよ」って言ったら、「それがどうしたんだ」って。「タックルは分かってるよ」って。

―館長、ルール的なものは？

**石井**　ルールに関しては、『プライド』と違うのは、ヒジを認めてほしいということ。今の現行のルールじゃ、ヒジもダメだし、結局ダメなものが多すぎちゃって、打撃に有利なルールじゃないんで、打撃の選手も闘えるルールで闘いたいというのが、みんなの意見ですね。だから、転ばせて、上に乗られて下から闘わないといけないから、それは不利じゃないですか。だからまあ、一番いいのは、ヒジがあって、蹴りもあって、グラウンドもある程度認めて。あんまり、グラウンドでこう、長く膠着状態のものは、立って闘えるチャンスが欲しい。あくまで僕らは向こうの土俵のルールで闘うわけですから、そのへんのことは考えてほしいですね。

―ラウンド制ですか？

**石井**　ラウンド制ですね。あと、金蹴りは認めてほしい。金蹴りがあるとないとでは、タックルのやりやすさが、全然違いますから。こっちも蹴るけど、向こうも蹴ってもいいよって。あと、5秒以内の反則（笑）。

―じゃあ、トータルで3ラウンドなら、3ラウンド、アルティメットルールで闘うってことで、OKなんですか？

**石井**　いや、『Tスポ』が言っているように1RはK―1のルールでやって、2Rは向こうのルールでやって、最後はプロレスルールでみたいな感じで。どっちからやるというのは、コインで決めて（笑）。まあ、でもそれは『Tスポ』さんの案なんですけどね（笑）。

―昨日の段階では、猪木さんはルールなんかいらないって言ってましたけど。

**石井**　ノールール？　え、どういうことですか？

―道場破りに来るわけだから、それで相手のルールに合わせる必要はない、と。

**石井**　ああ、なるほど。猪木さんらしい発言ですね。でも、この調子でお話をしたいですね。いいなぁ、猪木さん（笑）。

―話をするとしたら、いつ頃になるんですか？

**石井**　僕はいつでもいいんですけどね。そ

## ジャパンの中にも候補はいます。向いているのは、タケル、子安、草津ですね

んなに感情的になっているんですか、猪木さん？

―電話で伝えてきたものですから、どのように発言したかは、ちょっと分からないんですけど。

**石井**　あ、そう。

―猪木さんはルールはどうでもいいよっておっしゃっているんですけど。

**石井**　じゃあ、こっちに任せてくださいって言ってください。猪木さん、そういう細かいこと苦手でしょうから。細かいことは俺がやりますから。

―猪木さんが送り込んでくる選手に対して、人選とかはないですか？

**石井**　ないですよ。誰でもいいです。

―その3人にはしばらく練習してもらって、突然に誰かに出ろっていうのはありますか？

**石井**　う～ん、でもみんなやってみたいというのはありますね。ノルキヤが一番ですね、すぐでもいいというのは。シリルも早くやるとかって。まあ、向いているのはミルコだと思うんですよね。あと、総合に向いているのは、フィリォ。あと、ロイド・ヴァン・ダムとかイグナショフもいいけど。向いてないのは、ホーストとかマイクとか。そういったヤツじゃないかな。K―1の中でも向き不向きはありますからね。

―ミルコの体重差は問題ありますか？

**石井**　それは本人が一番言ってました。「100キロまで落としてくれ」って言ってました、藤田選手に。僕も100キロまで増やすからって。今、90何キロって言ってました。20キロぐらいありますからね、体重差。桜庭選手でも10キロあればやらないのに、まったくやったことのないミルコが20キロ差でやるのは大変だと思います。藤田選手に減量してもらわないとね（笑）。今日から何も食べるなとか。そう言ったら、猪木さん、また怒るかな（笑）。ファスティングってあるんですけど。

―ファスティングやってるんですよ、高山戦の前に。4キロぐらい落としているんです。

**石井**　あ、そう。あと、3回分やってもらって（笑）。

―藤田の参戦というのは、8月のスーパーアリーナですか？

**石井**　そうですね、たぶん。スーパーアリーナでやりたいな、と。来てくれるっておっしゃってるんですから、来てもらわないと。いいですね。

―1カ月ぐらい減量してもらって。

**石井**　いや、結構やってるみたいですよ。10キロ落ちると思いますよ。

―125くらいあるんですよ、藤田選手。

**石井**　お、落ちて125？　何キロあったの、藤田選手って？

―高山戦の時、120キロまで落としたんですけど、今は125くらいですね。

**石井**　30キロ重たいんだ！

―体重差の問題って大きいと思うんですけど、ミルコさんがなった場合。

**石井**　じゃあ、ノルキヤだね。

―ああ～。ウェイト的にはノルキヤが一番。アビディも90ぐらいですよね。

**石井**　だから、アビディは桜庭選手ぐらいとやれば面白いんだけどね、本当に。そんなに違うんだ。じゃあ、勝負にならないねぇ。あのルールじゃ体重差って結構キツイですからね。そんなに大きいの？　そうですか。安田選手って何キロあんの？

―130ぐらい。ノルキヤとぴったりですよ。

**石井**　猪木さんにさあ、大相撲に貸してあ

いよいよ開戦へ
# 猪木軍団vsK－1全面対抗戦

## フランクがK―1軍団でやりたいと言ってます 僕も世界中から〝石井軍団〟を集めますよ

げたらって。

――大相撲からもらってきたんですよ。

**石井** あれ、安田選手って大相撲にいたの？

――小結までいったんですよ。

**石井** 知らなかった。ああ、それで佐竹戦の時にずっと押してたんだ。コーナーに。何やってるんだろうなぁって思ったけど。そりゃ佐竹は投げれないや、小結じゃ。

――ルールの問題よりも、体重の問題は引っかかりますか？

**石井** 体重の問題は引っかかってね。バンナなら120キロくらいあるから、ちょうど体重は合うんだけどね。まあ、そういうことですから、一番引っかかるのはそこですね。藤田選手はそんなに重たいのかぁ。

――8月19日のさいたまアリーナはこのワンマッチの他に、何を考えてますか？

**石井** 3試合ぐらい考えてますね。あと、フランク・シャムロックがK―1側として参戦します。

――K―1の試合ですか？ 総合ですか？

**石井** ええ、彼はK―1でもできるんで。

――K―1ルールでやるんですか？

**石井** 8月ですか？ 8月はK―1ルールか総合か、どっちか。一応、K―1側として、桜庭選手とやりたい、と。

――無理です。29日試合ですからね。

**石井** 8月とかじゃなくて、年末とか。

――年末？

**石井** 『プライド』でやればいいんじゃないですか？

――フランク・シャムロックの試合と、ジェロムの試合と、ミルコの試合と、この3試合ですか？

**石井** ミルコって決めないでくださいよ。

――ノルキヤ（笑）。

**石井** あと、アビディも。あのへんもみんな出られますから。向こう誰が出てくるか分からないじゃないですか。今のところ、藤田選手のことしか聞いてないんで。あと誰が出てくるんですか？

――ケンドー・カシンとか。

**石井** ケンドー・カシンは29日に試合があるんじゃないですか？

――ちょうどアビディあたりといいんじゃないですか？

**石井** いいですね。カシン、出てくれないかな。あと、小原道由選手っているじゃないですか。小原選手出て来れないかなあ。

――地味じゃないですか？

**石井** 地味だけど、あのルールだと大化けしますよ、きっと。

――フランクみたいにK―1以外からも？

**石井** 当たり前じゃないですか。いい選手だけ集めて、猪木軍団ってな感じじゃなくて、石井軍団を作りますから（笑）。

――K―1以外からも？

**石井** もちろん。今。集めにかかってますんで。

――モーリス・スミスは？

**石井** 地味ですからね。モーリス・スミスはねぇ……だって、地味だもん。僕は派手な選手がね。フィリォとかね、ジェロムとか。

――日本人は館長の頭の中にはないんですか？

**石井** ありますよ、日本人で向いているのはタケルとかね、子安とか、草津とか向いているんじゃないですか？ あと、他の日本人も取りに。秋山選手とか小橋選手とか取りたいなぁと（笑）。日本テレビのプロデューサーも来てますからね。あ、逃げちゃった（笑）。まあ、これは冗談ですけどね。

――大仁田選手を石井軍団に入れたらどうですか？

**石井** 大仁田選手ですか（笑）。広報部長として。

――猪木さんのほうから、藤田だけじゃなくて、小原選手とか、何人か出してもらって、ウェイトの問題がクリアできれば、ミルコ、アビディ、ノルキヤと3試合できますね。

**石井** あ、ごめん。あと、マット・スケルトン。それと、トム（・ハーリック）は「ロイド・ヴァン・ダムはいつでもいいよ」って言ってます。ちょっと地味なんで、やり手の美人マネージャーでも付けて。

――ソフィー！（笑）。

**石井** ソフィー、俺いいと思うんだよな。思いっきり、露出度の高い服着せて。いいよね、なんかWWFみたいで（笑）。あの、ワールドシリーズは純然たるK―1しかできないけど、ジャパンの場合はなんでもありですから。

――3試合作るということですか？ それともここから1試合。

**石井** いやいや、藤田選手の相手はここから1人。あと、猪木さんが藤田選手の他に誰か送り込んでくれれば、用意はありますよ。

――3試合できる可能性もある？

**石井** ありますよね、猪木さん次第で。角田師範にも、もうひと働きしてもらわないと。

――角田師範も出る可能性はあるんでしょうか？

**石井** ありますよ、全面対抗戦の時は。相手は橋本でお願いします（笑）。

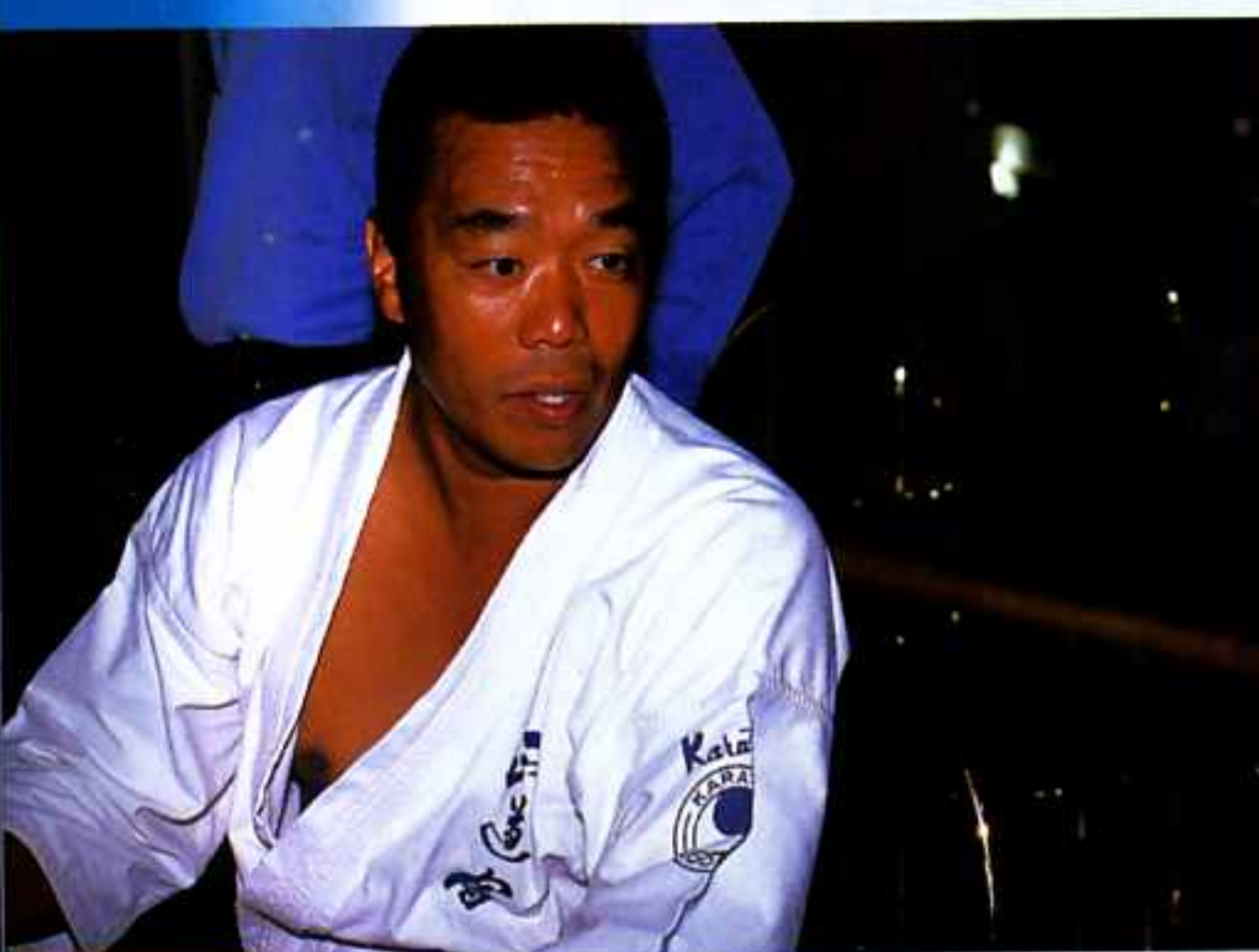
――それで、演武も寝技込みで。

**石井** 鋭いなぁと思って。それを意識するあまりに板割りを失敗してましたけどね（笑）。そういうことで。

――この対抗戦をなんと名付けられるんですか？ 『新空手バカ一代』とか。

**石井** 『新』はリングスで使いましたからね。『超空手バカ一代』宣言。もう、空手を超えてますからね。バンナはねぇ、一応ねぇ、グランプリのチャンピオンになってもらって。藤田選手もIWGPですか。頂上対決で。だから、藤田選手には、俺はIWGPのチャンピオンなんだから、バンナもグランプリのチャンピオンにならなきゃやらないぐらいのね。バンナとやるまでは、タイトルを持っていてほしいですね。昨日、勝ったんでしょう？ 誰とやったの？

――ドン・フライ。

**石井** ああ、そう。それじゃあ、いいですか。■

▲本当に最近の石井館長の周辺は、どこへ行ってもマスコミが多い

# 風雲急を告げるか、猪木軍VSK—1抗争！

**8月19日、藤田和之がついにK—1さいたまスーパーアリーナ大会に出陣決定！　噂されていた『猪木軍VSK—1』がとうとう本格的に抗争状態に入ることになった。猪木軍団の外人組筆頭のマーク・コールマン&ゲーリー・グッドリッジが、K—1と挑発的な発言をするバンナについて語った。**

**司会◎中村カタブツ君（ブチ）**

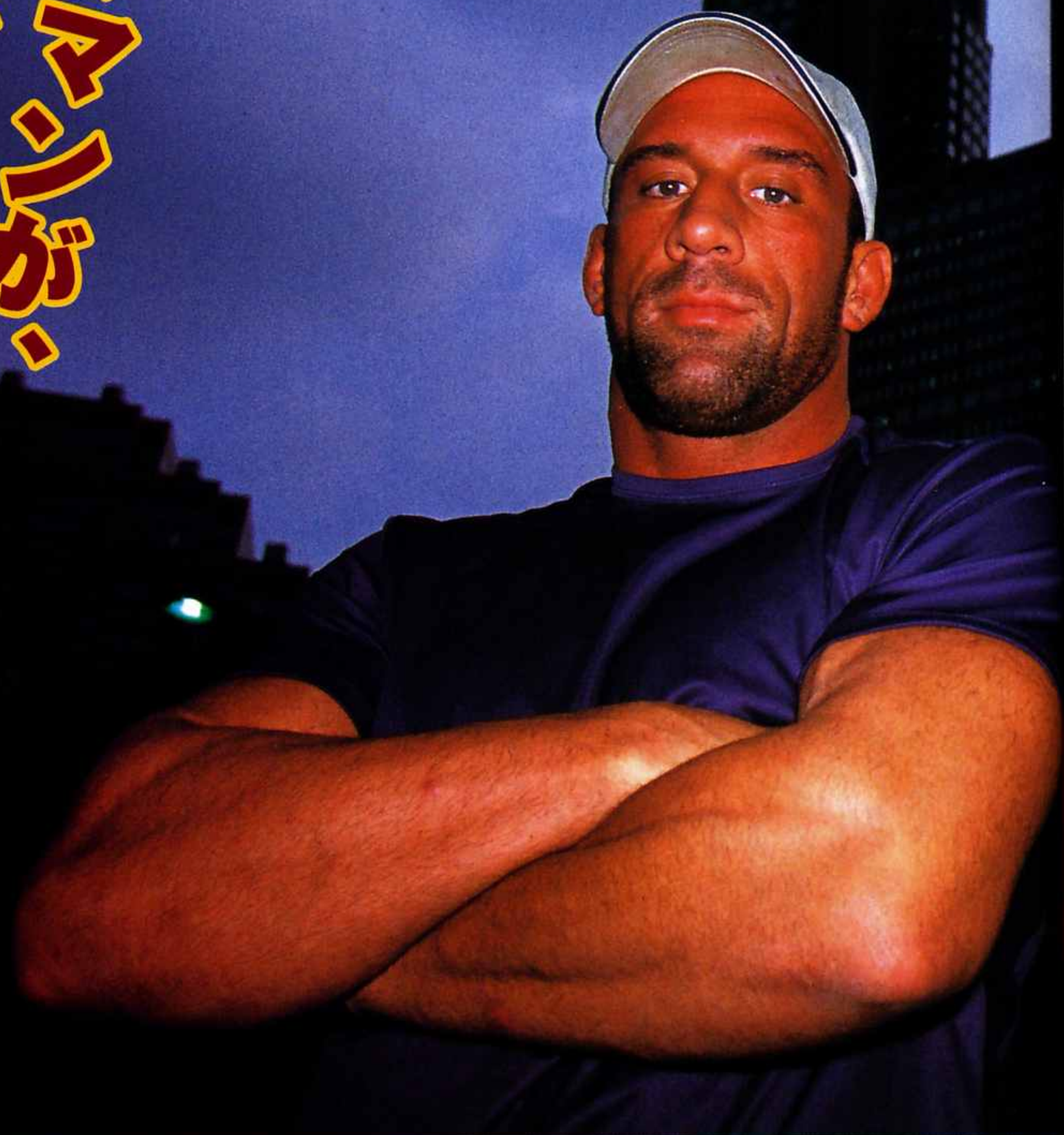
当初は東スポ（〝前田に届しない〟ことで有名なスポーツ新聞）のみで展開されていた猪木軍VSK—1対抗戦であるが、バンナの「プライド戦士はゲイ」発言をきっかけに両軍はエキサイト！　ガ然、真実味が出てきた、今日この頃なわけである。ということで、マーク・コールマン&ゲーリー・グッドリッジにK—1軍団について語ってもらおうと思ったわけだが、取材のボクらを見たゲーリーは突然コールマンの肩を抱いてニヤニヤし始めるのであった——。

——何してるんですか？

**ゲーリー**　俺たちはゲイなんだろ。フフ

いよいよ開戦へ
猪木軍団 vs K－1 全面対抗戦

# コールマンが、グッドリッジが出陣宣言!!

フフ（笑）。

――ワハハハッ！　話が早そうだなぁ、今日はその話をたっぷりしてもらおうと思ってるんですよ（笑）。

**コールマン**　バンナが俺たちのことを男同士で抱き合ってるとかなんとか言ってたんだろ？

――コールマンさんはバナナのＣＭ撮りの取材の時に、メチャクチャ怒ってたって聞いてますよ（笑）。

**コールマン**　ノー！　怒ってない！　なぜならヤツの発言は失礼だろ。だから、言い返しただけだ。それにあの発言は彼のコマーシャルなんだ。そんなのに付き合ってられないだろ？

――自分のコマーシャル撮りで精一杯だったと（笑）。とはいえ、中指立てたりしたらしいじゃないですか、ご両親も一緒にいるのに。

**コールマン**　う～ん、ママにはとても怒られたよ。「2度としない」と誓わされたよ。ただ、最後に「たぶん」って付け加えておいたけどな（笑）。

**ゲーリー**　クククッ。「たぶん」ね（笑）。

**コールマン**　パパは笑ってただけだからな。本当に誓えるわけないじゃないか（笑）。それよりＣＭ撮りはエキサイティングな経験だった。巨大なバナナを股間に挟んで笑顔を作ったりたりな。恥ずかしかったよ。このコマーシャルは9月から放送されるから楽しみにしていてくれ（笑）。

**ゲーリー**　（興味なさそうに）ふ～ん。

――え～、では、そろそろ本題に入りますが、お二人ともバンナの発言を詳しく知ってらっしゃいますか。

**ゲーリー**　俺は知り合いからちょっと聞いた程度で詳しいことは知らない。

**コールマン**　俺も簡単な話しか聞いてないんだ。聞かせてくれ。

## 金的蹴りをOKにしろって? 原始人か、ヤツらは!（コールマン）

――まず「バーリ・トゥードのファイターと闘うんだったら、コンクリートの上でやってやるよ。そうじゃないとストリートファイトにならないだろ」と。

**コールマン** ふ～ん、グレート・アイディアだな。ヤツの頭をコンクリートに押しつけてやるだけだね。

**ゲーリー** コンクリート（笑）。なんてバカな男なんだ。ケンカとスポーツの区別もつかないのか。いいよ、大賛成だぜ。

――さらに「あんなミシュランタイヤのキャラクターみたいなヤツらはファイターじゃない」と言ってますね（笑）。

**ゲーリー** ミシュランってなんだ?

**コールマン** マシュマロマンみたいなキャラクターのことさ!

**ゲーリー** （突然）デブだと言ってるのか、俺たちのことを!

――たぶん（笑）。

**コールマン** 俺のこの腹を見ろ!

**ゲーリー** この腕を見てみろよ! だいたいジェロム・レ・バンナってヤツはベルナルドにKOされたヤツなんだろ!

**コールマン** あんな腹の出た男に負けやがって!

――「腹の出た男」。また一つ火種が誕生したようですね（笑）。

**コールマン** ポール・ベルナルドは腹が出てる!（キッパリ）

――いや、マイク・ベルナルドです（笑）。

**ゲーリー** あのな、フランス人っていうのはみんな口ばっかりなんだ。デカいことを言っちゃあ負けてばかりさ。例えば、ナポレオンみたいにな!

**コールマン** ガハハハッ! そうさ、ヤツはナポレオンさ（笑）。

――例えがよく分かりません（笑）。

**コールマン** 最後には落ちぶれるホラ吹き野郎さ! バーリ・トゥードでやったら勝てないってことを分かってるからコンクリートの上とかストリート・ファイトとか言って強がってるだけだろ、ジェレミー・レ・バンナは!

――ジェロムです（笑）。ただ、石井館長はやらせる気満々なんですよ。

**コールマン** ぜひやってくれ、嬉しいね。

**ゲーリー** 楽しみだぜ（笑）。

**コールマン** ただし、ジェレミーはグラウンドの練習をしたほうがいいだろう。倒されてケツをグラウンドにくっつけることになるからな!

――ただ、バンナはそういう練習をしないかもしれないですね。「バーリ・トゥードってゲイみたいにくっついていやらしいことするんだよな。あんなののどこがスポーツなんだよ」って言ってますから（笑）。

**コールマン&ゲーリー** ホワット!?

**コールマン** （身を乗り出して）ホントにそんなことを言ったのか? 本当なのか! そこまで言うならやってやるぞ!!

**ゲーリー** バンナはバーリ・トゥードのレベルでいえばベスト1000にも入らないんだぜ（呆れて）。

――とはいえ、問題はやっぱりルールじゃないですか。で、8月19日に藤田和之選手がK―1選手と闘うようなんですが、K―1側は1ラウンドはK―1ルール、2ラウンド目はバーリ・トゥードルールにしようと言ってきてるんですよ。ただし、K―1選手はバーリ・トゥードは不利だから金的蹴りをOKにしてくれって言ってるんですね。

**コールマン&ゲーリー** ファック!

**コールマン** 原始人か、ヤツらは!

**ゲーリー** 日本人は狂ってる!

――日本人全員を敵に回しますか（笑）。で、K―1ルールの場合は猪木軍へのアドバンテージとして5秒間の寝技ありでどうかと。

**コールマン** 5秒! バカか! そんなんで何ができるんだ!

**ゲーリー** 5秒過ぎたら立たされるんだろ?

**コールマン** だから、バンナも分かってるじゃないか、まともにやったら勝てないっていうのが。自信があるなら5秒なんて言うか! 本気でやる気があるならレスリングやグラウンドの技術を磨けよ。じゃないと闘えないだろ!

――ルールに関しては暫定的だし、新聞用であるとは思うんですよ。ただ、K―1というジャンルをかけて挑んで来てるということで、その部分は本気なんですね。

**コールマン** 分かった。好都合さ。K―1っていうのはよく知られているからな。そんな彼らをブチのめせばバーリ・トゥードの認知度はもっとメジャーになっていくしな（笑）。

――お二人はK―1についてどんな感想を持ってますか。

**コールマン** K―1はベリーエキサイティングなスポーツだし、選手に対してリスペクトもしてるよ。だけど、彼らの攻撃はパンチとキックだけだろ。俺たちは全てが認められてる闘いをしてるんだ。サタケに聞いてみろよ。全然違う競技だっていうのが分かるはずさ。

**ゲーリー** 俺の場合はK―1に出てムサシと闘っているが、あのルールで闘うのはやっぱり不利だぜ。

――とはいえ、金的ありのルールだったら、あの試合は勝ってるでしょ（笑）。

▼「フランス人は口ばっかりだ」と語るコールマン＆ゲーリー。バンナのふてぶてしい態度が気に入らないのだ

**ゲーリー** そうだな。エキサイティングな闘いをしてやるぜ。ムサシはキンタマを俺に蹴られてまた逃げることになるぜ（笑）。

**コールマン** ん？ ムサシマル？ ムサシマルと闘ってるのか？

——違います、ムサシです（笑）。

**ゲーリー** K—1ファイターさ（笑）。

**コールマン** （腕時計を見てながら）もうこういうくだらない質問は終わりだ。見てみろ、スモウが始まってる時間だろ、俺にムサシマルを見せろォ。

——は？ 大相撲ファンなんですか。

**コールマン** ムサシマルはグレートさ（笑）。

**ゲーリー** ククク、ムサシもグレートだぜ（笑）。だけど、そのテクニックをバーリ・トゥードで発揮するのは難しいだろう。例えば、彼らは海の中ではシャークのように素晴らしいファイターたちさ。だけど、砂漠にいるシャークに何ができる？ 俺たちのように毒を持ち、巨大なスネークに絞め上げられて終わりだろ。バンナだって同じだ。

**コールマン** そのとおり。違う場所で闘うことがどんなに危険かがヤツらはまったく分かっていないよな（笑）。

**ゲーリー** だから、キンタマルールだって、ちょっと痛いけどいいんじゃないか、やってやるぜ（笑）。

**コールマン** それは俺は嫌だ！ 俺たちはバーリ・トゥードをスポーツにするためにこれまでやってきたんだ。だが、そのルールはそれを元に戻してしまうことになる！

——さっきから聞いてるとコールマンさんはK—1側のやり方にかなり我慢できない感じですね。

**コールマン** いや、違う。俺が腹を立ててるのはこんなくだらない質問をされて時間をムダにされてることなんだ。ジェロムだか、ジェレミーだか知らないが、やれば必ず勝てる相手のことなんか考えてる時間がもったいないんだ。俺はな、ムサシマルの試合が見たいんだ！ でももう今日は夜のダイジェスト版を見るしかない！

——大相撲ダイジェスト！ そんなところまでチェックしているんですか（笑）。で、お二人ともいつ何時やっても勝つ自信があるわけですね。

**コールマン** 俺だけじゃなくて猪木軍の選手なら全員、イージーファイトで勝つだろうさ。ガハハハッ！

——相手がタックルに合わせてキックを狙おうとしてきても問題ない？

**コールマン** （即座に）ノー！ ムリだろ。俺のタックルはスゲエ速いんだ。ジェレミー・レ・バンナがヒザを合わせることなんかできない。決まってるだろ！

——やってみたい選手はいますか。

**コールマン** バカなことを聞くな、ジェロムしかいないだろ！ ほかの選手っていうならアーネスト・ホーストだな。彼はK—1チャンピオンだし、グレートな選手だからな。

**ゲーリー** 俺は誰でもいい。誰とやってもイージーファイトだからな。

——で、藤田さんが出場する8月19日のK—1にはセコンドにつくなり、見に行くなりしたいと思いませんか。

**コールマン** 時間があれば行きたいね。

**ゲーリー** 俺もだな。

**コールマン** ミスター・イノキが行けというなら、K—1だろうとニュージャパンだろうとどこにでも行くさ（笑）。

——分かりました。ところで、話は変わりますが、猪木さんが「俺自身、ゲーリーのファンでね」って何度も言ってるんですけど知ってます？

**ゲーリー** それは本当か、光栄だぜ（笑）。

**コールマン** （強ばった表情で）俺のことはなんか言ってなかったのか？

——いやぁ、べつに……（笑）。

**コールマン** 分かった！ イノキベルトはもう返す！

——ワハハハッ！ 猪木軍崩壊の危機がいきなり（笑）。ともかく12月の猪木祭りで対抗戦が行われるという話もあります、お二人には非常に期待してます。

**ゲーリー** 俺はミスターイノキに呼ばれたら、どこへでも行くぜ（笑）。

**コールマン** 俺もいつでも準備はできてる。

——期待してます。 ■

## ムサシはキンタマを俺に蹴られてまた逃げることになるぜ（笑）
（グッドリッジ）

INTERVIEW

# 「〝極め〟のパターンは50〜100種類ある。ボクの試合に膠着の心配は必要ないのさ」

## KOK王者、ついにPRIDE参戦！ いきなりコールマンと激突!!

# アントニオ・ホドリゴ・〝ミノタウロ〟・ノゲイラ

**今年のリングス・KOKトーナメントを圧倒的な強さで制した“ミノタウロ”・ノゲイラが、ついに『プライド』参戦、いきなりコールマンと対戦することになった。常に一本勝ちを狙うアグレッシブなファイトは『プライド』でも大旋風を巻き起こすこと確実！ トップチームの仲間たちと激しいトレーニングに励んでいるノゲイラに、その意気込みを聞いてみた。**

——KOK王者のノゲイラ選手が『プライド』参戦ということでたいへんな話題になってるんですが、どういった理由で『プライド』参戦を決めたんですか？

**ノゲイラ** 前から『プライド』のリングに上がるのがボクの目標だったんだよ。やっぱり『プライド』は世界でも最も強くて、ビッグネームの選手が集まる大会だからね。これはみんなそうだと思うんだけど、ファイターとしては、トップレベルの選手たちの仲間入りをして、そこで闘い、勝っていくのが夢なんだよ。

——ノゲイラ選手は、いつ頃柔術を始めたんですか？

**ノゲイラ** 柔術を始めたのは14歳。それまでは4歳の頃から柔道をやってた。

——じゃあ、もう格闘技歴は20年にもなるんですね。

**ノゲイラ** 一時期、バイーアっていう田舎町に引っ越してたことがあって、その時は格闘技からは離れてたんだ。でもそれ以外はずっと、格闘技が生活の中心だよ（笑）。それと、柔道と同時にボクシングもやってたしね。ルイス・カーロス・ドーディアっていう有名なボクシングのトレーナーがいてね。その人に教わるのが少年時代の夢だったなぁ。

——結局、そのトレーナーには会うことはできたんですか？

**ノゲイラ** うん。20歳の時に出会うこと

ができてね。嬉しかったな、あの時は。

——ブラジルというと、ワイルドな土地柄っていうイメージもあるんですけど（笑）、ノゲイラ選手が格闘技を始めたのは、それも関係あるんですか？「タフじゃないと生きていけない」みたいな。

**ノゲイラ** そんなことはなかったよ。柔術を始めたきっかけは、バーリ・トゥードの試合を見たからなんだ。初めて見た時に「これをやってみたい！」って思ったんだよ。カラダが大きかったから、周りからも「VTをやったら強くなる」って言われてたしね。

——実際、強くなりましたよね（笑）。

**ノゲイラ** それと、友だちでも柔術を習ってるヤツが多かったんだよ。

——トップチームに入ったのは、どんなきっかけだったんですか。

**ノゲイラ** リボーリオ先生に出会ったのがきっかけだね。

——リボーリオ先生って、ヒカルド・リボーリオ選手ですか？

**ノゲイラ** そうだよ。

——「先生」って呼んでるんですね（笑）。

**ノゲイラ** 何かおかしいかい？

——いやいや、なんかカワイイなと思って（笑）。じゃあリボーリオ選手にスカウトされたというか。

**ノゲイラ** そうだね。アメリカのフロリダで試合をしてた時に知り合って「一緒にやらないか？」って誘われたんだ。もう、すぐにブラジルに戻ったよ。トップチームっていえば最高の選手の集まりだからね。こんな光栄なことはないよ。

——普段はどんなメンバーと練習してるんですか？

**ノゲイラ** 一緒にやってるのは、リボーリオ先生にパウロ・フィリョ、カーロス・バヘット、ヒカルド・アローナ、アラン・ゴエス、それにビクトー・ベウフォートといったところかな。

——はぁ〜。凄すぎるメンツですよね。練習のスケジュールはどんな感じなんですか？

**ノゲイラ** まず午前中に柔術の練習、午後はムエタイを2時間くらいやってる。ボクのムエタイの先生はルイス・アウビスといって、ブラガのトレーナーでもあるんだ。それと、夜はウェイトトレーニングもやってるね。

▲総合ルールで唯一の負けとなる、ダン・ヘンダーソン戦。『プライド』でのリマッチはあるか!?

▲いつ何時でも一本勝ちを狙う姿勢は、師匠であるヒカルド・リボーリオの影響も大きいらしい

——かなり密度が濃そうですね。

**ノゲイラ** だいたい1日6時間くらいかな。でも前に比べたら減らしてるんだ。

——そうなんですか！ そういえば月に1度しか休みを取らないっていう話を聞いたことがありますよ。

**ノゲイラ** そうなんだ。でもトレーナーに怒られてさ。「いくらなんでもやりすぎだ！ 日曜くらいは休めよ」って（笑）。

——ハハハハ！

**ノゲイラ** だから最近は日曜は休んで、ビーチでのんびりするようにしてるんだけどね（笑）。

——トップチームといえば強豪選手ぞろいですけど、強さの秘訣はどんなところにあるんでしょうね？

**ノゲイラ** 知ってのとおり、トップチームの前身はカーウソン・アカデミーのチームだ。つまり30年にもわたるテクニックの蓄積があるんだよ。だから、VTでも勝てるのさ。しかもいろんなタイプの選手がいるから、どんどん新しいテクニックを吸収できるしね。それにチームワークも良くて、誰かが試合に出るとなったら、みんなでバックアップしてくれる。

——あなたをはじめ、トップチームの選手にはブラジルの有名なサッカーチーム『バスコ・ダ・ガマ』のスポンサードを受けている人も多いですよね。

**ノゲイラ** うん。バスコはサッカーだけじゃなく、種目や国籍にこだわらずにいろんな選手を支援してるんだ。中にはオリンピック選手もたくさんいるし、サーファーもいる。ボクにも、仲がいいサッカーの選手がいっぱいいるよ。

——へぇ〜。そうなんですか。

## ケアーがリストラ寸前だって？ リスクを背負わない選手は嫌われるのさ

**ノゲイラ** 日本での宣伝というか、普及にも力を入れててね。ボクも、日本での活躍が認められてスポンサーになってもらえたんだ。

——具体的にはどんな内容なんですか？ 勝つとボーナスがあったりとか？

**ノゲイラ** それはないけど、毎月、決まった額の給料をもらってるよ。もちろんウェアやサプリメントも支給されるし。おかげで格闘技に集中できるよ。日本にはハママツにバスコの施設があってね。日本で試合する時はそこでトレーニングができるようになってるんだ。ブラジルでも、専用の道場を作ってる最中さ。

——これまでのVTでの戦績は？

**ノゲイラ** 3戦して負けなしだね。あとは総合での試合はリングスでやってたけど、それはみんな知ってるだろ？

——もちろんです（笑）。

**ノゲイラ** 唯一、負けたのはダン・ヘンダーソンとの試合だね。

——去年のKOKトーナメントの準決勝ですね。微妙な判定で、かなり物議を醸しましたけど。

**ノゲイラ** 判定はボクの負けになったけど、それは仕方ない。でも内容的には、これまででベストのものだったと思ってるからね。そこは誇りにしてるんだよ。

——VT、KOK、柔術、サブミッション・レスリングと、様々なルールがありますけど、自分ではどのルールが一番闘いやすいですか？

**ノゲイラ** 強いて言えばVTだけど、好きとか嫌いとかはないね。そのルールに合わせて闘うだけだよ。

——ノゲイラ選手は〝ミノタウロ〟って

7・20新日本プロレス札幌ドーム大会で、

# 猪木軍団VSK―1!?
# ボクも猪木軍団に混ぜてほしいな（笑）

PRIDE.15

最終情報!

いうアダ名で有名ですけど、何か理由はあるんですか？　"ミノタウロ"って、ギリシャ神話に出てくる怪物ですよね？

**ノゲイラ**　一緒に練習してた友だちがつけたんだけどね。カラダが大きくて強いっていうのと、あとは……顔が怖いからって（笑）。

――なるほど（笑）。KOKから『プライド』に移って、あなたの闘い方はどう変わりそうですか？

**ノゲイラ**　『プライド』のルールはデンジャラスだよね。特に4ポイントの打撃は、選手にとっては厳しいルールだと思う。慎重にやらなきゃいけないと思うよ。

――ノゲイラ選手でも、慎重になってしまいますか。

**ノゲイラ**　まあね。でもそれは、雑な闘いはできないということであって、逆に言えばいろんな攻撃が出せるから楽しみでもある。

――ノゲイラ選手の試合は、常に一本勝ちを狙うアグレッシブなスタイルですよね。最近は判定勝ち狙いの選手も多いですけど。

**ノゲイラ**　まあ、性格だよね。あんまりノンビリしてるのが好きじゃないんだよ（笑）。それに、アグレッシブな闘いはリスクもあるけど、その分面白いじゃないか。そうじゃなきゃお客さんにも認めてもらえないしね。よくポイントを稼いで勝とうとする選手がいるよね。たしかにそれで勝ちは拾えるだろうけど、そんなのプロとしては失格だよ。

――特に『プライド』は結果とともに内容も重要視されますからね。実は、あのケアー選手もそれでリストラ寸前になってしまったんですよ。

**ノゲイラ**　それは知らなかったな。でも分かる気がするよ。日本では特にそうだけど、リスクを背負わない闘いをする選手は嫌われるのさ。

――ノゲイラ選手に関しては、その心配はなさそうですね。

**ノゲイラ**　今のボクは"極め"のパターンを50～100くらい持ってるからね。『プライド』では、リングスでは出せなかったテクニックもどんどん見せていけるし、膠着の心配はないよ。

――今回、初参戦でいきなりプライドGP王者のコールマン選手と対戦しますが、どんな印象がありますか？

**ノゲイラ**　強い選手だね。キャリアが豊富にあって、しかもアグレッシブに闘うし。テクニックに関しても素晴らしい。レスリングのバックグラウンドはもちろんだけど、ボクシングもうまいね。

――どう攻略するつもりですか？

**ノゲイラ**　今、じっくり研究してるところだよ。彼のテクニックを封じることは、充分に可能だと思う。

――ところで、いま日本では、猪木軍団とK―1の対抗戦の話題でもちきりなんですよ。

**ノゲイラ**　凄いプランじゃないか！　ミスター・イノキのチームということは、ほとんどが『プライド』のファイターなわけだろ？　ボクも混ぜてもらいたいくらいだよ（笑）。

――ぜひ猪木軍団に入ってくださいよ（笑）。でもですね、コールマン選手もK―1との闘いにかなり意欲的で、K―1の看板選手のジェロム・レ・バンナに敵がい心を燃やしてるんです。

**ノゲイラ**　面白いね。ファンも楽しみにしてるんじゃないか？

――でも、その前に闘うノゲイラ選手としては、そんな先のことを気にされちゃうと面白くないんじゃないですか？

**ノゲイラ**　まあでも、コールマンがK―1の選手よりボクと先に闘っておくのはいいことだよ。

――は？　どういうことですか。

**ノゲイラ**　ボクは、コールマンがこれまで食らったこともないような攻撃を仕掛けていくつもりだからね。その経験が、後になってK―1との試合でも役に立つよ、きっと（笑）。

――コールマン戦には自信あり、と。

**ノゲイラ**　そういうことだね。■

**PROFILE**

**ANTONIO RODORIGO NOGUEIRA**

1976年6月2日、ブラジル（リオ・デ・ジャネイロ）出身。191センチ、105キロ。ブラジリアン・トップチーム所属。柔術ではリオ・デ・ジャネイロ州選手権優勝7回、ノース・イースタン選手権優勝6回ほか、数々の大会で優勝を果たしている。日本ではリングスを主戦場として活躍、今年の『KOKトーナメント』ではぶっちぎりの強さで優勝した。7・29『プライド15』で『プライド』初参戦。

# 7・20新日本プロレス札幌ドーム大会で、コールマン、左ヒザを負傷！

## PRIDE.15は欠場へ……

### ショック!!

7月20日（金・祝）、新日本プロレスの初の札幌ドーム大会『DOME QUAKE』が開催された。この大会には、マーク・コールマンとゲーリー・グッドリッジの2人が、『プライド』から参戦したことで話題を呼び、2万8000人の観客を動員。新日本プロレスの復活の兆しを見せた。

しかし、ここで一つ事件が起こった。永田裕志と対戦した、コールマンが左ヒザを負傷、7・29『プライド15』を欠場することになってしまったのだ。もともと、コールマンは練習中に左のヒザを負傷していたのだが、それをおして無理に出場。それを今回の永田戦で悪化させてしまったことで、最悪の事態が訪れたのである。

試合は、永田が昨年暮れの『猪木ボンバイエ』の借りを返さんとばかりに、コールマンの左ヒザを集中的に攻撃。ローキックやヒザ十字固め、ヒールホールドでコールマンを徹底的に追い込んだ。しかし、コールマンは高速タックルで永田を持ち上げて、リングに叩きつけると、すかさず首と腕をロックし、ケサ固めでなんとか逆転の勝利。『プライド』王者のメンツを保った。

試合後、コールマンはセコンドに付いていた、グッドリッジの肩を借りて引き上げなければならないほど、ヒザの状態を悪化させてしまい、『プライド15』は完全なドクターストップ。リングスの第2回KOK王者であるアントニオ・ノゲイラとの一戦が流れてしまった。『プライド』王者のコールマンとKOK王者のノゲイラのチャンピオン対決は、メイン級のカードと考えられていただけに非常に残念。欠場するコールマンに代わって、ノゲイラと対戦することになったのは、この日中西学をKOで破ったグッドリッジに急遽決定した。『プライド14』では、第2回KOK準優勝のヴァレンタイン・オーフレイムに快勝しているだけに、このカードも楽しみな一戦であることは間違いない。成長著しいグッドリッジが『プライド』の番人として、外敵ノゲイラを止めることができるか。注目しよう！■

### グッドリッジvsノゲイラ緊急決定！

ゲーリー・グッドリッジ
〈トリニダード・ドバゴ/フリー〉

VS

アントニオ・ノゲイラ
〈ブラジル/トップチーム〉

### 新日本プロレス札幌ドーム大会ダイジェスト！

▲藤田和之は、ドン・フライとIWGP戦を行いフロントネックロックでV2！

▲ベルト姿もさまになってきた藤田いざ、K－1へ出撃！

▲コールマンは、ケガを悪化させたものの、永田をケサ固めで破る。試合後は、IWGP王座を狙うと宣言

▲新日本プロレス初参戦となるグッドリッジは、中西と対戦。タックルに合わせてパンチをぶち込み、見事KO勝ち！

▲リングスを離脱し、フリーとしての第1戦となった成瀬昌由は、いきなり田中稔からIWGPジュニアを強奪！

▲この日、札幌ドームに集まった2万8千人のファンの前で、猪木さんはいつもの「ダァーッ！」

7・29 最終情報！『PRIDE.15』

# 桜庭和志と対戦！ クイントン・〝ランペイジ〟・ジャクソン 緊急インタビュー

# ホームレス格闘家が桜庭を大胆挑発！「オマエにリングで死ぬ覚悟はあるか!?」

**『プライド15』で桜庭和志と対戦することが決定した謎の格闘家、クイントン・〝ランペイジ〟・ジャクソン。〝ランペイジ＝暴れ回る〟というニックネーム、ホームレス生活、得意技はボディスラム、となにやら物騒かつひとクセもふたクセもありそうな情報が入っているが……。そして今回、そのジャクソンとの接触に成功！　大胆な挑発を繰り返すホームレス野郎の〝ランペイジ〟っぷりをとくと読めっ！**

——『プライド』初参戦でいきなり桜庭選手との対戦になったわけですが。

**ジャクソン**　オレは日本でファイトできることを凄く誇りに思ってる。『プライド』で試合をするのは夢だったし、オレのキャリアにとって大きなステップになるだろう。個人的には前からサクラバの大ファンでもあるしな。でも実際に闘うとなったら話は別だ。オレが行こうとしてるファイティング・ロード、その途中にいる一選手ってだけのことだ。ヤツはオレみたいなファイターとは闘ったことがないだろう。オレとの試合は、二度と忘れられない経験になるんじゃないか？

——急なマッチメイクなんでビックリしてるんですが。

**ジャクソン**　オレ自身、つい最近知ったことなんだけどな（笑）。でもなんの問題もない。今のオレはコンディションもスキルも、自分で驚くくらい上がってるからな。

——8月にケン・シャムロックと闘う予定だった、と聞いたんですが？

**ジャクソン**　ああ。それは結局流れちまったんだけどな。でも、そのためにハードな練習を積んできてたから、おかげで調子は最高になってるってわけだ。

——なるほど。KOTCの元王者であるクリス・ブレナンと練習するようになったそうですが、どのあたりが変化したと思いますか？

**ジャクソン**　以前はMMAのファイターっていうより、柔術のプレイヤーって感じだった。でもブレナンはオクタゴンでの経験を豊富に持ってる。それをオレにも伝授してくれた。

——ホームレスだっていう噂が日本に伝わってるんですが、本当なんですか？

**ジャクソン**　ガハハハハ！　そうだな。バンに住んでたんだから、まさにホームレスだった。でも、つい最近になって引っ越したんだよ。ブレナンと同じように、道場に住み込むことにしたんだ。ファイターとして生活していくには、どうしたってそのほうがいいからな。バンでの生活もそうだけど、道場でザコ寝ってのもまたシンドイぜ（笑）。だから、マジでスポンサーが欲しいんだよ。そしたらもっといい環境で練習に打ち込めるからな。

——あなたと闘う桜庭選手は、世界最高の選手の一人と言われています。ナーバスになったりはしませんか？

**ジャクソン**　まったくない。ゼロだ。サクラバは完成された、経験豊富なファイターだが、ただ さっきも言ったように、オレみたいなファイターとは闘ったことがないはずだ。オレには失うものなんてない。ああ、オレはたしかにビンボーなファイターだよ。でもな、だからこそ、有名になるためだったらリングで死んだって本望なんだ。サクラバにそこまでの覚悟はあるかな？（ニヤリ）。

——桜庭戦でのファイトプランはどんな感じになるんでしょうか？

**ジャクソン**　オレとサクラバの闘い方は似てると思うんだ。ヤツは見せ場を作って楽しませるのが好きなんだよな。それでいて、結果はキッチリ出す。オレもそうさ。それにな、対戦相手に大恥かかせるってのも、オレは大好きなんだ。

——試合でボディスラムをやったこともあるそうですね。

**ジャクソン**　今回もボディスラムのチャンスがあったら、必ずブン投げてやる。ファンを楽しませたいんだよ、オレは。もちろん、この試合がちょっとのミスもできないシビアなものだって分かってはいる。それでもオレは、これまでサクラバと闘ってきた選手の誰よりも、ヤツとエキサイティングな試合ができると思ってる。いいか、オレは誰にも負けやしねえんだ！　覚えとけよ。オレと闘うってことは、戦争するのと同じなんだよ！

——日本では初めての試合ですが、日本のファンにメッセージをお願いします。

**ジャクソン**　ああ、日本のファンは凄くファイターをリスペクトしてくれる人たちらしいな。それは素晴らしいことだ。それにオレはそんな日本が大好きだよ。ジャパニーズ・ガールも大好きだ。やっぱ結婚するなら日本の娘だろ！（笑）。

——……。

**ジャクソン**　オーディエンスの女の子たちは、どんどん声をかけてきてくれよ。サクラバのファンだって歓迎するぜ。試合が終わったら、オレの胸で泣いてくれればいい。キミたちのヒーローをブッ倒した、その男の胸でな。ダ～ッハッハッハ！　待ってろよ、サクラバ。もうすぐオマエをブチのめしに行くからな！■

**オレと闘うってことは、戦争するのと同じなんだよ！**

最終情報！

QUINTON〝RAMPAGE〟JACKSON

アメリカ・テネシー出身。高校、大学でレスリングに打ち込み、その後、カリフォルニアで柔術も学ぶ。KOTCを中心に活躍し、戦績は13勝1敗。常に観客を沸かせるファイトをすることで知られ、プロレスの技も多用するとか

アルゼ K-1 WORLD GP 2001 in 名古屋
7.20★名古屋レインボーホール

# K−1名古屋・大波乱！

# 今年の新星は、やっぱりイグナショフだった！

## 本命M・ベルナルド、金的攻撃で決勝戦をリタイア

▶本命のベルナルドは、準決勝で反則金的攻撃を受けて、まさかの決勝戦リタイア。東京ドーム行きのキップを逃した

大波乱となったK―1名古屋開幕戦を制したのは、「東欧のピーター・アーツ」ことアレクセイ・イグナショフだった。昨年のアビディに続く超新星だ

撮影◎真崎貴夫

# 準決勝で「無冠の帝王」に悪夢再び！
# 今年もやっぱりダメなのか？
# 神は〝優勝〟の2文字を与えず

▲"K－1四天王"と呼ばれ、創生期から活躍しているベルナルドだが、まだ一度もK－1王者になっていない。今年こそはと思っていたが……

▲第3R、ヴァン・ダムのローキックがベルナルドの股間に当たり注意1。ベルはこれで大きなダメージを負った

K―1ワールドGP開幕戦の第3弾、名古屋大会の本命はなんと言っても「無冠の帝王」マイク・ベルナルドだった。

ワンマッチでは、ピーター・アーツもアンディ・フグも、ジェロム・レ・バンナもブッ倒しているベルナルド。しかし、K―1の中でも抜群の知名度を誇るこの男も、まだK―1の頂点には一度も就いていない。

「今年こそは……」それが今年のベルナルドの思いだった。特にボクシングの世界王者になってからは絶好調。無効試合になったとはいえ、あのバンナさえもKOし、今やマイク・タイソンの首まで狙うほどになっている。

しかし、面白いもので格闘技には相性がある。そのベルナルドにとって一番苦手なのが〝チャクリキの不沈艦〟ロイド・ヴァン・ダムのようなタイプなのだ。

ヴァン・ダムはとにかく、驚異的に打たれ強い肉体を持っている。特に首から下はまるで効きそうにない。しかも、顔面は両腕でガッチリとガード。そのまま前へ前へと出て、鋼鉄のローキックを繰り出すタイプだ。

ボクサータイプのベルナルドにとってこういうタイプは最も厄介な相手。とにかく、いくらパンチを打っても、ヴァン・ダムのガードはこじ開けられない。正面を向いて前へ前へ出てくるから、左右の攻撃は当たらない。正面から直線的にガードの隙間を打とうとしても、今度は拳より硬い頭でブロックしてくる。向こうからは決して先に攻撃して来ない。ベルナルドにとっては、やりにくいことこ

アルゼ K-1 WORLD GP 2001 in名古屋
7.20★名古屋レインボーホール

# ベルナルド大苦戦！「K-1の破壊王」はやっぱり強かった！

▲ベルナルドにとって、一番厄介なのは、準決勝のヴァン・ダム戦だと思っていたが、案の定、ローキックを蹴られまくった

## 負けてはいない。されど……

▶ローキックを蹴られまくり、さらに金的まで蹴られて薄氷を踏む思いで勝利を掴んだベルナルド。このダメージは大きい

## こじ開けられない鉄壁ガード

▲ブロックをしながら前へ前へと出て、ローとミドルを連打していくヴァン・ダム。ダメージは少しずつ貯金されていく

▲打たれ強い上に、ガードが固い。さすがのベルナルドのパンチも、なかなかこじ開けられない

▶珍しいベルナルドのヒザ蹴り。これもヴァン・ダムのプレッシャーを止めるために出た

▲顔面にヒットさせられないベルナルドは、ヴァン・ダムのブ厚いボディを必死で叩く

## もう一方の準決勝は、イグナショフがヒザでKO！

▲もう一方の準決勝はイグナショフがヒザ蹴りの連打でKO勝ち。遂に決勝進出だ

▲3日前に下痢をしていたイグナショフも決して体調は良くなかった。しかし、この準決勝でようやく本領発揮しはじめた

★第7試合（K-1ワールドGP2001in名古屋準決勝・3分3R、K-1ルール）
○アレクセイ・イグナショフ（1R1分46秒、KO勝ち）アンドリュー・トムソン●
〈ベラルーシ/チヌックジム〉 〈南アフリカ/スティーブズジム〉
※左ヒザ蹴り。トムソンは1Rに左ヒザ蹴りでダウン1あり

★第6試合（K-1ワールドGP2001in名古屋準決勝・3分3R、K-1ルール）
○マイク・ベルナルド（延長判定2-0）ロイド・ヴァン・ダム●
〈南アフリカ/スティーブズジム〉 〈オランダ/ドージョー・チャクリキ〉
※延長ラウンドで、ヴァン・ダムにローブローによる注意1あり

の上ない相手なのだ。

なかなかクリーンヒットしないベルナルドのパンチ。おまけに攻撃するたびに、強烈なローキックが返ってくる。ベルナルドは必死にローやヒザで先手を取ろうとしたり、軽くジャブを打ってあえてヴァン・ダムにパンチを出させようとするのだが、なかなか突破口が見い出せない。時間が長引けば長引くほど、ローのダメージが蓄積されていくのは当然。準決勝で再び、この無冠の帝王に悪夢が見えはじめた。

しかも、運の悪いことに延長1R、ヴァン・ダムのヒザ蹴りが下腹部にヒット。金的を押さえながら苦悶の表情をするベルナルドは、明らかに大きなダメージを負ってしまった。

この反則が響いたのか、延長1回でベルナルドは辛くも判定勝ち。どうにか決勝に勝ち進むことができた。ヴァン・ダムにとっては不満の残るほどの僅差だった。

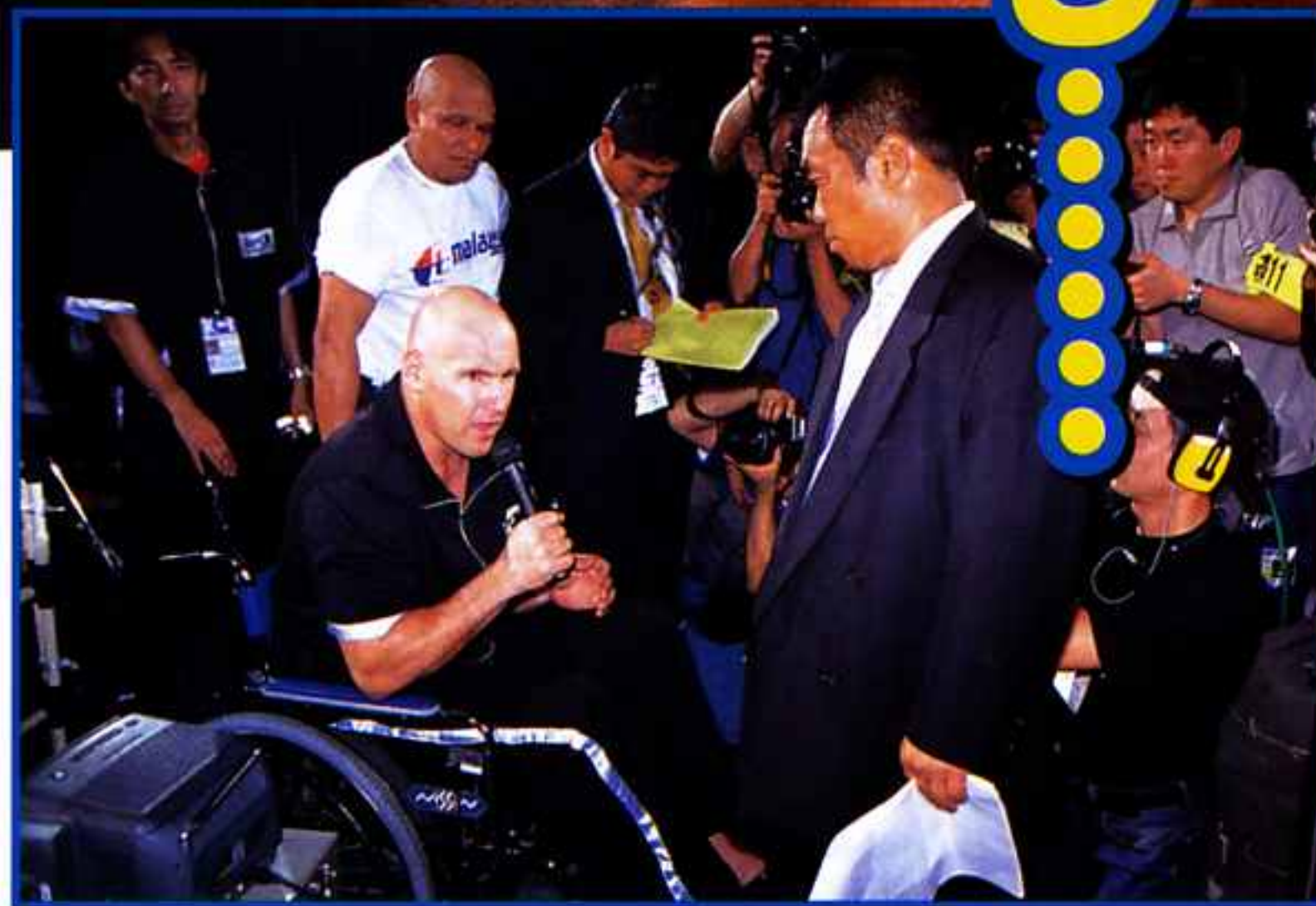
だが、何が起こるか分からないのがK—1。この一戦はこれで終わらなかった。準決勝が終わった時点で休憩が入ったのだが、そこでベルナルドが「蹴られた急所が痛くて決勝には出られない」と言いはじめたのだ。

控室で見たベルナルドは、落ちたタオルが拾えないほど痛そうだった。ドクターによると、特に大きなハレはなかったが、きっとヴァン・ダムにローを蹴られ続けたために足にも痛みを感じ、モチベーションも下がってしまったように見えた。この時点で、「無冠の帝王」の〝優勝〟の夢はモロくも崩れ去ってしまったのだ。

# ベスト8選手のいない決勝戦！負けたヴァン・ダムが繰り上がり当選！しかし……

コーラ2リットル
一気飲みしちまったし
焼きめしもチキンも
食っちまったよぉ

ベルナルド決勝欠場で、負けたヴァン・ダムが繰り上がり当選。
しかし、この時点でヴァン・ダムはたらふく食事をしていた

◀ベルナルドが負傷したため、石井館長はヴァン・ダム出場をトム・ハーリック会長に交渉。しかし、会長は準決勝の判定に不満爆発

◀車イスに乗って決勝前に姿を現わしたベルナルド。会場のファンに「ゴメンナサイ！」と謝る

そうなると、ルールにより準決勝の敗者ヴァン・ダムが決勝に進出できる権利がある。さっそく石井館長は、ヴァン・ダムを説得に控室へ。決勝戦はテレビの生放送があったために時間もなかった。

ところが、ヴァン・ダム陣営はそれどころじゃなかった。チャクリキのトム・ハーリック会長は、準決勝の判定に不満タラタラ。「まず、その問題をクリアにしなければ決勝戦に出ない」と言い張るのである。

しかも、控室に入ってみると、もう試合が終わったとすっかり安心しきったヴァン・ダムは、シャワーを浴びて着替え、コーラ2リットルを一気飲み。さらに焼きめしとチキンまで食べてしまい、お腹いっぱいになっていたのだ。

「オラァ、もうお腹いっぱいで、できねぇーだよ」とゲップを吐くヴァン・ダム。思えばヴァン・ダムは今大会に賭けるために、ハーリック会長から大好きなピザを食べることを禁じられていた。たしかに体はすっかりシェイプアップされ、動きはすこぶる良かった。だが、根が食いしん坊のヴァン・ダム。試合が終わってしまえば何よりも先にメシだったのだ。

そんなヴァン・ダムに石井館長が一言。「チャクリキに痛いという文字はないと違うの?」。

この一言で、タメ息をつきながら重い腰を上げるヴァン・ダム。なんかこの男にも妙な味がある。

一方のヤマ型から上がってきたのは、シリル・アビディではなく、「東欧のピーター・アーツ」アレクセイ・イグナショフだった。昨年の世界予選を見た時から、私が強

アルゼ
K-1 WORLD GP 2001 in 名古屋
7.20★名古屋レインボーホール

## イグナショフのコメント

「特に大きな感情の変化はありません。自分にも自信を持っていたので、勝利を確信していました。ただ、自分の思ったとおりに試合を運ばせてくれなかった、というのが正直な感想です。（もし、決勝にベルナルドが出てきていたら？）ぜひ決勝で試合をしたいと思っていたので、本当に残念です」

## ヴァン・ダムのコメント

「ちょっと、複雑な気持ちでした。もう、終わりだと思っていたので、シャワーにも入って、コーラのペットボトルを一気飲みしたり、食事を大量にとってしまっていたんです。最初から決勝で闘うという気持ちでいれば、当然闘う準備ができるので、違う結果になっていたと思います」

## 「K―1 WORLD GP in 名古屋」トーナメント結果

- マイク・ベルナルド（南アフリカ）
- タケル（日本）
- ビヨン・ブレギー（スイス）
- ロイド・ヴァン・ダム（オランダ）
- シリル・アビディ（フランス）
- アンドリュー・トムソン（南アフリカ）
- ピーター・マイストロビッチ（スイス）
- アレクセイ・イグナショフ（ベラルーシ）

優勝：アレクセイ・イグナショフ

# だから、食い過ぎちまったんだって！

▲史上初のベスト8ファイターのいない決勝戦。ヴァン・ダムのローキックを封じるために、イグナショフが強烈な前蹴り

## クールで超実力派しかも素顔はまだ学生 東京ドームでは、〝サソリ男〟に注目せよ！

▲イグナショフはまだ学生で23歳。本当に驚くべき超新星が現われた

▶矢のような左ストレートもズバリ、ジャストミート。ヴァン・ダムの動きは明らかに悪かった

◀イグナショフ得意の首相撲からのヒザ蹴りの連打に遭う。く、くるしぃ～～～

▶食べ過ぎたためか、ローキックは出なかったが、ヴァン・ダムもパンチで必死に応戦。このヤロ～～。ポカッ！

★第9試合（K-1ワールドGP2001in名古屋決勝戦・3分3R、K-1ルール）
○アレクセイ・イグナショフ（延長判定3-0）ロイド・ヴァン・ダム●
〈ベラルーシ/チヌックジム〉 〈オランダ/ドージョー・チャクリキ〉

い強いと言い続けた次世代のK―1を担うホープが遂に本領を発揮しはじめたのだ。

しかし、イグナショフも決して体調のいいほうではなかった。3日前に下痢をしたため、スタミナは切れ気味。それでも1回戦、準決勝と得意のヒザ蹴りでKOしてきたから凄い。まだ23歳で、ベラルーシでは心理学を専攻する大学生。ニックネームは〝レッド・スコーピオン〟である。

若さと東欧のハングリーを兼ね備えたイグナショフに、遂に飛び級のチャンスが来た。さそり男は、満腹で動けないヴァン・ダムを前蹴りで突き放し、さらに接近戦では首相撲からのヒザを連打しながらダメージを与えていく。

ヴァン・ダムにしてみれば「さっき食った中身が出ちまうじゃないか」とゲッポゲッポさせながら必死で攻撃に耐える。あれほど準決勝までは出ていたローも、腰を回転させなければならないために蹴れたものじゃない。決勝戦に限ってはパンチ一辺倒だ。

当然、判定はイグナショフ。開幕戦シリーズでは、バンナ、王者アーネスト・ホーストに続き、遂に無名の新人が東京ドーム行きのキップを手にすることになった。

でも、待てよ。これで、レイ・セフォー、ミルコ・クロコップ、ベルナルド、アビディの4人が予選で脱落している。これに、ジャパンでは武蔵かニコラス・ペタス、ラスベガスでは、アーツかフランシスコ・フィリォのどちらかが敗れることになる。こりゃあ、10月の福岡・敗者復活戦は凄いことになりそうだ。（谷川）

# アビディ、1回戦1RKO負け！

## まるでシェイクしたコーラの蓋が開いたような男だっ

## 石井館長、アビディに特別ボーナスをあげてください

リング上でアビディのイライラは頂点に達した。まさにシェイクしたコーラの蓋が開く瞬間だった

★第4試合（K-1ワールドGP2001in名古屋1回戦・3分3R、K-1ルール）
○アンドリュー・トムソン（1R1分15秒、TKO勝ち）シリル・アビディ●
〈南アフリカ/スティーブズジム〉　〈フランス/〝チーム・ロメアス〟ボクシング・プラネット〉
※顔面へのパンチ連打で、レフェリーストップ。アビディは1Rに右フックでダウン1あり

マルセイユというフランスの港街に育ち、喧嘩三昧の日々を送って、未成年の頃には少年院にも入っていた仏版〝あしたのジョー〟シリル・アビディ。そのファイトスタイルは、日本人が最も好きなリスクを恐れないアグレッシブな喧嘩ファイトを身上としている。

そのアビディが昨年、ピーター・アーツを2度倒して一躍ベスト8ファイターの仲間入り。今大会も当然、ベルナルドの対抗馬として東京ドーム行きが期待された。

人気面でも今やK—1の中ではジェロム・レ・バンナと双璧。本人もそのことは十分自覚しているだけに、開幕戦に賭ける意気込みは並々ならぬものがあった。

大会前日の記者会見の頃は、いつものように大物ルーキーのような100万ドルの笑顔を浮かべていたアビディ。しかし、試合当日になると急にナーバスになり、イライラしはじめた。

アビディがイライラしはじめるといつものクセが出る。それは情緒不安定な子供がよく見せる、ツメを噛み続けるクセだ。アビディは精神的に不安定になるとツメを噛みはじめる。試合当日のアビディの両手のツメは、噛みすぎてほとんどなくなっていたのである。

バンデージを巻くまで、喧嘩の大一番を控えたアビディは、自分の両手のツメを噛み続けた。そのイライラは、まるで缶コーラを力いっぱいシェイクしているような雰囲気だった。

ゴングが鳴ると、アビディは缶コーラの蓋を開けるように前に出る。シェイクされているから、中身のコーラは四方八方へ噴き出す。

アルゼ K-1 WORLD GP 2001 in 名古屋
7.20★名古屋レインボーホール

## アビディのコメント

「最初の右フックは見えてたら喰らわなかったと思うので、見えてなかった。とにかくどんどん、次に続けていこうと思って攻撃を出していったが、その攻撃がかえって仇になって、相手の攻撃を喰らってしまうという、本当に新人のボクサーがやるミスを今日はやってしまった。（トーナメント1回戦で負けたことは？）たしかにガッカリと言えば、ガッカリだが、そのことばかり考えていてもしょうがないので、もっと上達するように練習を積むよ」

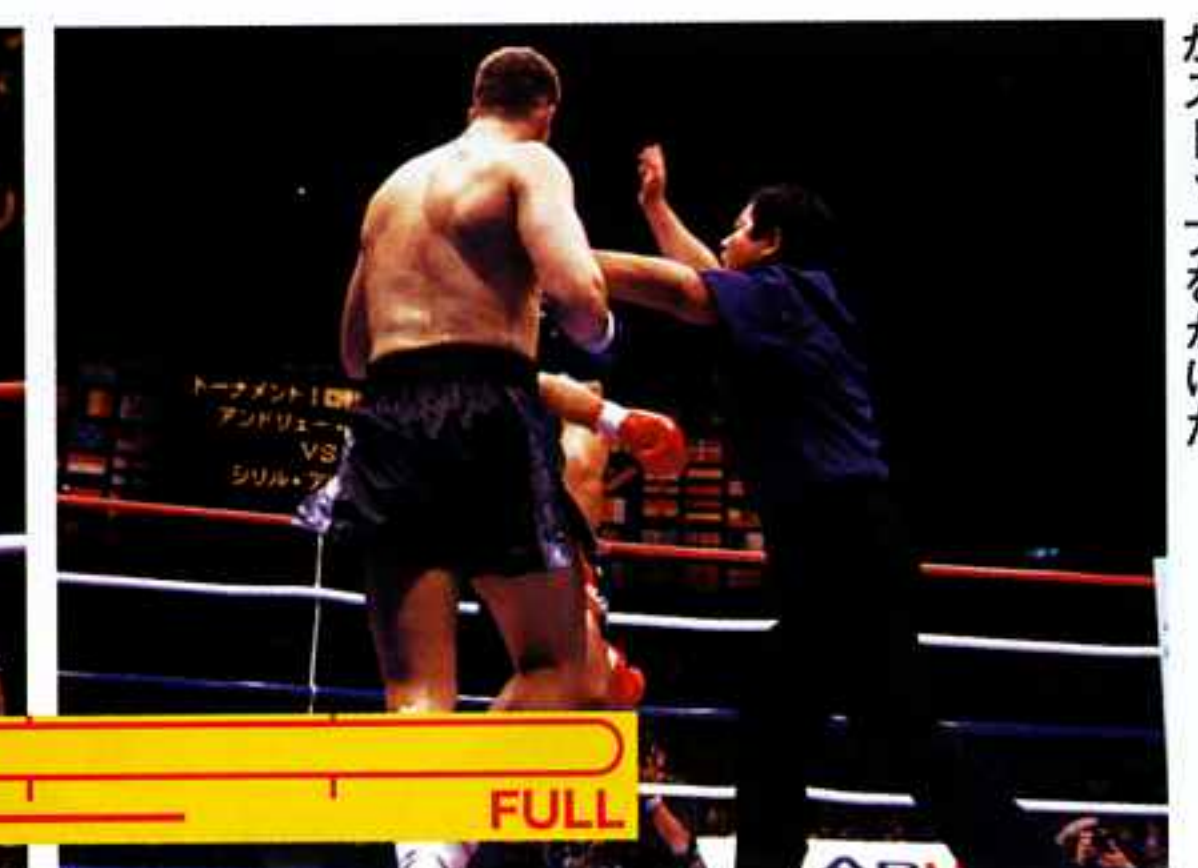
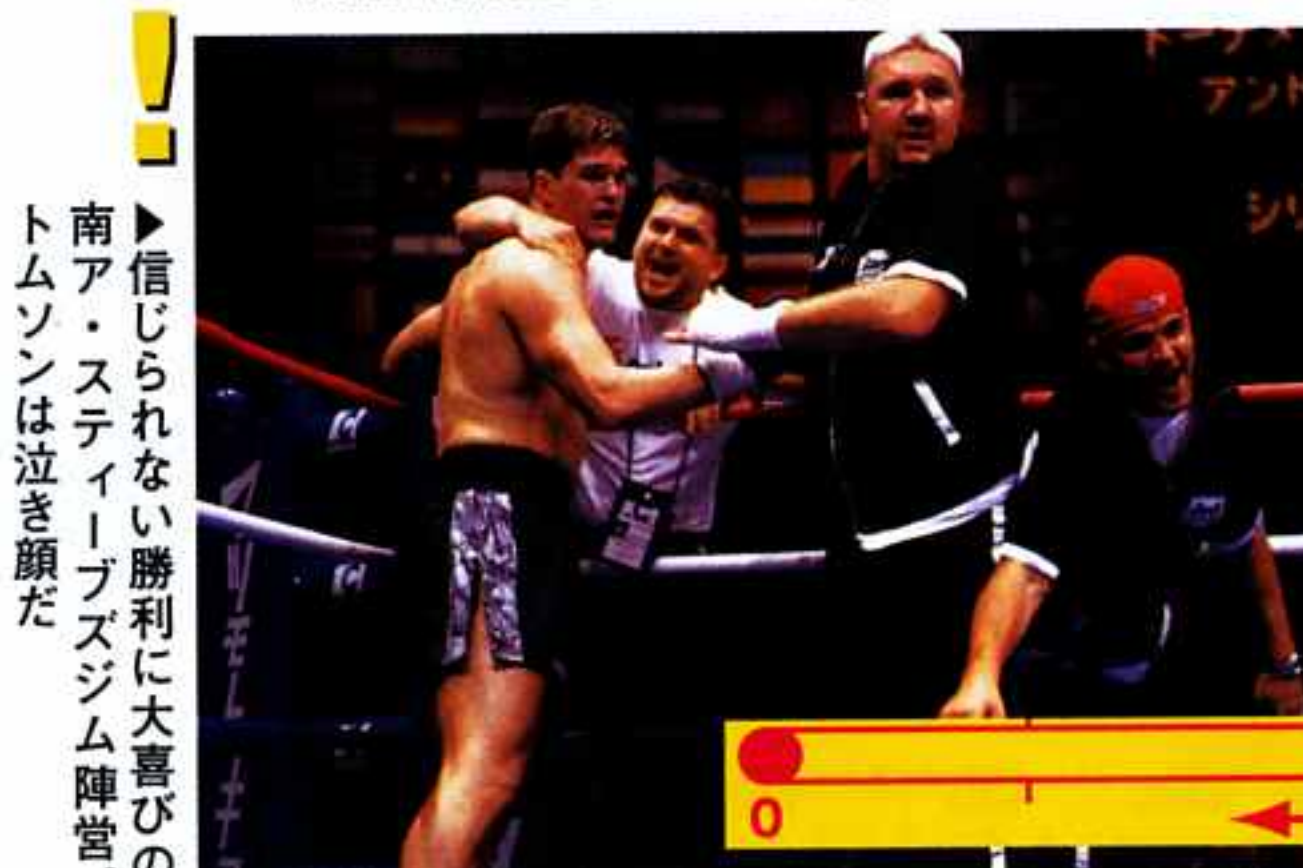
▲ゴングが鳴るや先手必勝で殴るわ殴るわのアビディ。しかも顔しか狙わない

▲これぞ少年院上がりの喧嘩作法。これだからアビディの闘いは人気が出る

# 殴る殴る殴る殴るのアビディ

# この気性の激しさが裏目に！

▲耐えに耐えたトムソンは、右フック一発をアビディにヒット。アビディの体が大きく揺れた

▲喜びを隠しきれないトムソンと「失敗しちまった」という表情のアビディ

▲ダウンしそうになりながらも本能で立ち続けるアビディ。しかし、レフェリーがストップをかけた

▶信じられない勝利に大喜びの南ア・スティーブズジム陣営。トムソンは泣き顔だ

## まぁ、しょうがない！明日があるさぁ～～

▶昨年はベスト8に入りながら、今年はまさかの予選1回戦敗退。まぁ、でも明日があるさ～

リング上でアビディのイライラは頂点に達した。まさにシェイクしたコーラの栓が開く瞬間だった

リミットがレッドゾーンを越え、一気に破裂するかのようにパンチを右・左と繰り出していくのだ。

これが喧嘩だ。アビディはもう自分の感情を抑えることができない。それまで、血のにじむ思いで練習してきたボクシング技術も、キックの技術も一切頭からブッ飛んでいる。

喧嘩は先手必勝。この本能のおもむくままの闘いが成功すれば、アーツ戦のような大物食いも可能。しかし、アビディと闘うには、そんな出鼻を挫き、耐え抜けばいい。

ボカッボカッボカッと殴り続けるアビディ。しかも、顔面しか狙わない。初戦のK―1アフリカ王者アンドリュー・トムソンは、これに耐え抜いて、次第にカウンターのタイミングを計っていった。

アビディの猛攻に合わせて、トムソンが大振りの右フックを繰り出す。トムソンもベルナルドとスパーリングを積んでいるだけに、パンチの技術はかなり進化している。そのため、大振りの右フックが、アビディのテンプルに見事にヒットしてしまったのだ。

これでアビディの体はグニャリと曲がってスタンディング・ダウンを取られた。倒れなかったのは、アビディの気の強さと本能だろう。だが、すぐに2度目のスタンディング・ダウンを取られ、アビディは開幕戦、なんと1回戦1Rで姿を消すことになった。

それでもなぜか記憶に残る濃密な75秒だった。これでいい。今のK―1にはこんな闘いが必要だ。石井館長、今日のアビディには、負けたとはいえボーナスをあげてください。

（谷川）

## バンナも武蔵も中迫も、そして闘ったベルナルドも大絶賛！

# タケル、敗れはしたが……〝ごぼう抜き〟!?

▲ベルナルドのパンチを恐れずに、得意のヒザ攻撃を狙っていくタケル。逞しい！

▲ゴングと同時に積極的に蹴っていたタケル。テレビで観戦していた中迫は「凄く興奮しました」と話していた

▲ベルナルドにしこたまパンチを食らったあとに、突然、アッカンベーとやったタケル。トップファイターにここまでやる根性は大したもんだ

当初、ベルナルドの相手は、内田ノボルだったが、内田は仙台大会でKO負けを喫したために、名古屋大会出場はドクターストップ。そこでタケルが急遽出場することになった。

タケル自身に正式なオファーがあったのは、大会1週間前のこと。実はタケルは仙台大会の試合で、もともと痛めていたところをさらに悪化させたため、オファーが来た頃は、「ボチボチ練習を始めるか」といった時期だった。

わずか1週間で仕上げてトップファイターに挑んだタケル。大会2日前の会見では「今は開き直ってます。最初に聞いた時はゲーッと思ったけど、今はチャンスだなと。お客さんが沸くような試合がしたいです」と腹をくくっていた。

だが、本当に開き直ったのが良かったのか、タケルは大方の予想に反し、あのベルナルドを相手に観客を存分に沸かせるファイトを見せたのだ。

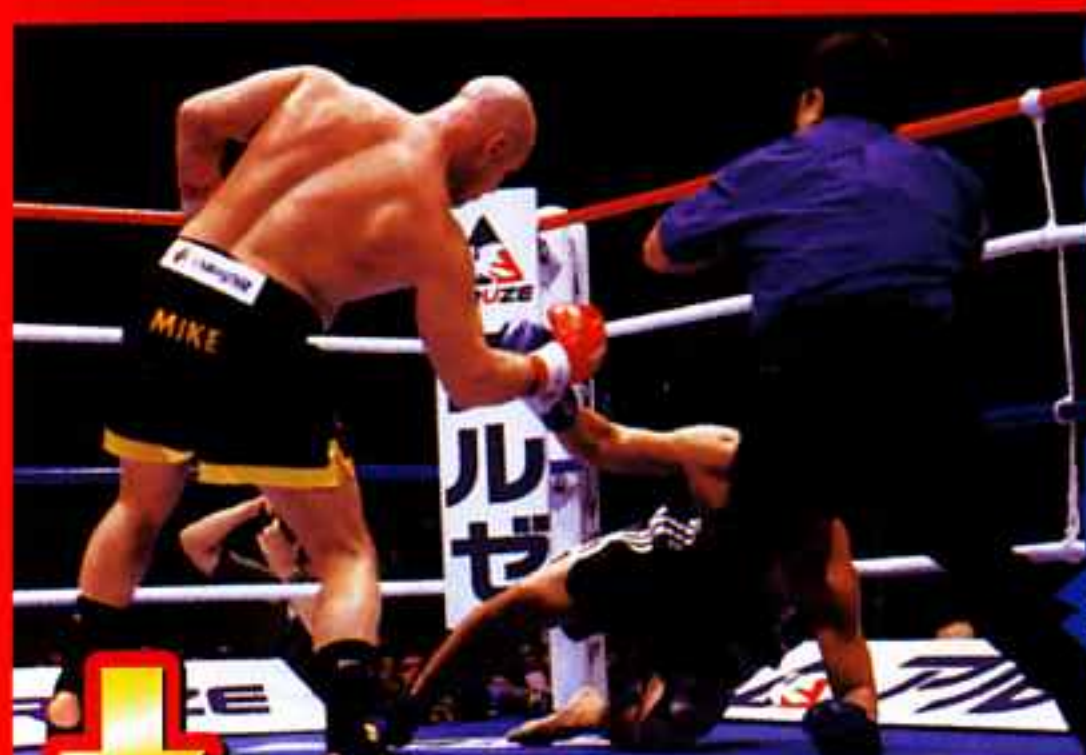
結果的にベルナルドの豪腕の前に撃沈したが、試合後のタケルには、予想してないほどの大賛辞の嵐（?）が吹き荒れた。

対戦したベルナルドは、決勝進出断念後のコメントで、唯一タケルのことを聞いた時だけ、ちょっと嬉しそうな表情を見せ「タケルは本当にいいファイターだ。ジャパンであれだけハートのあるヤツはいない。アイ・ライク！」と言ってニコリとした。

さらに、5年前に対戦し、「ジャパン勢の中で唯一認めているファイターがタケルだ」と公言するバンナも、来日していたトレーナーから話を聞き、「そうか、タケルは

# 倒されてもタケルの目は死んでなかった……

ベルナルドのパンチで1度目のダウンを喫したタケルだったが、冷静にカウントを聞き立ち上がった。場内はなんともいえない歓声に包まれた。いいぞ～、タケルぅ！

## ああ～、最後はタオル投入……されど、タケルよくやったっ！

▲2Rに入りベルナルドのパンチが随所で決まり、追い込まれていったタケル。最後はベルナルドの左ボディ→右フックが決まりダウンしたところで、セコンドからタオルが投入された。起き上がった時のタケルは朦朧とした表情をしていて心配されたが、大きなダメージにはならずに元気にコメントブースへ現れた

◀タケルのヒザに合わせ、ベルナルドのアッパーが襲いかかる。見ているこっちがヒヤヒヤするスリリングな展開が続いた

### タケルのコメント

「やっぱりホンマの意味でトップやなぁという印象は受けましたね。パンチは回転が速かったです。僕よりベルナルド選手の気持ちが強かったってことですかね。気持ちでは負けてないつもりだったんですけど……。復帰してからきちんとセコンドの声も聞こえるし、リニューアルした僕をこれからも見せていけると思います。首が痛いですけど、記憶はあるので大丈夫です」

★第2試合（K-1ワールドGP2001in名古屋1回戦・3分3R、K-1ルール）

**○マイク・ベルナルド（2R1分40秒、TKO勝ち）タケル●**

〈南アフリカ/スティーブジム〉 〈日本/正道会館〉

※セコンドのタオル投入。タケルは1Rにボディへの連打でダウン1あり

やっぱり凄い。オレは彼をリスペクトしてるから、二度と闘いたくないね」と話していたそうだ。

最近、もの凄い勢いでいろんな人に毒づいているバンナが、こんなこと言うなんて、信じられない。

そして、会場に姿を見せなかった中迫が「いい刺激を受けました。かっこよかったですもん。もう、シビレましたよ」と言えば、武蔵も「ベストバウトですよ。内輪の人間だからというわけじゃなくね。お客さんも喜んでたんじゃないですか。僕もより頑張ろうと思いました」と大絶賛なのである。

これって、凄いことでしょ？　今年のジャパンGPに出場したいと思って頑張ってたのに、あと一歩のところで出場できなかった男が、敗れはしたけど、気持ちだけで闘って、ジャパン勢の中でキラリと光る存在になったんだから。

通常なら、こういう時に〝とび級〟という表現を使うのだろうが、タケルの場合はどちらかと言うと、〝ごぼう抜き〟のほうが、しっくりくる。

さて、一夜にして〝ごぼう抜き〟を果たしたタケルは大絶賛の嵐も知らずに、ベルナルドのパンチで首を痛めて翌日には病院へ。そして、診察を受ける時にタケルは医者にこう言ったらしい。

「あの～、寝違えたみたいなんですけど……」（タケル）

んあ～、タケル、最高っ！

さらに、ベルナルドが誉めてたと伝えると、こうも言っていた。

「僕もベルナルドを誉めてたと伝えてください（ニコリ）」（タケル）。

天然ボケか？　天才か？　今後のタケルは要注目だ。（石黒）

アルゼ
K-1 WORLD GP 2001 in名古屋
7.20★名古屋レインボーホール

# 猪木軍団との抗争に、大抜擢された大巨人〝ジャイアント〟・ノルキヤ 掣圏道ファイターを一蹴！

▼この圧力を、猪木軍団は止めることができるのか？

▲見よ、この巨大な体から繰り出されるパンチを！　一撃で、相手のセルゲイ・マトキンが吹っ飛ぶ

なんと、大会の翌日に館長の口から、猪木軍団との対抗戦のメンバーにノルキヤを選ぶことが、発表された

★第8試合（K-1ワールドGP2001in名古屋スーパーファイト・3分3R、K-1ルール）
○ヤン・"ザ・ジャイアント"・ノルキヤ（2R1分1秒、KO勝ち）セルゲイ・マトキン●
〈南アフリカ/スティーブジム〉　〈ロシア/掣圏道〉
※左フック。マトキンは、1Rにノルキヤの右フックによるダウン1、パンチの連打でダウン2あり

デカイものというのは、いつ見ても気持ちがいいものである。猪木軍団との対抗戦メンバーに大抜擢された、大巨人〝ザ・ジャイアント〟・ノルキヤは、身長211センチ、体重140キロという超巨体の持ち主。K—1の中でも随一の肉体を持っているのだから、決して弱いはずがないのだ。そんなノルキヤが今回対戦したのは、掣圏道のセルゲイ・マトキン。ロシアではボクサーだったこのマトキンも、身長193センチ、95キロと決して小柄な部類ではないが、どうしてもノルキヤの前に立つと、小さく見えてしまう。試合では、その巨体から湧き出てくる、ノルキヤの圧倒的なパワーが光った。力任せにぶんぶん振り回すパンチは、一撃でマトキンが吹っ飛ぶほど。結果は見事なKO勝ちである。試合後は、チョーご機嫌だったが、この陽気な人間山脈が猪木軍団との対抗戦に挑んでくるのだ。かつてのアンドレ・ザ・ジャイアントを思わせるような活躍を期待したい。（小松）

▶193センチのマトキンでも、成す術なし。掣圏道殺法もこの超人間山脈には通用せず

## 1回戦ダイジェスト
## ブレギー、ロイドの鉄壁のガードに阻まれるイグナショフは跳びヒザ蹴りで1回戦突破！

◀ロイド・ヴァン・ダムは1回戦で、ボスジムのビヨン・ブレギーと対戦。ブレギーの攻撃にびくともせず、逆に重いローキックを1発、1発ぶち込み、3—0で難なく判定勝ち。しかし、敗れたブレギーも将来性を感じさせるファイターだった

◀今大会優勝したアレクセイ・イグナショフと故アンディ・フグの愛弟子ピーター・マイストロビッチが1回戦で激突！イグナショフが跳びヒザ蹴りでダウンを奪って判定勝ちを収めたが、マイストロビッチもアンディ譲りの後ろ回し蹴りや、バックハンドブローを見せるなど善戦した

▲会場となった名古屋レインボーホールには、9000人の観客が集まった

▲優勝したイグナショフを真ん中に、記念撮影。本当に波乱の連続の大会だった

▲今日もセクシーな紀香お姉さまと長嶋一茂さんがメイン司会。今大会の放送分は当日午後7時からのゴールデンタイムで放送された

祝 リングス取材解禁！

前田日明と久々の再会

# すいませ～ん、前田さん♥

# 本誌は前田に屈しました！

サダハルンバ谷川

「なんだか分からないうちに取材拒否されていた」という、まったく自覚のないサダハルンバ本誌・編集長。その後、前田との和解があり、こうして久々に前田道場にやって来ました

前田との和解がすんだ2日後、東スポ紙上の一面でデカデカと「前田・恐喝」「東スポは前田に屈しない」という文字が。でも、本誌はまたも無意識に屈していました

# リングス、久々の取材は前田道場でスタートすることにした

前田道場に来るのは、リングスの解説をやっていた頃以来のこと。田村・山本らがリングスを脱退後、前田は毎日のように道場に顔を出しているという

7月上旬の某日、突然リングスの広報から電話が掛かってきた。

「前田が谷川さんと会いたいと言ってるんですけど……」

ギクッ、僕はまた何かやらかしたのだろうか。そういえば先月、『紙のプロレス』で「前田日明は是か非か？」という座談会が行われ、僕もつい参加してしまった。まさかそこでまた暴言を吐いたのか。まさか怒鳴られる！　殴られる！　女子便所に連れていかれる！　僕は一瞬、身の危険を察知した。

「な、な、な、なんですか？」

「いやぁ、たぶんずっと取材拒否状態が続いてるんで、話し合いがしたいのだと思います」とリングス広報。でも、そんなところにノコノコ出かけるのは、まさに飛んで火に入る夏の虫じゃん。

僕は少し悩んだが、前田日明から「会いたい！」と言われて行かないわけにはいかない。それにちょっぴり会ってみたい気もする。たぶん、前田サンのことだ。いろいろ誤解もあるんじゃないか。そう言えば、ずいぶん前にネット上の「谷川が喫茶店で〝前田はもう終わった〟みたいなことを言っていた」という書き込みを前田自身が見つけ、怒って万年筆を真っ二つに折ったという話もある。これは、ハッキリ言って事実無根だ。

そういうことも信じきってしまう前田だけに、僕はどうしても自分が意識的に前田を貶めたという自覚がまったくなかったのである。

僕の前田に対する気持ちは、一つしかない。前田日明に対して刃を向けて何かをしようという気持ちはまったくない。それだけ、この世界の功労者だと思っているし、

スター選手としても好きだ。だか

祝 リングス取材解禁!

前田日明と久々の再会

# そこには鬼コーチ前田がいた!

「前田さんが道場に来るようになってから、選手みんなブッ壊れています(笑)」(道場生一同)

新弟子を相手に何時間にもわたってキックミットを持つ前田。そこは技術だけを教える格闘技道場とは違い、かつての新日道場のような雰囲気が漂っていた

スター選手としても好きだ。だから、もし何かの行き違いがあって、前田といざこざが起こるくらいなら、遠くから見守っていたい。決して取材拒否をされたからといって、ペンを使ってどうのこうのするつもりはまったくないのである。

仲良く信頼関係を築くことができるのなら、できるだけのことをしたいし、もし反目されるなら静かに距離をあけておきたい。モメたり、喧嘩するのは嫌だ。そういうスタンスなのである。

だから、1年半前に取材拒否をリングスの広報から言われた時も、「何でなんですか?」と聞いてはみたものの、まあそうなってしまうんならそれも仕方ないなと思って、ずっとそのままにしていたのだ。

「よし、殴られても、怒鳴られても、僕は訴えたりはしないぞ」と男らしく腹をくくり、7月12日、リングスの事務所で、久々に前田と会った。前田はまずなんで取材拒否をしたのか、その理由を説明してくれた。

具体的には、KOKの前にアイブルに許可なく取材したこと、それ以外にもオランダの選手の何人かを許可なく取材したことが主な理由だった。

その半年後、そうした選手の何人かが『プライド』に転向した。『プライド』に多くの誌面を本誌がさいていることもあり、前田としては神経が余計に過敏になっていた時期だった。それが本誌を取材拒否した理由だった。

アイブルを無許可で取材したことに対しては、その当時すぐに謝罪した。でも、前田にしてみれば、「谷川クンは謝ってくるけど、すぐ

にまた無意識でやる。その根性がダメだ」と言われた。

それから前田は「谷川クンは石井さんとも松井クンとも『プライド』ともちゃんとしっかりコミュニケーションとってるやんけ。なんでそれをでけへんねん？　昔、合気道の養神館の道場とかいろんな道場に一緒に行ったのを、よく覚えとるよ。その時、こいつは将来的にしっかりしたマスコミになってくれるんだろうなと俺は思ってたよ。1、2年の新人ならともかく、15年以上もこの世界にいる人間が何やっとんねん？」というようなことを言ってきた。

そう言われれば、もちろん嬉しい自分なりに反省もする。細かい部分で言い分もあるのだが、そんなことよりも、こうして前田日明と会話できるだけで、もういいやという気になってしまった。

「前田サン、すみません！　でも、僕は本当にそういう細かいミスをする男なんです。だから悪気はないんですけど、またやらかしてしまうかもしれないんです」

「何言うてんねん。連絡くれればええやんか。携帯何番？　今、俺の番号送るから。なんでも確認してやってよ。そうしたら、こっちだっていろいろ協力するからさ」

「ああ……はい………」

こうして、本誌は再びリングスの取材活動ができるようになった。これから、リングスをどうやって応援していくかというアイディアはまだない。気が付いたら、この1年間で本当に多くの選手がリングスを離れ、また前田個人もいくつかの係争問題を抱えている。

「せっかく付き合っていくんだっ

祝 リングス取材解禁!

前田日明と久々の再会

# 前田日明、100万ドルの笑顔!
# こうなったら、8月11日は、
# 有明・10周年記念大会に集えっ!

シャッターに書かれた「リングス・ジャパン」の前で。前田は「世界に広がるリングスネットワーク。しかし、前田しかいない! と書くんやないやろうな」と言いながら、100万ドルの笑顔を見せた。もう、最高だ!

たら、前田サンには良くなってもらいたい」

そう思うのだが、今、リングスはちょっと危機的状況という話も聞いている。

とりあえず、その第一歩として僕は前田道場に足を運ぶことにした。最近、前田は毎日のように道場に顔を出していると聞いていたからだ。

道場での前田は、一生懸命、新弟子たちに前田イズムを叩き込むような指導をしていた。前田が練習に来るようになってから、みんな壊れていくという話も聞いた。それはまるで、新日道場神話を思い起こさせる素敵な話だ。

最近、格闘技がブームになって、格闘技道場が増えているけど、ほとんどが単なる格闘技術を教えているにすぎない。ある意味、こういう道場からこそ、怪物は生まれてくるのだろう。そんなことを思わせる雰囲気の道場だった。

周りが危機的状況と思う中でも、前田の気持ちはほとんど揺れていない。少なくとも、ショックで沈んでいるような素振りは、僕らに微塵も見せなかった。そして、道場に通い出し、また新たな前田遺伝子を少しでも残そうとしている前田日明の姿がそこにあった。

8月11日、リングスは有明コロシアムで10周年記念イベントを行う。このイベントは、中身うんぬんよりも「いざ前田日明、いざリングス」というイベントになるだろう。あっ――――!

そう言えばその日はK―1ラスベガス大会の日だ。ど、ど、どうしよう。僕はなんでいつもこうなるのか……。

(谷川)

# 金原弘光が8・11有明大会をズバリ分析!!

**リングス取材がいよいよ解禁になったわけで嬉しい限り。そういうわけで、まずは間近に迫った8・11有明大会で行われるミドル級及びヘビー級トーナメントの予想を金原弘光選手にお願い。その名解説ぶりとともに、自らの試合にかける意気込みを語っていただいた。**

聞き手◎中村カタブツ君

## 「このトーナメントの優勝者に挑戦してボクがチャンピオンに輝くんですよ、楽して（笑）」

—このところリングスはいろいろありましたが、前田さんも道場に来るようになったりと良いこともありましたね。

**金原** 突然、東スポの一面を飾ったりして大変なこともありますよ（笑）。

—とりあえず、本誌は前田日明に喜んで届します（笑）。で、前田さんはいつ頃から道場に来るようになったんですか。

**金原** 先週ぐらいからですね。大変ですよね（笑）。今、毎朝10時ぐらいに来て若いヤツらの練習をヒンズースクワットから全て見てるみたいなんで。昔の新日道場みたいな感じですよ（笑）。

—それはイイですねぇ！ 当然、前田さんは竹刀持ったりして（笑）。

**金原** そうそう（笑）。

—最高ですよ！

**金原** ボクはちょうどケガしてるんでやられてないですけど。でも、怖いッスねぇ（笑）。

—怖いッスよねぇ（笑）。前田さんが道場に出て来て変わりましたか。

**金原** やっぱり緊迫した空気が流れますよね。

—そんな楽しみな状況の中、いよいよワールドタイトルの決勝トーナメントが始まりますが、今回は金原さんにトーナメントの分析&予想をしてほしいんですよ。まずはヘビー級から。

**金原** たぶんミーシャVSボビー・ホフマンはホフマンじゃないですかね。ミーシャは身体が大きくないんでホフマンからタックル取るのってキツイと思うんですよ。ミーシャがタックル取って、寝技でトップを取れれば勝つと思うんですけど、たぶん、それは難しいと思うんですね。ホフマンはパンチの圧力で押しつぶしちゃうんで。

—アローナに勝ったヒョードルいわく、ミーシャの実力はアローナ以上と。

**金原** でも、ホフマンの上を取るのって凄い難しいことなんで。ミーシャはたぶんヒョードルからのトップはすぐに取れると思うんですよ。でも、ホフマンのクラスになると難しいんですよ、身体がデカイんで。要はホフマンからタックルが取れるかどうかですよね。だから、ボクの予想ではホフマンですね。

—タックルが取れればミーシャ、取れないとホフマンと。じゃあ、ヒョードル対ババルに関しては。

**金原** ババルがヒョードルからタックルを取って、上からコチョコチョ殴って判定狙うんじゃないかなって感じがするんですよね、この前のTKにやったような。ああいうことされると下の選手ってやりようがないですよね。上が攻めてこなくて、攻めようかなってすると立たれちゃうんで、そうなるとキツいですよね。

—相手がそういう態度に出たら対処のしようがないんですか。

**金原** KOKだと難しいですね。バーリ・トゥードだったら顔面殴ったりとか、猪木—アリ状態になって蹴ったりとかいろいろできると思うんですけど、KOKではそういうのがなくてブレイクになっちゃうんで難しいですね。

—ハンの弟子であるヒョードルには勝ってほしいんですけどね。

**金原** ババルは今、判定勝ちを狙う固い選手になってますからね。

—強いのにもったいないなぁ。じゃあ、決勝はババル対ホフマンだと。

**金原** そうですね。で、ババルが優勝するんじゃないかなって感じがしますね。ババルはレスリングの選手ですから、ホフマンからタックルを取れると思うんですよ。でも、ホフマンも一発を持ってま

祝 リングス取材解禁!

# 前田さんが道場に来るようになりました。怖いッスよねぇ（笑）

すし。だから◎を付けるとしたらババルで、対抗馬はホフマンっていう感じじゃないですかね。

—となるとヘビー級はババルが負けてくれると面白いことになりそうですね。続いてミドル級なんですが、その前になんで前回負けたんですか、アローナに。

**金原** 一瞬のあれですよねぇ。自分で勝手にブレイクだと思って立ったところを下から取られましたね。もう、やりながら絶対に勝てるっていう余裕が出てきちゃったのが敗因ですよね。

—ホントにもったいない星を落とした感じですよね。

**金原** あとからビデオで見たら腹が立って腹が立って3週間ぐらい寝れなかったですよ。「こんな取られ方をするのか、こういう時に」っていう。

—ジャパン勢が大量離脱した直後でファンも「この先どうなるんだろう、リングスは？」って心配していた、あの大会で。

**金原** ねぇ。だから、負け方としても一番悪い状況ですよね。まだ、自分が上に乗られてがっちりアームロックとか十字とかを取られたら負けたって思うんですけど、自分が上に乗ってて、ホントに油断しちゃっただけで。アホだなって思って。

—うかつですよね（笑）。

**金原** うかつでしたね（笑）。ルールに慣れてきたっていうのもあるんですよね。自分が下になった時でも上から受けるプレッシャーっていうのが全然なかったんで怖さがなかったんですよね。

—アブダビコンバットの無差別級王者でも。

**金原** ホントなかったんですよ。勝てるなって思って。

—だから、今度のマット・ヒューズ戦は必ず勝っていただかないと。

**金原** どうですかね。タックルして押さえつけて判定勝ちを狙いにくるような選手なんで非常にやりづらいですよね。だけど、これに勝てば、今回ミドル級トーナメントでチャンピオンになった人に防衛戦で当たれるかなっていう感じがするんで（笑）。

—楽して勝ちたいと（笑）。

**金原** そうそうそう（笑）。

—まずはその性格を直しましょうよ！（笑）。

**金原** だけど、1日で2試合やるのってキツいんですよぉ。防衛戦でやったほうがいいんじゃねえかって（笑）。

—ホント、年の取り方がヤラシイですよね（笑）。

**金原** だって、みんな若いですもん、25歳ぐらいでしょ。ボクだけでしょ、ミドル級のトップクラスで30歳越えてるのって。だから、もう嫌なんだよ、俺、最近（笑）。

—スペーヒー戦の時は動けてたじゃないですか。

**金原** あれも押さえつけてくるのをボクが強引に動いただけですからね。あれをやると疲れるんですよねぇ。だから、今回は聞いたこともないような選手で良かったんですけどね。

—シャノン・ザ・キャノン・リッチみたいな（笑）。

**金原** でも、見かけは入れ墨しちゃって強そうなっていう選手と（笑）。ヒザもまだ完全じゃないんで。

—さっきマッサージの先生に聞いたら、全身古傷だらけでまともなのは右足だけですって言ってましたね。

**金原** ホントですよ。回復しないんですもん、年取ってきたら。

—そんなまた（笑）。エースとしての自覚は当然あるんですよね？

**金原** ありますよ。ありますけど、ああいう負け方したら、俺って向いてないんじゃないかなって思ったりしたんですよね（笑）。

—何を言ってるんですか！（笑）。

**金原** だけど、ああいう時にあんな負け方って「やれ」って言われても、やれないですよ。なんであんなことできるのかなって思いましたけどね。

—嫌な例を出すとですね、田村さんはああいう試合ではきっちり勝ってるんですよね（笑）。

**金原** でも、たぶん相手っていうのもあると思いますよ。

—イメージというのもありますけどね。ただ、期待がかかってる時にその期待に応えてくれるのがエースの証ですよね。

**金原** そうなんですよね。だから、ボクはエースはなかなか難しいんで（笑）。

—いやいや、エースじゃないですか（笑）。

**金原** TKがいるじゃないですか。

—じゃあ、逆に自分が真のトップを取るというチャンスじゃないですか。

**金原** そうですね。だから、ベルトは欲しいんで、防衛戦で誰か選んでくれるのを待つしかないですね。ふふふ（笑）。

—また、そこか（笑）。で、その防衛戦の前のミドル級トーナメントの見どころですが。

**金原** ヘイズマンはいいですね。1回戦のカカレコとヘイズマンの試合も見たんですけど、この辺はやっぱり紙一重なんですよね。

—でも、2分ぐらいでヘイズマンが勝ってるじゃないですか。

**金原** 早かったですけど、カカレコも極めれるチャンスが何回かあったんですよ。でも、ヘイズマンは力で返していたんですよ。そういう返し方してると1ラウンドはいいんですけど、それを過ぎるとバテるんですよね。だから、1ラウンドでヘイズマンがいけなかったらカカレコが逆に取ってる可能性が見ようによっては

▶前田が見守る中、和田良覚レフェリーとスパーリング。前田が来るだけで、道場に緊迫した空気が流れるという

祝 リングス取材解禁！

あったんですよね。だから、この辺はホントに紙一重ですね。

――そうなんですか。ただ、ブラジル人相手に2連勝してるんですから強くなったなって。

**金原**　そうですね。カーロス・バヘットにも勝ってますもんね。だから、相手のグスタボ・シムは完全に打撃系の選手なんで寝技に持っていけばいいと思うんですけど、その寝技に持っていくまでがシムだと難しいんですよ。腰が重いんで。前回、田村さんとやった時もタックルを1回も取らせなかったですよね。腰がとにかく重いんですよ。打撃も強烈なんで、この勝負は難しいですよね。どっちが勝つかって言ったら、ヘイズマンのほうがちょっと分があるかなっていう感じですけど、ちょっとしかないですよね。ホントに予想がつきづらいですよ。

## ヘビー級ならババル。ミドル級は誰が勝ってもおかしくない

――カカレコに勝ったヘイズマンが、田村さんから一度もタックルを取られなかったシムをテイクダウンできるかどうかが鍵ですね。

**金原**　そうですね。この日の4人はみんなホントに紙一重ですよ。だから、その日のコンディションがいい選手になっちゃいますよ。

――ではアローナVSジェレミーは？

**金原**　アローナはパワーが凄いんですよ。あの身体でコピィロフをぶっ飛ばす力を持ってるし、アブダビの無差別級で優勝するぐらいなんで力は凄いですよ。でも、ジェレミーは前回、アローナからヒザ十字を取ってるんですね。で、取って5秒ぐらいしてから時間切れでゴングが鳴っちゃって、2―1の判定負けだったんですよ。だから、この2人も紙一重ですね。あれがもう1分ぐらいあったら極まってたんですよ。試合のあと、アローナも足を引きずったような感じだったんで。

――面白くなりそうですね。

**金原**　アローナがたぶんタックルは取ると思うんですよ。で、ジェレミーは打撃でも寝技でもなんでもできるんですけど、寝技は下から狙う選手なんで、どうさばくかですよね。タックルを取られても下からやるか、そのままタックルを受けてブン投げるかとか、受けてヒザ蹴り当てるかとか、その辺ですよね。

――アローナは寝技では動かないタイプですか。

**金原**　今は極めにきますよ。トップチームは今バンバン極めにくるんで、いろんな関節狙いにくると思いますね。

――じゃあ、この試合は寝技の上と下の攻防が見どころですかね。

**金原**　そうですね。

――金原さん的に優勝してほしい選手っていますか。

**金原**　ジェレミーに優勝してほしいですね。ボク、1回勝ってるんで（笑）。

――そういう三段論法ですか（笑）。

**金原**　「だけど、金原はジェレミーに勝ってるぜ」っていう（笑）。でも、リングスはここから地を固めていくところになると思うんですよ。ボクも残り試合数、少ないんで、1試合1試合を後悔しないようにしないと。

――まだまだこれからやってもらわないと。

**金原**　だけど、年間6試合として36歳までやったとしてあと5年。そうすると残り30試合じゃないですか。たぶん、これが限界だと思うんですよね。

――たしかにそう考えるとそうですね。

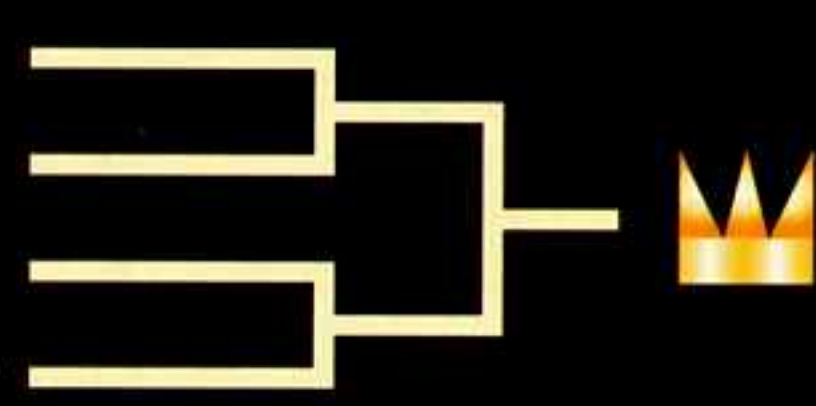
**金原**　だから、これからの試合はひとつ一つホント大事にしないといけないなと思って。それからもう一つ。この前、メインで花道を歩いたじゃないですか、その時の声援が『プライド』の高山のセコンドについた時より少なかったんですよね。それでガクっときて、気持ちが下がってるんですよ（笑）。

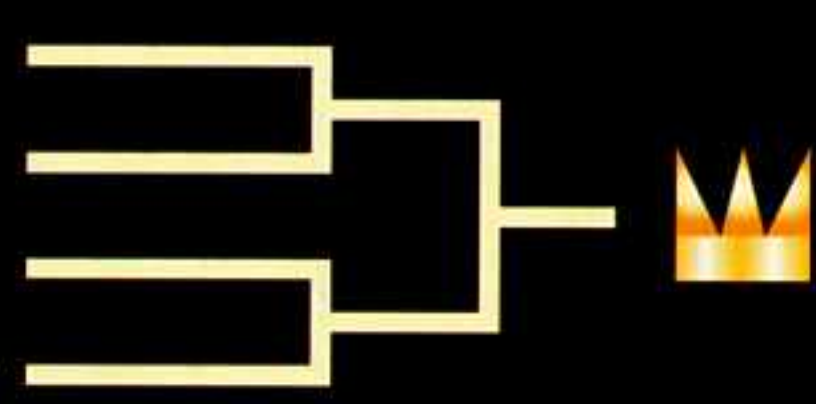
――じゃあ、声援してくれれば金原はやる気になると（笑）。

**金原**　そう。応援お願いします！ ■

### ワールドタイトル決定トーナメント

**ミドル級**

- ヒカルド・アローナ
- ジェレミー・ホーン
- グスタボ・シム
- クリストファー・ヘイズマン

**ヘビー級**

- レナート・ババル
- エメリヤーエンコ・ヒョードル
- ボビー・ホフマン
- イリューヒン・ミーシャ

**ワンマッチ**

- 金原弘光 VS マット・ヒューズ
- 髙阪　剛 VS グロム・コバ
- ヴォルク・アターエフ VS X

**エキシビジョンマッチ（旧リングスルール）**

- ヴォルク・ハン VS 藤原喜明

フランス『KARATE・BUSHIDO』誌提携
SRS DX
スペシャル・リング・ガイド
No.51 8・9&8・23合併号

# CONTENTS



※入稿の都合上、目次の内容と異なることがございます。ご了承願います。

テーマ◎「前田日明は是か非か？」改め

# 「前田日明は是だ！」

第1回出席者

◎サダハルンバ谷川（『SRS・DX』編集長）

◎山口"ノビー"日昇（『紙のプロレス』編集長）

以上！

# 前田日明主催 前編
# マスコミ懇親会、遂に実現！

**谷川** さぁ、前田さん今日はなんでも好きなものを頼んでください。お酒もどんどん……あっ、でもあんまり飲み過ぎて暴れないでくださいね。

**山口** 『SRS・DX』のカメラマンのフィルム引き抜くくらいだったら全然いいですけど、板前の包丁引き抜いたら、ヤバイことになりますからねぇ（笑）。

**前田** 俺、今魚3枚におろすのうまいよ。

**谷川** 前田さん、魚にしといてくださいね（笑）。

**前田** 刺身とか、俺、皮もむけるよ、皮も。

**山口** 魚相手だったら誰もなんにも言わないですからね（笑）。

**谷川** 前田さん、食べ物でこれぞというものがあったら、頼んでくださいね。

**前田** な〜んか、気持ち悪いねぇ。

**谷川** 何言ってるんですか、僕の自然な姿じゃないですかぁ。

**前田** 食べた瞬間に、わけ分かんなくなって「ハイ、ハイ」言っちゃうとか。

**山口** アハハハハハハ。自白剤とか入ってたりして。

**谷川** ち、違いますよぉ。あのね、一応店に入ってすぐにね、店長を僕、呼びつけたんですよ。で、前田さんが宇治金時好きだって言ってたんで、「宇治金時はあるか？」って聞いたら、「ない」って言ったからさぁ、そこは男らしく「買ってきてくれ！」って言ったんですよ。ですので、宇治金時も来ると思いますから。

**前田** ホント？ 宇治金時大好きなんだよぉ。冬でも食べたい宇治金時って言ってね。

**谷川** ちゃんとオーダーしときましたから（小鼻をふくらませながら）。

**山口** うまいなぁ……タニーは。

**谷川** 何言ってるの、ノビー。これは僕の自然な姿よっ！

**前田** おまえたち、いつからそんな頭が足らんヤツみたいな呼び方になったんや。（メニューの「鱧」という文字を見ながら）ところで、これなんて読むの？

**谷川** なんでしたっけ……。

**山口** ハモ！

**谷川** ええ？ さすが、直木賞を取ろうとしているだけあるね、ノビー！（笑）。

**山口** してないよ。

**前田** 恐るべき中卒やね（笑）。

**山口** 地上最強の中卒と呼んでください（笑）。で、タニー、今日は何をやるんですか？

**谷川** 今日はですね、前田日明主催「第1回マスコミ懇親会」ですよぉ。

**前田** 聞いてないよっ。

**谷川** いやいやいやいやいや、でぇ、第1回マスコミ懇親会で、「前田日明は是か非か？」改め、「前田日明は是だ！」っていうテーマを語るんですよぉぉぉぉ、僕ら3人で。

**山口** 「前田日明は是だ」！（笑）。

**前田** あの『紙プロ』見てさぁ（6月発売号の『紙プロ』で「前田日明は是か非か？」という座談会を掲載）、俺、頭に来てさ。それにおまえたちの是も非もまったく興味ないね。センズリは自分の手でこいてろよっていう感じだったよ。

**谷川** 僕、怒られちゃったんですよ、ノビー。

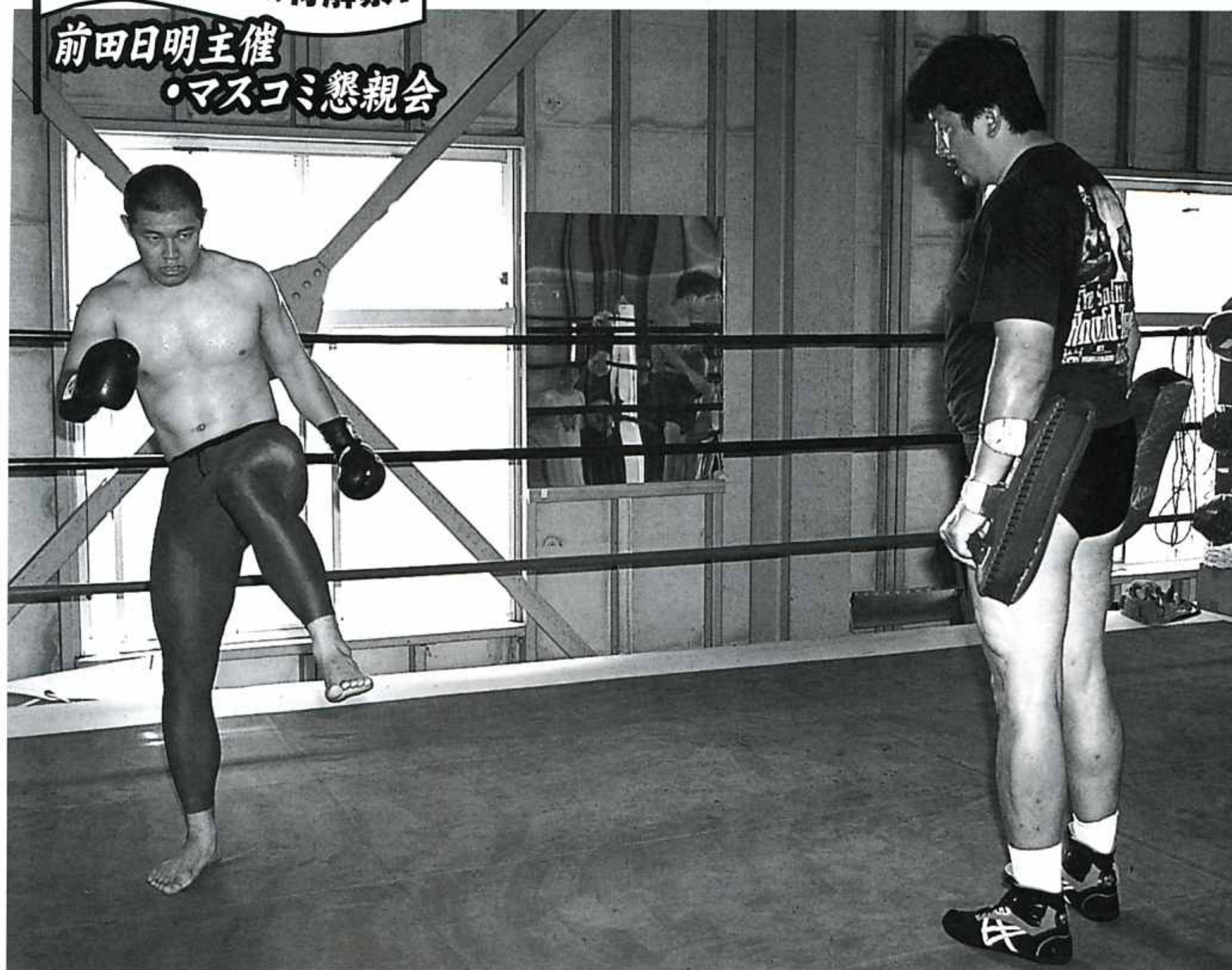
**山口** アハハハハハ、それは災難でしたね（笑）。

**谷川** だからあれほど僕は嫌だって言ったのにぃ（笑）。

**前田** 「女子便所説教事件で誉めた自分たちは間違ってた」とかってね、何言

祝 リングス取材解禁！

## 前田日明主催・マスコミ懇親会

▶前田日明は今後どういう道に進むのか？　その第一歩として、本人はまず道場に通い始めた

ってんだよと思って。俺はおまえらのためにやったんじゃないよって。

**山口**　ダハハハ。

**前田**　ホントにエラそーにさぁ。何の権利があって、おまえらそんなに偉くなっちゃうんだよ。頭でも打って勘違いしてるんちゃうかぁ。

**山口**　い、いや、偉くなったつもりはないです。偉くないし（笑）。

**谷川**　まあそれも改め、「前田日明は是だ！」と。

**山口**　是だ！　圧倒的に是だと（笑）。でも、マスコミ懇親会っていうわりには、俺とタニーしかいないじゃない。

**谷川**　だからこれから前田さんにもマスコミの輪を広げてもらうんですよ。

**山口**　『ゴン格』のクマクマンボ（熊久保英幸氏）もいるし、山田編集長もいるし、いろいろ集めればいいのに。

**前田**　山田って『フルコン』クビになったんとちゃうの、あれ？

**谷川**　クビというか、辞めて『格闘Kマガジン』を作ってますけど。

## なんの権利があって、そんなに偉くなっちゃうんだよ（前田）それも改め「前田日明は是！」と（タニ～＆ノビ～）

**前田**　へぇ～。山田はまたイジメなアカンな。

**山口**　ダハハハ。

**谷川**　………前田さん、おいしいですよねっ？　まあまあですよねっ？

**前田**　おいしい、おいしい。

**山口**　良かったね、タニー（笑）。

**前田**　（リングス広報に）帰りにおみやげ用に、折り詰めで包んでくれるからさ、帰る時にもらって帰ろうねっ！

**リングス広報**　は、はいっ！

**前田**　刺身をもらったら、ウチの猫にあげる、猫に。

**谷川**　ね、猫飼ってるんですか？

**前田**　3匹いるよ。

**山口**　前田さんのところ、凄いいっぱいいるんですよ、猫。

**谷川**　ちなみに、お名前はなんですか？

**前田**　えっと～、オス2匹とメス1匹なんだよ。一番年長が小太郎で、その次が小次郎で。で、メス猫は名前がなかったんだけど、たまに俺が海外に行ってる時に面倒見てくれてる管理人のおばちゃんがさ、ココちゃんって名前を付けちゃったんだよ。名前で呼んだことないけどね、メス猫は。ウチは男尊女卑だから（笑）。

**山口**　男尊女卑！

**谷川**　猫まで。

**山口**　懐かしい言葉だなぁ、男尊女卑って（笑）。ちなみに前田さん、『紙プロ』の座談会を読んで、どこが一番頭に来たんですか？

**谷川**　また、そうやってぶり返すぅ。

**山口**　いや、だって聞いとかないと。わだかまりを残すよりはいいよぉ（笑）。

**前田**　なんかね、他はべつにどうでも良かったんだけど、彼（タニー）がね、髙田と俺とアントニオ猪木の3人の時に…

…。

**谷川**　ち、違います、それは違います。アントニオ猪木の引退試合の時です。引退試合の時に、前田さんと髙田さんが隣同士で見ていて、僕がちょっと聞いたのは「前田さんがマスコミを見たら、途端に厳しい顔をした」っていう……。

**山口**　この前と表現が違うなぁ（笑）。

**前田**　全然違うやんけ！

**谷川**　だ・か・ら・僕はそう言いたかったんですよぉ！

**前田**　全然違うじゃん、だって。あれ～？　今の話聞いたら「ここはどこ、私は誰？」って感じじゃない（笑）。青い鳥はどこに行っちゃったの？　ヘンゼルぅ、グレーテルぅって感じだよ。

**谷川**　いや、だから僕が聞き間違ったのかなぁ。

**山口**　じゃあ、今日は前田さんにマスコミとの接し方について語ってもらいましょうか。

**谷川**　あの～、前田さんは今、マスコミともいろいろと問題を抱えているんですよねぇ（小声で）。

**前田**　（突然）あのね、今ね凄く気になるものがあるんだよ。

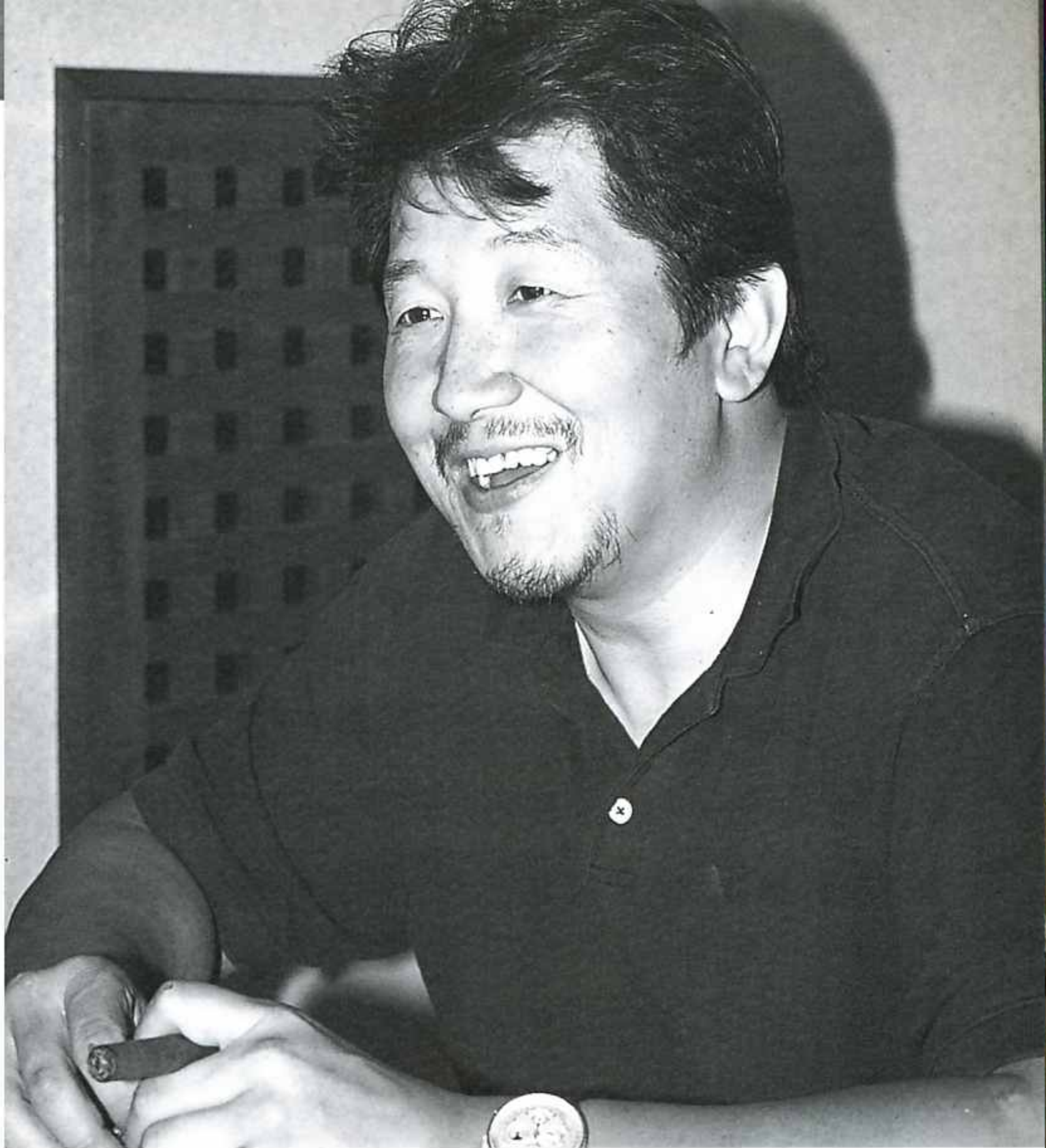
**山口**　グワハハハハハ。

**谷川**　そ、そうなんですかぁ？（笑）。

**前田**　織田信長伝来の重要美術品！

**谷川**　あの～、だから前田さん、たとえば『Tスポ』の件とか……。

**山口**　ブワハハハハ。そういうモチベーションで挑むんですか。

**前田**　（無視して）こういう時期じゃないと、出ないんだよ、それ。普通の景気じゃ出ないんだけど、今は戦後始まって以来の不景気じゃない。だから、終戦直後に国宝とか重要文化財クラスの刀を買い取った人がいるわけ。その人が亡くな

って、相続人の人がコレクションを20～30億円である私設の美術館に売ったんだけど、その美術館が潰れちゃったんだよ。今、業界が色めき立ってるよ。

**谷川**　ちなみに、おいくらするんですか？

**前田**　国宝で一番安いのが3億。

**山口**　さ、3億！

**前田**　だから、お金が早く貯まるように、あるスポーツ紙を買わないで、毎日100円ずつ貯金しようとかね。（笑）。

**山口**　ダッハハハハハハハハ。

**前田**　俺が気になっているのは重要美術品だから。国宝があって、重要文化財があって、重要美術品があるの。

**谷川**　それにしても、前田さんって、マスコミには妥協しないですよねぇ。

**前田**　俺？　しないよ。

**山口**　そもそも、なんで『SRS・DX』って取材拒否されたんですか？

**谷川**　あ～、あの～、ですから、な、なんでしたっけ？

**前田**　全然、反省しとらんやんけ（怒）。

**谷川**　え――っ？

**前田**　彼（タニー）はね、悪いのはね、クレーム入れるでしょ。そしたら謝りに来る。ちゃんと謝るんだけど、またするでしょ。それでまた謝る。で、またやるんだよ。

**山口**　謝罪の達人！（笑）。

**前田**　そう（笑）。

**谷川**　いや、だからね。僕は前田さんに対する気持ちっていうのは、前田さんに何か刃を向けるとかそういう気持ちはサラサラないんですよ。前田さんに何かマイナスになるようなことはね。

**前田**　刃は見えないけど、後ろからどっかの猿みたいに殴るんだよ。

## 前田さんにマスコミとの接し方を語ってもらいましょう（ノビ～）
## 俺、今すごく気になるものがあるんだよ（前田）

**山口**　ガハハハハハ。

**谷川**　違いますって！

**前田**　そんで、後ろ振り向いた瞬間に、誰がやったのか分かんないんだよ。

**谷川**　だから、僕はね、そうやって前田さんに迷惑が掛かるんだったら、遠くから前田さんを見ていたいんですよ。

**山口**　じゃあ、ホントは取材拒否は解禁したくなかったんですね？（笑）。

**谷川**　いやいやいやいやいやいや。

**山口**　だって、そういうことじゃない。遠くから見てたかったっていうのは（笑）。

**前田**　遠くから見て、石だけ投げるんだよね（笑）。

**谷川**　そうじゃなくて、直接関わるんだったら、誠心誠意尽くしたいですけど、ミスもある男なんですよ。

**前田**　リスって何？

**谷川**　ミスっ！

**前田**　あっ、ミス。

**山口**　面白いなぁ、2人とも（笑）。

**前田**　生涯一ライターですよって、ウソつけ、おまえってね（笑）。

**谷川**　いや、だからそういうことじゃないんですけど。

**山口**　じゃあ、前田さんにマスコミと団体側がどういう付き合いをしたらいいかっていうのを、まず聞いてみないと。

**谷川**　あっ、聞きたいです。前田さん、みんなが知りたがっているのはそれです。さっすがノビー。直木賞取るだけのことはあるねぇ。

**山口**　もういいから（笑）。

**前田**　お互いの立場に立ってね、マスコミだけじゃなくて、いろんな業界でダメなのは、焼き畑農業みたいにさ、草焼いて肥料にしてさ、種蒔いて取ったら終わりみたいないなね。そういうのが多すぎる。そんなの1回、2回で終わるやんけ。

**谷川**　前田さんはどういう付き合いが理想的なんですか？

**前田**　どういう付き合いって、どういう付き合いもこういう付き合いもないよ。質問がおかしいよ。

**谷川**　へ？　前田さん、僕一つ言いたいんですけど、たしかに僕は謝りすぎるかもしれないですよ（笑）。でも、生意気なことを言わせてもらえば……。

**前田**　謝っても内容がない。内容がっ！

**山口**　「内容がないよう」（笑）。

**谷川**　な、な、内容がないって……。

**前田**　行動が伴ってないもん。なんで謝ってるのか、本人が分かってないんだよ。

**谷川**　た、たしかにそういうところはあるかもしれないですけど……。

**前田**　なんか知らんけど、とりあえず謝っとこうみたいなさぁ。

**谷川**　そういうつもりじゃないんですけど、怒ってるんで……。

**前田**　なんか怖い先輩に、パッと睨まれると、なんも悪いことしてないんだけど、なんか怒られるんちゃうんかって思って、とりあえず謝っとこうみたいなね。

**谷川**　いやいやいやっ！　たしかに謝りすぎかもしれないですけど、ちょっと生意気ながら、僭越ながら、高いところから失礼して言わさせていただければですね……。

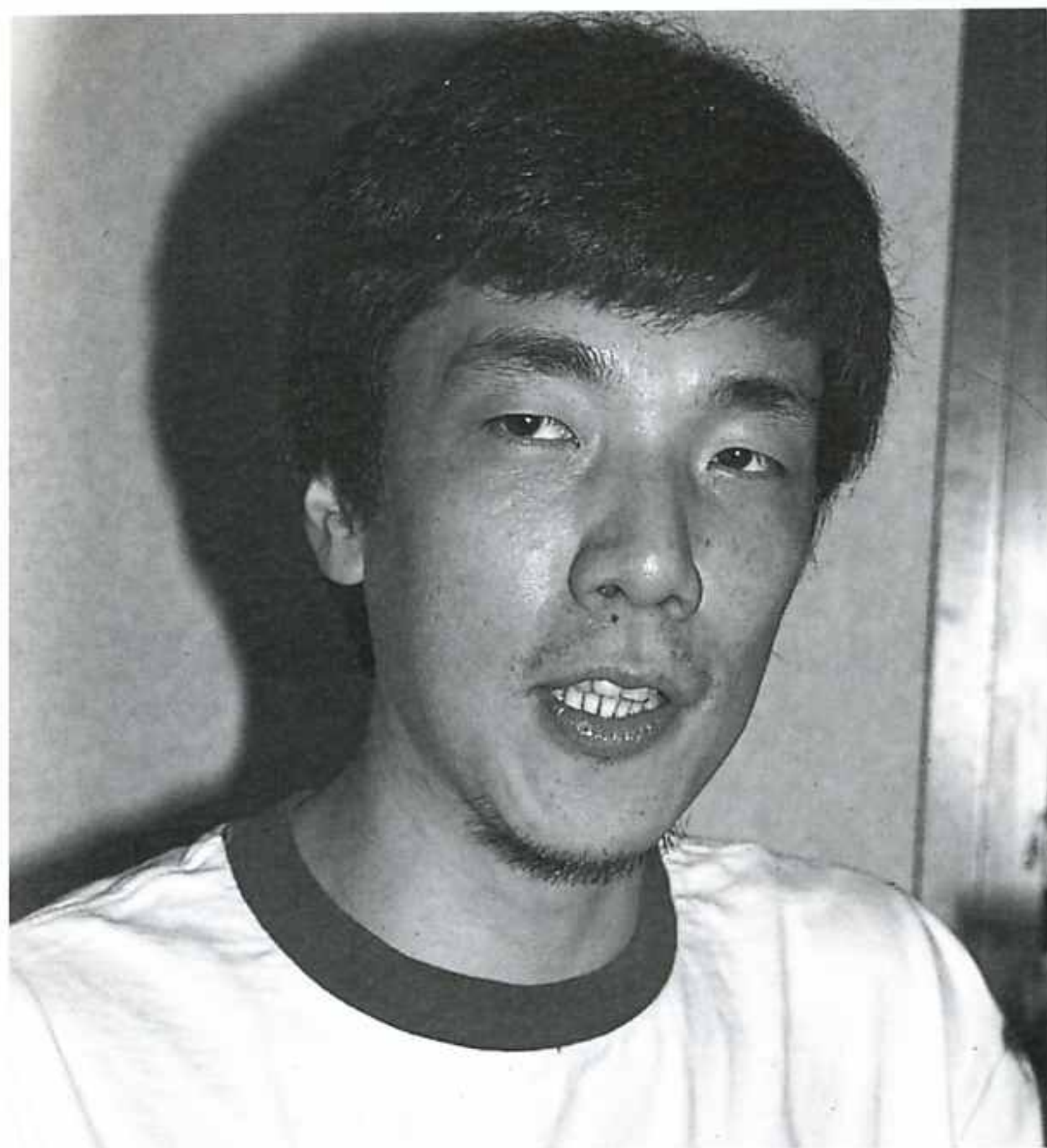
**山口**　うん、それは勇気を出して言ったほうがいいですよ（笑）。

**谷川**　前田さんは、相手に謝らせるようなチャンスをもっと与えたほうがいいと思いますっ！　以上！

**山口**　えっ？　どういうこと？

**前田**　これ以上謝ってどうすんねん！

**谷川**　へっ？　へっ？　違う、違う。

**前田**　俺が言ってるのは、謝ってくれる

のはえぇねんけど、内容が伴わへんって言ってるんやで。
**谷川**　いや、僕のことじゃなくて。たぶん、マスコミはみんな、前田さんと何かあったら、たぶん謝りたいと思う時もあるんだけれど、あやまらされ、あやまれ……、あれっ？
**山口**　謝らせてくれない！
**谷川**　そうっ！
**山口**　謝るスキを与えないてくれないということを言いたいんですか？
**谷川**　それです（笑）。ガーッと言われちゃったりしてね。で、裁判とかの問題になっちゃうじゃないですか。それが僕は前田さんにとっても損なんじゃないかと思うんですよぉ。
**前田**　でも、謝ると言ってもさぁ、なんか段階があるやんけ。怒られた、謝りたい、でもまだ怒ってるからダメなんだな。で、たまに様子を見てみる。たまに見つかった。「コラ～ッ」って怒鳴られた。隠れる。それでもまた、チラッと見る。そのうちに、怒ってるほうはさぁ、なんだアイツ、チラチラ見てるなぁって。そのうちにさ、「ひょっとして謝りたいんかな」と思って様子を見てみる。そうしたら、態度がなんかしおらしくなってると。「う～ん、そうかぁ、ホントに謝りたいんだな」っていう時にタイミング良くパッと来たら、「ああ、そうか」ってなるよ。で、「コラァ～」って怒ってる時に、みんなバッシングするじゃない？　じゃあ、こっちもああそうかってなるでしょう。
**谷川**　はぁ。みんな謝るタイミングを間違えてるから、こういうことになってるわけですか？
**前田**　そうだよ。なんでもインスタントすぎるんだよ。
**谷川**　ノビーはそう思わない？
**山口**　何が？
**谷川**　いや、謝るタイミングが良ければ、同じ業界なんだから、みんなこんなふうにならないんじゃないかって？

## クレーム入れるでしょ。謝るけど、またするでしょ？（前田）
## 謝罪の達人だっ（笑）（ノビ～）

**山口**　僕は絶対、自分が悪いと思わなければ謝らないですから（笑）。
**谷川**　はぁ～ん、骨のある男だねぇ（笑）。
**山口**　だって自分が悪いと思わなきゃ謝ったってしょうがないじゃん（笑）。
**前田**　自分が悪いと思うから、内容が伴うわけよ、謝りに。
**谷川**　僕はですね、自分が好きで、これからも付き合っていきたいなぁと思う人には謝ってもいいかなぁ、と。
**山口**　前田さんとこれからも付き合って行きたいそうです。
**前田**　やっぱり誠意がないやんけ！
**谷川**　いやいやいやいや、誠意はありますよぉ。でも、前田さんからもうちょっと謝ってもらうチャンスをたくさん与えてもらえれば……。
**前田**　だから、謝るチャンスをたくさんもらえればじゃなくて謝りたいんだったらさぁ、謝ろうと思う人をよく見ろよ。でしょ？　それは当たり前やんけ。たとえば山口君がベッドの下に、錆びたバイブレーターを置いてて、奥さんに見つかったとするじゃない？（笑）。
**山口**　ま、またその話ですか（笑）。
**前田**　見つかったと。奥さん激怒した時に謝らないでしょ？
**山口**　それはタイミングとしては、すぐには謝らないですね。恥ずかしくて。
**前田**　様子を見ながらさ、「あっ、今やったら謝っても許してくれるかな」という時に謝るでしょ。
**山口**　たしかにそれは謝るまで1週間くらいかかりました（笑）。
**谷川**　本当の話かよ、オイッ！（笑）。
**前田**　でしょ？　タイミングを毎日見計らいながらさ、あっ、今日は機嫌がいいなっていう時にパッと言うわけだよ。それをさ、「オラ～ッ」って怒ってる時にさ、いくら言ったってそれはこっちを見てないんだから。
**山口**　あ～。前田さんから見ると、謝る対象の様子を見てもいない人間に謝られても誠意を感じないんだ。
**前田**　それで、怒られた。「しょうがねぇや、ハ～ン」ってなるだけでしょ。
**山口**　でも、最近、特に前田さんとマス

◀葉巻に火をつける前田ご愛用のライターはなんとチャカの形をしていた。それを手にして遊ぶサダハルンバの姿は、なんだか前田を狙っているような……

▶心にもない謝罪を続けるサダハルンバは、料理を前田の取り皿に盛りながら、何度もご機嫌をうかがう

コミとの軋轢がけっこう多くなってるじゃないですか。

**前田**　全然っ、なんにも意識してないよ。ダメなものはダメ。アカンものはアカンって言ってるだけ。プロレスと格闘技の業界紙なんだから、知らない仲やないやん。俺の家の電話番号知ってるヤツもいるのに、それで聞いてきたら済む話やん。もう何十年間もやってきてさ、凄い裏切られた気になるよ。谷川君に対してもそうだけど、だから怒るに決まってるやんけ。

## 前田さんに刃を向ける気なんてまったくないんです！（タニ～）
## 八重歯なんか向けても、全然、かわいいだけやんけ（前田）

**谷川**　だから、そういうことがもっと話し合いができれば、僕だって……。

**山口**　でも、あれ本当に違うんでしょ？　前田さん結婚してないんでしょ。

**谷川**　いや、だから僕もね、前田さんとこの間久しぶりにお会いできたかと思ったら、その2日後に「前田恐喝」ってデカデカと載ってたじゃないですか。同じマスコミとして、僕は『Tスポ』がどうのとか、前田さんがどうのじゃなくて、本当に余計なことなんですけど、なんでこうなっちゃうんだろって思うわけですよ。僕は『Tスポ』のことも好きだし。

**前田**　そのへんのことは、俺の発言が誌面になるとまた問題になるかもしれんからノーコメント。

**山口**　微妙ですからね。まあ、俺は法律的にどっちがいいか悪いかっていうのは、ホントに興味ないんだけど、向こうも引き下がれないですよね。

**谷川**　いや、だから僕はこういう問題を見た時に一番感じるのは、やっぱり謝るタイミングなんですよ。ホント、余計なことだと思うんですよ。でも、やっぱり同じ業界の人間じゃないですかぁ。

**前田**　だから話し合いするのうんぬんって言うのは、俺が言いたい話やねん。記事にする前に、20年も30年も一緒にやってるのに、一本電話してくれたってええやん。

**山口**　よくも悪くもコミュニケーションを取ってないとダメなんでしょうね。

**前田**　相手をよく注意して観察するのがコミュニケーションだからね。言葉だけじゃないんだよ。肌で感じるのもコミュニケーションってあるじゃない。あっ、怒った。3年くらい隠れたら終わるだろうって。

**山口**　3年は長いなぁ。

**前田**　某『SRS・DX』編集長みたいな（笑）。

**谷川**　いやいや、はい……。僕も1年くらい隠れていました（笑）。

**前田**　ガッハハハハ。

**山口**　でも、タニーが言ったみたいに、前田さんが近付くなって言うんだったら、「遠くから見てればいいや」って思うマスコミは多いだろうなぁ。

**谷川**　僕ね、前田さんとはモメたくないんですよ（笑）。刃を向ける気なんてまったくないっ！

**前田**　八重歯なんか向けても、全然かわいいだけやんけ。

**山口**　刃ですよ、刃（笑）。

**谷川**　僕が前田さんに八重歯向けてどーするんですか？（笑）。

**前田**　ああ、さっきから、八重歯、八重歯って何を言ってるんだろうと。

**山口**　ガハハハハ。『Tスポ』は屈しないらしいけど、サダハルンバはいつ何時でも屈するからなぁ（笑）。

**谷川**　前田さんなら屈してもいいですけど、モメるのは嫌ですよぉ。

**山口**　前田日明とはモメたくないから、遠くから見ていたほうがいいというマスコミは多いかもしれないですね。

**谷川**　うん、多いと思います。でも、それはそれで前田さんにとっては損だと思うんですよねぇ……。

**山口**　じゃあ、さっき「遠くから見ていたい」って言ったのは、前田さんに損なことをさせたかったんだ（笑）。

**谷川**　あっ、これはやっぱりハモだ！

**山口**　うまいなぁもう、タイミングが（笑）。膠着なしっ！　まさにKOKルールのような男だね。

**谷川**　いや、だから僕が言いたいのは、相手は謝るチャンスを与えてるつもりな

祝 リングス取材解禁！

## 前田日明主催・マスコミ懇親会

んですよ。

**前田**　俺に謝るスキを与えてるって、俺が謝らなアカンってことやな（怒）。

**谷川**　あれっ？　違う違う。相手に、相手が、相手を………、あれ？

**山口**　何を言ってるのか、さっぱり分からない（笑）。まずタニーが自分の言いたいことをシッカリ伝えるべきです。

**谷川**　だから、前田さんの前に立つとみんな緊張するんですよ。えーっと、えーっと、僕が言いたいのは、前田さんには相手が謝れるようなスキも見せてほしいなぁと言うことなんです。

**前田**　お水くださーいっ！

**山口**　ガハハハハ。さすが前田さんもKOKルール創始者だ。膠着なしっ！

**前田**　チャンスも何もさ、接触しようとしないんだからさ。そんなもん、あれへんやんけ。

**谷川**　いや、僕のことや『Tスポ』とかの問題じゃなくて……。

**前田**　顔見ないからどんどん憎悪が募ってくるんだよ。俺の分からないところで悪口言ってるんだろうってね。よし、藁人形打ってやれ！「もっと頭ハゲろ」って！（笑）。

**山口**　ガハハハハハ。タニー、ちょっと話の焦点を絞りましょうよ（笑）。

**谷川**　うん、でももうマスコミ問題は分かりました。

**山口**　も、もう分かったんですか？

**前田**　なんか自己完結してない？

**谷川**　し、してないですよ。なんとなく、ああそうなんだろうなって僕は分かってきたんで。

**前田**　自分の言葉に感動して遠くを見るグレキュー。そして、相手はキツネにつままれたように、キョトンとしてたけれど、とりあえず頭悪いから思わず頷いてしまったみたいなね（笑）。頭の悪い人の集まりの話みたいにね（笑）。

**谷川**　じゃあ、みんなが非常に気にしている、前田さんには今後、どういう道に進んでほしいか？　そういうテーマで話し合いましょう！　ノビーは前田さんにどうなってもらいたいですか？

**山口**　どうなってほしいというか、好き勝手にやってほしいですね（笑）。

**前田**　俺自身はね、ホントどうなのこうなのっていうのはないんだよ。

**山口**　リングスネットワークで世界制覇してもいいし、「もう格闘技や～めた」って言って、ホントに刀鍛冶になったら、それはそれで見てみたいし（笑）。「俺は映画を作る」っていうんだったら、その映画にちょっとエキストラで出してって思うし（笑）。

**前田**　山口君の立場は何やってもええがなみたいな感じ？

**山口**　そうです。でもホントにそれは……。

**谷川**　（遮って）ノビー、ちょっと待って、今のは笑うところですよ。

**山口**　へ？

**谷川**　「ええがな」と「映画」（小声で）。

**山口**　ぶぁっ、シャレかぁ！（笑）。分かんなかったよぉ（笑）。

**前田**　フゥ～。（タメ息混じりに）俺は自分の才能が怖いね。なんちゃって（笑）。

**谷川**　じゃあ、前田さんの素晴らしいシャレも出たことだし、「前田日明の進む道」について、熱く語ってみましょう！

（以下、次号へ続く。前田日明は今後、何になっていくべきなのか？）■

**相手は謝るチャンスを与えてるつもりなんですよ（タニ～）**
**俺が謝らなアカンってことやな（怒）（前田）**

# 7/26THU～8/2THU
CALENDAR

**7/26** THU
■NEO/東京・渋谷clubATOM（19:00～）⇐p47
★『SRS・DX』51号発売日

**7/27** FRI
■修斗/東京・北沢タウンホール（18:00～）⇐p48
●フジテレビ系『SRS』（25:45～26:15）放送⇐p69

**7/28** SAT
■新日本キック協会/東京・後楽園ホール（17:15～）⇐p49

**7/29** SUN
■パンクラス/東京・後楽園ホール（13:30～、18:30～）⇐p47
■PRIDE.15/さいたまスーパーアリーナ（16:00～）⇐p47
◆PANCRASE 2001 PROOF TOUR/チケット先行発売⇐p47

**7/30** MON

**7/31** TUE

**8/1** WED

**8/2** THU
★『SRS・DX』52号発売日

# 格闘技パーフェクトガイド
## Perfect Guide

# GUIDE & TICKET
# 大会ガイド&チケット情報

総合格闘技&ノールール系

## RINGS

**祝！　リングス取材拒否解禁！**
**みんなで10周年興行を見に行くぞッ！**

### FIGHTING NETWORK RINGS 10th ANNIVERSAY WORLD TITLE SERIES ～旗揚げ10周年記念特別興行～
**8月11日（土）　有明コロシアム**

◆開場/15:00　試合開始/16:30
◆入場料/RRS席20,000円　アリーナRS席15,000円　RS席10,000円　スタンドS席7,000円　スタンドA席5,000円　スタンドB席3,000円　学生特別優待A席2,000円　学生特別優待B席1,000円　※学生特別優待席はチケットぴあのみで販売。なお、購入できるのは高校生以下。購入の際、学生証の提示が必要
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、ローソンチケット、CNプレイガイド、後楽園ホール、他
◆会場アクセス/新交通ゆりかもめ有明駅より徒歩8分、臨海副都心線国際展示場駅より徒歩5分、品川駅東口から都バスで有明テニスの森下車
◆お問い合わせ/リングス☎03-3461-0257

#### 決定対戦カード

金原弘光（リングス・ジャパン） vs マット・ヒューズ（アメリカ/ミレティック・マーシャルアーツセンター）
髙阪剛（リングス・ジャパン） vs グロム・コバ（リングス・グルジア）
ヴォルク・アターエフ（リングス・ロシア） vs X
横井宏考（リングス・ジャパン） vs リカルド・フィエート（リングス・オランダ）

〈エキシビジョンマッチ10分/旧リングスルール〉
ヴォルク・ハン（リングス・ロシア） vs 藤原喜明（藤原組）

〈ミドル級トーナメント〉
クリストファー・ヘイズマン（リングス・オーストラリア）
グスタボ・シム（ブラジル/ファス・バーリトゥードシステム）
ジェレミー・ホーン（リングス・USA）
ヒカルド・アローナ（ブラジル/ブラジリアン・トップチーム）

〈ヘビー級トーナメント〉
イリューヒン・ミーシャ（リングス・ロシア）
ボビー・ホフマン（アメリカ/チーム・エクストリーム）
エメリヤーエンコ・ヒョードル（リングス・ロシア）
レナート・ババル（リングス・ブラジル）

### BATTLE GENESIS VOL.8
**9月21日（金）　東京・後楽園ホール**

◆開場/18:00　試合開始/19:00
◆入場料/RRS席12,000円　RS席10,000円　スタンドS席7,000円　スタンドA席5,000円　スタンドB席3,000円　学生特別優待A席2,000円　学生特別優待B席1,000円　※学生特別優待席はチケットぴあのみで販売。なお、購入できるのは高校生以下。購入の際、学生証の提示が必要
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、ローソンチケット、CNプレイガイド、後楽園ホール、他
◆会場アクセス/JR総武線、都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分
◆お問い合わせ/リングス☎03-3461-0257

## K-1ワールドGP・シリーズ

**8・19『アンディ・メモリアル』に藤田参戦ってホント？**

▲はからずもK-1vs猪木軍団で盛り上がっている、8・19『アンディ・メモリアル』。しかし、K-1ジャパンGP 2001 決勝戦ということもお忘れなく！　他のジャパン選手よりも日本人っぽいペタスの活躍に期待！

### K-1 WORLD GP2001 in Las Vegas
**8月11日（土）　アメリカ・ベラージオグランド・ボールルーム**

#### トーナメント出場予定選手

ピーター・アーツ（オランダ）
ステファン・レコ（ドイツ）
フランシスコ・フィリォ（ブラジル）
モーリス・スミス（アメリカ）
セルゲイ・イバノビッチ（ベラルーシ）
ユルゲン・クルト（スウェーデン）

### K-1 WORLD GP2001 in 福岡（敗者復活）
**10月8日（月・祝）　マリンメッセ福岡**

◆詳細未定
◆会場アクセス/JR博多駅より車で5分
◆お問い合わせ/K-1事務局☎03-3796-2977

## K-1ジャパン・シリーズ

### アンディ・メモリアル K-1ジャパンGP 2001 決勝戦
**8月19日（日）　さいたまスーパーアリーナ**

◆開場/13:00　試合開始/15:00　◆入場料/SRS席20,000円　S席10,000円　A席5,000円　◆チケット発売/下記の表を参照
◆会場アクセス/JR高崎線・宇都宮線・京浜東北線さいたま新都心駅より徒歩3分、JR埼京線北与野駅から徒歩7分
◆お問い合わせ/K-1事務局☎03-3796-2977

#### K-1 JAPAN GP 決勝トーナメント

大石亨（日進会館）
武蔵（正道会館）
中迫剛（正道会館）
グレート・草津（チームアンディ）
ニコラス・ペタス（極真会館）
藤本祐介（正道会館）
ノブ・ハヤシ（ドージョーチャクリキ）
富平辰文（正道会館）

#### 8・19『アンディ・メモリアル』チケット発売

〈一斉発売〉
**8月4日（土）10:00～**

| | |
|---|---|
| チケットぴあ | ☎03-5237-9999 |
| CNプレイガイド【特電】 | ☎03-5802-9977 |
| イープラス【特電】 | ☎0570-04-9911 |
| ローソンチケット【特電】 | ☎0570-00-0028 |
| キョードー東京 | ☎03-3498-9999 |

〈一斉発売〉
**8月5日（日）以降　10:00～**

| | |
|---|---|
| チケットぴあ | ☎03-5237-9999 |
| CNプレイガイド | ☎03-5802-9999 |
| イープラス | ☎03-5749-9911 |
| ローソンチケット | ☎03-3569-9900 [Lコード=33052] |
| キョードー東京 | ☎03-3498-9999 |

## DEEP2001事務局

### DEEP2001 in YOKOHAMA
**8月18日（土）　神奈川・横浜文化体育館**

◆開場/17:00　試合開始/18:00
◆入場料/VIP席30,000円　アリーナS席20,000円　アリーナA席15,000円　アリーナB席10,000円　2F指定席10,000円　3F指定席6,000円　※当日は1,000円増し
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、CNプレイガイド、ローソンチケット、e+（イープラス：http://eee.eplus.co.jp）、書泉ブックマート、大山アメリカン、レッスル渋谷、レッスル池袋、後楽園ホール、ビデオショップチャンピオン、プロレスマニア館、アイドール新宿、ファイター、フィットネスショップ水道橋、チケット＆トラベルT-1、パンクラス、DEEP2001事務局
◆会場アクセス/JR京浜東北線関内駅南口より徒歩5分
◆お問い合わせ/DEEP2001事務局☎052-339-0303

#### 決定対戦カード

近藤有己（パンクラス・東京） vs パウロ・フィリョ（ブラジル/ブラジリアン・トップチーム）
村浜武洋（大阪プロレス） vs ジョン・ホーキ（ブラジル/ルイス&ペデネイラス柔術）
菊田早苗（パンクラス・GRABAKA） vs シェマック・ウォレス（コロンビア/マーシャルアーツ・ジム）
藤井克久（フリー） vs ジェリオ・ミノトゥロ・ノゲイラ（ブラジル/ブラジリアン・トップチーム）
坂田亘（フリー） vs エイドリアン・セラーノ（アメリカ/柔術&フリースタイルグラップリング）
郷野聡寛（Team GRABAKA） vs ダスティン・デニス（ブラジル/ブラジリアン・トップチーム）
謙吾（パンクラス・東京） vs ドス・カラスJr（メキシコ／AAA）
窪田幸生（パンクラス・横浜） vs 上山龍紀（U-FILE CAMP）
カト・クン・リー（メキシコ／フリー） vs 大久保一樹（U-FILE CAMP）

K-1

総合格闘技&ノールール系

## パンクラス

**8・25大阪大会に、矢野卓見が出場！ "センタク挟み"が見られるのか!?**

### PANCRASE 2001 PROOF TOUR NEO BLOOD TOURNAMENT DAY
**7月29日（日） 東京・後楽園ホール**

◆開場/12:30 試合開始/13:30 ◆入場料/SS席12,000円 A席9,000円 B席6,500円 C席4,500円 D席3,000円 立見3,000円 ※当日券は500円増し ◆チケット発売/発売中 ◆チケット発売所/チケットぴあ、CNプレイガイド、ローソンチケット、e+（イープラス http://eee.eplus.co.jp）、書泉ブックマート、パンクラス、他 ◆会場アクセス/JR総武線、都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分 ◆お問い合わせ/パンクラス☎03-5792-0815

#### 決定対戦カード
美濃輪育久（パンクラス・横浜） vs 秋山賢治（禅道会）
ジェイソン・デルーシア（アメリカ/パンクラス・ハイブリッド・ブドーカン） vs 佐々木有生（パンクラス・GRABAKA）
高瀬大樹（和術慧舟會東京本部） vs ラバーン・クラーク（アメリカ・ミレティック・マーシャルアーツ・センター）
〈キャッチレスリング〉
伊藤崇文（パンクラス・横浜） vs 林俊介（Sk.アブソリュート）

#### 1回戦トーナメント表
長岡弘樹（ロデオスタイル）
佐藤伸哉（P's LAB東京）
岩崎英明（ストライブル）
中台宣（パンクラス東京）
三崎和雄（GRABAKA）
佐藤光留（パンクラス横浜）
太田洋平（A³ジム）
梁正基（パワー・オブ・ドリーム）

### PANCRASE 2001 PROOF TOUR NEO BLOOD TOURNAMENT NIGHT
**7月29日（日） 東京・後楽園ホール**

◆開場/17:30 試合開始/18:30 ◆入場料/SS席12,000円 A席9,000円 B席6,500円 C席4,500円 D席3,000円 立見3,000円 ※当日券は500円増し ◆チケット発売/発売中 ◆チケット発売所/チケットぴあ、CNプレイガイド、ローソンチケット、e+（イープラス http://eee.eplus.co.jp）、書泉ブックマート、パンクラス、他 ◆会場アクセス/JR総武線、都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分 ◆お問い合わせ/パンクラス☎03-5792-0815

#### 決定対戦カード
渋谷修身（パンクラス・横浜） vs ティム・レイシック（アメリカ/グラジエーターズ・トレーニング・アカデミー）
オマー・ブイシェ（スウェーデン/ミックスド・マーシャル・アーツ・ストックホルム） vs 佐藤光芳（パンクラス・GRABAKA）
〈キャッチレスリング〉
鈴木みのる（パンクラス・横浜） vs 石川英司（パンクラス・GRABAKA）
KEI山宮（パンクラス・東京） vs 河崎義範（RJW/CENTRAL）
國奥麒樹真（パンクラス・横浜） vs ショーン・シャーク（アメリカ/ミネソタ・マーシャルアーツ・センター）
※トーナメント準決勝&決勝の3試合も行われる

### PANCRASE 2001 PROOF TOUR
**8月25日（土） 大阪・梅田ステラホール**

◆開場/17:30 試合開始/18:30 ◆入場料/SS席8,500円 A席6,500円 B席4,500円 ◆チケット発売/発売中 ◆チケット発売所/P'sLAB大阪、チケットぴあ、ローソンチケット、e+（イープラス http://eee.eplus.co.jp）、チャンピオン大阪、バディ・スラム、エース、神戸ステーキ桜井ポートアイランド、神戸住吉・富万、パンクラス ◆会場アクセス/JR大阪駅中央北口より徒歩10分 ◆お問い合わせ/パンクラス☎03-5792-0815

#### 決定対戦カード
髙橋義生（パンクラス・東京） vs 稲垣克臣（パンクラス・大阪）
鈴木みのる（パンクラス・横浜） vs X
渡辺大介（パンクラス・横浜） vs 鶴巻伸洋（フリー）
伊藤崇文（パンクラス・横浜） vs 柴田寛（RJW/CENTRAL）
吉信（四王塾） vs 矢野卓見（烏合破門会）
北岡悟（パンクラス・東京） vs 宮川順也（パンクラス・横浜）

### PANCRASE 2001 PROOF TOUR
**9月30日（日） 神奈川・横浜文化体育館**

◆開場/15:00 試合開始/16:30 ◆入場料/SS席16,000円 RS-A席7,500円 RS-B席5,500円 2F-A席10,000円 2F-B席6,500円 2F-C席3,500円 3F席4,500円 ※当日券は500円増し ◆チケット先行発売/7月29日（日）後楽園ホール大会、会場内売場にて ◆チケット発売/9月2日（日） ◆チケット発売所/チケットぴあ、CNプレイガイド、ローソンチケット、e+（イープラス http://eee.eplus.co.jp）、書泉ブックマート、大山アメリカン、レッスル渋谷、レッスル池袋、後楽園ホール、パンクラス、他 ◆会場アクセス/JR京浜東北線関内駅南口より徒歩5分 ◆お問い合わせ/パンクラス☎03-5792-0815

### PANCRASE 2001 PROOF TOUR
**10月30日（火） 東京・後楽園ホール**

◆開場/17:30 試合開始/18:30 ◆入場料/SS席10,000円 A席6,500円 B席4,500円 立見3,000円 ※当日券は500円増し ◆チケット発売/9月30日（日）9・30横浜文化体育館大会、会場内売場でも販売 ◆チケット発売所/チケットぴあ、CNプレイガイド、ローソンチケット、e+（イープラス http://eee.eplus.co.jp）、書泉ブックマート、大山アメリカン、レッスル渋谷、レッスル池袋、後楽園ホール、パンクラス、他 ◆会場アクセス/JR総武線、都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分 ◆お問い合わせ/パンクラス☎03-5792-0815

## NEO

### 渋谷系女子格闘技SMACK GIRL Indeed!
**7月26日（木） 東京・渋谷clubATOM**

◆開場/18:30 試合開始/19:00 ◆入場料/2,500円 ※当日は500円増し ◆チケット発売/発売中 ◆チケット販売所/プロレスショップ ◆会場アクセス/JR渋谷駅より徒歩10分 ◆お問い合わせ/（株）エヌ・イー・オー☎03-3796-7461

#### 決定対戦カード
佐藤めぐみ（フリー） vs 篠原光（フリー）
ナナチャンチン（GF2） vs 大野千春（フリー）

#### 出場予定選手
角田絵美
市村幸恵
張替美佳
星野育蒔
久保田有希
小河真子
金井広美

## PRIDE

**7・29『PRIDE.15』はもう目前！ シュート・ボクセから"シウバ"また出現!! デカい鎖が妙に気になる"ランペイジ"!!**

### PRIDE.15
**7月29日（日） さいたまスーパーアリーナ**

◆開場/14:00 試合開始/16:00
◆入場料/VIP席100,000円 RRS席23,000円 スタンドS席13,000円 スタンドA席7,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/グレート・アントニオ、ドリームステージエンターテインメント他
◆会場アクセス/JR高崎線・宇都宮線・京浜東北線さいたま新都心駅より徒歩3分、JR埼京線北与野駅から徒歩7分
◆お問い合わせ/ドリームステージエンターテインメント☎03-5775-5700

#### 決定対戦カード
石澤常光（新日本プロレス） vs ハイアン・グレイシー（ブラジル/ヘンゾ・グレイシー柔術アカデミー）
桜庭和志（高田道場） vs クイントン"ランペイジ"ジャクソン（アメリカ／チームイハ）
佐竹雅昭（怪獣王国） vs イゴール・ボブチャンチン（ウクライナ／フリー）
大山峻護（フリー） vs ヴァリッジ・イズマイウ（ブラジル/カーウソン・グレイシー・チーム）
松井大二郎（高田道場） vs エベンゼール・フォンテス・ブラガ（ブラジル/アカデミア・ブドーカン）
マーク・コールマン（アメリカ/ハンマーハウス） vs アントニオ・ホドリゴ・"ミノタウロ"・ノゲイラ（ブラジル/ブラジリアン・トップ・チーム）
ヒース・ヒーリング（アメリカ/ゴールデン・グローリー） vs マーク・ケアー（アメリカ／ハンマーハウス）
ヴァレンタイン・オーフレイム（オランダ/ゴールデン・グローリー） vs アスエリオ・シウバ（ブラジル/シュート・ボクセ・アカデミー）

#### 出場予定選手
ヴァンダレイ・シウバ（ブラジル/シュート・ボクセ・アカデミー）
ケビン・ランデルマン（アメリカ/ハンマーハウス）

## プロレスリングZERO-ONE

### FIGHTING ATELETES ZERO-ONE「真撃」第Ⅱ章
**8月30日（木） 東京・日本武道館**

◆開場/17:30 試合開始/19:00
◆入場料/特別席（リングサイド）20,000円 RS席（アリーナ）12,000円 SS席（スタンド1F）10,000円 S席（スタンド2F）6,000円 A席（スタンド2F）3,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、ファミリーマート、CNプレイガイド、ローソンチケット、e+（イープラス：http://eee.eplus.co.jp/）、デジシート、たんぽぽの種、サンクス、サークルK、後楽園ホール、レッスル渋谷、レッスル池袋、書泉ブックマート、大山アメリカン、フィットネスショップ水道橋、格闘技プロショップ・イサミ
◆会場アクセス/地下鉄東西線、半蔵門線、都営新宿線九段下駅より徒歩5分
◆お問い合わせ/オデッセー☎03-3796-9999

#### 出場予定選手
橋本真也（ZERO-ONE）
ジェラルド・ゴルドー（オランダ/カマクラジム）

## バトラーツ

### 5周年記念興行スペシャル 名古屋場所
8月12日（日）　愛知・名古屋市体育館

### 『ヤングジェネレーションバトル'2001』
開幕戦　～日高郁人凱旋興行4～
8月18日（土）　島根・益田市民体育館
8月20日（月）　徳島市立体育館
8月22日（水）　宮城・Zepp Sendai
優勝決定戦
8月25日（土）　北海道・札幌テイセンホール
ヤンジェネ・クライマックス
8月26日（日）　北海道・札幌テイセンホール

### DAY BREAK
9月9日（日）　東京・後楽園ホール

### 薔薇の香りに誘われて……
9月16日（日）　広島県立ふくやま産業交流館

### GO WEST
9月17日（月）　アクロス福岡

◆お問い合わせ/バトラーツ☎0489-63-0005

## キングダム・エルガイツ

### ～オープントライアル～ ミドル級チャンピオントーナメント
8月17日（金）　東京・北沢タウンホール

◆開場/17:00　アマ試合開始/17:30　プロ試合開始/18:00　◆入場料/RS席7,000円　指定席4,000円　※当日は500円増し　自由席4,000円（当日のみ発売）◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/チケットぴあ、チケット&トラベルT-1、後楽園ホール、新宿ファイター、チャンピオン、きんとき中央林間店、キングダム・エルガイツ、他　◆出場予定選手/入江秀忠、稲野岳、今成正和　◆会場アクセス/小田急線、京王井の頭線下北沢駅南口より徒歩5分　◆お問い合わせ/キングダム・エルガイツ☎042-331-2797

## 修斗

### 9・2で、勝田vsノゲイラ戦決定！ 王者・ノゲイラは必殺技のギロチンを、勝田は取り柄のバカさを磨けっ！

VS

9・2後楽園大会で、ライト級のベルトを賭けて闘うノゲイラと勝田。前回の対戦では、勝田がノゲイラの必殺・ギロチンチョークから何度も逃れ、判定勝利を挙げた。悔しい一敗を喫した窮地のノゲイラ、勝田に王座を明け渡してしまうのか？

### SHOOTO GIG EAST Vol.4
7月27日（金）　東京・北沢タウンホール

◆開場/17:00　試合開始/18:00　◆入場料/S席6,000円　A席4,000円　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/デジタラジア（http://DIGITALAZIA.com）、パレストラ東京　◆会場アクセス/小田急線、京王井の頭線下北沢駅南口より徒歩5分　◆お問い合わせ/パレストラ東京☎03-5984-3209

#### 決定対戦カード
中山巧（パレストラ東京）vs 村濱天晴（WILD PHOENIX）
山崎剛（GRABAKA）vs 椎木努（直心会格闘技道場）
北川純（直心会格闘技道場）vs 鹿糠智樹（パレストラ岩手）

### SHOOTO GIG EAST Vol.5
8月15日（水）　東京・北沢タウンホール

◆開場/17:00　試合開始/18:00　◆入場料/S席6,000円　A席4,000円　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/デジタラジア（http://DIGITALAZIA.com）、パレストラ東京　◆会場アクセス/小田急線、京王井の頭線下北沢駅南口より徒歩5分　◆お問い合わせ/パレストラ東京☎03-5984-3209

### SHOOTO TO THE TOP in OSAKA
8月26日（日）　大阪府立体育会館第一競技場

◆物販開始/11:00　開場/12:00　試合開始/14:00　◆入場料/SRS席20,000円　RS席15,000円　SS席12,000円　S席10,000円　パノラマS席10,000円　A席8,000円　パノラマ席8,000円　B席4,000円　【特別通しチケット】HOLDING R共通チケット17,000円（プレイガイド扱いなし）◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/チケットぴあ、ローソンチケット、CNプレイガイド、e-ticket（http://www.e-ticket.net/）、e+（イープラス：http://eee.eplus.co.jp）、シューティングジム大阪、BODY MAKER桑名店、KEEL CAFE　◆会場アクセス/南海難波駅、地下鉄なんば駅より徒歩5分　◆チケットに関するお問い合わせ/修斗大阪大会事務局☎06-6233-8887　◆お問い合わせ/サステイン☎03-5725-7338

#### 決定対戦カード
《ウェルター級チャンピオン決定戦》
三島☆ド根性ノ助（格闘サークルコブラ会）vs 五味隆典（木口道場レスリング教室）

#### 出場予定選手
佐藤ルミナ（K'zファクトリー）
アレッシャンドリ・フランカ・ノゲイラ（ブラジル/ワールド・ファイト・センター）
池本誠知（ライルーツコナン）
ラリー・パパドポロス（オーストラリア/AUS修斗スパルタン・ジム）
須田匡昇（クラブJ）

### SHOOTO TO THE TOP
9月2日（日）　東京・後楽園ホール

◆開場/17:00　試合開始/18:00　◆入場料/RS席10,000円　SS席7,000円　S席5,000円　A席3,000円　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/チケットぴあ、ローソンチケット、後楽園ホール、e-ticket（http://www.e-ticket.net/）、書泉ブックマート、格闘技ショップ・ファイター、フィットネスショップ水道橋、KEEL CAFE　◆会場アクセス/JR総武線、都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分　◆お問い合わせ/イーフォース・ジャパン☎047-378-6400

#### 決定対戦カード
〈ライト級チャンピオンシップ5分3R〉
アレッシャンドリ・フランカ・ノゲイラ（王者/ブラジル/ワールド・ファイト・センター）vs 勝田哲夫（1位／K'zファクトリー）

## 掣圏道

### アルティメットボクシング帯広大会
8月4日（土）　北海道・帯広市総合体育館

◆開場/17:30　試合開始/18:00　◆入場料/RS席10,000円　S席7,000円　A席5,000円　B席3,000円　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/ローソンチケット、チケットぴあ、他　◆お問い合わせ/掣圏道協会☎0166-27-5788

#### 決定対戦カード
ドロズド・グレゴリー（ロシア／SWA）vs ナディロフ・ミカイル（カザフスタン／SWA）
アフメドフ・ズラブ（ダゲスタン／SWA）vs アブドゥラノマノフ・アブドゥルジャリ（ロシア／SWA）
スルタンマゴメドフ・カフカズ（ロシア／SWA）vs マトキン・セルゲイ（ロシア／SWA）
桜木裕司（掣圏会館）vs サビン・ニコライ（ロシア／SWA）
マゴメドフ・イブラギム（ダゲスタン／SWA）vs ケベドフ・ミカイル（ロシア／SWA）
アフメドフ・ザウル（ダゲスタン／SWA）vs タルカチョウ・イワン（ロシア／SWA）
瓜田幸造（掣圏会館）vs シュリジン・ワレンチン（ベラルーシ／SWA）
メジドフ・アブドゥルナシル（ロシア／SWA）vs クネベツ・アレクサンドル（ロシア／SWA）
マゴメドフ・アルスラン（ロシア／SWA）vs アスケロフ・アザド（アゼルバイジャン／SWA）

### アルティメットボクシング札幌大会
8月12日（日）　北海道・札幌市美香保体育館

◆開場/14:30　試合開始/15:00　◆入場料/RS席10,000円　S席7,000円　A席5,000円　B席3,000円　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/ローソンチケット、チケットぴあ、他　◆お問い合わせ/掣圏道協会☎0166-27-5788

#### 決定対戦カード
グスニエフ・アブドゥラフ（ダゲスタン／SWA）vs マゴメドフ・アルスラン（ロシア／SWA）
キルサノフ・アンドレイ（ロシア／SWA）vs ユルコ・ドミトロ（ウクライナ／SWA）
X vs グリラウカス・ダリウス（リトアニア／SWA）
内田ノボル（ビクトリージム／日本）vs チュラコフ・エドゥアルド（ロシア／SWA）
ワリエフ・ジャティン（グルジア／SWA）vs ザセンコ・アンドレイ（ロシア／SWA）
アルテミエフ・アルテム（ロシア／SWA）vs グティン・ウラジミル（ロシア／SWA）
カミロフ・マゴメド（ロシア／SWA）vs クネベツ・アレクサンドル（ロシア／SWA）
スレイマノフ・マゴメド（ロシア／SWA）vs 加藤正明（日本）
ヴィノクロフ・アルテム（ロシア／SWA）vs シュリジン・ワレンチン（ベラルーシ／SWA）
ステパノフ・ミカイル（ロシア／SWA）vs 隼人（フェニックスジム）

総合格闘技&ノールール系

キックボクシング

## ニュージャパンキックボクシング連盟

### CHALLENGE TO MUAY THAI 7
9月8日（土）　東京・後楽園ホール

◆開場/16:30　試合開始/17:00　◆入場料/特別RS席12,000円　RS席10,000円　特別指定席7,000円　A席5,000円　B席4,000円　C席3,000円　立見3,000円（当日のみ）　※当日券は1,000円増し　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/チケットぴあ、ローソンチケット、他　◆会場アクセス/JR総武線、都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分　◆お問い合わせ/ニュージャパンキックボクシング連盟☎03-5625-2371

#### 決定対戦カード
タイ国強豪選手 vs 桜井洋平（東京北星）
唐沢たくみ（八王子FSG）vs 川津真一（町田金子）
〈NKBトーナメント予選〉
高野洋一（K-U・神武館）vs 野崎勇治（NJKF・東京北星）
ソムチャイ高津（NJKF・小国）vs 飯田誠一（NJKF・町田金子）
藤原国崇（NJKF・拳之会）vs 深山俊明（K-U・截空道）
中村保成（NJKF・ウィラサクレック）vs 中野智則（APKF・パシフィック）または 土佐堅児（APKF・藤ジム）

## 新日本キックボクシング協会

### 7・28後楽園大会、対戦カード決定!

小笠原仁vsチャオワリット・ジョッキージム

深津飛成vsブライノーイ・ギアットチャーンシン

### EXTREME MISSION

**7月28日（土）　東京・後楽園ホール**

◆開場/17:00　試合開始/17:15 ◆入場料/SRS席30,000円　RS席20,000円　S席10,000円　A指定席7,000円　B指定席5,000円　立見席4,000円（当日のみ） ◆チケット発売/発売中 ◆チケット発売所/トーエルジム、協会各ジム、協会公式ホームページ、チケットぴあ、後楽園ホール ◆会場アクセス/JR総武線、都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分 ◆お問い合わせ/伊原プロモーション☎03-3780-1338

#### 主な対戦カード

—5回戦—

〈ラジャラムナン・スタジアムJrミドル級タイトルマッチ〉

| | | |
|---|---|---|
| 小笠原仁（王者／伊原ジム） | vs | チャオワリット・ジョッキージム（挑戦者／タイ） |
| 深津飛成（伊原ジム） | vs | ブライノーイ・ギアットチャーンシン（タイ） |
| 小野寺力（藤本ジム） | vs | 小出智（治政館ジム） |
| 菊地剛介（伊原ジム） | vs | 裵敏勲（韓国／金剛ジム） |
| 米田克盛（トーエルジム） | vs | 文情雄（韓国／清武ジム） |
| 北沢勝（藤本ジム） | vs | 庵谷鷹志（伊原ジム） |
| 井場洋貴（治政館ジム） | vs | 鈴木洋見（伊原ジム） |

## シュートボクシング

### フレッシュバトル2001

**8月19日（日）　兵庫・姫路市広畑市民センター**

◆開場/13:00　試合開始/14:00 ◆入場料/全席自由席3,000円
◆チケット発売/発売中 ◆チケット発売所/ひめじSBジム
◆会場アクセス/JR英賀保駅より徒歩15分
◆お問い合わせ/ひめじSBジム☎0791-52-6411

#### 決定対戦カード

| | | |
|---|---|---|
| 瀧口隼人（大阪） | vs | 藤岡一也（岡山） |
| 渡辺和則（龍生塾） | vs | 杉原健作（ひめじ） |
| 市政貴文（大阪） | vs | 高屋敷哲明（尼崎） |
| 伊藤洋平（風吹） | vs | 松田剛政（大阪） |
| 川上真澄（龍生塾） | vs | 雨宮栄治（風吹） |
| 田村聡太（大阪） | vs | 及川知浩（龍生塾） |
| 鈴木康之（風吹） | vs | 藤田飛竜（ひめじ） |

### 治政館ジム興行

**9月9日（日）　東京・アールンホール**

◆開場/15:30　試合開始/16:00
◆入場料/RS席8,000円　A指定席5,000円　立見4,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/治政館ジム、協会各ジム
◆会場アクセス/東京モノレール東京流通センター駅より徒歩2分
◆お問い合わせ/治政館ジム☎048-953-1880

#### 主な対戦カード

—5回戦—

| | | |
|---|---|---|
| 中川タカシ（トーエルジム） | vs | ムァンファーレッグ・ギャットウィチアン（タイ） |
| 蔦謙介（藤本ジム） | vs | 風神和昌（野本ジム） |
| 石川準（宮川ジム） | vs | 阿部道人（治政館ジム） |
| ヒロ本間（野本ジム） | vs | 阿佐美義文（治政館ジム） |
| リトル・ジョーカー（トーエルジム） | vs | 佐藤優悟（治政館ジム） |
| 小鳥（ホワイト・タイガージム） | vs | 天竺裕史（尚武会） |

### 有明大会

**9月16日（日）　東京・ディファ有明**

◆開場/16:30　試合開始/17:00
◆入場料/SRS席20,000円　RS席15,000円　S席10,000円　A指定席7,000円　B指定席5,000円　立見席4,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、ディファ有明
◆会場アクセス/新交通ゆりかもめ有明駅より徒歩10分、臨海副都心線国際展示場駅より徒歩5分、品川駅東口から都バスで有明テニスの森下車、徒歩3分
◆お問い合わせ/治政館ジム☎048-953-1880

#### 主な対戦カード

—5回戦—

〈ラジャダムナンスタジアム認定ウェルター級タイトルマッチ〉

| | | |
|---|---|---|
| 武田幸三（治政館ジム） | vs | タイ国強豪選手 |
| 小野寺力（藤本ジム） | vs | 白熊（韓国） |
| 深津飛成（伊原ジム） | vs | X |

〈日本ライト級タイトルマッチ〉

| | | |
|---|---|---|
| 石井宏樹（藤本ジム） | vs | マサル（トーエルジム） |
| 鈴木敦（尚武会） | vs | 真鍋英治（市原ジム） |
| 小川和宏（治政館ジム） | vs | X |

### Result

『どついたるねん8』
Part3 It's PROFESSIONAL試合結果
6.24★大阪府立体育会館サブアリーナ

《全試合結果》

○石塚勇三（2R0分8秒、KO勝ち）坂田真志●
〈龍生塾〉〈寝屋川ジム〉

○川上真澄（判定3-0）高屋敷哲明●
〈龍生塾〉〈松尾ジム〉

●市政貴文（判定0-3）及川知浩○
〈大阪ジム〉〈龍生塾〉

●関本宏（判定0-2）坂口立起○
〈寝屋川ジム〉〈龍生塾〉

○大西章裕（1R0分20秒、KO勝ち）伊賀弘治●
〈無名塾〉〈龍生塾〉

## 全日本キックボクシング連盟

### 極真の野地、8・10後楽園大会に出撃！キックデビュー2戦目も、KOで飾れるか!?

前回、衝撃のKO勝利でキックデビューを飾った極真の野地竜太が、再び全日本キックのリングに上がる。今回の相手は、K-1ジャパンGP常連で、99年にはシマウマ魂・中迫と引き分けたベテラン・安部だ。今回も派手な打ち合い＆KO勝利を期待したい！

### HOT SHOT

**8月10日（金）　東京・後楽園ホール**

◆開場/17:00　試合開始/18:00 ◆入場料/RS席10,000円　S席7,000円　A席5,000円　B席3,000円　立見3,500円　※当日は1,000円増し ◆チケット発売/発売中 ◆チケット発売所/チケットぴあ、後楽園ホール、全日本キック電話予約☎03-3365-1171 ◆会場アクセス/JR総武線、都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分
◆お問い合わせ/全日本キック☎03-3365-1171

#### 主な対戦カード

—5回戦—

〈WPKC世界スーパー・ライト級王座決定戦〉

| | | |
|---|---|---|
| オスマン・イギン（ベルギー） | vs | 金沢久幸（TEAM-1） |
| 佐藤嘉洋（名古屋JKF） | vs | ノエル・ソアレス（オランダ） |
| SHI-LOW（士心館） | vs | ゾン・ウンチョン（韓国） |
| 笠原大介（GENESIS） | vs | 杉浦磨（名古屋JKF） |

—3回戦—

| | | |
|---|---|---|
| 野地竜太（極真会館） | vs | 安部康博（TEAM AMBE） |
| 森口竜（極真会館） | vs | 蓮田豊彦（FAT BOYS） |

#### 全日本キック、9月以降の大会予定

| | |
|---|---|
| 9月7日（金） | 東京・後楽園ホール |
| 10月12日（金） | 東京・後楽園ホール |
| 11月30日（金） | 東京・後楽園ホール |

## 日本キックボクシング連盟

### 2001激動シリーズ

**8月5日（日）　茨城・水戸市民体育館**

◆開場/17:30　試合開始/18:00 ◆入場料/RS席10,000円　A席5,000円　B席3,000円 ◆チケット発売/発売中 ◆チケット発売所/日本キックボクシング連盟、平戸ジム ◆会場アクセス/JR常磐線水戸駅よりバス10分 ◆お問い合わせ/平戸ジム☎029-243-2600

#### 決定対戦カード

〈日本バンタム級王座決定戦〉

| | | |
|---|---|---|
| 尾崎英樹（ピコイ錦ジム） | vs | 海老原朋和（平戸ジム） |
| 関健至（平戸ジム） | vs | 高嶺幸良（大阪真門ジム） |
| 松永敦（福岡リアルディールジム） | vs | 先浜俊彦（大阪真門ジム） |
| 神谷秀明（ピコイ錦ジム） | vs | 道中克明（千葉ジム） |

## C.F.C.

### 第19回アマチュア・コンプリート・ファイティング ～ワンマッチ大会～

**8月5日（日）　神奈川・TIGER PLACE**

◆開場/10:00　試合開始/12:00　◆入場料/無料　◆会場アクセス/JR南武線尻手駅より徒歩8分　◆お問い合わせ/C.F.C.事務局☎0564-55-9070（16:00まで）☎0120-00-4524（17:00以降）

## JTC実行委員会

### 第1回全日本総合格闘技オープントーナメント

**9月23日（日）　東京・大田区体育館**

◆開場/12:30　試合開始/13:00　◆入場料/無料　◆会場アクセス/JR京浜東北根岸線、東急池上線・目蒲線蒲田駅より徒歩15分、京急本線梅屋敷駅より徒歩3分
◆お問い合わせ/JTC実行委員会☎03-3239-6200

## T.A.M.A.

### 格闘技サミットトーナメント

**8月19日（日）東京・ニューシティーホール国立特設コート**

◆開場/11:00　試合開始/11:30　◆入場料/無料　◆会場アクセス/JR中央線国立駅南口より徒歩2分　◆お問い合わせ/T.A.M.A.代表　長瀬正和☎0425-72-6795、☎090-1213-1947

## アマ修斗

### アマチュア修斗　ワンマッチ大会

**7月28日（土）兵庫・洲本ポートターミナル野外ステージ**

◆入場料/無料
◆お問い合わせ/クラブJ☎0799-22-1857

### 第1回東日本アマチュア修斗選手権大会

**7月29日（日）　東京・夢の島総合体育館**

◆試合開始/10:30　◆入場料/無料
◆会場アクセス/有楽町線・JR京葉線新木場駅より徒歩10分
◆お問い合わせ/アマチュア普及委員会☎03-5984-3209

### 第1回全北海道アマチュア修斗オープントーナメント

**8月5日（日）　北海道・白石区体育館柔道場**

◆試合開始/10:30　◆入場料/無料
◆会場アクセス/地下鉄東西線南郷7丁目駅1番出口より徒歩5分
◆お問い合わせ/アマチュア普及委員会☎03-5984-3209



## Topic! キック4団体が統一ランキング設立へ！

ニュージャパンキック、日本キック連盟、APKF、K－Uの4団体が、『NKB（日本キックボクシング）統一ランキング』の制定を決定。7月8日、後楽園飯店で記者会見が行われた。今後、各団体の興行でフライ～ミドル級のランキング決定トーナメントが随時、行われていくことになる。第1弾となる9月8日（土）のニュージャパンキック興行ではバンタム、ライト級の1回戦、また10月の日本キック連盟興行ではフェザー、ウェルター級のトーナメントが開戦する。なお、これまでの各団体のランキングおよびタイトルは、将来の完全統一を見越しつつ、そのまま継続されるとのこと。

▲記者会見には各団体の代表、トップ選手たちが勢ぞろい

## NKB統一ランキング決定トーナメント

### フライ級（10名）

- 高嶺幸良（日本キック）
- 高橋拓也（NJKF）
- 関健至（日本キック）
- 唐沢たくみ（K-U）
- 成田勇介（APKF）
- 浅野泰輝（NJKF）
- 志村鳳月（APKF）
- 川津真一（NJKF）
- 佐藤友則（NJKF）
- HIDE（K-U）

### バンタム級（10名）

- 尾崎英樹（日本キック）
- 山本恭太（NJKF）
- 藤原国崇（NJKF）
- 深山俊明（K-U）
- 中村保成（NJKF）
- 中野智則または土佐堅児（APKF）
- 新美友恒（NJKF）
- 海老沢朋和（日本キック）
- 弘中史樹（NJKF）
- 中村誠司（日本キック）

### フェザー級（18名）

- 中島稔倫（NJKF）
- 児玉正暁（日本キック）
- 馳大輔（K-U）
- 孫悟空丸山（NJKF）
- 神谷秀明（日本キック）
- 先浜俊彦（日本キック）
- 難波博志（K-U）
- 桜井洋平（NJKF）
- 塚田豪（APKF）
- 外山繁幸（NJKF）
- 大阪繁（APKF）
- 中岡秀夫（NJKF）
- 楠本勝也（NJKF）
- 松永敦（日本キック）
- TURBO（APKF）
- 松本浩幸（K-U）
- 佐藤ツヨシ（日本キック）
- 清水力一（NJKF）

### ライト級（11名）

- 柿沼善行または伊藤篤史（APKF）
- 山田大輔（日本キック）
- 山中貴仁（NJKF）
- ソムチャイ高津（NJKF）
- 飯田誠一（NJKF）
- 笛吹丈太郎（NJKF）
- 高野洋一（K-U）
- 野崎勇治（NJKF）
- AVISO1（NJKF）
- 川上恵太（APKF）
- 狩野卓（NJKF）

### ミドル級（5名）

- 馳和徳（日本キック）
- 本山大（APKF）
- 遠藤暢司（日本キック）
- 中川裕也（日本キック）
- 發田隆治（NJKF）

### ウェルター級（13名）

- 小野瀬邦英（日本キック）
- 青葉繁（NJKF）
- 三苫純次（日本キック）
- 瀬尾尚弘（K-U）
- 広川靖之（NJKF）
- 真島洋一郎（APKF）
- 松浦信次（NJKF）
- 篠原一仁（日本キック）
- 石毛慎也（NJKF）
- 宮本勲（NJKF）
- 小野寺亮（K-U）
- 小次郎（NJKF）
- 中村篤史（NJKF）



## 正道会館

### 第36回オープントーナメント 全日本新人戦空手道選手権大会

**8月26日（日）大阪市中央体育館B3F柔道場**

◆試合開始/10:00　◆入場料/無料　◆会場アクセス/地下鉄中央線朝潮橋駅2番出口より徒歩3分　◆お問い合わせ/正道会館総本部☎06-6357-1654

### FNSチャリティー 第3回ウェイト制オープントーナメント 全日本空手道選手権大会2001

**9月2日（日）　大阪府立体育会館第一競技場**

◆開場/10:00　開会式/13:00　◆入場料/全席自由席2,500円
◆チケット発売/未定　◆チケット発売所/チケットぴあ、正道会館
◆会場アクセス/南海難波駅、地下鉄なんば駅より徒歩5分
◆お問い合わせ/新日本空手道連盟正道会館☎06-6363-9999

## 全日本新空手道連盟

### 第1回新空手道京都大会

**8月5日（日）　京都・岡崎武道センター 旧武徳殿**

◆試合開始/12:00　◆入場料/無料　◆会場アクセス/京阪丸太町駅より徒歩5分　◆お問い合わせ/京都大会事務局☎075-415-8820

# BACK NUMBER INFORMATION
# バックナンバーインフォメーション

**《8・12　創刊3号》**
●インタビュー/フランク・シャムロック、マーク・ケアー、小川直也インタビュー
●SRS・DX特集★第3弾/佐山聡の掣圏道とは何か？

**《8・26　4号》**
●インタビュー/ホイス・グレイシー、佐竹雅昭、桜庭和志、田村潔司、ビル・ロビンソン
●SRS・DX特集★第4弾/沖縄の夏　美女と達人に出会う旅

**《9・9　5号》**
●インタビュー/石井和義、髙田延彦、アレクサンダー大塚、魔裟斗、郷田勇三、田中健太郎
●SRS・DX特集★第5弾/最強！　俺の格闘お宝アイテム

**《9・23　6号》**
●インタビュー/髙田延彦、前田日明、エンセン井上、佐山聡、髙阪剛、武蔵、ノブ・ハヤシ
●SRS・DX特集★第6弾/大山倍達を悩ませた最後の格闘技「中国拳法の謎」

**《10・14&28　合併号　7号》**
●本誌独走スクープ！/猪木&小川　闘魂師弟、モンゴル相撲に殴り込み！！
●SRS・DX特集★第7弾/桜庭和志の「バーリ・トゥードはプロレス技で勝て！」

**《11・11　9号》**
●歴史的対談実現！　石井和義VS松井章圭
●SRS・DX特集★第8弾/微笑みの国タイの国技ムエタイとは何か？

**《11・25　10号》**
●完全速報/11・5～7「第7回極真世界大会」
●11・21「プライド8」有明大会直前情報/髙田、ゴエス インタビュー

**《1・13　13号》**
●インタビュー/佐竹雅昭、桜庭和志、フランシスコ・フィリォ、アーネスト・ホースト、アレクサンダー大塚×ターザン山本対談
●「SRS・DX」が選んだ1999年格闘技界10大ニュース

**《1・27　14号》**
●1・30東京ドーム「PRIDE GP 2000」大会情報 髙田、桜庭、エンセン井上、大刀光インタビュー、佐竹雅昭×ターザン山本対談
●本誌初登場！　船木誠勝インタビュー

**《2・10&24　15号》**
●PRIDE GP 2000直前大特集/佐竹&藤田のシアトル衝撃スパーをレポート◎佐竹のシアトル絵日記
●熱烈応援！　2・26リングスKOK/田村潔司インタビュー、アイブル　インタビュー

**《3・9　臨時増刊号　16号》**
●完全速報/1・30東京ドーム「PRIDE GP 2000開幕戦」
●熱烈応援！2・26「リングスKOK」★編集長インタビュー/前田日明、ヘンゾ・グレイシーインタビュー

**《3・9　17号》**
●5・1東京ドームへ「PRIDE GP 2000」その波紋の行方/藤波辰爾、永田裕志、桜庭和志、佐竹雅昭、エンセン井上インタビュー、ボブチャンチン×ターザン対談、アレク×ターザン対談

**《3・23　18号》**
●徹底検証&完全詳報「リングスKOK」/KOK緊急大総括、田村、ヘンゾ、ヘンダーソン、ハンインタビュー、試合レポート
●SRS・DXの注目！/ついに新日本のG1王者中西学初登場！

**《4・13　19号》**
●5・1「PRIDE GP 2000決勝戦」情報/藤田パラオでA.猪木と猛特訓！、ホイス・グレイシーインタビュー&緊急会見、桜庭和志大激怒の反論会見

**《6・22　24号》**
●完全速報！　6・4「プライド9」
●大会詳報　5・28「K-1 SURVIVAL 2000」札幌大会

**《9・28　臨時増刊号　29号》**
●緊急追悼特集/8・24アンディ・フグ逝く
●大会速報/8・27「プライド10」

**《10・12&26　合併号　31号》**
●巻頭ストーク特集・第2弾！ 検証・まだまだ続く石澤問題!!/山本小鉄、辻義就インタビュー
●10・31「プライド11」特集/髙田延彦、藤田和之、桜庭和志（後編）インタビュー

**《11・23　34号》**
●完全詳報&特別企画/10・31「プライド11」大阪城ホール大会、緊急「プライド」座談会
●「SRS・DX」の注目！/大仁田厚が「プライド」森下社長に猪木戦直訴！

**《12・14　35号》**
●世紀末大特集・20世紀と格闘技/プロレス&格闘技年表、力道山、新日本プロレス、極真、UWF、K-1、UFC、「プライド」、平成のデルフィン、東スポ伝説、私の選んだ名勝負BEST.5

**《1・11　37号》**
●大会速報！　12・23「プライド12」さいたまスーパーアリーナ大会
●SRS・DXの注目/ヘンゾ・グレイシーインタビュー

**《1・25　38号》**
●徹底検証！　12・31「猪木ボンバイエ」大阪ドーム大会
●新春スペシャル対談　アントニオ猪木VSシュガー・レイ・レナード、シリル・アビディVSはせキョー

**《2・8　39号》**
●SRS・DX特集/No More Deadlock 膠着を打破せよ！　徹底検証座談会、特別対談☆桜庭和志VSターザン山本、ガイ・メッツアーインタビュー、エンセン井上インタビュー、ターザン山本膠着を総括

**《2・22　40号》**
●SRS・DX特集/NO MORE バッタもん！　巻頭座談会（A面）、ブランドを賭けた名勝負10選、柔道・古賀稔彦インタビュー、新日本プロレス、グレイシー柔術、極真空手、リングス、

**《3・8　41号》**
●噂の三面記事拡大版/ヒクソン大ショック！　最愛の息子ハクソンさんがバイク事故死！
●「プライド13」さいたまスーパーアリーナ大会情報/安田忠夫、北の富士、桜庭和志、シウバインタビュー

**《3・22&4・12　合併号　42号》**
●徹底取材/ZERO-ONEよ、マット界をかき回せ！　タイソンのジムに突撃取材！石井館長の主張、アントニオ猪木の主張、ボクシング側から見たタイソンVS小川戦
●SRS・DXの注目/桜庭VSティト実現へ、新生UFC社長ダナ・ホワイトインタビュー、2・24リングスKOKグランドファイナル
●SRS・DX特選インタビュー/安田（後編）、高山、大山、アレク（島田裕二の爆弾発言）
●海外大会レポート/2・24KING OF THE CAGE7、2・24K-1 Oceania Championship、2・23UFC30
●徹底検証/2・17畑山隆則VSリック吉村
●大会レポート/3・2修斗後楽園大会、2・26J-NET北沢大会、2・17NJKF&日本キック合同興行

**《4・26　臨時増刊号　43号》**
●大会速報/3・25「プライド13」さいたまスーパーアリーナ大会、3・17「K-1 GLADIATORS 2001」横浜アリーナ大会
●編集長インタビュー/ヘンゾ・グレイシー
●SRS・DXの注目！/3・20アントニオ猪木トークショー、藤田によって明かされる「PRIDEの世界」、4・14～15極真ウェイト制大会情報、「アブダビ・コンバット2001」日本代表メンバー決定
●大会レポート/3・18「2H2H」オランダ大会、3・20コンバットレスリング全日本選手権、3・11アルティメット・ボクシングディファ有明大会
●いよいよオープン間近！　「グレートアントニオ」情報

**《4・26　44号》**
●グレート・アントニオ、オープン！
●大検証「プライド」ルールは是か、非か？/「紙プロ」山口編集長、電撃参戦！　緊急座談会、ホイス・インタビュー、「プライド」新ルール、関係者はこう見た！、堀辺正史インタビュー
●安田忠夫インタビュー
●巻頭編集長インタビュー/週刊ゴング"GK"金沢編集長登場！
●SRS・DXの注目/アントニオ猪木インタビューinパラオ、ユルゲン・クルト、シリル・アビディ、田中健太郎、ヒース・ヒーリング、マーク・コールマン、大山峻護インタビュー
●大会レポート/3・31パンクラスなみはやドーム大会、3・31新日本キック後楽園ホール大会

**《5・10　45号》**
●SRS・DX注目インタビュー/桜庭和志独占インタビュー
●5・27「プライド14」情報/高山善廣、藤田和之インタビュー
●特集◎K-1ワールドGP2001開幕/ジェロム・レ・バンナ、アーネスト・ホーストインタビュー
●大会詳報/4・15「K-1 BURNING 2001」熊本大会
●総力特集/4・11～14アブダビコンバット2001、アブダビ王子、谷津嘉章インタビュー
●4・14～15第4回極真祭全日本ウェイト制大会
●SRS・DXの注目/堀辺正史、美濃輪育久インタビュー、写真家・アントニオ猪木、パラオに降臨
●巻頭座談会/緊急！？　タニー&ノビー。結成前夜発会式「プロレスラーよ嫉妬を抱け！」

**《5・24&6・14　合併号　46号》**
●大会詳報/4・29 K-1 WORLD GP 2001　大阪大会
●5・27「プライド14」直前！　藤田VS高山は是か非か？/緊急"エース"は誰だ座談会、髙田延彦、高山善廣、宮戸優光、ビル・ロビンソンインタビュー
●SRS・DXの注目/山田豊文インタビュー、小路晃・研究座談会、堀辺正史インタビュー、アブダビ・スーパースター列伝、大山峻護、藪下めぐみインタビュー
●大会レポート/5・1修斗後楽園大会、4・21K-1イタリア大会、4・29「キング・オブ・ザ・ケイジ8」、5・3ReMix日本武道館大会、5・5パンクラス大田区体育館、4・21グラン・トロフィーフランス大会、4・30シュートボクシング後楽園大会

**《6・28　臨時増刊号　47号》**
●大会詳報/5・27「プライド14」横浜アリーナ大会
●極真空手・2001全世界ウェイト制空手道選手権大会直前情報/数見肇インタビュー、全階級トーナメント表&ワンポイント見所
●SRS・DX注目！/佐山聡、参院選出馬、髙田延彦、謙吾インタビュー、ガチンコファスティングニュース【浅草キッド編】
●大会レポート/5・13パンクラス後楽園ホール大会、5・10パトラーツ駒沢大会、5・13北斗旗全日本体力別空手道選手権大会、5・20MAキック後楽園ホール大会、5・17全日本キック後楽園ホール大会

**《6・28　48号》**
●「プライド14」で話題集中の藤田に注目!/6・6新日本プロレス武道館大会　藤田和之VS永田裕志
●7・29「プライド15」さいたまスーパーアリーナ情報/「プライド15」対戦カード発表記者会見、恒例！　猪木in成田会見、大山峻護インタビュー
●話題騒然！　ぶれいばっく！　「プライド14」横浜大会/「プライド14」総括座談会、高山善廣、藤田和之、堀辺正史、ヴァンダレイ・シウバ、松井大二郎インタビュー
●6・24仙台上陸K-1 JAPAN直前情報/角田信朗、子安慎悟インタビュー
●大会速報/6・10極真全世界ウェイト制空手道選手権大会、6・10コンテンダーズ
●SRS・DXの注目！/田村潔司、武田幸三&小笠原仁、「武道通信」杉山頴男、菊田早苗、郷野聡寛インタビュー

**《7・12　49号》**
●スペシャルインタビュー/石井和義インタビュー
●「プライド15」直前情報/吉田秀彦VS大山峻護スペシャル対談、柏崎克彦、ヘンゾ・グレイシーインタビュー、すべては敬愛するエリオのために
●山本憲尚インタビュー、恒例！　猪木成田会見
●大会詳報/6・24K-1ジャパン仙台大会、6・16K-1ワールドGPメルボルン大会
●SRS・DXの注目！/6・14ZERO-ONE「真撃」大阪城ホール大会、鈴木みのるインタビュー、藤田和之inタイランド、堀辺正史師範がズバッと斬る！（後編）
●極真世界ウェイト制大会徹底検証/ロシア旋風を徹底検証、数見肇インタビュー

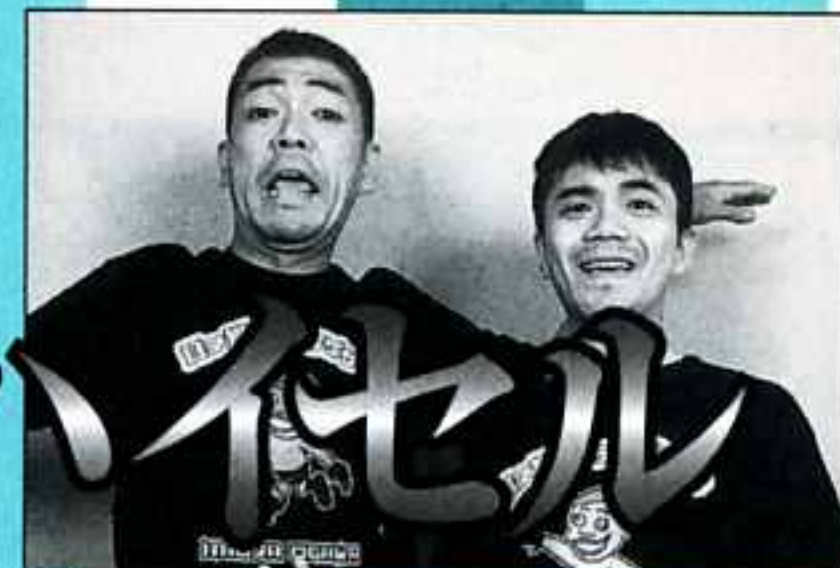
**《7・26　50号》**
●話題騒然！　「猪木軍団VSK-1 全面対抗戦」の行方/アントニオ猪木、藤田和之インタビュー
●主役は誰だ！　7・29「プライド15」さいたまアリーナ大会/注目！　「プライド15」の最新カード、桜庭和志、ハイアン・グレイシー、DSE森下直人社長、佐竹雅昭インタビュー
●8・19K-1アンディ・メモリアルで何かが起こる！/K-1ジャパンGP決勝大会組み合わせ決定、ニコラス・ペタス、武蔵インタビュー、コラム◎石井館長に猪木イズムあり！　破壊の精神が何かを生み出す
●SRS・DXの注目！/松井章圭館長、レミー・ボンヤスキーインタビュー
●6・29UFC32詳報！/はせキョーの初体験！　UFC観戦記、近藤有己、渋谷修身インタビュー
●大会レポート/6・26パンクラス後楽園大会、7・6修斗後楽園大会、6・24キックボクシングドリームマッチ

**このページにない号は完売です。お買い求めの際には、ご注意ください。**

**バックナンバー　通信販売方法**
定価／各680円　送料／1冊＝310円、2冊＝340円、3冊以上＝500円。希望冊数×680円と冊数分の送料を、現金書留にて下記までお送りください。
住所、氏名、希望号数の明記をお忘れなく。発送まで1～2週間ほどかかりますのでご了承ください。
〒101-0054　東京都千代田区神田錦町3-14-12 神田NSビル8F　『SRS・DX　バックナンバー係』まで　お問い合わせは ☎03-3295-4445

# 浅草キッドの底抜けアントンハイセル

**祝・リングス取材解禁！**
**前田、東スポとも手打ちで**
**客員カメラマンに？**

◎浅草キッドHP『キッドリターン』
http://www.kidchan.com

**博士** ついにSRS・DXのリングス取材拒否解禁！ 前田日明と和解成立だよ！

**玉袋** ……と思ったらその前田日明が、東スポと大問題ですよ！

**博士** 東スポの一面に大々的に掲載されたな。

**玉袋** 同日の東スポでは「マリナーズ、日本人プレス取材拒否」の記事より扱いがデカかったですよ。

**博士** 東スポ的には、これぞまさにメジャー級の事件だからな。リングス10周年記念大会の件で藤波社長と会談するために新日本プロレスを訪れた前田日明が東スポのカメラマンのカメラを取り上げてフィルムを抜き取った。

**玉袋** 藤波社長が考えたアングルじゃないんですか？

**博士** そんなわけないだろ！ この揉め事は面倒な事態になるぞ！

**玉袋** こうなったら前田日明は東スポと手打ちするために野球対決するしかないですよ！

**博士** そりゃあ、昔、東スポと揉めた時、うちの師匠と手打ちするために行われた試合だろ！

**玉袋** あの試合で東スポに野球でボロ勝ちした以降、東スポとの遺恨を水に流して殿は東スポ客員編集長に就任しましたからね。

**博士** こうなったら、前田が勝ったら東京スポーツ客員カメラマンに就任するしかないな。

**玉袋** あるいは、マンガの『前田光世決闘録』を『前田日明決闘録』にしてもらうのはどうでしょう？

**博士** でも、SRS・DX復活は単純に嬉しいよ！

**玉袋** どういう事情か分かりませんが、他誌にはなるけど『格闘伝説』で、俺たちと前田日明が対談した時、博士が「SRS・DXの取材解禁してくださいよ」と懇願したのが実ったのかもしれないですよ！

**博士** 谷川さんとじっくり懇親会やってもらおうじゃないか！

**玉袋** ぜひ女子便所内でやってほしいですね。

**博士** それじゃダメだろ！

**玉袋** でも、せっかくSRS・DX復活だから、この雑誌でしかできない前田日明企画をしてほしいですよ！

**博士** たしかにそうだ！ 前田日明VSターザン山本も実現してほしいな。

**玉袋** 前田日明VSアントニオ猪木も実現しろよ！ 分かってるのか〝Show〟大谷よ！

**博士** ヒャッ!? って俺をShowみたいにビビらすような提案するな！ でも、新日本プロレスとの交流でなんとリングスの大会に小原選手が参戦するって噂も上がっている。

**玉袋** 小原か〜。新日め足元見やがって。せめて、トニー・ホームぐらい貸してくれよ。

**博士** ホームは昔リングスにバリバリ参戦してたろ！

**玉袋** そもそも、藤波社長が参議院選に参戦しなかったからこうなったんですよ！

**博士** その参戦の話は忘れろ！

**玉袋** でも小原といえばアニマル浜口ジム出身ですよ！ そうなると坂田との同門対決が楽しみですよ！

**博士** 坂田はもう退団してるって！

**玉袋** とにかく『犬軍団』ですからね。後藤達俊も是非是非参戦して強力バックドロップでアローナあたりを死線さまよわせてほしいよ。

**博士** とにかく小原選手にはKOKルールで犬死にしないことを祈るよ。そして7・29『プライド15』のカードが出揃った。

**玉袋** 面白すぎますよ！ 大仁田VS田嶋陽子の異種格闘技戦！

**博士** 参議院選挙じゃないよ！

**玉袋** でも、今回『プライド』は常連以外の選手は、自由連合で立候補した連中よりも有名じゃないですよ！

**博士** 知名度じゃなくて、実力勝負になってるんだよ！

**玉袋** こんなとこで『プライド』の予想なんかするより、自由連合から出馬の猪木様のお兄さまのお手伝いに行かなくていいんですか？

**博士** 「弟の力は借りない」っておっしゃってるんだからいいんだよ！ 注目の桜庭選手復活戦は自称ホームレスと対決だ！

**玉袋** ついに夢の対決、アントニオ猪木VS桜庭和志が実現ですよ！

**博士** ホームレスはホームレスだけど、人生のホームレス猪木様じゃなく、クイントン・〝ランペイジ〟・ジャクソン選手っていう本当のホームレスなの！

**玉袋** でも、桜庭選手が勝っちまったら「桜庭和志！ 無抵抗のホームレスに暴行！」って社会問題になりますよ！

**博士** リングで試合してるんだから、そんな話になるわけないだろ！ そいつはバスで暮らしてるらしい。

**玉袋** そんな奴が日本まで渡航費あるんでしょうかね？

**博士** そりゃ『プライド』もちだろう。

**玉袋** ホームレスなら栄養状態が悪いから、弱いんじゃないですか？

**博士** しかし桜庭和志に勝てば裕福な暮らしができるから、相当の覚悟で来るだろう。

**玉袋** そうなると日本の上野あたりのホームレスも参戦しかねないですよ！

**博士** しなくていいよ！ 森下社長イチ押しは、マーク・ケアーの居残り決定マッチ。

**玉袋** 負けたら即引退スペシャルですよ！

**博士** 折り鶴少年が現われそうだろ！ でも、一時は霊長類最強って言われた男だよ！

**玉袋** それがリストラ寸前ですよ！ 『プライド』までカルロス・ゴーンが絡むとは……。

**博士** ゴーンはいないよ！

**玉袋** 『プライド』後のケアーをケアーする団体があるのかね？

**博士** 駄洒落でお茶を濁すな！

**玉袋** 最近は本職のペプシマンのほうも猿の惑星に取られちゃったしね。

**博士** だからマーク・ケアーはペプシマンの中味じゃないよ！

**玉袋** でも、凄いカードが目白押しですね。

**博士** イゴール・ボブチャンチンVS佐竹雅昭も決定！ 壮絶な殴り合いでの決着が見たい！

**玉袋** ダメですよ、雅昭がそんなことしたらボブの通訳のユージェニア女史がPTSDになっちゃいますよ！

**博士** 佐竹雅昭と堺正章をゴッチャにするな！ しかし毎度ボブの通訳には謎が深まるばかりだ。ボブとデキてんじゃねーか？

**玉袋** どうやら東スポ情報によると、結婚して離婚してたらしいよ。

**博士** だからそれは前田とU女史の話だろ！ その報道もあって前田は怒ってんだよ！ まー、ちょっと評価が厳しい試合が続く我らが佐竹、ここで一発ボブを潰してほしい。

**玉袋** チェルノブイリの原爆怪獣を倒せ！

**博士** そしてコールマンVSノゲイラの『プライド』とKOKの王者同士の対決も見ものだ！

**玉袋** パワーVSテクニックの対決ですよ！

**博士** 新日本プロレス参戦とともに凄い試合を見せてほしいよ。

**玉袋** 仮にコールマンがノゲイラに勝って、コールマンが新日で負けると、3団体の力関係は新日本＞『プライド』＞リングス、となるわけですね。

**博士** 子供みてーな三段論法で結論出すな！ しかも新日が最強って言ってるのに、ツッコミづらいじゃねーか！ そして猪木軍団VSK—1ってのも現実味を見せてきた！

**玉袋** 楽しみだな〜、サム・グレコVSWCW。

**博士** お前いつの話してんだよ！ なんと藤田がK—1に参加するかもしれない。

**玉袋** 相手は安生ですかね〜。

**博士** それはオ〜ちゃんがやってショッパかった試合だろ！ そんなことしたらまた猪木様に六本木の路上で真剣振りかざされてしかられるよ！

**玉袋** でも、今じゃ猪木王の僕ですが、最近猪木様づいてきてますよ！

**博士** この前はTBSの『ここが変だよ日本人』のスペシャルで『ここが変だよアントニオ猪木』やったからな。

**玉袋** K—1軍団より性質が悪い外国人集団と闘いましたよ。

**博士** でも、一歩も負けてなかったよ！

**玉袋** ゾマホンVS猪木様の異種格闘技ですよ！

**博士** 凄い闘いだったよ！ やはり猪木様は世界に通用する人だったな。放送を楽しみにしてほしい！

**玉袋** 最後はいつものでシメましたからね。

**博士** 1・2・3・ダァーッ！ は世界共通になったよ！ ■

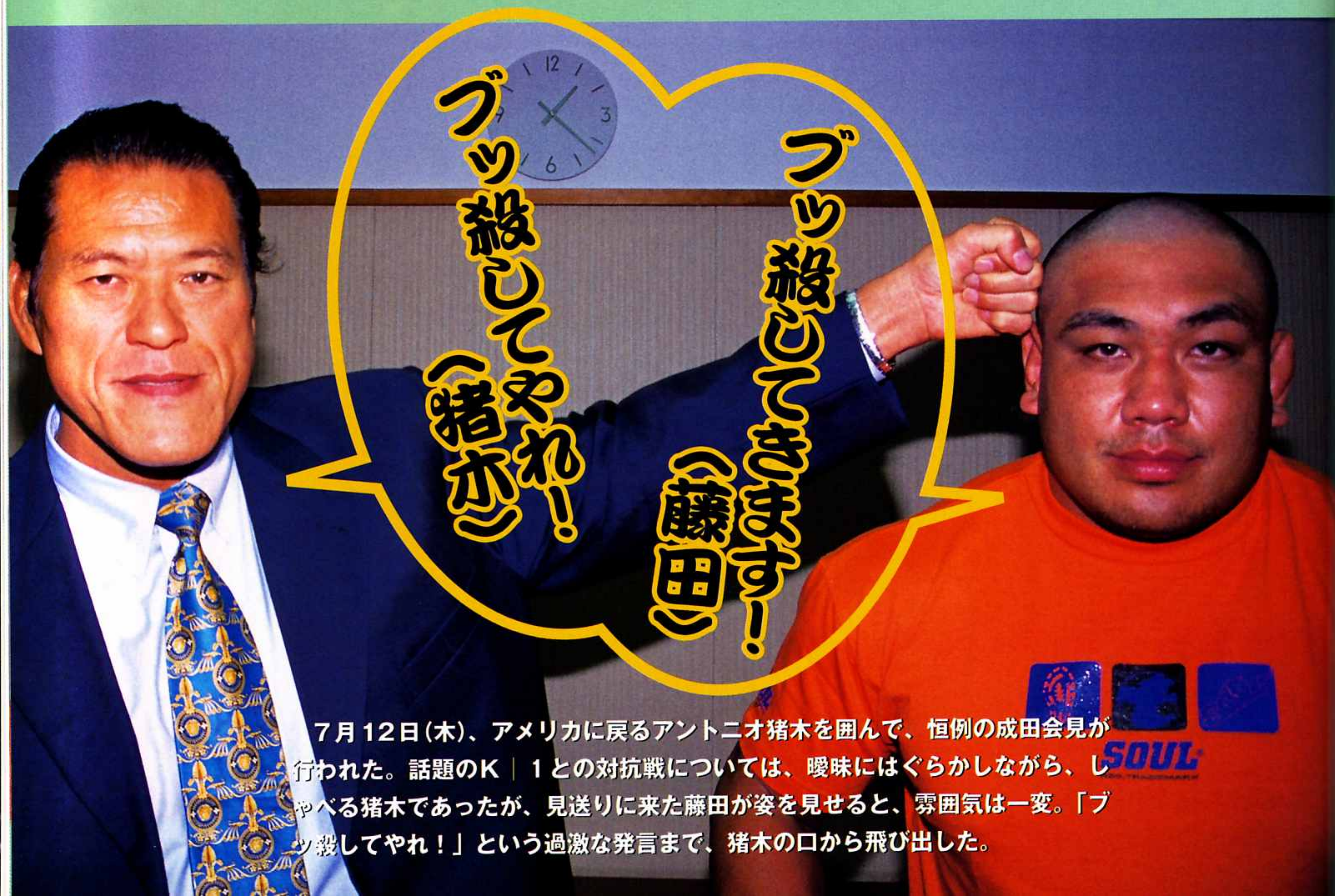
噂の三面記事 特大版

恒例!
猪木成田会見!!

# 猪木が遂に、藤田にGOサイン!

# 8/19 K-1出場へ

ジャパン

ブッ殺してきます!（藤田）

ブッ殺してやれ!（猪木）

7月12日（木）、アメリカに戻るアントニオ猪木を囲んで、恒例の成田会見が行われた。話題のK｜1との対抗戦については、曖昧にはぐらかしながら、しゃべる猪木であったが、見送りに来た藤田が姿を見せると、雰囲気は一変。「ブッ殺してやれ！」という過激な発言まで、猪木の口から飛び出した。

## K―1に特別な興味があるわけじゃないけど、純粋に格闘技界を盛り上げようという気があれば

**猪木**　どうぞっ！

――K―1との対抗戦の話なんですけど、石井館長から、猪木事務所のほうに連絡があったわけですか？

**猪木**　俺は直接話してませんけど、事務所のほうで話をしてたり。いろんな人が、動いています。実際にはまあ、俺は駆け引きはあんまりしないつもりなんですけど、いろんな人が今、猪木という名前を使ってくるんで、べつに俺が出ていかなくても、とは思うんですが、石井さんもなかなかのプロモーターなんで、そういう意味では、俺の名前を使ってK―1を盛り上げようというのは、面白いことだと思います。それはそれでいいんじゃないかなと。みんなそれぞれ知恵を使ってね。まあ、一つには藤田を、8月ですか？　詳しいことは知らねえんだけど、リングに上げてほしいという。藤田とはずっと会ってませんけど、いつ誰の挑戦でも受けますよ、という姿勢ですから。本人来たらなんて言うか知りませんけど、行くって言ったら、行ってこいという。あと、他の件については、いろんな問題がこれから詰めていく段階だと思いますが、一つには、テレビ局が絡んだりとかですね、問題があるんで、簡単に「はい」って言うわけにはいかない部分があると思うんですね。だから、実現に向けてどうせなら、今年の最大のイベントになるような形にもっていけば、面白いかなと。まあ、それにはみんなに知恵を絞ってもらっていますんで。

――そうすると、K―1との話なんですけど、具体的なことは詰めてないんですか？

**猪木**　俺は表に出ることはありませんから、最終的にはみんなが一つ格闘ブームをもう1回、火を着けるためには表になる。まあ、なんべんも言うように、俺はK―1に特別な興味がないから、べつにお願いされなくていいけど、本当に純粋に格闘界を盛り上げようという気持ちがあれば、大いに力を合わせてやりましょうと。あとは、選手同士が大いに火花を散らしたらいいと思う。

――藤田選手のほうから、猪木さんに8月のK―1ジャパンに上がりたいというお話はされているんですか？

**猪木**　ううん、べつに。これはだって、藤田から上がる必要はないじゃないですか。今、『プライド』の試合もあるし、彼の主戦場はあるわけだから。逆にそこにご指名がかかるという価値観の問題とかね。だから、これはズバリ言って、微妙な部分でね、みんな火を着けるのはいいけど、結局ケツは俺のところに持ってくるわけだからさ、何をやっても。だから、ズバリ言えば、石井さんがK―1を活性化したいというのが、本音でしょうから。元々、石井さんのところは、前田たちがいた頃ですか、プロレスのリングに上がって、いい状況を作ったわけだから。まあ、そういう意味では、機を見るに敏というか、大変なプロモーターだと思いますよ。まあ、だから小賢しいことはべつにして、面白けりゃ前向きにどんどん考えますよ、と。

――K―1サイドから、猪木事務所というか、猪木さんのほうに、ダイレクトに電話や連絡があったわけではないんですか？

**猪木**　知らない。

――結局、猪木さんとしても積極的になれないということは、あるんでしょうか？

**猪木**　無視すれば終わりじゃん。だから、そこはできるだけ無視しないように、投げた球だから、いい返し方をしてあげたらいいなと。ただ、投げてきたって言ったって、直接球が飛んできてないわけだから。うん、表でアドバルーンだけが上がってる話だから。あとになって、「いや、やめました」なんて言われても、こっちは本気で動いて。もうちょっと詰めてもらわないと。

――話は変わりますけど、明日藤波さんと前田さんが新日本の事務所で話し合うということなんですけど、猪木さんのほうには何か話はいってますか？

**猪木**　ないない。俺、社長でもなんでもないじゃんよ（笑）。この間、前田と飛行機の中でしゃべっただけで。まあ、なんだか知らんけど、もう俺らはその先が見えて、こうなっていくよっていうのが、そのとおりに流れていくだけの話で。だから、その間に突っ張ったり、見栄張ったりしながらも、結局は飯食っていかなきゃいけないわけだから。そのためにはどうするんだろうという。そういう意味では、なんべんも言うようだけど、もっとしっかりしろこの野郎、と。俺のことガタガタ抜かしているヤツは、叩き斬るぞ、というぐらいに、恐い存在を自分で作らないとダメなのかなと、最近は。もう、そんな下らないことに気を取られるつもりはないんだけどね。やっぱり、方向性がガチーンと決まらないと、人間っていうのは、100の力を200にするぐらいの力が出ないんですね、やっぱり。戦に例えりゃ、「あそこを攻めるぞーッ」って言った時、進軍ラッパね、みんなが突進していくのに、あっち行ったり、こっち向いたりね。俺の陰口叩いているヤツがいたら、叩き斬るしかしょうがないね。俺がエゴのことで言っているんじゃなくて、新日本の存在感というものが、逆に言えば、もの凄く重要視されてきているというかね。そこんところをなんべんも言っても……。一部のヤツは分かりましたって電話で言ってきたりするけど、まあそうはいかないのかもしれないね。まあ、最近の試合も見てないので、分かりませんけどね、地方巡業の試合も。でも、確実に体質は変わっていかないとしょうがないし。本当にこの間の大阪と福岡はほっときゃよかったんだよね。そう

## 温情だけではやっていけないんだから、やっぱり淘汰していくのも考え方だと思いますよ

したら、見事に崩れていく状況が見えたかもしんないけど、それができないのが俺の辛いところでね。なぜそういうことを言えるかって、日本プロレスの時代、俺は1人で、1人じゃなかったかもしれないけど、闘って崩れてったのを見ているから。だから今の状況なんか、本当によく見えるんですよ。その見えている部分をどういうふうに伝えようかっていうと、偏見だとかそういうことがあれば、見ようとはしませんからね。

――おそらく、明日の話し合いの中で、リングスが危機的状況にある中で、なんらかの協力要請というのがあると思うんですけど、それに関しては？

**猪木** いいんじゃないの。まあ、みんな俺のかつての弟子だから、それはみんな助け合っていくのもいいし。助け合っていくのもいいけど、叩き斬っていくのも、また一つやらなきゃいけない。温情だけではやっていけないんだから、やっぱり淘汰していくのも考えた方だと思いますよ。藤田は今度、誰とやんの、札幌で？

――ドン・フライです。

**猪木** ドン・フライ。コールマンと誰がやんの？

――永田。

**猪木** 永田？ まあ、今非常に永田とコールマンというのが、話題に出ているようだけど、そうなんですか？ 知らないですけど。まあ、こういうカードが実現することも含めて、切符が売れるカードっていうのかな、そういうのもなんだかんだ俺のところに言ってきたって、全部繋いであったから、そういうことが実現してきたんだけどね。藤田の件も同じだし。でも、1回メスを入れないといけないと思います、新日本に関しては。もう、俺もあんまりにも温情主義というか。俺の自己責任というか、ほったらかしにしてたんで。

――コールマンがバンナに怒っているというのが、新聞に書いてあったんですが、『プライド』の選手がK―1と絡んでくるというのはあるんですか？

**猪木** また、俺が動かなきゃいけないの、フワッハハハハ。もう（笑）。まあ、それもいいんじゃないんですか。夢としてね。夢としていいんですけど、俺も面倒くせえよ、ハッキリ言うと。もう、朝から夜まで、まあ、夜の付き合いはしょうがねえことなんだけど、朝の早い時間からホテルに来て、待っている人がいるからさ（笑）。昨日も俺なんて、3時間ぐらいしか寝てないし、一昨日も2時間半ぐらいで（笑）。逃げ出さないと。まあ、みなさんが言ってくれたら、一生懸命やりますよ。実現に向けて、なんでも。こんなカードいいのかって、できるか、できないか。今、北朝鮮と南の問題はそういう状況だから。できてもできなくても、平和という一つの大義というか、それを掲げてマッチメイクをやらしてもらってますけど、フフ。まあ、面白い話はいっぱいあるんで、また帰ってきた時にさせてもらいます。まあ、海外に出ていく企画を少しね、もう1回、中国、台湾とかいろんな東南アジアの市場もある意味で、日本の格闘技が認知されているんで、ぜひ来てくれっていう話がありますんでね。海外シリーズでも。この間、小川が来たんで、元々UFOはそういうつもりでいましたから。ここんとこ、足踏みしていますけど、興行的にはね。まあ、秋辺りに一つ、世界に向けて発信させます。

――今、安田選手がいらっしゃいますけど、ロサンゼルスで練習させる予定はあるんですか？

**猪木** 来りゃあ、いいじゃん。

――ハッハッハッハッハ。

**猪木** まあ、いろいろ噂が流れているかもしれませんけど、暮れには最大の面白いことをやらしてもらおうと思っています。

――それはなんですか？

**猪木** なんだろう。ハッハッハッハ。なんだよお、自分で情報を取ってこいよ。俺に聞くなよ（笑）。

――暮れっていうのは、また大晦日ですか？

**猪木** いや、暮れか分からないけど、とにかく一つ、二つ、三つぐらい重なっているんですよ。世界的なものと、国内的に大きく。

――暮れっていうのは、K―1との絡みは？

**猪木** どうですかねえ、『プライド』もK―1も絡んで。まあどちらにしても、『猪木ボンバイエ』の第2弾をやってくれっていう話も来ているようですから。会場を押さえたりだとかあるんでしょうけど、みんなそれぞれの思惑があるみたいで、俺らはどっちだっていいし。俺だって、暮れはいい加減、家に帰って正月を送んないと（笑）。猪木の危機が起きるかもしんないから（笑）。また誤解されても困るからさ。

――その暮れの時点で、猪木軍とK―1軍の抗争が出てくる可能性があるわけですか？

**猪木** まあ、いろんな可能性があると思うんですね。だから、『プライド』との関係もあるでしょうしね。その部分をどうするのかとか。みんな一生懸命やってくれてますから。今、逆に言えば、野球もちょっと、最近知りませんけど、視聴率も下降気味なんでしょう？ 読売ジャイアンツがねえ。そんなことがあり得なか

▲猪木軍の中で、K－1に対して最も過敏に反応しているのが、この藤田だ

## （小川は）Tシャツの金勘定なんかしてんじゃないって、この野郎！

った現象が今本当に起きてきてるし。そういう意味では一部格闘ブームと言われている中で、格闘技も多少翳りが出てきてる状況というのがあると思うんですね。だから、この翳りを逆に言えば、もっと大きな輝きに変えていくような形を。それにはどうしても、俺が音頭をとれということですから。

——どうでしょう、猪木祭りで対抗戦をやるっていう話があるんですけど。

**猪木** うん、そういう場面しかないと思うんですよ。例えば、どっかの団体が仕切るとか、どっかのテレビ局が仕切るということになると、非常に問題が難しくなってきちゃいますから、猪木祭り的なもので、実現させるしかないのかな。

——そうすると、大晦日になりますよ（笑）。

**猪木** いや、30日でもいいんだけどね。

——ハハハハハハハ。猪木祭り的なものであるならば、東京ドームとか……。

**猪木** いやあ、難しい。もう、押さえられちゃっているんじゃないんですか、東京ドームは例年ね。あと、アリーナだとか、さいたまだとかっていうのも全部。まあ、いっそのこと屋外でもいいのかもしれないけど。昔、雪降る中でやったことがあるよな、なんべんも試合。お客さんは気の毒かもしれないけど。まあ、今防寒具がいいのがあるからね。アパレルと契約して全部売りゃあ、それも（笑）。まあ、近々石井さんのほうからちゃんと言ってくるんじゃないですか。そうだろう？ ここだけは、ハッキリしておかなきゃいけないのは、藤田はK―1に上がる必要も何もないわけだから。それは逆にちゃんと認めてもらわないと。

——今、一応猪木軍VSK―1という形になっているんですけど……。

**猪木** もう、猪木軍とか俺の名前はいいよって（笑）。

——猪木軍って、幅がかなり広いんですけど、猪木さんがセレクションするんであれば、どういう選手が？

**猪木** K―1のほうがいないんじゃないの？ 本当に出せる選手が。猪木軍っていえば、コールマンとかも全部、入ってくるわけだから。それこそドン・フライも含めて。藤田、小川も含めて。

——佐竹さんはどうですか？

**猪木** 佐竹？ 昨日か一昨日に電話が掛かってきたね。「頑張ってます」って。ちょっと外に出なけりゃダメだろうなあ。あんまり、そういうことは、苦言を呈する必要はないけど。ちょっと、思い切って、出ていったほうがいいんじゃないのかなっていう気がしますけど。みんな、奥さんに弱いから、ダーッハッハッハ。どうして、格闘家は奥さんに弱いのかなっていう。

——猪木さんもですか（笑）。

**猪木** 俺は大丈夫。俺なんか入れ違いだもん。今日俺が帰って、女房が発つんだよ。いい加減にしろっていうの。お犬番だっていうの、ハッハッハッハ。ホームレスからお犬番に戻った、ンッハッハッハッハ。

——先程、小川さんと話されたとおっしゃっていましたけど、その東南アジアへの進出とかは小川さんが中心になっていくんですか？

**猪木** そうなってほしいと思うんでね。Tシャツの金勘定なんかしてんなって、この野郎！ グッズが売れたとか売れないとか。やっぱりデカイことを狙えばデカイ獲物を捕れるけどさ。釣り針じゃねけどさ、小さい針掛けて、デカイ魚は釣れないよっていうの。そういう意味じゃ、もう1回再教育をしないと、どっかで安住の地を手にしてしまうというか、そこにあぐらをかいた時ね。まあまあ、教育係とでもいうのかなあ、気付きというか。唯一俺の言うことは聞くでしょうけど、かなり偏屈者だから、あいつも。なかなか人の意見は聞かない。この間も言ったんだけど、お前が一番いいのは、離婚することだよって（笑）。いや、奥さんが悪いとかじゃなくてね。そういうしがらみを捨てるぐらいの勢いじゃないと、飛び出していけないじゃん。奥さんに縛られて、会社に縛られてさ、なんかいろんなものに縛られたら、それこそ。せっかくね、可能性が大なんだから。みんな可能性を持っているのが、俺らからすると前田日明もそうなんだけどさ、もっと大きな可能性を秘めてた部分もあったけど、結局は誰かにプロデュースしてもらわなきゃいけない部分をね、勘違いして自分で自分をプロデュースしているという。俺なんかの場合は特殊な部分だと思うしね。それを勘違いしちゃうと、みんな小さくなっちゃう。

——まあ、小川さんはほとんど試合をしてないんですけど、その辺のことで今後どうしたらいいとか、ありますか？

**猪木** なかなかそれを変えるのは難しいから。テレビに出るのもいいんだけど、この間歌を歌ったら、えらいうまいからさ。今週放送するのかな？ そういうイメージが出ちゃうとあんまりテレビも気を付けておかないと。やっぱり格闘家なんだから、格闘家としての怖さとかイメージをこれから作っていかなきゃ。

——先程、UFOをこの秋に世界に向けて発信すると言ってましたけど、それは国内で興行を打って、世界にと。

**猪木** うんうん。海外でね。まあ、ちょっと場所は言えませんけど、東南アジアのいくつかの話はきてます。やっぱり、5万人とか10万人規模の。人集めは問題ないでしょうから、そういうとこからも、今たまたまきてるんで、今度帰ってきたら発表できると思いますよ。昨日、一昨日もそんな会議をしてましてね。

——小川選手と村上選手が中心になるんですか？

**猪木** そうじゃないです。それはまあ、元々はUFOですけど、他にもっともっとフリーの選手が参加できれば。唯一見

# 怒れ！ 今世の中、怒りが足りねえからさ

せたいと思うことができるのが、ＵＦＯの……。逆に言えば、人数が少ないだけにね。新日本というものも逆に言えば、見せたいというものを見せられるけど、見せたくないものの色合いも、どうしても出ちゃうから。今の段階では。もう一つは、新日本というより、猪木というほうが、通りがいいわけで、世界に向けると。（突然、話題を変えて）選挙はいかがですか？　大仁田は受かりそうでしょう。ねえ、大仁田はいくと思うよ。この間もねえ、佐山と荒勢の演説聞いちゃったけど、あれを聞いたら、俺は政治の出番じゃねえなって（笑）。立派な演説、俺たちはできなかったから。

——大仁田さんは、選挙公約で猪木さんとの試合を掲げていますけど（笑）。

猪木　いいんじゃないの。ただ自民党にしても品がねえよなあ。

——ハハハハハハ。

猪木　それは大仁田がどうのじゃなくてね。まあ、あとでお話しできるけど、いろんな話が裏であったもんですからね。選挙を面白くする方法としては。でも今の民主党にしても何にしても、そういうプロデューサーがいないのかな。これなら面白いという話がいくつかあったんですけど。メチャクチャ面白くできる。でも今は、政治に携わっちゃいけないっていうか、俺の体がそういうふうにブレーキが掛かっているからね。選挙が終わると腰が治るって、ンムフフ。

——今回はプロレス関係の人が、参議院選挙に出てますけど、馳に続く議員は誕生しますかね？

猪木　まあ、人それぞれ。ハッキリ言えば、政治に出てくる人はみんな劣等感の塊だからね。子供の時にこうだったとか。全ては劣等感から始まってるっていうか、そういうのをプラス思考に変えていくかっていう部分で。最高権力というか、その場に立つことによって、その劣等感を満足させるというかな。まあ、大仁田は凄いと思うよ。やっぱり、ひと味違うというか。1ミリの非常識というか。小泉さんが、そういう意味では。じゃあ、野党が3ミリの非常識を出せるかって言ったら、出せないだろうから。そういう意味では、やっぱり品格はさておいて、大仁田個人を、自分を売るっていうことは、やっぱり群を抜いているんじゃないかな。佐山なんかこの間ちょっと演説聞いてみたら、お前待てよっていう。やっぱりタイガーマスクらしい演説でねえ。それで宙返りでもしたら、最高なのにね。政治を宙返りなんてさ、ひっくり返すみたいなキャッチフレーズを考えたら面白れえのに。青少年育成だとかさ、精神だとかって言ったって、そんなのみんなが言っていることだからさ。あんまり批判しちゃいけない（笑）。その点は無条件に認めるよ。大仁田のたくましさというか、図々しさというか、機を見るに敏というか。そういう意味では彼は、実力の100%を200%にしているんじゃないの。でも、あんまり盛り上がってないんじゃないですか。さっきちょうど銀座に行ったら、あそこの数寄屋橋のところかな、馳が立っててね、これから総理が行きますって。

——猪木さんは、小泉総理とお会いになられたことは？

猪木　ないです。まあ、廊下ですれ違ったぐらいで。（突然）どうなの安田君は。

安田　はい。

猪木　その髭をもうちょっと変えなきゃダメだな、お前な。でも、髭が濃いからいいじゃん。俺なんか髭を生やしてもねえんだもん。まばらで。

（報道陣が一斉に安田の写真を撮り出す）

猪木　ほら、なあ。みんな写真撮るだろう。ダッハハハハハ。俺も今、恋しているんだよ、お前。輝いているだろう。

安田　僕はしてないです。

猪木　フワッハハハハハハ。石澤は帰ってきたの、もう？

安田　いえまだ、行っているみたいで。

猪木　行っているの？

（藤田が登場）

猪木　どうしてる？

藤田　はい、おはようございます。

猪木　ということで、時間がないから結論から言うと、お前はK—1のリングに上がってくれって言われたら上がるのか？

藤田　はい、いいですよ。

猪木　じゃあ、行ってこい。

藤田　はい、行ってきます。

猪木　ということだそうです。まあ、一つ、石を投げたらまたそれが次に発展していけばいいじゃない。でも、お前、ビビってやりたくないっていう噂も聞こえてきたぞ。

——相手がですか？

猪木　うん、相手が。

——相手は決まっているんですか？

猪木　知らないけど、何人か候補が挙がってて、みんな嫌だって。

藤田　頭丸めて、気合い入れてきました。

猪木　剃らなきゃ、お前。

藤田　危ないから。とりあえず、やる気は本気で。

——ルール的なものは？

猪木　知らないよ、俺に聞かないでよ（笑）。あとはやってくださいよ。

——藤田選手、ルールはなんでもいいんですか？

藤田　ルールなんてのは気にしてないですよ。ケンカなんだから。競技会じゃないんだから。抗争なんでしょう？　いつでもやってやりますよ。

猪木　怒れ！

藤田　はい。

猪木　今、世の中怒りがねえからさ。ニタニタ笑ってるから。ブッ殺してやれ！

藤田　ブッ殺してきます。

猪木　ということでいいですか？　■

▲お見送りの藤田、安田と並んで記念撮影。安田のK—1出陣はあるのか！？

## 試合順

### 西武ドーム大会から一年！『プライド15』は行きはよいよい、帰りは怖い！

# 『プライド15』全カード決定！メインは石澤VSハイアン戦だ！

本誌発売日の4日後に行われる7・29『プライド15』さいたまスーパーアリーナ大会の全8試合のカードが出揃った。

前号から追加されたのは、元リングスKOK準優勝者で、『プライド14』ではルールに慣れずに敗れたヴァレンタイン・オーフレイムとシュート・ボクセ・アカデミー一押しのアスエリオ・シウバの一戦だ。シュート・ボクセと言えば、あのヴァンダレイ・シウバの所属ジム。今回ヴァンダレイは出場しないが、代わって同姓の、ヘビー級の秘密兵器を送り込んできたというわけだ。

アスエリオは、13歳からカンフーを学び、VTでは31戦して30勝。ルタ・リブレの強豪ペドロ・オタービオにもKO勝ちを収めている強豪中の強豪だ。前回の『プライド14』では、ニーノ・シェンブリという〝ヒクソン二世〟と呼ばれるほどの思わぬ掘り出し物が現れたが、アスエリオはそれ以上のインパクトを残すことができるだろうか。

そして、オーフレイムVSシウバ戦を加えて、決まったのが下の全8試合である。この中で一番驚いたのは、『プライド』王者コールマンVS『リングスKOK王者』ノゲイラではなく、桜庭の復帰戦でもなく、石澤VSハイアン戦がメインに抜擢されたということ。

たしかに『プライド15』は豪華なカードが揃っているが、他を制して強烈なインパクトがあるものがない。『プライド14』が藤田VS高山のメイン一発勝負だとすれば、今回はツブ揃いのマッチメイクと言えるだろう。

その中で、石澤VSハイアン戦をメインにもってきたのは、この試合が感傷的になりやすい一戦だからだ。たとえ石澤が勝っても負けてもファンは感傷的になってアリーナをあとにすることになる。そこがこの試合をメインにもってきた理由だろう。これでコールマンVSノゲイラ戦をメインにもってきたら、かなり違った印象となったはずだ。

早いもので、昨年の西武ドーム大会から1年。石澤はその間、ずっと沈黙を守り続けてきた。そのタメにタメた全てをぶつけるのが、この一戦だ。忘れてならないのが、猪木軍団の中でも唯一、石澤だけが金看板の「新日本プロレス」を背負っているところ。その重みだけで、この試合にはテーマがある。

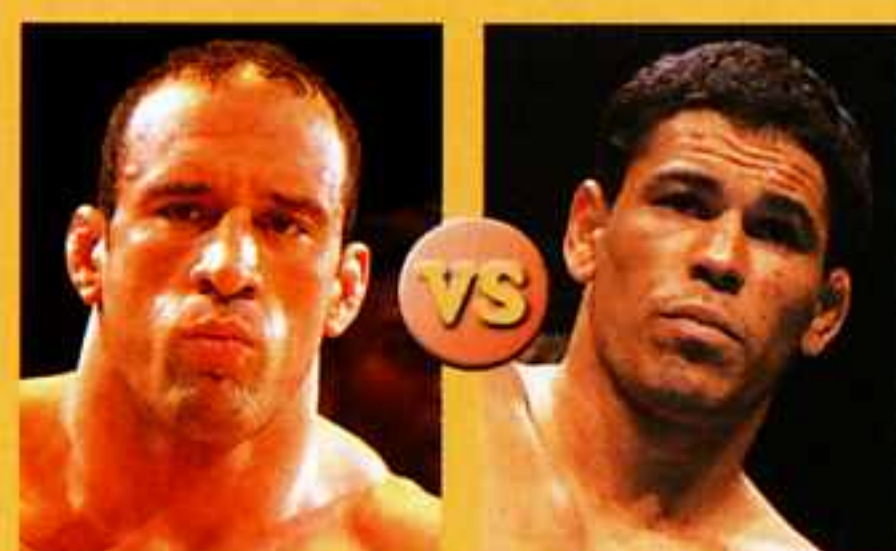
石澤はそれほど新日本が自信をもって送り出せる選手だった。アマレスの実績では藤田以上と言われてきた男だけに、ぜひ『プライド』の中でも他の猪木軍団に負けない、いい思いをしてもらいたいところである。

『プライド15』は感傷的な興行になるがゆえに、行きはよいよい帰りは怖い世界である。「新日本プロレス」「沈黙」そして「リベンジ」。石澤はその中で「グレイシー」という同じく金看板を背負った狂暴性あふれる男と決着をつけなければならない。見る側もそれくらいの覚悟をして見守る一戦となるはずだ。

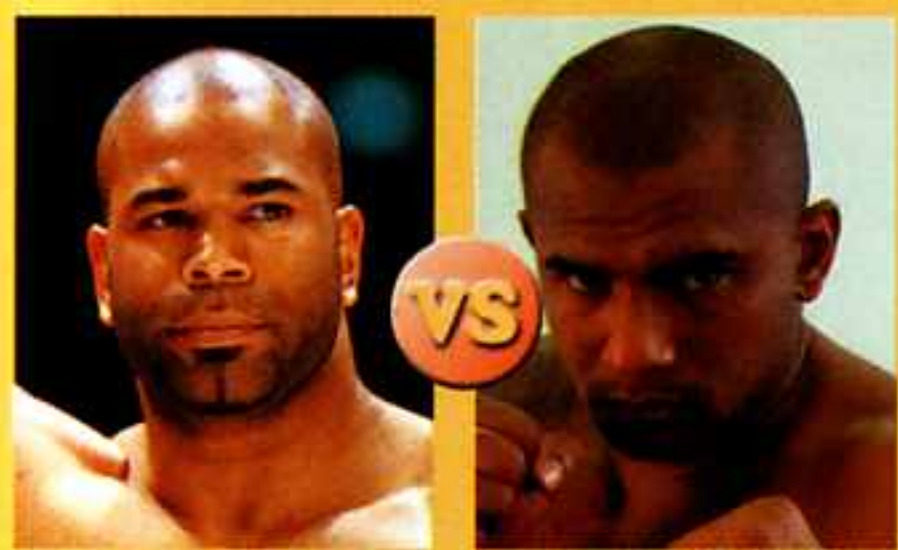
だが、主催者の意図とは違った結果が出るのも、ガチンコの興行の難しいところである。実際、誰が本当の主役になるのか、終わってみなければ分からない。

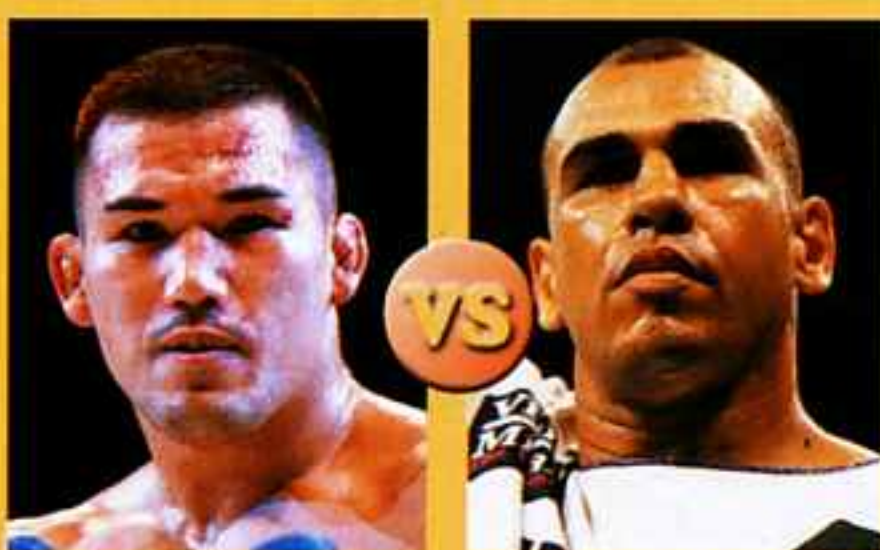
桜庭の復帰戦が一番インパクトを残すのか、それとも崖っぷちに立たされた佐竹雅昭や大山峻護が見事な生還を果たすのか。あるいは前号の森下直人社長のインタビューにあったケアーVSヒーリングが一番輝くのか？　とにかく、それほどの大きな運命が詰まったイベントである。■

## 7・29『PRIDE.15』全カード

マーク・ケアー（アメリカ）［ハンマーハウス］ VS ヒース・ヒーリング（アメリカ）［ゴールデン・グローリー］

マーク・コールマン（アメリカ）［ハンマーハウス］ VS アントニオ・ホドリゴ・ノゲイラ（ブラジル）［トップチーム］

桜庭和志［高田道場］ VS クイントン・"ランペイジ"・ジャクソン（アメリカ）［チームイハ］

ハイアン・グレイシー（ブラジル）［ハイアン・グレイシー柔術アカデミー］ VS 石澤常光［新日本プロレス］

ヴァレンタイン・オーフレイム（オランダ）［ゴールデン・グローリー］ VS アスエリオ・シウバ（ブラジル）［シュート・ボクセ・アカデミー］

大山峻護［フリー］ VS ヴァリッジ・イズマイウ（ブラジル）［カーウソン・グレイシー・チーム］

松井大二郎［高田道場］ VS エベンゼール・フォンテス・ブラガ（アメリカ）［アカデミア・ブドーカン］

佐竹雅昭［怪獣王国］ VS イゴール・ボブチャンチン（ウクライナ）［フリー］

ラスベガス

### これだけのメンバーで争われ、東京ドーム行きのキップは1枚

# 開幕戦最大最後のサバイバル戦 アーツVSフィリォの頂上対決実現か

「K−1ワールドGP」開幕戦史上、最大最後のサバイバル戦が、8月11日、米国ネバダ州ラスベガスにあるベラージオ・ホテルで開催されるが、そのトーナメント組み合わせが正式に決定した。

なんと言っても、今大会最大の焦点は「20世紀最強のキックボクサー」ピーター・アーツVS「外国人史上最強の空手世界王者」フランシスコ・フィリォが決勝でぶつかるかどうかということだ。これが、日本で見られないのがもったいない。まさにキックVS空手の頂上対決が、早くも開幕戦で実現しようとしている。

しかし、2人共に決勝戦までの道のりは厳しい。フィリォは昨年のベスト8ファイターで、東京ドームでは大苦戦したステファン・レコと準決勝で対決。アーツのほうは、そのレコにKO勝ちしたユルゲン・クルトと準決勝で闘わなければならない。

レコは右のパンチと右ローキックを武器に、前回のK−1ジャパン仙台大会では、ジェロム・レ・バンナをも苦しめた実力者。もしフィリォに昨年の苦戦がトラウマのように残っていれば、かなり難しい相手になるはずだ。

またアーツの相手のクルトも潜在能力はいまだ未知数。母国スウェーデンでは、プロのキック興行が禁止されているにもかかわらず、ビデオでK−1の存在を知り、K−1ファイターになることを夢見てきたハングリー精神の持ち主。パンチ、キック、ヒザ蹴りとバランスよく使いこなせるのが恐ろしいところだ。

しかも、今のアーツとフィリォは決してベストな状態とは言えない。アーツは昨年痛めた背中が完治しておらず、さらに最近初めての子供として双子が産まれたばかり。決して完璧なコンディションで臨んでくるとは思えないのだ。

フィリォもそう。フィリォは昨年のGP以降、グラウベやニコラスのセコンドに専念しており、一時は自分の練習もできずにかなりウェイト・オーバーしていた。しかも、極真の世界王座をとったことでファイターとして完全燃焼した部分がフィリォにはある。K−1でも、あれ以上にモチベーションが上げられるかどうかも問われる復帰戦だ。

かつてその強さは憎らしいほど他を圧倒していたアーツ、そしてベスト8ファイターをも一撃で倒してきたフィリォ。もう一度あの頃の光を取り戻し、キックVS空手の頂上決戦にふさわしい勝負に期待したいところだ。しかも、その舞台が本場ラスベガスだけに全米の注目もあびる。いやが上でも燃えてもらいたい。

21世紀の「K−1ワールドGP」開幕戦は、このラスベガス大会でも東京ドームのチケットを手にできるのは1名のみ。あとは、ジャパンGP王者1名と、10月8日マリンメッセ福岡で行われる「敗者復活トーナメント」で残りの3名が決定される。

また同大会の伏兵には、地元アメリカの声援を受けて燃えるモーリス・スミスとジェフ・ルーファス。ウクライナ予選王者のセルゲイ・イバノビッチと日本代表の内田ノボルが控えている。

かつて「8年間無敗のキック界の帝王」と呼ばれたモーリスも、この試合をキック最後の試合と考えているし、内田は当初名古屋大会でベルナルドと対戦する予定だったが、ジャパンGP仙台大会でのダメージを考慮して、今度はアーツと闘うハメになった数奇な運命の持ち主。伏兵にも、このような様々なドラマが隠されているのだ。

果たして、生き残るのはアーツか、フィリォか。8・11K−1ラスベガス大会に注目である。■

▲会場となるベラージオ・ホテルは、ラスベガス一の高級ホテルだ

## 4強はこの男たちだ！

- ピーター・アーツ〈オランダ〉
- フランシスコ・フィリォ〈ブラジル〉
- ユルゲン・クルト〈スウェーデン〉
- ステファン・レコ〈ドイツ〉

## 8.11 K-1 WORLD GP 2001 in LasVegas

- ピーター・アーツ〈オランダ/メジロジム〉
- 内田ノボル〈日本/ビクトリージム〉
- モーリス・スミス〈アメリカ/MSアカデミー〉
- ユルゲン・クルト〈スウェーデン/ヴァレンテュナB.C〉
- フランシスコ・フィリォ〈ブラジル/極真会館〉
- セルゲイ・イバノビッチ〈ベラルーシ/チタックジム〉
- ジェフ・ルーファス〈アメリカ/ルーファス・キックジム〉
- ステファン・レコ〈ドイツ/マスタージム〉

TICKET

前田ワールド

# ヘビー級はババル、ミドル級はアローナが王者最有力候補！
# 常に未知の強豪が登場するリングス 旗揚げ当初が蘇る10周年大会

8・11有明コロシアムで、リングス旗揚げ10周年記念特別興行「ワールド・タイトル・シリーズ」が開催される。

今から10年前の1991年。新生UWF解散により、たった一人で旗揚げをした前田日明のリングス。当時、前田の理想とする新格闘技「リングス」に賛同したのは、クリス・ドールマン率いるオランダ格闘技軍団だけだった。

しかし、その後日本サンボ連盟を通じて、ロシア、東欧ルートが開拓され、ヴォルク・ハンら未知の強豪を多数発掘。さらに、正道会館をはじめとする格闘技団体とも提携し、プロレスラーではない新しいタイプのプロ格闘家を世に輩出していった。

プロレスから格闘技の時代へ。K―1の誕生も含めて、あらゆる意味で新しい時代の流れを作った前田の功績は大きい。

その後「世界最強の男はリングスが決める」をキャッチフレーズに、メガバトル・トーナメントを年間興行の軸として王者を決定。また、世界各国にリングス・ネットワークを広げる一方で、アマチュア育成の大会まで手掛け、総合格闘技の種を確実に世界にまいていった。

グレイシー柔術が登場した時も、UWF系でいち早く反応したのがリングスだった。94年、バーリ・トゥード・ジャパンオープンで山本宜久は最強ヒクソン・グレイシーに挑戦するばかりか、髙田延彦がヒクソンに敗れたあとは、前田自身が本気になってヒクソン招聘に乗り出したこともあった。結局、これは再び髙田に取られる形となったが、前田はそれ以上の話題をと、〝人類最強の男〟アレクサンダー・カレリンと引退試合を行うというビッグマッチを実現している。

前田イズムを継承する弟子たちも確実に育っていった。その代表的なイメージがあるのが山本宜久（現・憲尚）。〝TK〟こと髙阪剛はアメリカに進出し、UFCを主戦場に闘うというメジャーリーグ挑戦みたいな生き方を見せた。また、田村潔司や金原弘光といったUインターからの血が注入されたことにより、リングス・ジャパンは前田引退後の新時代を着実に作ろうとしていた。そしてKOKルール導入により、花を咲かせたと言えるだろう。

前田日明という強烈なキャラクターが、前田の世界という独特な空間を作り上げ、その中でプロレスではない新しい格闘技の時代を常に引っ張っていたリングス。そのリングの10周年にあたる記念大会が、8・11有明大会である。

数々の功績を残していったリングスだが、皮肉なことに10年目の節目に当たる今の状況は、正直言ってリングス旗揚げ当初とそっくり。田村・山本ら主力日本人選手が抜けたことで、また前田リングスは1からのスタートを切ることになった。

それだけに、8・11有明大会は「いざ前田日明、いざリングス！」とも言うべき大会。求心力の強いコアのファンが多いリングスとしては、そういう心境の大会と言えるだろう。

この10年間の前田の功績はたくさんあるが、なかでも秀でていたのは数多くの無名の強豪を発掘し、スター選手にしていったことだ。

今、リングスはKOKルールをもとに、ヘビー級とミドル級の2階級の王者を決めるトーナメントを展開している。しかし、『プライド』のように最初からビッグネームをたくさん並べた最強決定戦ではない。リングスは前田が発掘した選手が、鎬を削り合いながらスターになっていく大会だ。10周年を迎えたといっても、それは今後も変わらな

◀トーナメント優勝候補の2人。ミドル級のヒカルド・アローナ（上）、ヘビー級のレナート・ババル（下）

## 8・11 RINGS10周年 有明大会

金原弘光［リングス・ジャパン］ VS マット・ヒューズ（米国）［ミレティッチ・マーシャルアーツセンター］

髙阪剛［リングス・ジャパン］ VS グロム・コバ［リングス・グルジア］

## WORLD TITLE SERIES
～旗揚げ10周年特別興行～
8.11◎有明コロシアム

| No. | 試合 | 対戦 |
|---|---|---|
| 1 | ミドル級王者決定トーナメント準決勝 | クリストファー・ヘイズマン〈リングス・オーストラリア〉 vs グスタボ・シム〈ファス・バーリ・トゥード・システム〉 |
| 2 | ミドル級王者決定トーナメント準決勝 | ジェレミー・ホーン〈リングス・USA〉 vs ヒカルド・アローナ〈ブラジリアン・トップチーム〉 |
| 3 | ヘビー級王者決定トーナメント準決勝 | イリューヒン・ミーシャ〈リングス・ロシア〉 vs ボビー・ホフマン〈チーム・エクストリーム〉 |
| 4 | ヘビー級王者決定トーナメント準決勝 | エメリヤーエンコ・ヒョードル〈リングス・ロシア〉 vs レナード・ババル〈リングス・ブラジル〉 |
| 5 | エキシビション・マッチ | ヴォルク・ハン〈リングス・ロシア〉 vs 藤原喜明〈藤原組〉 |
| 6 | ヘビー級オフィシャルマッチ | 横井宏考〈リングス・ジャパン〉 vs リカルド・フィエート〈リングス・オランダ〉 |
| 7 | ヘビー級オフィシャルマッチ | ヴォルク・アターエフ〈リングス・ロシア〉 vs X |
| 8 | ミドル級王者決定トーナメント決勝戦 | |
| 9 | ヘビー級王者決定トーナメント決勝戦 | |
| 10 | ヘビー級オフィシャルマッチ | 髙阪剛〈リングス・ジャパン〉 vs グロム・コバ〈リングス・グルジア〉 |
| 11 | | 金原弘光〈リングス・ジャパン〉 vs マット・ヒューズ〈ミレティッチ・マーシャルアーツ・センター〉 |

異色

## 崖っぷちの近藤、メインでパウロ・フィリョと対戦
## 元リングス・坂田はフリー第1戦

# 8・18『DEEP2001』全カード決定
# ノゲイラの双子の弟が日本初ファイト！

8月18日（土）、横浜文化体育館で開催される『DEEP2001』の全対戦カードがついに決定した。既に発表されていた謙吾VSドス・カラスJr、窪田幸生VS上山龍紀戦に続き、今回発表されたのは7カード。今大会では全9試合が行われることになる。

まずは第1試合。ルチャ・リブレのカト・クン・リーがいきなり登場し、U―FILEの新鋭・大久保一樹と対戦する。

前回の名古屋大会でホイラー・グレイシーと対戦、下馬評を覆えして大善戦し、ドローに持ち込んで株を上げた村浜武洋は、今回ジョン・ホーキと激突することになった。ホーキはブラジル出身の強豪柔術家で、過去に3度『バリ・ジャパ』に出場しているから、その強さを知っているファンも多いだろう。巽宇宙、朝日昇、池田久雄といった名だたるシューターをさんざん苦しめ、特に池田戦では腕十字の体勢から顔面へカカト蹴りを連発。池田を長期欠場へ追い込んでいるほどだ。そんなホーキに勝てば、村浜の名はVTの世界でも確固たるものとなるだろう。

UFCで連敗し、後がなくなった近藤有己は、なんとメインに登場。しかも相手はKE―山宮をグラウンドのパンチで眼底骨折させ、美濃輪育久にも判定勝ちしたパウロ・フィリョである。近藤にとっては危険すぎる試合と言えなくもないが、崖っぷちでの底力に期待したいところだ。

また、当初ブラジリアン・トップチームの選手との対戦も噂されていた菊田早苗だが、今回はシェマック・ウォレスと対戦することに。さる大物選手との交渉はツメの段階まで行っていたが、ドタンバでキャンセルとなってしまったらしい。その菊田の盟友・郷野聡寛も出場。アメリカ人でありながらトップチームに籍を置く実力派ダスティン・デニスを迎え撃つ。

リングスを脱退、地元の名古屋で自らの道場『EVOLUTION』を設立した坂田亘は、今大会でフリー第1戦を行う。対戦相手はパンクラス参戦経験もあるエイドリアン・セラーノだ。

さらに注目したいのが、藤井克久と闘うホジェリオ・ノゲイラ。そう、あのアントニオ・ノゲイラの双子の弟なのである。

なお、ルールに関してだが、今大会からは全て5分3R、判定ありで行われることになった。

今回も異色カードあり、実力派対決ありと注目のラインナップを揃えてきた『DEEP』。次回は12月16日、両国国技館での開催も決定しており、ここでは日本人対決が数多く行われるようだ。■

〈メインイベント/5分3R〉

近藤有己［パンクラス・東京］ VS パウロ・フィリョ［ブラジリアン・トップチーム］

〈セミファイナル/5分3R〉

村浜武洋［大阪プロレス］ VS ジョン・ホーキ［ルイス&ペデネイラス柔術］

### 『DEEP2001 in YOKOHAMA』
#### その他の対戦カード

| | | |
|---|---|---|
| 菊田早苗（パンクラス・GRABAKA） | vs | シェマック・ウォレス（コロンビア・マーシャルアーツ・ジム） |
| 藤井克久（フリー） | vs | ホジェリオ・ミノトゥロ・ノゲイラ（ブラジリアン・トップチーム） |
| 坂田亘（フリー） | vs | エイドリアン・セラーノ（柔術&フリースタイルグラップリング） |
| 郷野聡寛（Team GRABAKA） | vs | ダスティン・デニス（ブラジリアン・トップチーム） |
| 謙吾（パンクラス・東京） | vs | ドス・カラスJr（AAA） |
| 窪田幸生（パンクラス・横浜） | vs | 上山龍紀（U-FILE CAMP） |
| 大久保一樹（U-FILE CAMP） | vs | カト・クン・リー（フリー） |

▲7月18日に行われた記者会見には、出場する日本人選手が勢揃い

▲この夏、日本マット界を席巻しそうなノゲイラ・ツインズ。左がホジェリオ

◀今大会のラウンドガールは、元女子プロレスラーの工藤めぐみと布川唯未

格闘空手

## 新競技名"空道"を冠し、新たなスタート

# 大道塾が初の世界大会を開催！ 気になるシュルトの出場は……？

"格闘空手"として知られる大道塾が、20年あまりの歴史を経て初めて世界大会を開催することになった。11月17日（土）、国立代々木競技場第2体育館で行われるこの大会には、世界各国の大道塾支部からはもちろん、散打、パンクレーション、柔術、キックなど他ジャンルの選手も出場が見込まれている。

現在、出場が確定しているのは、日本以外ではアメリカ、ロシア、ウクライナなど18カ国で、これは近日中にもさらに増えるようだ。

今大会の正式名称は『北斗旗　第一回世界空道選手権大会』。『北斗旗』とは、これまで大道塾が行ってきた大会と、そのルールの名前だが、今回新たに『空道（くうどう）』という競技名が冠されることとなった。

これは現在、伝統派の空手（いわゆる寸止め）の団体が一本化しIOC加盟へという流れがある中、大道塾のルールがこれまでの空手のイメージ、概念とは離れたものであるとして、世界へのアプローチという部分で、あえて新名称をつけたというもの。日本では様々な技術、ルールを持つ諸流派がそれぞれに確立されているため、全日本大会では、これまでどおり『空手』という名前を使うことになる。

大道塾が標榜する格闘空手とは、より実戦に近い闘いをめざすもの。創設者の東孝塾長は、かつては極真のチャンピオンでもあったのだが、従来のフルコンタクト空手にはあきたらずに顔面パンチ、さらに投げ、絞め、関節技、最近ではマウントパンチも試合に導入するなど、常に空手界で先鋭的な姿勢を貫いてきた。

ムエタイに挑戦したり、日本人格闘家でUFCに最初に出場したのも大道塾の選手（市原海樹）だった。最近も修斗と交流を行っている。

そんな大道塾だけに、『空道』という名称が（世界大会のみのものとはいえ）、新たなイメージを吹き込むことになるかもしれない。

この世界大会は軽量級～超重量級まで、計5階級で行われる。その日本代表は、これまでの実績と予選大会での成績によって選出されたメンバーで争われた『体力別全日本大会』のベスト4と、昨年の無差別大会優勝者で構成されている。それだけに、どの階級も充実した顔触れが揃っている。

特に注目したいのは、これから紹介する4選手だ。過去の体力別大会で計8回の優勝を誇る小川英樹。かつては軽量級ながら無差別を制し、数年前にあわや片足切断という事故にあいながら今年の体力別大会で優勝を果たした奇蹟の男・加藤清尚。

日体大柔道部出身（あの菊田早苗と同期）で組み技を得意とし、修斗、パンクラスの試合経験もある山崎進（山崎は強豪外国人との対戦を求め、あえて階級を上げて超重量級にエントリーした）。そして現在、無差別大会を連続制覇中の稲垣拓一。彼らの闘いはいわゆる空手とも、総合・VT系とも違う独自の魅力にあふれている。試合の面白さは、ヘタなプロ以上のものがあるのだ。

また、今大会で気になるのはセーム・シュルトが出場するかどうか。パンクラス王者として知られるシュルトだが、96、97年には北斗旗で優勝。全日本のタイトルを海外に持ち去っている。つまり大道塾の選手たちにとっては"天敵"と言ってもいい存在なのだ。それだけに、シュルトの出場が大会を大きく盛り上げることになるのは間違いない。まだ決定してはいないが、シュルト本人もかなり乗り気で、他団体とのプロ契約さえクリアできれば出場の可能性はかなり高いようだ。■

▲7月16日、東京・池袋の総本部道場で行われた記者会見には、日本代表選手たちも出席。特に本誌が注目するのは小川英樹（軽量級・前列右端）、加藤清尚（中量級・前列右から2番目）、稲垣拓一（超重量級・後列右端）、山崎進（超重量級・後列左から2番目）の4名だ

**北斗旗**
**第1回世界空道選手権大会**
**日本代表選手**

**〈軽量級〉**
小川英樹（中部本部）　榎並博幸（安城同好会）
佐藤繁樹（東北本部）　中野正康（大阪北同好会）

**〈中量級〉**
加藤清尚（総本部）　佐野教明（新宿支部）
高田久嗣（浦和同好会）　藤本直樹（浦和同好会）

**〈軽重量級〉**
岩木秀之（新潟支部）　長野常道（総本部）
寺本正之（九州本部）　能登谷佳樹（浦和同好会）

**〈重量級〉**
藤松泰通（総本部）　武山卓巳（東北本部）
藤澤雄司（横浜支部）　村田良成（総本部）

**〈超重量級〉**
稲垣拓一（総本部）　山崎進（総本部）
稲田卓也（横浜支部）　藤田忠司（岩田道場）
金子哲也（横浜支部）

◀独自の格闘理論で知られる東孝塾長

▶キング・オブ・パンクラス無差別級王者のセーム・シュルトは、かつて北斗旗を2連覇している

◀『北斗旗』の試合は、スーパーセーフ面着用の上、顔面攻撃が認められる。また投げ、絞め、関節技も有効

団体連合

# 大会の優勝者、成績優秀者は、パンクラスや『DEEP2001』に出場できる！
# 9月23日(日)、JTC実行委員会主催、第1回全日本アマチュア総合格闘技オープントーナメント開催！

現在、総合格闘技は、一般の人でも取り組める環境にあり、プロの団体の他にも、様々なアマチュア選手用のジムや道場が存在する。そして、総合格闘技の競技人口も、年々激増する傾向にある。

また、その一方で、総合格闘技と一口に言っても、その大会もしくは団体によって、ルールが異なっていたりするために、共通のレベルで、選手の力量を推し量ることが非常に困難になっているのも確かだ。

そんな中で、各地に点在する道場間の横の連絡をスムーズにし、団体やジムの垣根を越えた実力測定の場を設けようと、また新たなるアマチュアの総合格闘技の大会が開催されることになった。それがJTC（Japan Total Fight Championship）である。

このJTCは、JTC実行委員会で運営され、幅広く団体やジムに参加を呼びかけ、ニュートラルな大会をめざしている。このJTC実行委員会が開催する、『第1回全日本総合格闘技オープントーナメント』は9月23日に行われることが既に決定しており、参加団体やジム名として、パンクラス、ストライプル、鳥合會、RODEO STYLE、YMC、そして『DEEP2001』事務局の名が挙がった。

この大会に関する記者会見が、7月14日に行われ、この企画に参加を表明している各団体の代表が出席した。

この会見に出席したのは、パンクラスの尾崎允実社長、ストライプルの平直行代表、鳥合會の矢野卓見代表、RODEO STYLEの加藤泰貴代表、YMCの芳岡博之代表、『DEEP2001』事務局の佐伯繁代表たち。

団体として選手を抱え、プロの大会を開催しているパンクラスはプロモーターとしても参加。また、自分のところで選手を抱えていない、『DEEP2001』はプロモーターとしてのみの参加となる。この第1回大会に限らず、優勝した選手や、優秀な成績を残した選手には、プロデビューへの道をJTCが作ることとなり、JTCに参加している組織が主催しているプロ興行、例えば、パンクラスや『DEEP2001』などへの出場をサポートする。

JTC実行委員会の事務局長を務める木下雄一氏は、Uインター、キングダム、UFC―Jと格闘技畑を渡り歩いてきた人で、そういった付き合いの中から、今回記者会見に出席した団体や道場の人たちと意気投合し、今回の企画に至った。

▲各代表が揃って、記念撮影。この他にも、今後参加する団体や道場は出てくるのか!?

木下氏は、「JTCは道場の組合みたいになればいいと思っています。決して、JTCに参加したからといって、各団体や道場の活動を制限するものではありません」と、語っている。

パンクラスと『DEEP2001』はべつとして、ハッキリ言って小さな団体の寄り合いといった感が強いが、このように積極的にプロで活躍できる選手を発掘していこうというJTCの姿勢には、今後の展開が期待できそうだ。■

## JTC参加団体

木下雄一（JTC実行委員会事務局長）

尾崎允実（パンクラス）

平直行（ストライプル）

矢野卓見（鳥合會）

加藤泰貴（RODEO STYLE）

芳岡博之（YMC）

佐伯繁（DEEP2001事務局）

## 『世界格闘技団体連合』発起人集会

7月9日（月）、東京プリンスホテルで、『世界格闘技団体連合』の発起人集会が開催された。この発起人集会には、アントニオ猪木をはじめとして、佐山聡、北尾光司、真樹日佐夫、ユセフ・トルコなどそうそうたるメンバーが集結。これほどのメンバーが一堂に会するような集会は、滅多にないだろう。会長には、なんと猪木が就任。いつでもマイペースな猪木は、ここでも「元気ですかーッ！」といつものご挨拶。猪木に続いて、ゲストとして呼ばれた格闘家や、この団体連合の理事となる格闘家、格闘技関係者たちが、次々と祝辞を述べた。この『世界格闘技団体連合』は、とにかく様々な格闘技の猛者たちが集まった組織で、その趣意書には、戦後失ってしまった「日本人魂」を取り戻すために、再び武道を重視すること。闘う精神を持った国民を養うには、格闘技の振興を教育政策の中に入れていかなければならないということなどが、盛り込まれている。集会は、参院選挙を闘っている最中の佐山や、元関脇・荒勢の選挙演説も行われたりするなど、大盛況のうちに幕を閉じた。

“平成のエスペランサ”熱烈応援企画！

# 大山峻護 奮闘日記 “打倒イズマイウ”

『プライド15』たまアリ大会で、柔術家ヴァリッジ・イズマイウとの対戦が決まった柔道家・大山峻護。デビューたった２戦目だが、前回のヴァンダレイ・シウバに続き、今回もバーリ・トゥードの世界では著名な強豪選手との対戦だ。正直言ってかなりキツイ相手ではあるが、ぜひとも、初白星を挙げて欲しい〜っ！　というわけで緊急・大山峻護応援企画を実施することにした。ホームページで連載している日記がとっても好評で、本人曰く「インタビューされるよりも自分で書いたほうが自分をうまく表現できるし、日記を書くことで日々のストレスが発散できる」ということなので、本誌でも存分に疲れを癒してもらうべく日記を書いてもらうことにした。とりあえず、今回は大山選手の７月１１日から１７日までの１週間を綴ってもらった。テュリャテュリャテュリャテュリャテュリャテュリャリャ〜　テュリャテュリャテュリャテュリャリャ〜♪♪

構成◎林　毅

## シュンゴ〜ッ！

暑い日々が続いておりますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？　大山は、**朝は浜崎あゆみベスト、夜は前川きよしベストを聞きつつ、さらにテレビショッピングで「冷風扇」なるものを購入し、猛暑にも負けずに頑張っております。**

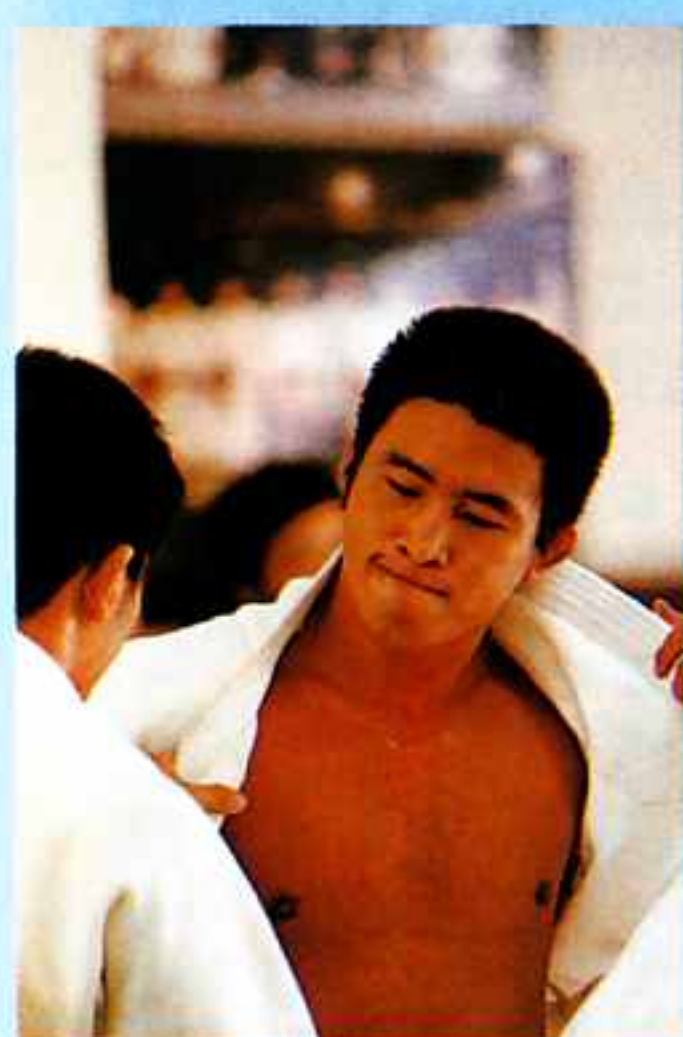
『プライド15』では、対戦相手がヘンゾから、イズマイウに変更になりましたが、モチベーションにはまったく問題はありません。むしろ、**シウバと同じような怖い顔してるイズマイウのほうが、前回の悔しさをぶつけられるような気がして気合が入っています。**みんなの声援に応えられるように、頑張りたいと思いますので期待してください！

### 7月11日　水曜日

今日もうだるような暑さ……。今日は初めてパンクラス東京道場に出稽古。しかし、広尾に着いたとたん思いっきり道に迷ってしまい、炎天下の中をたんたんと歩くことに。ああ、もうダメ……と思わず倒れそうになってしまいながら、なんとかたどり着いた時は、もうグッタリ。

今回は、イズマイウと闘ったことのある髙橋（義生）選手にいろいろ対策を教えていただこうとうかがいました。**道場にやけにデカイ人がいるなと思ったらなんと藤田（和之）選手**でした。デカイ！　まるでトラックだ！　スパーリングをさせてもらうと、そのパワーにビックリ。昨年末にコールマンと練習した時くらい、凄い圧力を感じました。いやぁ〜勉強になった。

### 7月12日　木曜日

今日は、明治大学へ柔道の練習。外も暑いけど、道場は更に暑い！　着替えてる時から汗だくだくで、いやぁ〜良い汗かいたっす、と思わず帰ってしまいそうになります。

道場に**ひときわ大きな人がいるなぁと思ったら今度は小川直也さんでした。**学生を寝技でぐいぐいやっていました。う〜ん強い。今日は、疲労がバリバリに溜まっていたので、軽めにやって上がろうと思っていたのですが、**小川さんが、やろうか！　とさわやかにおっしゃるので、僕も思わず、お願いしまっす！**　と答えてしまいました。さすがに強い！　ガツンと投げられてしまいましたが、昨日今日と日本重量級二枚看板の実力を体感できた事は僕にとって大きな収穫でした。それにしても暑いっ!!

練習後は、近くにある**グレート・アントニオさんを初めて見学。**そこはまさに格闘グッズの宝庫。猪木さんのガウンにちょっと感動。レジの女の子もかわいかったッス。ちなみに**大山Tシャツも絶賛発売中**でございます。

見学が終わった

# ガンバレッ!

ら、隣にあるSRS治療院へ。1時間ちかくタップリと体をほぐしていただきました。だいぶ疲れが溜まっているとのこと。う～んやはり体のケアは大切ッス。

## 7月13日 金曜日

今日は、ヒザの調子が悪いので、軽めのトレーニングとスポーツマッサージ。

それにしても、この猛暑はなんとかしてほしい……。もう、道場に向かうだけでも、体力の半分は消耗している感じです。そんなわけで、最近つくづく車が欲しい！

実は、友人を通じて、**フェアレディZを安く譲ってくれるという話もあったのですが、大山、変わったね……なんて言われそうなのでやめました。**僕としては、キューブあたりを狙ってるのですが、どうでしょう？

車の運転はというと、乗った人はみんな怖い！と叫びます。なぜだ！ 昔、先輩OLに、会社の車で、あるところまで送って欲しいと言われて、分かりましたと準備してたら、バタンと後部席に乗り込んできて、大山くんの運転危ないから、助手席には乗らないね！ なんて言われて、俺はタクシーじゃねぇ～ぞおぉぉと切れそうになったことがありました。

そういえば、教習所で、サイドブレーキを引いてと言われて、はい！ と元気良くリクライニングシート倒して怒られたこともあったっけな～。

それにしても、**もう27歳だしいい加減ママチャリとはさよならしたい**でございます。

## 7月14日 土曜日

今日は、正道会館で宮崎トレーナーの指導のもと打撃の特訓。しかし、最近疲れが溜まっているせいか、道をのんびり歩いている**猫を見ると、お前らいいなーと羨望の眼差しを送ってしまっている**自分がいます。いかん！ いかん！ しっかりしなくては！

練習は、シャドー、軽めのスパー、ミットをやって、最後に子安さんの打撃をディフェンスしてテイクダウンの練習。それにしても子安さんの腰の安定感にはビックリ。う～ん、さすが元柔道家。

練習後、道を歩いていたら、「応援してます！」とファンの人に声をかけられるが、パンをもりもり食ってたのでちょっと赤面。

## 7月15日 日曜日

サンボの全日本選手権を見に新大久保スポーツ会館へ。会場では、外の猛暑に負けないくらいの熱戦が繰り広げられていました。たしかに、サンボはマイナーな競技ですけど、そんな注目度の低い競技でもこうして一生懸命情熱をかけて闘っている人達の姿を見てると、なんだか胸が熱くなります。注目度も大切だけど、それにかける情熱度が一番大切なんだと一人で納得。日程があえば、またぜひ出場したいですね。そしてみんなで世界を狙いたいです。

しかし、閉会式の偉い人の話にはマイッタ。長すぎる。本気で倒れるかと思いました。ってホントに倒れたらカッコ悪いんだろうなぁ。昔から**スカートとスピーチは短かければ短いほど良い**という格言があるのを知らんのか!!

## 7月16日 月曜日

正道会館に打撃の練習へ。しかし、練習中にヒザの調子がおかしくなるので、大事を取って途中で切り上げる。う～ん、この時期に練習できないのはちょっと不安。しかし、無理しても仕方がないので、まっすぐ治療院へ。先生から気を付けてやれば大丈夫という言葉を聞いてホッと安心。

ちなみに僕はよく新宿のサウナに行って体をほぐします。この前は、そのサウナのテレビでやっていた歌謡ショーでの**前川きよしの熱唱に思わず感動。**う～ん、これぞ日本の心なり……と全身に汗をびっしりかきながら一人うなずく。きよし最高！

## 7月17日 火曜日

高田道場へ練習。道場には、桜庭さん、佐竹さん、松井さん、ジャイアント落合さん、豊永さん、高瀬大樹と豪華メンバー。がっちりと良い練習をしてきました。**桜庭さんに極められ、佐竹さんのローキックに悶絶**し、落合さんのアフロに目を奪われながら。毎回練習しに行って思うのですが、練習メンバーといい、設備といい、高田道場は最高の環境だと感じています。僕もできるだけここから多くのものを吸収していきたいと思っています。

夜は、打撃の特訓で正道会館へ。この時期になると、疲れは最高にピーク。でもこれを乗り越えて、当日は**最高のコンディションでリングに上がり、最高の結果を掴み取りたい**と思っているので期待していてください！ しかし、今日も疲れた～。■

▲◀高田道場は練習メンバーといい、設備といい、最高の環境。たくさん吸収するゾォ～ッ！

というわけで、7月11日から7月17日までの、大会前のハード＆タフな1週間を、大山選手自らの日記で見ていただきましたが、いかがでしたか？ 本番まであとわずか、今度こそ大山選手はきっとやってくれるハズ。みんなでバッチリ応援しよう！ 初勝利後には、またぜひ、喜びの気持ちを大山選手に書いてもらいたいと思っています。


※大山選手のHPアドレスは、htpp://homepage2.nifty.com/owweb/

# 猪木軍、藤田に続き小川も決起！

# 小川も、ZERO—ONEのリングでK—1迎撃宣言！

やはり、〝破壊王〟橋本真也の用意する舞台というのは、見逃せないものだ。7月12日、13日と2日間にわたって開催されたZERO—ONE。そこで、そのことを改めて確認できた。

2日目の休憩明けのことである。橋本は、リング上で観客に対して挨拶。そして、「殺してやりたいほど憎たらしいライバルが来てくれております」と小川をリングに呼び込んだ。

小川のテーマ曲が場内に流れ、姿を現すと、会場内は大変な騒ぎとなった。リングに上がった小川は、橋本と共にK—1を迎え撃つことを宣言！　すでに、この日の前日、成田空港で出撃宣言をした藤田に、続く格好となった。

猪木軍は、来るべき決戦に備え、各人が各人の思惑で、動き始めている。K—1軍団よりも、この闘いに積極的なのは、猪木軍かもしれない。とは言うもの、当のZERO—ONEの主役である橋本は、自分の身に、火の粉が降り懸かってくれば、いつでも払う準備はあるが、小川のように、火のない所に煙を立てるような真似はしないと、それほど積極的ではない様子だ。

かつて、石井館長から、散々挑発を受けてたのだから、ここは一番、猪木軍のエースとして、立ち上がってほしかったのだが……。

しかし、猪木軍のエースともいうべき、小川と橋本の口から、ファンの目の前で、K—1を迎撃するという言葉が発せられたのだから、いよいよ両軍の緊張感が高まってくる。

その一方で、ビッグネームを試

ZERO-ONE
『真世紀闘来。』
7.12～13★Zepp Tokyo

# 破壊王と暴走柔道王が、合体!



休憩明けに、破壊王がリング上から挨拶。そして、猪木軍VSK-1の話題に触れ、「殺してやりたいほど憎たらしいライバル」小川を呼び込んだ

▲ここで小川は橋本に猪木軍としてK-1を迎撃すべく、共闘をアピール!

## 小川・橋本のリング上でのやりとり

**橋本** 格闘技であるプロレスはいつでも、いろんなとこから、勝負を挑まれます。ケンカを売られます。今、いろんなとこから対戦交渉が来ております。そこで今日は私の殺してやりたいほど憎たらしいライバルが来てくれました。小川ーッ!

**小川** 今日はですね、この場に立たせていただいたのは、巷で猪木軍とK－1の話題が凄い話題になっています。やはり、その事態に備えてですね、猪木軍としてK－1を迎え撃つべきではなかろうかということで、猪木軍として一歩前進ということで、今日は来させてもらいました。まあ、あのういろいろあるかもしれませんけど、K－1とやっていく上では、とにかく師匠のいつも言う、いつ何時誰の挑戦でも受けるという言葉がありますんで、ぜひこれからは一つ、タッグとまではいかないですけど、共闘ということで、お互いの目標が一致しました。

**橋本** プロレスは絶対に逃げません。ただし、人の米櫃にも手を突っ込んだりはしません。だけど、相手が降り懸かってきたなら、絶対に振り払います。それから、小川!　絶対にもう一回、追い込ませてもらうぞ。



▲この日は乱入ではなく、特別ゲストとして登場した小川

合で使わないで、面白い試合を見せられたのは、さすが橋本だといえる。この2日間で、橋本はアレクと2度も闘ったのだが、いずれも面白い試合だった。

1日目のメインイベントとして行われたのは、橋本・藤原組VSアレク・臼田組のタッグマッチで、他の試合に出ていたレスラーたちと、橋本と藤原組長のプロレスラーとしての役者の違いがはっきりと分かる試合だった。

試合展開は、先発で出てきたアレクを、藤原組長と橋本が無視し、臼田を呼び込むという、不思議な展開から始まった。臼田は、2人から徹底的にやられてしまい、そこで橋本が、「大塚、来るなら来い!」と、それまで無視していたアレクをリングに呼び込む。

ここからは、ほとんどアレクは橋本と藤原から集中攻撃を受ける。橋本は、「お前、いつからそんなに情けない奴になったんだあーッ」と、叫びながら徹底的にアレクに、制裁を加え続ける。最後は、アレクがレフェリーストップで負けてしまうが、そこからも橋本のアレクへの愛の鞭は、続くのだ。

アレクに手を貸そうとする臼田を一喝。アレクも、「橋本～」と声を振り絞るようにして、橋本に掴み掛かっていった。

そして、この続きは、2日目にも行われたのだ。この日は、試合をする予定のなかった橋本だが、急遽、第1試合の前にアレクとシングルマッチを敢行。アレクの希望を聞き入れて実現したマッチメイクだ。

しかし、これも前夜の続きのような展開で、橋本はアレクの性根

# 大会ダイジェスト

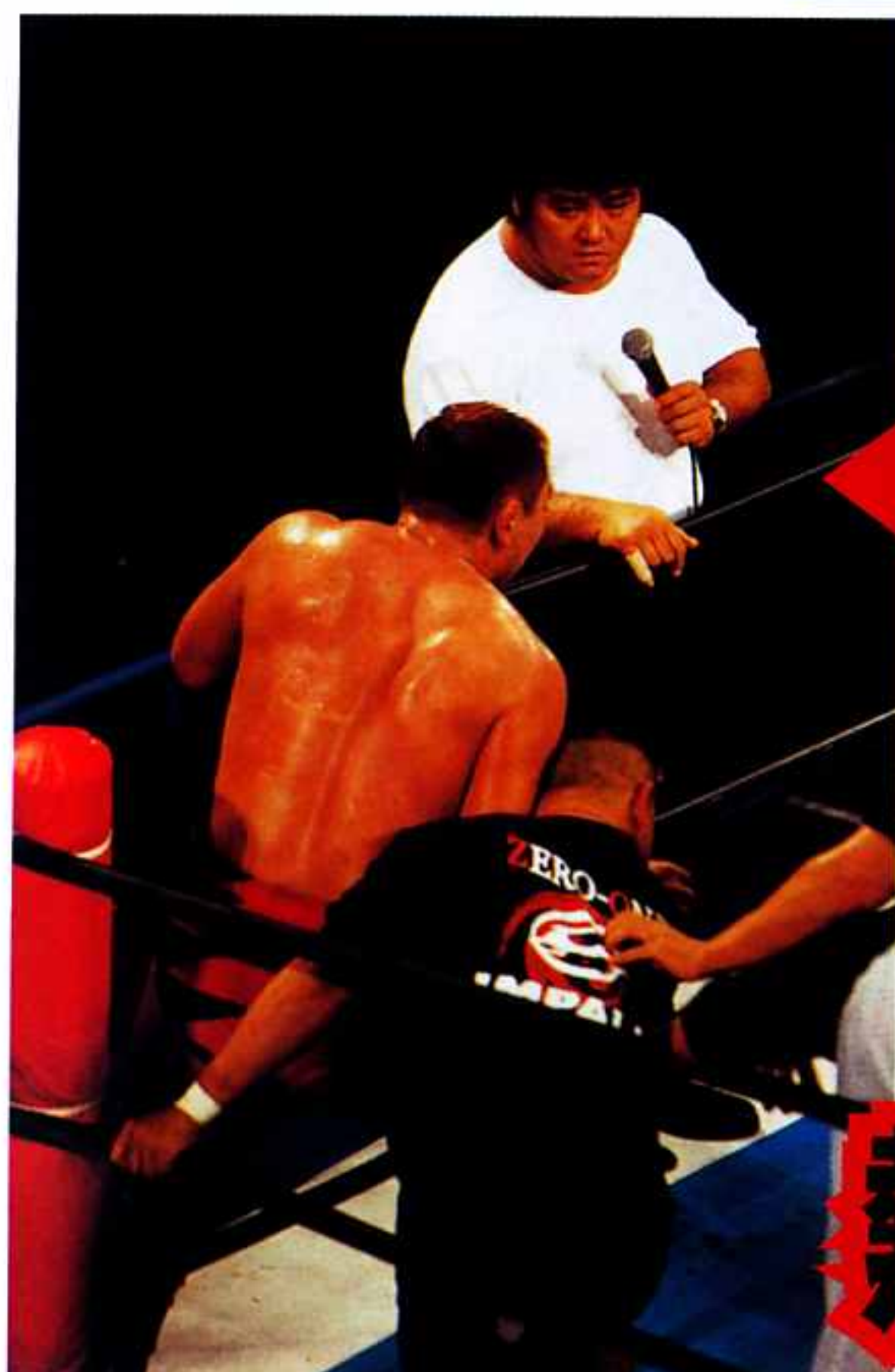
# 破壊王、アレクに連日のしごきマッチ！

### 橋本のコメント

「僕の性格からして、わざわざ火のない所に煙を立てることは、小川と違うところです。例えば、うちの領域に入って来た時には、降り懸かる火の粉はやっぱり絶対に振り払うという気持ちです。いかにプロレスを守るかと。アントニオ猪木の名の下に、僕は闘魂伝承というのを、背負っていますから」

▼混乱するリング上を見て、橋本が颯爽と登場。試合で決着を着けろとその場を収めた。大会終了後、橋本は若手のリーグ戦を開催することを、明言した

▶◀1日目、橋本は藤原組長と組んでアレク・臼田組と対戦。「お前はいつからそんな情けない奴になったんだーッ！」と叫んで、不振にあえぐアレクに喝を入れるごとく、徹底的に痛めつけた。2日目、特別試合として第1試合の前に橋本とアレクがシングルマッチで対戦。この日も、容赦なくアレクを橋本は痛めつけ、スリーパーホールドでレフェリーストップ勝ち。アレクは不振を脱出することができるか？

2日目、メインの大谷晋二郎VS田中将斗終了後に、村上一成が2晩続けての乱入

▲大谷の「まだ熱い奴はいるだろう！」との一声に、バトラーツの石川社長、アレクがリングに登場

# 熱い奴らも決起集会！

を試すかのように、負傷箇所の頭の傷や、腕などを徹底的に痛めつける。

アレクも、腕十字などで攻め込み、あわやという場面を作ったのだが、結局は橋本のスリーパーホールドで絞め落とされ、連夜のレフェリーストップ負け。

このボーナストラックの特別試合には観客も大喜びであった。特に、突然、橋本のテーマ曲が鳴った時は、地鳴りがするようだった。

2日目のメインは、「熱い奴、集まれ！」と各会場で訴え続けている、大谷晋二郎が、コンプリートプレヤーズの田中将斗と対戦した。大谷が、田中を破ると、お約束のように村上が乱入してくる展開になった。

その後、大谷の呼び込みで、バトラーツの石川、アレクが続々と集結。リング上は大混乱。まるで、〝熱い奴ら〟の決起集会である。

この内輪で、熱い闘いをやっていくというのが、大谷たちの主張だが、どうせなら、そのベクトルをK—1に向けたほうがいい。

ZERO—ONEに集結してくる選手たちで、対K—1に向けた闘いを展開すれば、猪木軍VSK—1がもっと面白くなりそうな気がする。

元グリーン・ベレーのトム・ハワードや、ザ・コブラなどの個性的な選手たちが、K—1との抗争に関わると思うと、ゾクゾクするものがある。

8月30日には、日本武道館で、『真撃』の第2弾興行がある。また、破壊王ワールドが展開されると思うと、今からワクワクしてくる。

（小松）

SRS SPECIAL RING SIDE

番組インフォメーション

# 7/27の見どころ

情報提供◎『SRS』アシスタントプロデューサー・金井由紀子

地域によっては放送日時が異なります。また、この番組インフォメーションは7月17日現在のものです。都合により内容が変更になることもございますのでご了承ください。

注目!

## SRSオンエアー時間変更のお知らせ!

6年目に突入したSRSは、この7月から30分早い時間帯に戻りました。視聴者の皆さんからの「オンエアー時間を早くして!」というお声をたくさんいただいたものですから。皆さん、お間違えのないようにお願いします!

**『SRS』は金曜日深夜25時45分～26時15分（時間は変更することがあります）フジテレビ系で絶賛放映中。**

7/27

参院選挙を上回る熱気!

## 7・29『プライド15』直前情報!

7月27日（金）25:45～26:15

いよいよ7・29『プライド15』決戦間近! 今回のSRSは『プライド15』の直前特集です。3月25日の『プライド13』でヴァンダレイ・シウバに敗れてからおよそ4カ月、遂に桜庭和志が『プライド』のリングに戻ってきます。桜庭の相手はクイントン・“ランペイジ”・ジャクソンという、なんと廃バスで生活をしているというホームレス! いったい、どんな試合になるのか今から楽しみですね。今回、我がスタッフはその桜庭に密着取材を敢行! 久々の試合に臨む桜庭の姿を皆さんにお届けします。その他にもメインイベントで行われる、石澤常光VSハイアン・グレイシーの近況も含めて、豪華なカードが出揃った、『プライド15』の直前情報満載でお送りします。お楽しみに!

▲7月7日の記者会見には大山、佐竹、桜庭、松井という注目選手が勢揃いした

※フジテレビでの『プライド15』中継は8月4日(土)の13:00～14:30

フジテレビ系列の番組から

◎CS721

バンナとベルナルドの剛腕対決!

## 3・17『K-1 GLADIATORS 2001』再放送

7月28日（土）13:00～15:40

今年のK-1開幕戦となった、3月17日の『K-1 GLADIATORS 2001』。メインのジェロム・レ・バンナVSマイク・ベルナルドは無効試合となったものの、そのド迫力の剛腕対決は、横浜アリーナに集まった観客を熱狂させました。この対決をもう1度という、あなた、CSでじっくりとお楽しみください。

▲はたして、このカード、今年の決勝トーナメントで実現するのか?

SRSホームページのアドレスはこちら

**http://www.fujitv.co.jp/**

SRSホームページでは、詳しい放送日程や最新・格闘技情報、『ロケ現場潜入日記』など内容満載です。また、人気コーナー『SRS FIGHT CLUB』では皆さんからの原稿を募集中です。あなたが書いたエッセイや観戦記、その他マニア情報、プチ情報などで作るコーナーです。あなたの熱い魂の叫びを書いて、どしどしお寄せくださ～い。それから、はせキョーのページもあるのでこちらも必見!

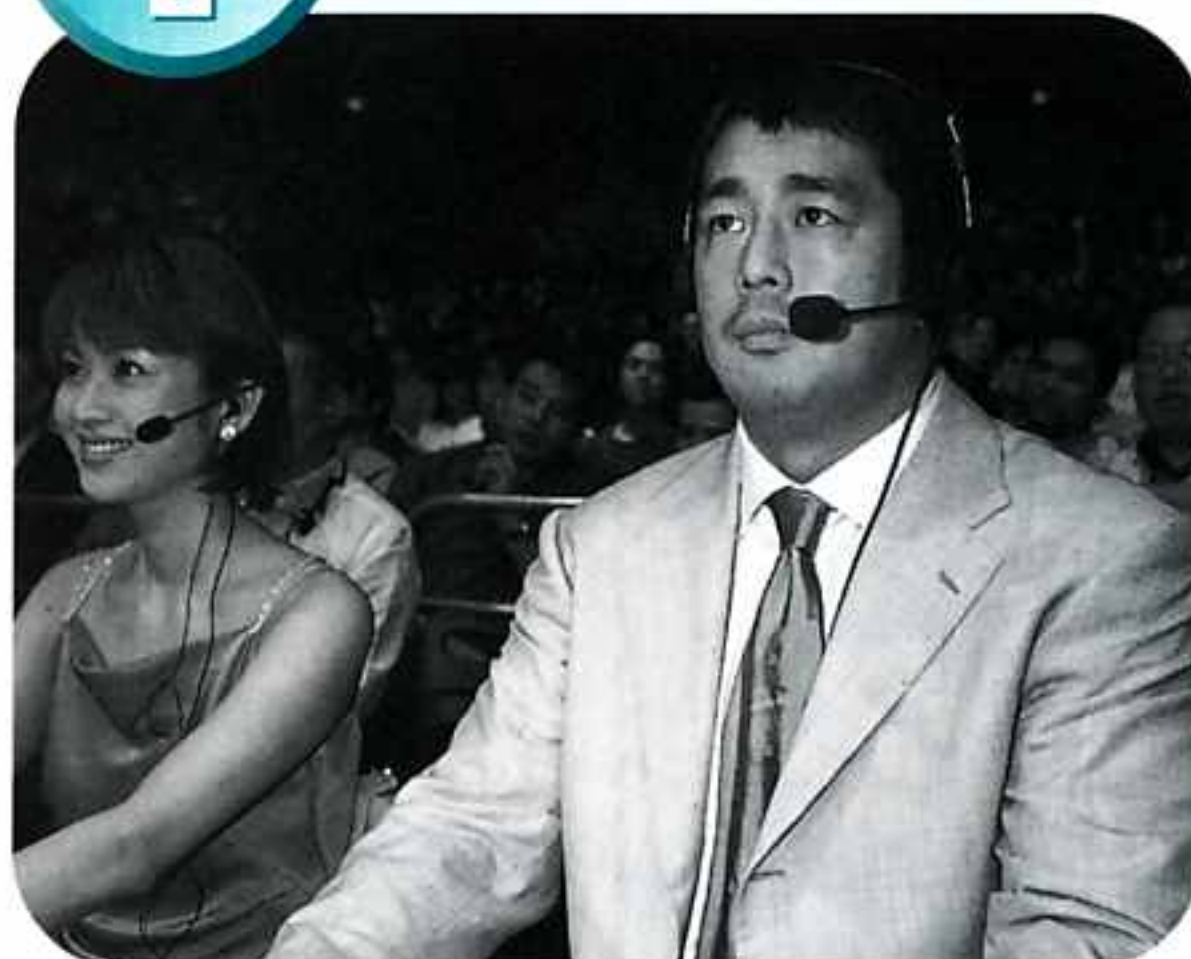
## TV

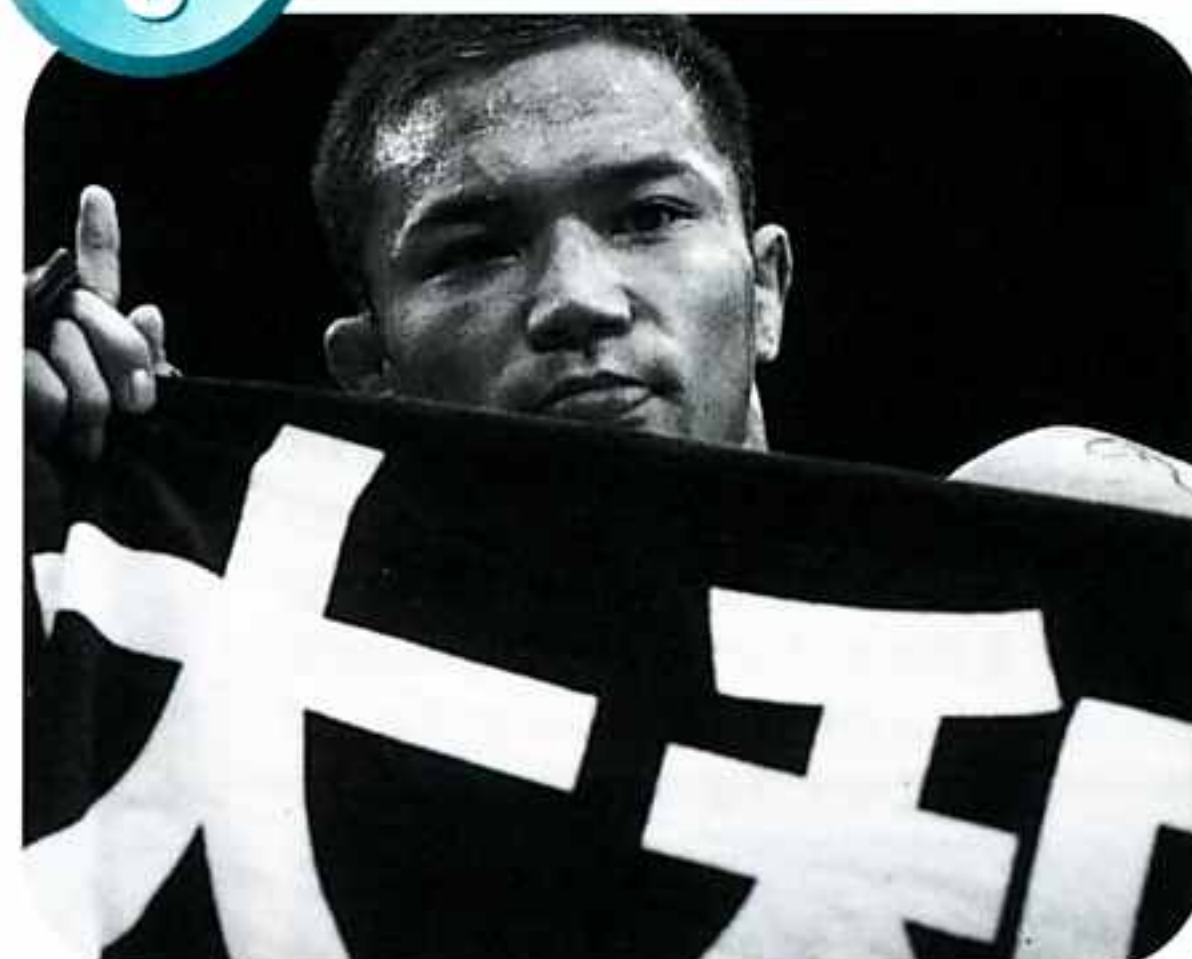
| 日付 | チャンネル | 番組名 | 時間 | 内容・見所 |
|---|---|---|---|---|
| 7/26（木） | FIGHTING TV SAMURAI! | バトルステーション（再） | 9:00～10:30 | MAキック連盟、『マーシャルアーツスピリッツ』（99.11.26/後楽園ホール） |
| | FIGHTING TV SAMURAI! | バトルステーション（再） | 10:30～12:00 | 日本キック連盟、『躍進シリーズ』（99.12.12/後楽園ホール） |
| | FIGHTING TV SAMURAI! | バトルステーション（再） | 14:00～16:00 | 修斗、『READ～2000 SHOOTO～』（00.10.9/北沢タウンホール） |
| | FIGHTING TV SAMURAI! | ワールドコンバットファイト(再) | 16:00～17:00 | これまで放送分の『ワールドコンバットファイト』の再放送シリーズ。『USWF6 Part1』（97.8.16/テキサス州）から4試合。同内容放送7/27・4:00～ |
| | スカイパーフェクTV | PRIDEアンコールシリーズ | 19:00～ | ◯PPV情報参照 |
| | FIGHTING TV SAMURAI! | バトルステーション | 19:00～21:00<br>23:00～25:00 | ニュージャパンキック連盟、6.24『CHALLENGE TO MUAYTHAI』後楽園ホール大会 |
| | スカイパーフェクTV | ギュッとPRIDE | 20:00～20:30 | ◯PPV情報参照 |
| | FIGHTING TV SAMURAI! | 世界の格闘技<br>ワールドコンバットファイト | 21:00～22:00<br>26:00～27:00 | 『ADCC US Trials』（99.10.2）から、89～98キロトーナメントから7試合 |
| | FIGHTING TV SAMURAI! | 格闘ジャングル | 22:00～23:00<br>25:00～26:00 | さまざまな格闘技の最新情報を紹介する番組。毎回格闘家のゲストも登場し、ファイターの等身大の魅力に迫る |
| | スカイ・A | パンクラスハイブリッドアワー | 22:00～24:00 | 3.31なみはやドーム大会 |
| | Jスカイスポーツ3 | ワールドファイティング | 25:00～27:00 | 内容未定 |
| | GAORA | 週刊格闘JAM！ | 25:10～25:20 | 毎回、K-1、PRIDEなどから活躍が期待される選手や格闘技界の旬な話題をピックアップ。選手個人の特集など格闘技界の様々な話題を取り上げる　再放送7/27、8/31・12:20～12:25 |
| | GAORA | 角田信朗の格闘魂 | 25:30～26:00 | 正道会館の角田信朗がパーソナリティーを務める、ラジオとのメディアミックス企画番組。自ら格闘魂を語り毎回格闘家のゲストも迎える　再放送8/2・9:00～ |
| 7/27（金） | FIGHTING TV SAMURAI! | 格闘ジャングル | 7:00～8:00<br>12:00～13:00<br>18:00～19:00 | 7/26を参照 |
| | FIGHTING TV SAMURAI! | ワールドコンバットファイト(再) | 11:00～12:00 | 7/26を参照。『ロシアンNHBシリーズ4』（ロシア）から7試合。同内容放送7/30・4:00～ |
| | FIGHTING TV SAMURAI! | 世界の格闘技<br>ワールドコンバットファイト | 13:00～14:00 | 7/26と同内容 |
| | FIGHTING TV SAMURAI! | バトルステーション | 14:00～16:00 | 7/26　19:00～と同内容 |
| | GAORA | 全日本キックボクシング | 24:00～26:00 | 6.17後楽園ホール大会　同内容放送7/19・20:00～ |
| | フジテレビ | SRS | 25:45～26:15 | ◯P69 |
| | 日本テレビ | プロレス・ノア中継 | 25:55～26:25 | 7.27日本武道館旗揚げ1周年記念大会を放送。GHCヘビー級選手権試合三沢VS秋山 |
| 7/28（土） | テレビ朝日 | ワールドプロレスリング | 26:05～27:05 | 7.20札幌ドーム大会を放送。 |
| | Jスカイスポーツ2 | ワールドファイティング | 27:30～29:30 | 7/26のJスカイスポーツ3と同内容 |
| 7/29（日） | FIGHTING TV SAMURAI! | 世界の格闘技<br>ワールドコンバットファイト | 8:00～9:00 | 7/26と同内容 |
| | FIGHTING TV SAMURAI! | 格闘ジャングル | 9:00～10:00 | 7/26を参照 |
| | FIGHTING TV SAMURAI! | バトルステーション | 10:00～12:00 | 7/26　19:00～と同内容 |
| | スカイパーフェクTV! | PRIDE.15 | 16:00～ | ◯PPV情報参照 |
| | FIGHTING TV SAMURAI! | バトルステーション | 19:00～21:00<br>23:00～25:00 | 6.23にハンガリー・ブタペストで開催の極真会館『ハンガリー・ワールドカップ2001』 |
| | Jスカイスポーツ3 | ワールドファイティング | 25:00～27:00 | 7/26と同内容 |
| 7/30（月） | FIGHTING TV SAMURAI! | ワールドコンバットファイト(再) | 16:00～17:00 | 7/26を参照。『USWF6 Part2』（97.8.16/テキサス州）から8試合。同内容放送7/31・4:00～ |
| | TBSテレビ | ワンダフル | 23:50～24:50 | ◯Pick Up1 |
| | Jスカイスポーツ2 | ワールドファイティング | 26:00～28:00 | 7/26のJスカイスポーツ3と同内容 |
| | 日本テレビ | 超K-1宣言 | 26:47～27:17 | 正道会館合宿の模様を放送 |
| 7/31（火） | FIGHTING TV SAMURAI! | ワールドコンバットファイト(再) | 16:00～17:00 | 7/26を参照。『WKPAムエタイチャンピオンリーグ』（98.5.2/アムステルダム）から4試合。同内容放送8/1・4:00～ |
| | 東海テレビ | PRIDE王 | 24:40～25:10 | 江宗勲『KOTC』参戦取材。周防玲子の『プライド魂』は桜庭VSヘンゾ |
| 8/1（水） | FIGHTING TV SAMURAI! | ワールドコンバットファイト(再) | 16:00～17:00 | 7/26を参照。『第3回アブソリュート・ファイティング・チャンピオンシップ』（97.4.30/モスクワ）から8試合。同内容放送8/2・4:00～ |
| | フジテレビ | すぽると | 23:50～24:30 | ◯Pick Up2 |
| | テレビ東京 | Gパラ　コロシアム | 23:55～24:35 | 内容未定 |
| 8/2（木） | FIGHTING TV SAMURAI! | バトルステーション（再） | 9:00～10:30 | 修斗、後楽園ホール大会（99.7.16） |
| | FIGHTING TV SAMURAI! | バトルステーション（再） | 10:30～12:00 | 極真会館、『第10回ウェイト制大会』（99.6.19～20） |
| | FIGHTING TV SAMURAI! | ワールドコンバットファイト(再) | 16:00～17:00 | 7/26を参照。『ロシアンNHBシリーズ3』（97.7/ロシア）から4試合 |
| | FIGHTING TV SAMURAI! | バトルステーション | 19:00～21:00<br>23:00～25:00 | ◯Pick Up3 |
| | FIGHTING TV SAMURAI! | 世界の格闘技<br>ワールドコンバットファイト | 21:00～22:00<br>26:00～27:00 | 『USWF14 パート1』（994.24）からトーナメント戦ほか9試合 |
| | FIGHTING TV SAMURAI! | 格闘ジャングル | 22:00～23:00<br>25:00～26:00 | 7/26を参照 |
| | GAORA | 週刊格闘JAM！ | 25:10～25:20 | 7/26を参照 |
| | GAORA | 角田信朗の格闘魂 | 25:30～26:00 | 7/26を参照 |

# ON THE AIR 7/26～8/2
格闘技番組ガイド TV&RADIO

## Pick Up 1
『ワンダフル』
TBSテレビ
7月30日（月）/23:50～24:50

本誌でもおなじみのShow氏がナビゲーターを務める、ワンダフルの人気格闘技コーナー、『格闘新世紀』。今回は、現在マット界で流行しているものを取り上げて、特集する。その中で、ナント、本誌でもことあるごとに紹介している、ファスティングが登場する。小川や佐竹もこれで肉体改造に成功！この放送を見て興味を持たれた方は、ぜひグレート・アントニオへ！

## Pick Up 2
『すぽると』
フジテレビ
8月1日（水）/23:50～24:30

『すぽると』の水曜日は、格闘技のコーナー『RRS』。髙田延彦と角田信朗が交代でキャスターを務めている格闘技ファン必見のコーナーだ。この日の放送は、7月29日に行われる『プライド15』の試合結果。桜庭の復帰戦や、石澤のハイアン・グレイシーへのリベンジ戦など、楽しみなカードが揃っている『プライド15』を、キャスター・髙田延彦が詳しく解説してくれる。

## Pick Up 3
『バトルステーション』
FIGHTING TV SAMURAI！
8月2日（木）/19:00～21:00
23:00～25:00

7月6日に、後楽園ホールで行われた修斗、『SHOOTO TO THE TOP』を放送。第1試合には、山本美憂の弟、山本"KID"徳郁が登場。得意の寝技を封印し、KO勝ちで観客の期待に応えた。セミファイナルには加藤鉄史が登場。判定でレイ・クーパーから勝利をもぎ取った。この他にもたくさんの楽しみな試合が揃っている7・6修斗大会。会場に行けなかった人は見逃すな！

## 『プライド』PPV情報

**『PRIDE.15』**
7月29日（日）に行われる、『プライド15』さいたまスーパーアリーナ大会を生放送。同日より、再放送あり。
◆放送時間/初回：7月29日（日）16:00～試合終了まで　再放送：29日～8月5日まで連日放送。再放送の開始時間は29日（21:00）、30＆31日（20:30）、8月1＆2日（19:30、22:00）、3日（23:00）、4日（20:30）、5日（23:00）　※8月1＆2日は、Ch.119で19:30より、Ch.141で22:00より放送
◆放送チャンネル/29日（Ch.117）再放送は29日（Ch.113）、30＆31日（Ch.111）、8月1＆2日（Ch.119＆141）、3日（Ch.119）、4日（Ch.111）、5日（Ch.119）　※全てパーフェクトチョイス
◆視聴料/2,000円

**『ギュッとPRIDE』**
『プライド』の歴史をギュッと凝縮した30分。『PPV夏祭り』対象作品なので、視聴料も1回たったの140円だ。これを見てから、『プライド15』に乗り込もう。
◆放送チャンネル＆日時/Ch.141（7月26日～31日/20:00）、Ch.122（7月28＆29日/15:00）全てパーフェクトチョイス　※Ch.140、Ch.141にて随時放送
◆視聴料/140円

**『PRIDEシリーズアンコール～PRIDE.13～』**
3月25日に行われた『プライド13』を放送。
◆放送日時/7月26日～28日　19:00～
◆放送チャンネル/Ch.119（パーフェクトチョイス）
◆視聴料/2,000円

**『PRIDE.15カウントダウン』**
当日試合中継前に、カウントダウン番組を放送。
◆放送時間/7月29日（日）15:30～16:00
◆放送チャンネル/Ch.117（パーフェクトチョイス）

※BS、CS放送は加入しないと視聴できません。加入のお申し込みに関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

■スカイパーフェクTV！
☎0570-039-888 ☎03-5802-5550
（10：00～20：00）

■GAORA
〔スカイパーフェクTV！〕
☎03-5280-1104／☎06-6374-0002
（月～金10：00～18：00）

■フジテレビ721＆739
〔スカイパーフェクTV！〕
☎03-5500-8888
（10：00～18：00 土日祝除く）

■WOWOW
☎0570-008-080
（9：00～20：00）

■スポーツ・アイ・ESPN
〔スカイパーフェクTV！〕
☎03-5474-3344
（月～金10：00～18：00）

■FIGHTING TV SAMURAI！
〔スカイパーフェクTV！〕
☎03-5351-4055
（16：00～21：00）

■J SKY SPORTS
〔スカイパーフェクTV！〕
☎03-5500-3488
（9：30～18：00）

■スカイ・A
〔スカイパーフェクTV！〕
☎06-6452-1161
（月～金10：00～18：00）

# BOOK
## 話題の本&新刊情報

### 〈新刊紹介①〉 It's HOT!

#### 『プロレスのあばき方』

ターザン山本著/エンターブレイン
本体価格　1,400円/発売中

**ターザン山本氏がプロレスの見方を語りまくる！**

ターザン山本氏が好意をもってプロレスをあばく、最新の語り下ろし本『プロレスのあばき方』の登場だ。プロレス観戦の重要なポイントからZERO-ONEムーブメントの解釈、プロレスマスコミについて、そして今後のマット界に関してまでを徹底的に語り尽くす。プロレスを観戦するにしても、いい席で試合を見たかったら、団体の社長に手紙を書くか事務所に乗り込んで直訴しろという過激な主張が盛り込まれていたりで、相変わらずその狂いっぷりは、凄まじいものがある。また、「ターザン山本の超私的ベスト5」なるコーナーもあり、項目も「俺が少しだけ親しくしてもらったレスラー」、「俺がちょっと好きな技」など興味深いものばかり。この本からエネルギーをもらって夏はプロレス観戦三昧だ！

### 〈新刊紹介②〉 It's HOT!

#### 『真樹日佐夫のダンディズム人生相談　マッキーに訊け！』

真樹日佐夫著/ぴいぷる社
本体価格　1,400円/発売中

**人生相談ならこの人に！**

『格闘Kマガジン』で好評連載中の『真樹日佐夫のダンディズム人生相談　マッキーに訊け！』が、この度1冊の本にまとめられて、発売された。様々な人から寄せられてくる、様々な悩みや相談を、真樹先生が、男らしさ満点で回答してくれる。寄せられる相談の種類は、空手で強くなるにはどうしたらいいのかというものから、男と女のことまで千差万別。「プロレス界でセメントが強かったのは？」という問いに対して、「豊登じゃねえか」という、プロレスファン的にも気になる回答もある。また、『真樹日佐夫流人生指南』というタイトルの、関根勤との対談も収録。ここでも現代の社会について、語り合っている。とにかく、悩みがある人は、この本を読むべし！

### 〈新刊紹介③〉 It's HOT!

#### 『船木誠勝　リアル格闘術』

船木誠勝監修　梅木良則技術解説/大泉書店
本体価格　1,200円/発売中

**パンクラシストの格闘技術が丸ごと分かる！**

パンクラシストのように、強くなりたいと思っている人には朗報。パンクラスの格闘技術を解説した『船木誠勝　リアル格闘術』がこの度発売された。本書の監修をしているのは、もちろん船木誠勝で、技術解説はレフェリー兼P'sLABインストラクターの梅木良則氏。パンクラスの所属全選手が、実演モデルとして登場し、打撃や組技、基礎的なトレーニングはもちろんのこと、関節技の紹介、実戦的な総合のコンビネーションまで、詳しくテクニックを解説している。また、船木によるトレーニングをすることを前提とした食事方法と、健康的な肉体の作り方についてのコラムも収録。夏の猛暑に負けない体をこの本を読んで、作ろう！

### PRESENT!

今回のこのコーナーで紹介した『プロレスのあばき方』を抽選で本誌読者5名様にプレゼントするぞ。希望者はハガキに住所、氏名、年齢、職業、電話番号、今号の感想を明記した上、下記のあて先までご応募を。締め切りは8月9日（木）の消印有効。

◆あて先／〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3-14-12　神田NSビル8F
SRS・DX編集部　BOOKS『プロレスのあばき方』係

### BOOK RANKING (7/1～7/14調べ)

1. 『からだには希望がある』
高岡英夫著/総合法令出版
本体価格　1,400円
2. 『すべては敬愛するエリオのためにグレイシー一族の真実』
近藤隆夫著/毎日コミュニケーションズ
本体価格　1,800円
3. 『プロレスの達人23』
BABジャパン出版局
本体価格　943円
4. 『真樹日佐夫のダンディズム人生相談マッキーに訊け！』
真樹日佐夫著/ぴいぷる社
本体価格　1,400円
5. 『プロレスのあばき方』
ターザン山本著/エンターブレイン
本体価格　1,400円

**2位**

#### 『すべては敬愛するエリオのためにグレイシー一族の真実』

本書は、グレイシーファミリーと、その家族の絆を描いた物語である。グレイシー柔術が、ホリオンやヒクソン、ホイラー、そしてホイスといったエリオの息子たちの活躍によって、世界中に広まっていく様が描かれている。この本を読むと、グレイシー幻想がますます膨らむのは間違いない。

### 書泉ブックタワー

東京都千代田区神田佐久間町1-11-1
☎03-5296-0051（代）

▲プロレス・格闘技の本を探すならここ、『書泉ブックタワー』！　本誌のバックナンバーも常備しているので、探している本があったら秋葉原の書泉へGO！

**書泉ブックタワー**
後藤　実副主任

「新刊が好調です。高岡英夫の『からだには希望がある』は予想どおりで他を圧倒しています。先月同様、分野的な片寄りもなく、全体的に調子を取り戻しつつあります」

※表示価格は全て税別価格

# GOODS
最新&売れスジグッズをご紹介!

## 〈新作紹介①〉 It's HOT!

『極真子供用Tシャツ』
極真会館/2,500円（税別）

極真キッズに大人気！

これを着ると、たくましい子供に大変身！極真会館から子供用Tシャツが新登場だ。極真で空手を習っていても、習っていなくても、元気な子供にはピッタリ！　夏休みはこのTシャツを着て遊びに行こう。

## 〈おすすめグッズ〉 Recommend

『ブラックイヤーガード』
ISAMI/2,800円（税別）

耳を守る、黒くてかっこいいイヤーガード

総合格闘技や、柔道、レスリングなどの競技で、耳を痛めてお悩みの方にはおすすめのイヤーガード。どんな人でも、ジャストフィットするようにサイズが調節可能な優れ物だ。これでもう、耳を痛める心配はない!?

## 〈新作紹介②〉 It's HOT!

『極真ナップザック』
極真会館/1,500円（税別）

"極真会"マーク刺繍入りナップザック

"極真会"マークの刺繍が入った、ナップザックが新登場！　極真の強さを象徴するように、破れにくい布地で作られている。サイズはタテ45センチ、ヨコ30センチのお手軽なもの。ちょっとしたお出かけには最適の一品だ！

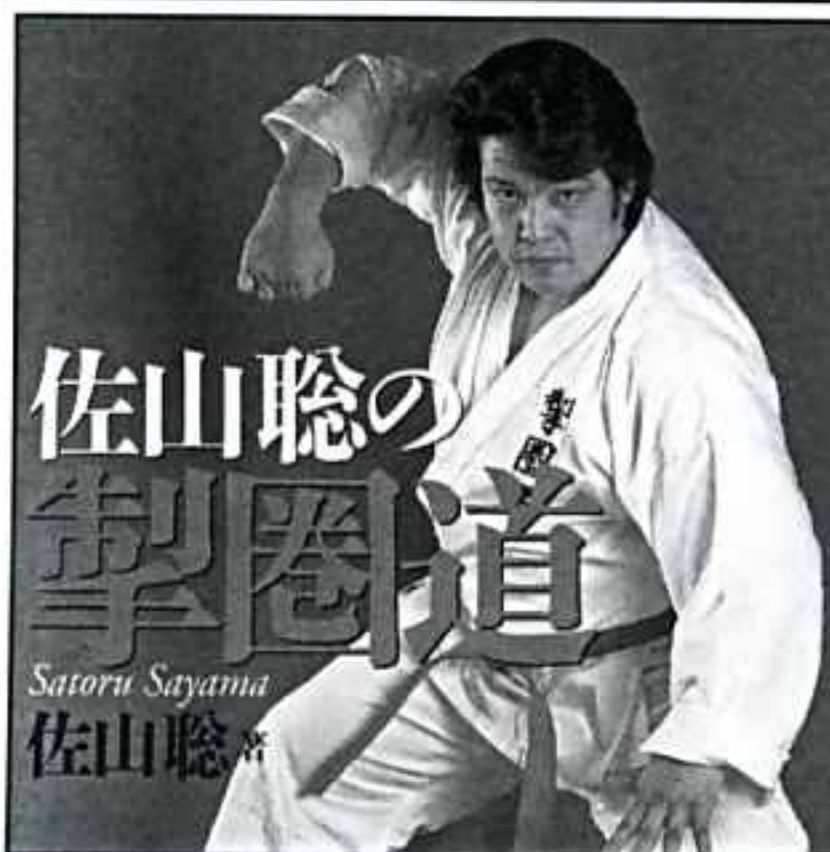
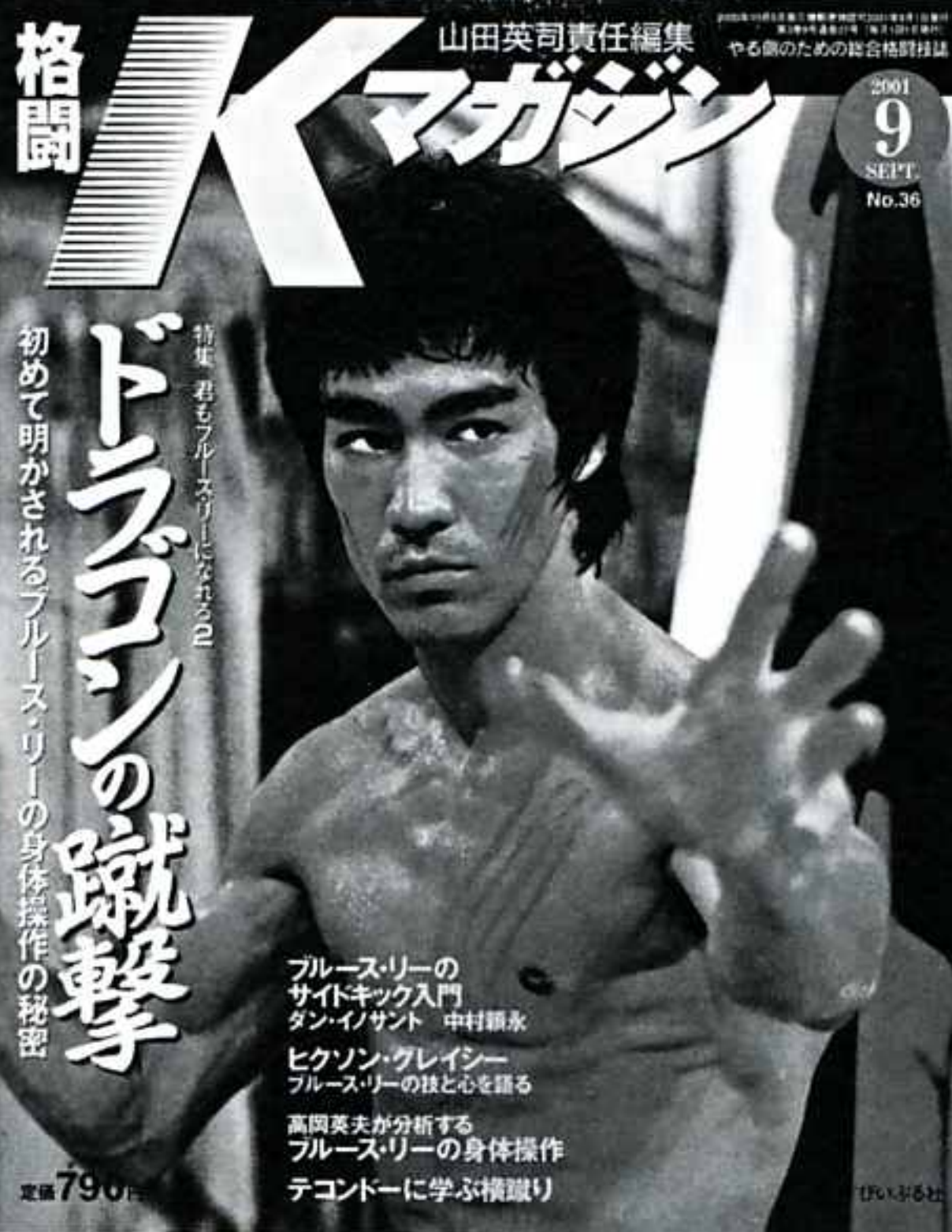
## PRESENT!

今回、このコーナーで紹介した『極真ナップザック』を『SRS・DX』の読者1名の方にプレゼントするぞ。希望者はハガキに、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、希望するグッズ名と今号の感想を明記した上、下記のあて先までご応募を。締め切りは、8月9日（木）の消印有効。

あて先/〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3-14-12
神田NSビル8F　SRS・DX編集部
「グッズプレゼント」係

## イサミ尚武堂（株）
大貫勲店長

「極真の子供用Tシャツをはじめ、極真の新商品が好評です。8月は11日から17日まで夏期休業になりますが、9月からは定休日の火曜日も営業しますので、お気軽にご来店ください」

イサミ尚武堂（株）
東京都千代田区三崎町2-18-5　京三会館2F
☎03-5214-6487
営業時間/11:00～19:00（毎週火曜、祝日休業）

# Et cetra

## 『PRIDEカンバッチ』先行発売決定！

7月29日に開催される『プライド15』の会場で、新商品『PRIDEカンバッチ』が先行発売されることになった。カンバッチのデザインは、『プライド』に出場している、髙田、桜庭、ボブチャンチン、シウバ、グッドリッジ等のもの。5個1パッケージで販売される予定だ。カンバッチは、全部で14種類。全種類集めて、友達に自慢しよう！
◆価格/1,800円（5個1パッケージ）
◆発売時期/7月25日よりホームページにて受付開始予定
◆お問い合わせ/ドリームステージエンターテインメント ☎03-5775-5700

## ボディプラント主催、『アマ★スパ大会』結果

7月7日（土）にボディプラント主催で、アマチュアの格闘技大会『アマ★スパ大会』が開催され、様々なジムから強者たちが参戦した。試合は、ワンマッチ形式で全部で19試合。大会は予想を上回るほど、好評を博した。
◆最優秀選手賞（フィットネス器具＆チャンピオンベルト）滝澤慎吾（掣圏道）
◆優秀選手賞（健体プロテイン1缶）　岡田陽介（掣圏道）、竹井慎（田中塾）、蒲原雅史（掣圏道）、宮田幹生（田中塾）、角田忠士（バトラーツ）、中山俊行（フリー）
◆敢闘賞（BMサテライトアミノ酸）　二本松誠（JKD）、久保憲一（バトラーツ）
◆ガッツ賞（プロレスタオル）　渡邊謙一郎（スーパータイガージム）、菊田悠（ボディプラント）
◆ヨネ賞（ヨネTシャツ）　神尾麻子（掣圏道）、PP-7（猫の穴）

## 元リングス・坂田亘、名古屋にジムをオープン！

リングスを退団してフリーになった坂田亘が、7月19日（木）に地元愛知県の名古屋に、総合格闘技ジム『坂田道場EVOLUTION』をオープンさせた。オープンしたばかりのこのジムでは、ただいま会員募集中。子供でも、女性でも入会できるので、名古屋の人は家族揃って入会してみては？
◆場所/愛知県名古屋市中川区八熊2-4-8（JR「尾頭橋駅」より西へ徒歩10分、市バス「八熊2丁目」バス停より南へ徒歩10分）
◆入会金/15,000円
◆月会費/一般　10,000円　中・高・大学生・女性　8,000円　キッズ会員　6,000円　※法人会員の受付有り
◆練習時間/火曜日～土曜日　16:00～21:30（閉館22:00）日曜日・祝日/14:00～19:00（閉館19:30）
◆休館日/毎週月曜日・試合当日・夏期休暇・年末年始等
◆お問い合わせ/総合格闘技ジム　坂田道場EVOLUTION　☎052-339-3090

## なんと、ネオブラッドトーナメントで優勝者予想クイズ＆近藤・菊田のサイン会実施！

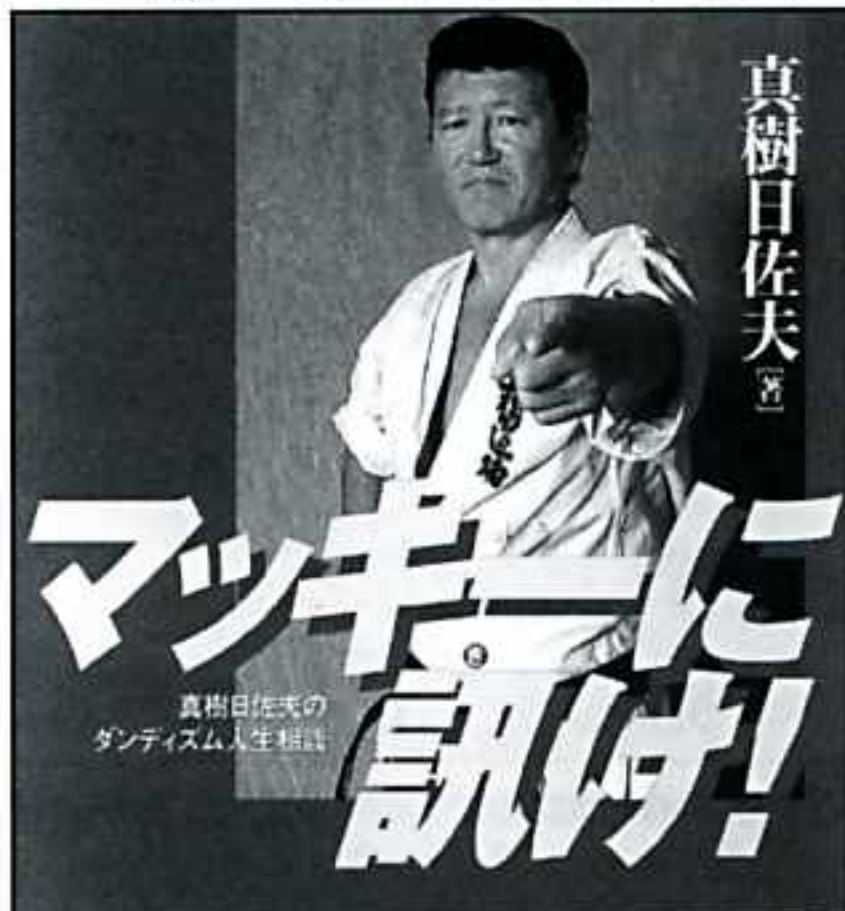
7月29日に開催される、パンクラスのネオブラッドトーナメントで、なんと、優勝者予想クイズと近藤有己＆菊田早苗のサイン会が行われることになった。予想クイズは、DAY TIMEとNIGHT TIME両方のチケットを持っている観客対象で行われ、当選者の中から抽選で、豪華な賞品がプレゼント！　また、サイン会は当日近藤か菊田のTシャツを購入するだけで、参加できるのだ。試合以外にも楽しみが増えたネオブラッドトーナメント。パンクラスファンなら何をおいても駆け付けよう！
【ネオブラッドトーナメント優勝者予想クイズ】
◆対象/DAY TIMEとNIGHT TIME両方のチケットを持った人
◆受付/DAY TIMEの開場（12:30）から開始（13:30）まで
◆賞品/トーナメントボードに掲示されている優勝者のパネル（優勝者のサイン入りで1名様）　ネオブラッドTシャツ（優勝者のサイン入りで3名様）　PROOF TOURポスター（優勝者のサイン入りで5名様）
【近藤有己＆菊田早苗サイン会】
◆時間/DAY TIME12:45～13:15　NIGHT TIME17:45～18:15
◆場所/会場内、ロビー物販コーナー
◆参加方法/当日、会場で各選手オリジナルTシャツを購入した人
◆お問い合わせ/（株）ワールドパンクラスクリエイト　☎03-5792-0815

## 朗報！　ハイブリッドクラブ特典アップ！

パンクラスの公式ファンクラブ、ハイブリッドクラブの会員特典が今よりも更にアップすることになった。アップする項目は以下のとおり。試合当日、開場の15分前に入場可能になり、その15分間で欠場選手からグッズを定価の20％OFFで、直接購入できる。また、選手との交流イベントを定期開催（年間3回）。そして、5大会分のチケットを購入した人は、1大会ご招待、またグッズは10点購入につきTシャツ1枚進呈という新しいサービスも開始される。更に、今なら入会金無料。パンクラスのファンでまだ、ファンクラブに入っていない人は、この機会に入会を考えてみては!?
◆ハイブリッドクラブ申し込み方法/郵便番号、住所、氏名、電話番号、生年月日を用紙に記入した上で、年会費3,000円を現金書留で事務局まで郵送
◆お問い合わせ/（株）ワールドパンクラスクリエイト　〒106-0047　東京都港区南麻布4-2-25（株）ワールドパンクラスクリエイト　ハイブリッドクラブ入会希望係　☎03-5792-0815（受付時間11:00～18:00）

## 自由連合決起集会に前田日明登場！

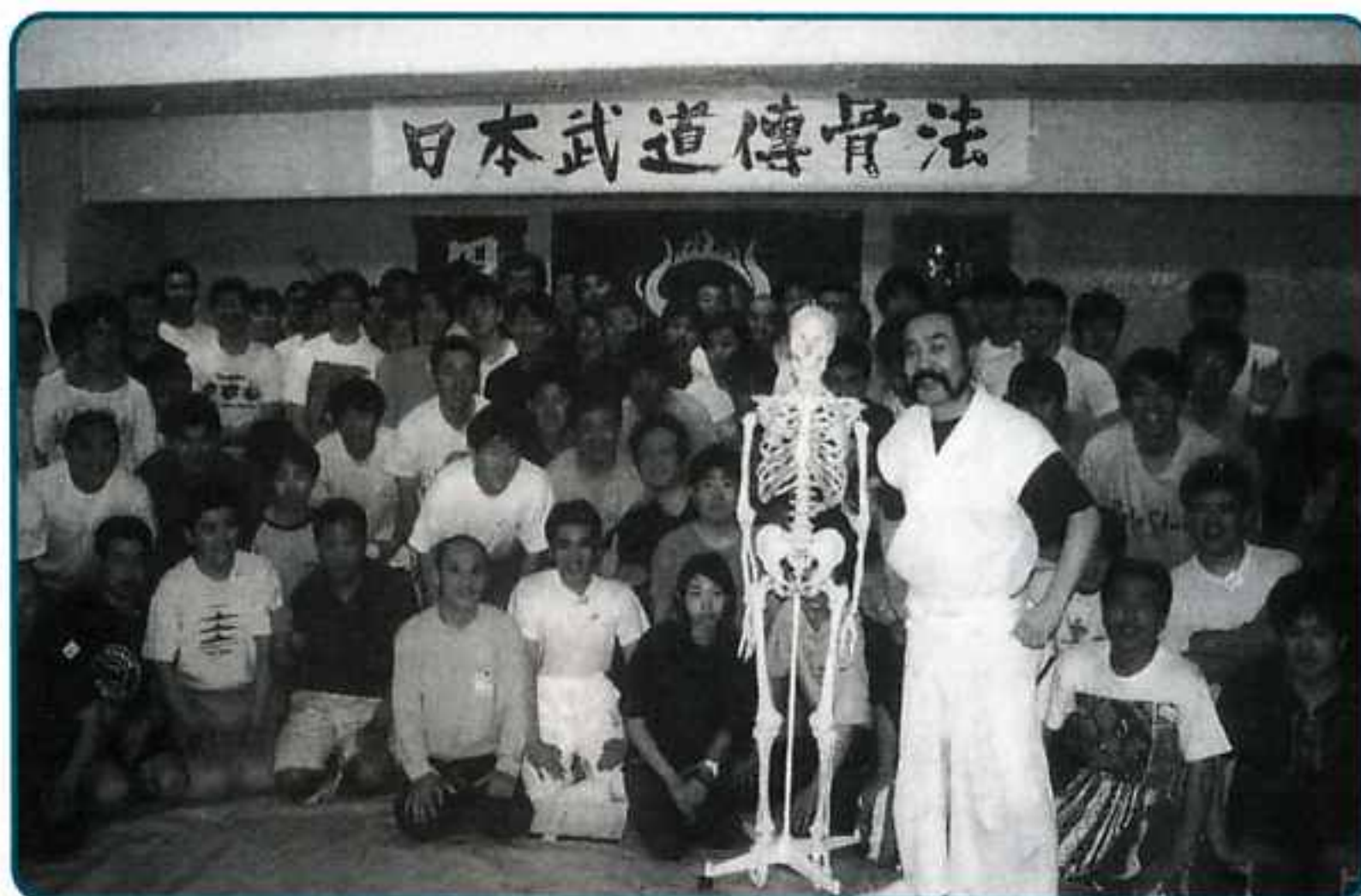
多くのタレントを候補者として公認し、話題を集めている政党・自由連合が、7月6日（金）に決起集会を行った。この決起集会には、候補者の1人である杉山頴男氏（武道通信発行人）が参加。杉山氏は本誌の48号に登場していただいたが、週刊プロレスと格闘技通信の生みの親であり、本誌・谷川編集長の元上司でもある。この杉山氏の応援にリングスの前田日明が駆け付け、「武道精神の復活によって、日本を正してください」と演説。決起集会は、個性豊かな候補者と応援に駆け付けた人たちの演説によって、大盛況のうちに幕を閉じた。

▲杉山氏は前田から花束を受け取り、健闘を誓った

# テレビ&雑誌でもすっかりお馴染み！
# あの“ヒゲの先生”堀辺師範の 骨法整体セミナー開講！

本誌のPRIDE等の技術解説でもお馴染み“格闘技界の哲人”こと、骨法會の堀辺正史師範による骨法整体セミナーが開講されるゾ！　このセミナーは６カ月の短期集中講座で、理論と実技に直結していて初心者でも確実に実践的な技術が身に付くと毎回大好評。独立・開業を目指している人、副業として技術を習得しようとする人など、目的は様々だけど、セミナー卒業生たちの多くがそれぞれの夢をバッチリ実現しているらしいゾ！

そこで、セミナー開講に先駆け、実際にセミナーを卒業した先輩たちのナマの声を集めてみた。セミナーに興味を持っている人はぜひとも参考にしてほしい。ちなみに、次回セミナーは10月開講（～3月まで。月2回10時間×6カ月の集中特訓）。この機会にアナタも骨法整体を身に付けてみたらいかが！？

次回セミナーは10月開講

日本武道傳骨法

6カ月集中講座でキミも骨法整体の使い手だ

## セミナー卒業生の喜びの声

私は家業を営んでいますが、将来的に不安を感じて入門しました。
人一倍不器用なため、大変不安でしたが先生の丁寧なご指導のおかげで無事免許をいただけました。週末に往診に行っていますが、効果絶大で患者さんに大変喜ばれて他の治療院より信頼を得るようになりました。（木田　栄助）

骨法整体セミナーで教わる技術は、非常に実用的で習った次の日から使え大変役立ちます。効果もはっきりと確認できるので自信を持って治療できるようになりました。セミナーを受けて本当に良かったと思います。（佐藤　修）

2000年夏に行われた「ビーチバレー」国際大会で世界各国の選手たちを整体治療しました。「整体セミナー」で学んだ骨法整体を施したところ、各選手から大好評でした。そこで治療した豪州チームがシドニー五輪で入賞したと聞き、私も微力ながら貢献できたのかなと充実感でいっぱいです。（会田　信源）

第3日曜日が見学日になっているので興味のある人は、日本武道傳骨法會（中野区東中野）☎03-3362-0010に連絡の上、実際に行って、自分の目で確かめてみよう！
ホームページは…… http://www9.big.or.jp/~koppo/

# 宇月田麻裕の北斗占い
Mahiro Utsukita

破軍　武曲　廉貞　文曲　貪狼　禄存　巨門

## 7/26～8/1

### ★北斗占いとは★

古来インドの「北斗七星の信仰」が中国に伝来し、陰陽五行説と結合。そして、日本密教の1つとして発展していった。平安時代以降は、北斗七星の中の1つの星を、自分の守護星として、除災招福を祈願したものである。
この「北斗七星の信仰」を、宇月田麻裕が「北斗占い」として蘇らせた。
絶好調の星には、吉兆星が輝き、不調の星には凶兆星が表る。

### 北斗本命星早見表

| 貪狼星 | 巨門星 | 禄存星 | 文曲星 | 廉貞星 | 武曲星 | 破軍星 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1959 | 1958 | 1957 | 1956 | 1955 | 1954 |
| 1960 | 1961 | 1962 | 1963 | 1964 | 1965 | 1966 |
| | 1971 | 1970 | 1969 | 1968 | 1967 | 1978 |
| 1972 | 1973 | 1974 | 1975 | 1976 | 1977 | |
| 1984 | 1983 | 1982 | 1981 | 1980 | 1979 | |
| | 1985 | 1986 | 1987 | 1988 | 1989 | 1990 |
| 1996 | 1995 | 1994 | 1993 | 1992 | 1991 | |

★あなだの生まれ年で、本命星が分かります。
例）1972年生まれの人は貪狼星　※節分前の生まれの人は、前年の星になります

貪狼（タンロウ）……社交家タイプ。現実的で、交友関係の幅広く、交際の達人
巨門（キョモン）……研究家タイプ。話術に優れ、研究熱心に取り組みます
禄存（ロクゾン）……経済家タイプ。流暢な雰囲気を醸し出し、経済観念に優れています
文曲（モンコク）……芸術家タイプ。あなたが奏でる芸術的センスは、全てを魅了します
廉貞（レンテイ）……聡明な自信家タイプ。聡明なうえに実行力が伴い、勝負強いです
武曲（ブコク）……権威タイプ。情熱的で、権威を好み、リーダーシップを取っていけます
破軍（ハグン）……個性派タイプ。自立心、独立心があり、劇的な人生を歩みます

## 破軍星

**全体運**
吉兆星が輝き始めます。この夏の主役はアナタ！　個性が輝き、華麗なる演出ができるとき。試合でも華麗な技がキマる予感。ただし、調子に乗り過ぎたり、過信し過ぎると、足もとをすくわれることも。ナチュラルでいても十分OK。

**恋愛運**
カップルは、一波乱あるものの、ムーディなスポットでのデートで愛は復活！　フリーは、あなたのビジュアルセンスが輝き好調に。ターゲットはいただき！

**勝負運**
好調。ただし、見た目に拘り過ぎるとスキが。

**健康運**
眼精疲労に。外出する際はサングラスを持参。

**金運**
好調なので、ちょっとした賭けをしてみては？

★ラッキーカラー★ イエローグリーン
★ラッキーアイテム★ Tシャツ
★ラッキースポット★ レストランカフェ

## 武曲星

**全体運**
灼熱の夏に反するように、気持ちが穏やかになり、好調で安定した運気に。仕事やトレーニングの能率がアップし、試合や審査では予想以上の成績を残せそう。夏休みには、今後の長期プランニングをしたり、情報収集をするとグッド。

**恋愛運**
カップルは、献身的なハートで相手に接すると愛をキープ！　フリーは、夏は恋と出会いの宝庫。あらゆる誘いに乗ってOK。メールアドを聞くのは必需。

**勝負運**
勝負強く、ギャンブル性のある試合は見物。

**健康運**
気温が高くてもよくストレッチをすること。

**金運**
ギャンブル運あり。懸賞などラッキーの予感。

★ラッキーカラー★ オレンジ
★ラッキーアイテム★ システム手帳
★ラッキースポット★ パーティ会場

## 廉貞星

**全体運**
人生の選択を迫られるようなことが。必要なモノが見えてくるとき。恋人か友達か、仕事か恋愛か……。冷静な状況判断も大切だけど、選択にはあなたの気持ちを優先するとグッド。誰かの意見よりも自分で結論を出したほうが賢明。

**恋愛運**
友達に恋人を紹介すると略奪されるキケンが。三角関係の人は、この夏は清算をするには良いとき。フリーは、恋の神様が味方してくれる可能性は低そう。

**勝負運**
先輩やトレーナーのアドバイスで勝運アップ。

**健康運**
関節の痛みがありそう。クーラーは弱めに。

**金運**
レジャーや恋人に予算外のお金がかかりそう。

★ラッキーカラー★ ゴールド
★ラッキーアイテム★ 情報誌
★ラッキースポット★ 格闘技会場

## 文曲星

**全体運**
好調なとき！　エネルギーが循環しているので、自然の流れに任せていくとグッド。職場や練習で起きたことが、プラスの方向に向かう暗示。美容運がアップしているので、美しいボディ作りをするとグッド。魅力的なアナタに変身！

**恋愛運**
カップルは、時間よ止まれ！　って思うほど、熱いときを満喫できそう。フリーは、軽はずみな行動はNG。一夜の恋を楽しむより、長い交際を目指して。

**勝負運**
インターバルやタイミングを意識してグッド。

**健康運**
好調でも張り切り過ぎはムダな体力の消耗に。

**金運**
人の相談に乗ってあげるとラッキーあり。

★ラッキーカラー★ シルバー
★ラッキーアイテム★ ペンダント
★ラッキースポット★ 映画館

## 禄存星

**全体運**
果報は寝て待て。じっくりと周囲を観察しながら、チャンスをうかがっているとグッド。バタバタとムダに動くとかえってマイナスになりそう。自然とライバルが自滅するなんて、ラッキーなこともあり。旅行は海外より近場がグッド。

**恋愛運**
カップルは、性格の不一致や価値観の違いを感じそう。旅行先でのケンカに要注意。フリーは、友達の友達が恋人候補に。旅行やレジャーを通じて期待。

**勝負運**
受けて返すような戦略が功をなすとき。

**健康運**
ダウン気味。水の飲み過ぎには気を付けて。

**金運**
貯蓄や家購入を考えるのにグッドタイミング。

★ラッキーカラー★ サーモンピンク
★ラッキーアイテム★ 携帯ストラップ
★ラッキースポット★ 水族館

## 巨門星

**全体運**
試合も仕事も、自信を持って臨むことがポイント。堂々とした態度で、自己暗示をかけていかないと欠点を誘発してしまうキケンが。クリアできたら予想以上の好結果が期待できそう。ネットで情報をゲットしていくとラッキー。

**恋愛運**
仲間と旅行に出かけたり、キャンプしたり、ワイワイやっているうちに恋人候補が出現。カップルはちょっとマンネリ気味。過激メールやデートで刺激を。

**勝負運**
毎日のイメージトレーニングが勝利の鍵に。

**健康運**
クーラー病に要注意。適温をキープすること。

**金運**
割の良いバイト話が入ってくる暗示。

★ラッキーカラー★ コバルトブルー
★ラッキーアイテム★ マリングッズ
★ラッキースポット★ 海

## 貪狼星

**全体運**
凶兆星の出現。エネルギーダウン。運気は低調になり、夏バテ気味に。ただし、奮起したら好転するので、気合いを入れ直してトレーニングや仕事に精を出そう。悩みが生じたら、廉貞の友達や先輩が良きアドバイザーになってくれそう。

**恋愛運**
キケンな恋の香り。禁断の恋にのめり込んだり、理性が本能に勝てず、エッチに走ってしまうことが。カップルは、友達が強力なライバルになりそう。

**勝負運**
スタミナがないので長期戦は不利になりそう。

**健康運**
慌てるとケガをしやすいので気を付けて。

**金運**
金策に困ったら先輩や親に相談をしてみよう。

★ラッキーカラー★ ボルドー
★ラッキーアイテム★ CD
★ラッキースポット★ 高層ビル

**イベント情報**
フジテレビの夏休みイベント「お台場どっと混む」で宇月田先生のトークショー決定！　夏休み中の土曜日11:30～12:30のうち、30分間のトークショーを行い、o-daiba.comで、同時生放送（日曜日11:30～12:30再放送）

**宇月田麻裕プロフィール**
ヒューマンディレクターとして、ハッピネスファクトリーを主宰。独自の占術「北斗占い」を中心に、タロットをはじめ西洋、東洋の占いをオールマイティに使う。TBS「ワンダフル」月曜レギュラー出演をはじめ、雑誌、映像などで活躍中。URL http://www.happiness-f.com/

伝書鳩改め **格闘新世紀** 出張版 **コラム** 連載 第51回

# ワンダフルShowの猪木インタビュー続編
# 石澤VSハイアン、小川VS長州戦を語った！

**押**忍！　えーっ、今回の出張版「格闘新世紀」は、前号のアントニオ猪木インタビューに引き続き、第2弾をお送りします。前回の猪木インタビューは予想以上の大反響でしたが、やっぱり、今一番ホットな『猪木軍団VSK―1軍団』という話題を、猪木さん本人がズバリ話すと、インパクト絶大ですよね。

で、今回は、そのインタビューで、前号掲載されなかった猪木さんの発言の中から、注目すべきものを披露しま～す。

その内容はこれ！（フリップをめくる）

1. 石澤VSハイアン戦
2. 興行とは何か？
3. 小川VS長州戦の見解

ではどうぞ！

◆

◎**『石澤VSハイアン戦』**

――もうすぐ『プライド15』が開催されますけど、今度の石澤VSハイアン戦について、猪木さんはどう思っているのか教えてほしいんですけど。

**猪木**　なんだろうなぁ、石澤は実力があるのに実力が半分しか出ないっていうのも、俺が見る限りなんかこう、人がいいとか、常識的であるとか、それはどっかで人生観を変えないといけないのかなと。いいものをいっぱい持ってるわけでしょう。そういう意味で、評価してくれる、もしそのままだったら、この前の一戦の結果として、どんどん評価が落ちていっちゃう。そうじゃなくて、評価が高まっているという部分では、あいつは強運なんだよって思えば、今度の試合は結果は分からないけど、苦手意識を持たないようにね。あれは強烈な苦手意識を持ってしまう負け方だから。

――やっぱり、石澤選手の取材嫌いみたいな部分も含めて、変えたほうがいいんですかね？

**猪木**　どうかな。やっぱり、どっかこだわりがあんなぁ。そのこだわりが、暗さを、人間の暗さを出しているなぁっていうか。それはやっぱり、暗さと明暗というかな、明るい部分も欲しいね。

◎**『興行とは何か？』**

――もちろん藤田VSバンナ戦は見たいんですけど、やっぱり藤田選手にはその前にコールマンと決着を付けてほしいなぁと思ったりもするんですよね。

**猪木**　う～ん、まあ、そうは思うんだけど、もったいないかなぁっていうね。藤田ももうちょっと、経験を積む時間が欲しいから。やっぱり膨らますだけ膨らましたほうが面白いかもしれないしね。

――膨らますだけ膨らましたほうが……。

**猪木**　まだまだ藤田も成長期だしね。そういう意味では、すぐあれもこれもじゃなくて、そこにストーリー性がなくちゃいけないし、そのストーリーがいかに夢を膨らましていくかっていうね、そういうことが、ズバリ言うと、業界全体に足らないんじゃないかなぁ。プロレスもそうだし。K―1もかつての自然にできていったストーリーと今は、逆に言えばストーリーと夢が噛み合わないというかな。

――ストーリーと夢が噛み合わない。

**猪木**　『プライド』も同じように、ちょっとまかり間違うと萎んでしまうというね。それは当たり前で、興行というのは、そういうもんなんだから。だから、難しいというよりも、そういうもんだと思って考えていけば、我々がいつも斬新に脱皮していけばいいわけでさ。

◎**『小川VS長州戦の見解』**

――それから猪木さんは、小川選手と長州さんのタッグマッチ（5月5日、福岡ドーム）はどう見たんですか？

**猪木**　いやあ、これは何も言いたくない。長州が惨めすぎるね。そんなことは教えたつもりはないし、批判になるし、長州に関してはノーコメントね。接点もないしね。なんだろうなぁ、あれだけ光ってた時代があるわけだから。辞めてからギャラが倍になっちゃうバカはいねえだろうって。何もしなくて、人をひっぱたいてさ、ひっぱたいてるわけじゃないけど、気合い入れたとかさ。たまに、元気じゃないのに、元気なふりしているだけでさ。皆さん、お金を持ってきてくれるからさ。それはそれで、長州なんかも俺と同じようにいかないにしても、どっかで苦しんでもいいと思うね、今ね。ただ、苦しみ方の形というのがあるね。

――苦しみ方の形？

**猪木**　やっぱり「あいつほっとけねえよ」とか「あいつバカだね」っていう共鳴できる苦しみ方ってあるじゃない。なんか人間を演じてるのかもしれないけど。

――たしかに、安田選手なんか、特にみんな愛の手を差し伸べて、なぜか共鳴しちゃいますもんね。

**猪木**　そうでしょう。そこまでいかなきゃねえ。だから長州なんか触りたくないもんね、今ね。そう思わない？　だって、出てきた時になんのオーラもないじゃん。

――なるほど、なるほど。

**猪木**　あんまりプロレスには触れたくないというかさ、みんな一言で傷つくからさ。でもまぁ、（選挙に出る）大仁田はホメてやってよ、頑張れってさ。やっぱり大仁田的に、恥も外聞もないっていうものが大事な部分だろうと思うんだけど。結局、エンターテインメントとしての生き方というか。だから、新日本はどうでもいいんだけど。でも俺、知識は新日本しかないんだよね（笑）。だから「どうでもいい」って言っても、またそこに戻っていかなきゃならない（笑）。

――はい（笑）。

**猪木**　また、しばらくしたら、新日本のゴミ箱探しにいかなきゃダメだな。今度は、コーラの缶ぐらい落っこってればいいんだけど、ンムフフフ。でも、ああいう皮肉が通じないんだから、困るんだよな。強烈な皮肉のつもりなんだけどさ。

◆

（スタジオに戻って）やっぱり猪木さんは新日本への愛情が凄くあるんですよね。

ということで、以上、出張版「格闘新世紀」でした！　押忍っ！（Ｓｈｏｗ）

▶ヒャッ！　Ｓｈｏｗがマット界の方向性を無視して、なんと藤田VS高山の対談を実現。7月26日発売の『Ｓａｂｒａ』（小学館）に掲載中。Ⓒ乾晋也

# ABNORMAL あぶもぐ 3日目

親方◎小松モグタン

MOGUTAN

～すべては敬愛するオグルマのために～

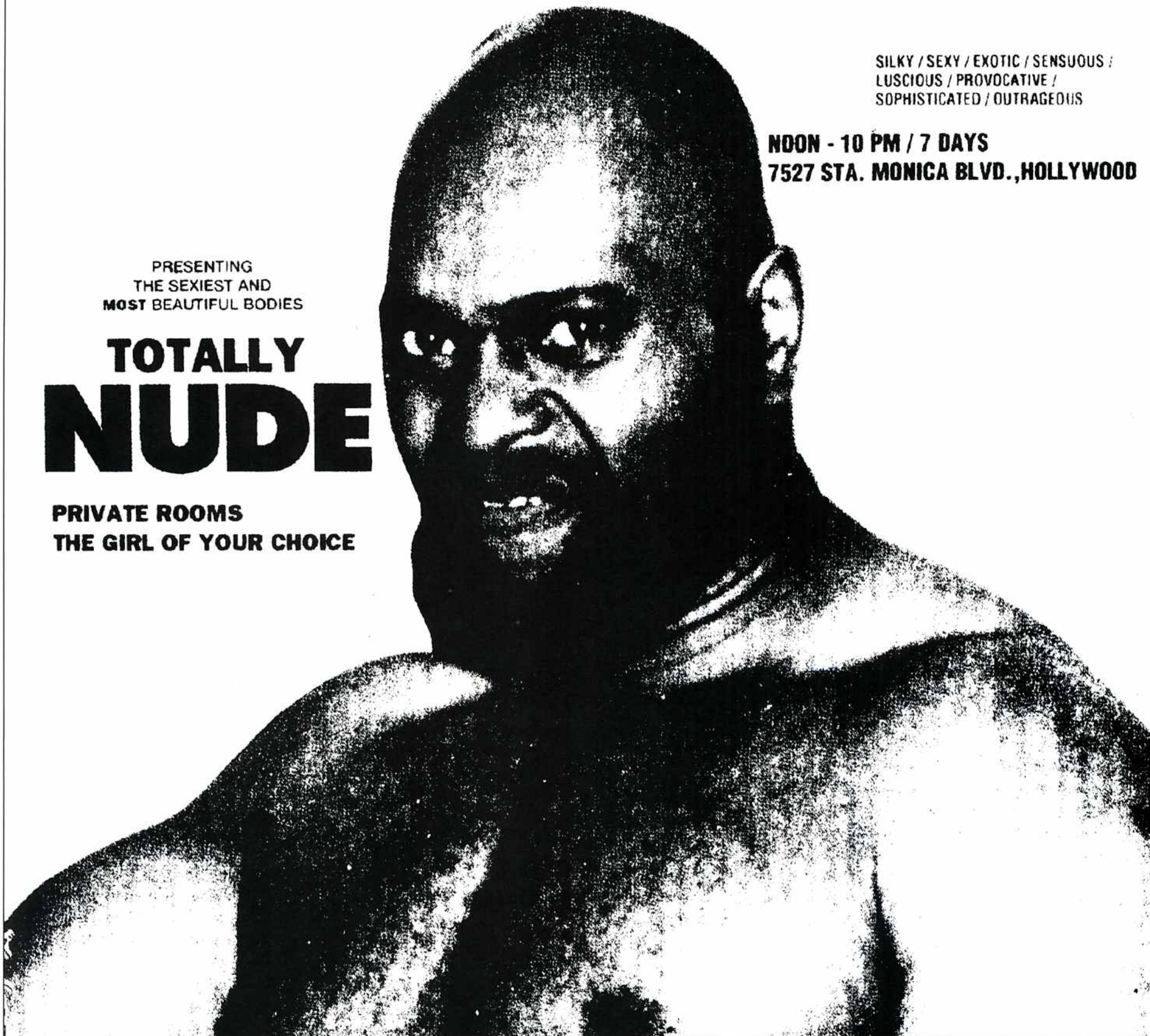
SILKY / SEXY / EXOTIC / SENSUOUS /
LUSCIOUS / PROVOCATIVE /
SOPHISTICATED / OUTRAGEOUS

NOON - 10 PM / 7 DAYS
7527 STA. MONICA BLVD.,HOLLYWOOD

PRESENTING
THE SEXIEST AND
MOST BEAUTIFUL BODIES

**TOTALLY**
**NUDE**

PRIVATE ROOMS
THE GIRL OF YOUR CHOICE

## 驚愕！勇み足！

▶東京都府中市・山西浩男・50歳
◇あまりにも、タイトルバックの概念から勇み足した作品。ハッケヨイ

## 武蔵丸激写！

名古屋場所が開催されているためか、非常にハガキの数が少ないぞ！　あんまり少ないので、秘蔵の写真をここでお披露目することに。ここまで見せたからには、より一層稽古に打ち込むように！

相模原チグモン3歳（4コマ）

動態視力

## 『プッシー力士』

いきなり、下品なタイトルで申し訳ない。しかし、そもそも『芸術』とは人間の根源的な欲望を具現化するために人類が編み出した方法論である。

例えば、曙や武蔵丸のメスブタのプッシーのように汚いケツも、「汚い物は見たくない。でも、やっぱり見てみたい。」という矛盾した人間の本能を刺激するコンセプチュアルアートであるのだ。

話はガラリと変わる。

この前、立ち寄った喫茶店でのことだ。そこは紅茶の美味しい喫茶店で、俺は祖父の代からヒイキにしている。

そこで俺はいつものようにキリマンジャロブレンドを注文して、本を読み始めた。本のタイトルは『伝説の大横綱　旭道山』というもので、まったくのまがいものだった。

俺はこんなのでいいんだったらと思ってある漫画に取りかかった。そして完成したのが『美味しんぼ』

ハッケヨイ

## 450戦無敗！（相撲以外で）

▲埼玉県八潮市・小川徹・16歳
◇小川君、君の希望どおり、絵を大きくしたよ。次は新弟子検査に備えて、体を大きくしよう

## ～祝・リングス取材拒否解除～

▲愛知県名古屋市・ろっこつパキ夫・20歳
◇アキラ兄さんにあいさつする時は、3歩後ずさりするのが基本です

## 『竜宮城より国技館』

原節子の再来と言われた、日本を代表する女優藤原紀香がK－1を愛したように、俺は土俵と大銀杏、いわゆる大相撲を愛している。

だからこそ俺は大相撲を取り巻く社会情勢が大変厳しいこの時代、それでも温かく、熱く土俵を見守ってくださるファンの皆様に感謝しながら、初の長編小説『ゴッド・オンリー・ノウズ　神のみぞ知る』に取りかかっている。

話は変わる。時代はまわる。今、世間では人を傷つける笑いが流行っている。俺はこういうのは大嫌いだ。オチが髷付け油臭いから力士は嫌だという四コマ漫画や、力士が四股を踏むと出演者が転ぶというコントが流行しているのは腹立たしい限りだ。もっと、ウィットに富んだユーモアを俺は求めている。

「小錦は太りすぎているので、新弟子に尻を拭かせている。」とか「琴錦は昔、重婚していた。」という下品な小咄にはウンザリだ。

日本人よ目を覚ませ
塩はまかれた
ハッケヨイ

（東京都府中市・山西浩男・50歳）

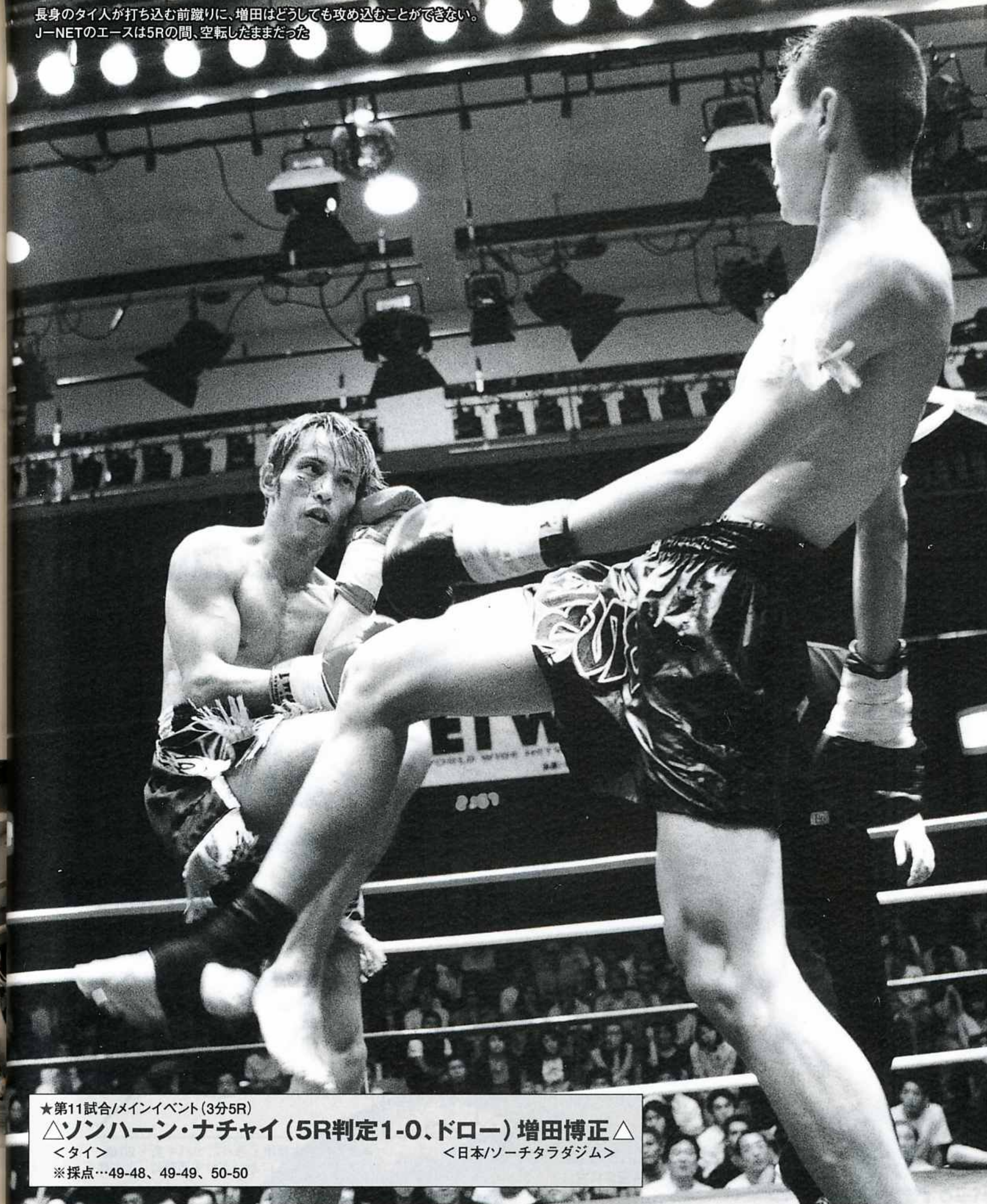
◇今回も大量に相撲作文を送ってきた山西さん。ハッケヨイはパクる輩が出るかもしれないので、要注意。ハッケヨイ

### ★作品＆タイトルバックイラスト募集

『あぶもぐ』では、読者の皆さんからのお便りをお待ちしております。また、『あぶもぐ　ABNORMAL MOGUTAN』というタイトル入りのイラストを、読者の皆さんから募集しています。我こそは！　という方は、何に書いても結構ですからイラストを、『あぶもぐ』係まで送ってください。ただし、雑誌のサイズに合う形で。採用者には小社規定の何かをあげます。作品が郵送途中で折れ曲がることのないよう注意してください。

あて先は、
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-14-12
神田NSビル8F　SRS・DX編集部『あぶもぐ』係
※なお作品は一切返却しません。

# 苦闘の末、やっとの引き分け。それでも、増田博正は立派に仕事をやり遂げたと思う

長身のタイ人が打ち込む前蹴りに、増田はどうしても攻め込むことができない。J―NETのエースは5R の間、空転したままだった

★第11試合/メインイベント(3分5R)
**△ソンハーン・ナチャイ(5R判定1-0、ドロー)増田博正△**
<タイ>　<日本/ソーチタラダジム>
※採点…49-48、49-49、50-50

J―NETはよく頑張ったのだと思う。約半年年ぶりの後楽園大会で、ほぼ満杯に近い観客を集めた。ただし、いっぱいのファンの中で、私はどこか居心地が悪かった。だって、みなさん、お行儀がよろしすぎるのだ。前座からきわどい判定勝負が続いた。フライ級、バンタム級の初代王座決定戦でもそう。選手の熱意は伝わってくるのだが、技巧の冴え、展開の面白さは感じられない。つまりヤマ場がない。それでも、観客席からは非難の声ひとつ上がらない。取材者である私にとっては、よその同窓会に付き合わされた気分なのである。

最も辛かったのは、パリンヤーの引退試合だ。彼女(彼?)は強いオカマだから魅力があったわけで、「身も心もオンナ」になった今はただの不思議なおねえちゃんに過ぎない。キック界随一の美男子だという蔵満誠とのマッチメイクも、あまり趣味が良いとは言えない。案の定、殴られるたびにイヤイヤ、蹴られるたびにナヨナヨで、この3回戦は試合にもならず、一方的な判定負け。もっとも、パリンヤーが試合を投げなかったのが、かすかに残り香を放つ元・男としてのプライドだったのだろうか。

よって、この長い夜、期待は最後に登場する増田博正の一身に集まることになる。J―NETの屋台骨と誰もが認めるだけの力をふ

# J-NETWORK THE CRUSADE-Ⅱ

## 7.17★後楽園ホール

# これがムエタイの真相だ!! 本職は国際式でもこの鋭いキック!!

### 増田のコメント

「悔しいと言えば悔しいが、自分が弱いから仕方ない。いい勉強にもなったし、課題も与えてくれた。(ソンハーンは) グライガンワーンと同じタイプだが、パワーが違う。前蹴りにしても、パンチ、ヒジにしてもみんな強かった。特にタイミングのいい前蹴りで、すっかりやられた感じ。ローが効いているのは分かったが…」

### ソンハーンのコメント

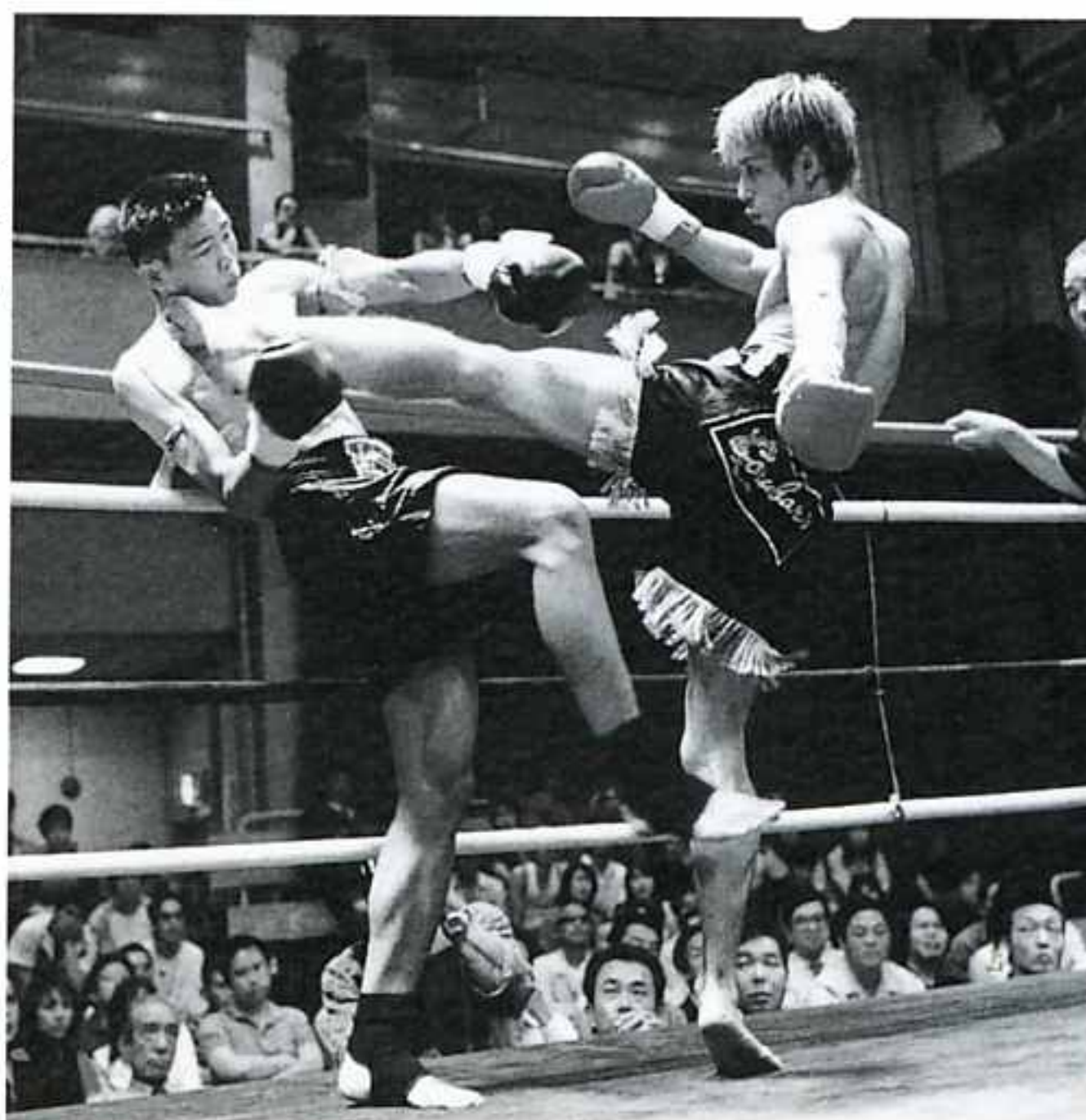
「アマチュア・ボクシングは70戦くらいやっているが、ムエタイはまだ5戦しかしていない。引き分けという判定には納得していない。本当は自分が勝っていただろう。増田はローキックは強かったが、あとは大したことはない。パンチは軽いし、いろんな動作も遅いと思った」

▶ソンハーンの鋭いキックが襲いかかってくる。これほどの選手がムエタイ5戦目。本場のムエタイの底知れないパワーを感じさせる

◀判定は引き分け。しかし、本人たちが認めるように、この判定は増田にとってラッキーだった

### 「身も心も完全にオンナ」パリンヤーとは、これでオサラバ

▶ああ、もうここまでいきついてしまったのね。仕草から、体のどこもかしこも、女、おんな、オンナ

◀こんなことはあってはならない。性的暴力は断固判定である！　と言ったってなあ。相手の蔵満はさぞやりにくかったことだろう（3R判定3－0で蔵満の勝利）

▲懸命に左ハイを返す増田。しかし、ソンハーンの間合いで闘う羽目になったため、全ての攻撃は単発に終わった

▲アマチュア・ボクシングで2年連続タイ・チャンピオンというだけに、パンチのうまさが光った

んだんに見せつけてほしい。そういう意味では、増田は我らの期待に十分に応えてくれたし、またその結末は期待外れでもあった。

とにかく相手が強かった。長身のソンハーンは速く、長い前蹴りを駆使して、増田に本来の闘いをさせてくれなかった。日本のエースは強いローで前半戦からダメージを与えはしたものの、それ以上の攻撃を畳みかけることはできない。3Rにはハイキックを浴びて増田の動きが止まり、ソンハーンのパンチの連打が火を噴く。4Rにはヒジ打ちで増田の歯がフッ飛んだ。増田はそのたびにしぶとく食い下がって、引き分けに持ち込んだが、実に苦しい闘いだった。

聞くところによると、ソンハーンにはメジャーのムエタイ経験は5試合しかないという。そのかわり、アマ・ボクシングでは70戦し、2年連続でナショナルチャンピオンに輝いたという。タイのアマ・ボクシングのレベルはアジアのトップクラスだけに、大したものだ。

「でもキックは5戦じゃないか」と言うなかれ。タイのトップ・アマチュアは、同時進行でムエタイもやっているのだ。この国はプロでも国際式の世界王者を続出させているが、彼らの大半はムエタイの有力選手だった。また、ラジャやルンピニーのランカー・クラスがアマの国際大会に出場してくることも珍しくない。

つまり、増田はパンチの名手にして上質なムエタイ技術の持ち主と、互角に近い闘いを演じたことになる。私はこの増田が、存分にメインイベンターの責任を果たしたと、高く評価したいのだ。（宮崎）

MAキック
第4回梶原一騎杯
キックガッツ2001
7.13★後楽園ホール

# 負けたけど、サッグモンコンを本気にさせた
# 山上健吾、この男にダンゼン注目だ！

## 超強敵相手に16戦目の初黒星も、果敢な反撃で十分すぎる善戦

撮影◎中島ミノル

★第11試合（3分5R）
○サッグモンコン・シッチューチョーク（5R判定3-0）山上健吾●
〈タイ〉 〈花澤ジム〉
※採点…50-48、49-47、50-49。山上は1Rに右フックでダウンを喫した

▲山上の闘魂は素晴らしい。サッグモンコンがめいっぱいの力を込めて蹴ってくる左ミドルに対し、果敢に右ローをカウンターで狙った

◀このキックを見よ！　サッグモンコンはもう28歳になるのだが、その力はさして衰えてはいない

◀この男を本気にさせたところに意味がある。山上の喫した初黒星は、同時に今後の豊かな可能性も予感させたのだ

▲メインイベント。ラビット関はまったくいいところなく、グライガンワーンに判定負け。相手が急遽、チャモアペットから変更になったが、「グライガンワーンには前に負けているので、それは関係ない。とにかく情けない」と関

▲ハッキリと差がついたとしたら、1Rのこのダウンだけ。サッグモンコンの右パンチで倒れたものだが、山上のダメージは大したことなかった

▲もしPPJがあったとしたら、山上にはモチベーションで満点をあげたい。足らないのは15勝中2KOという数字が示すように、あと一つの決め手だけだ

しばらく、この男の動向に注目したい。山上健吾だ。MAミドル級王者。ここまでの15戦全勝。その肩書き、戦績の割に不思議なほど目立たなかった山上だが、この日はその能力を存分に発揮して見せた。なにより、あのサッグモンコンを本気にさせたのだから、凄いじゃないか。

ヒョロリとした色白の長身が、1R、いきなりタイ人の右フックを食らってダウンした時は、誰もが先行き短いファイトの行く末を思ったはずだ。それくらいにサッグモンコンはビッグネームである。過去の実績ばかりではなく、28歳の今も十分に強い。この2月には沖縄で対戦者の腕をキックで砕いてもいる。だが、山上はひるまなかった。

同じ1R、パンチで応戦して、サッグモンコンをたじろがせる。その後も果敢な相打ち狙いで、後退しない。サッグモンコンが強烈な左ミドル、ハイを飛ばしてくると、軸足にローキックをカウンターで蹴り込んだりする。接近すると、長い足を折り畳んでボディにヒザをめり込ませた。意外な抵抗にとまどうサッグモンコンの攻撃は、後半戦になるとすっかり気負いを帯びてくるのだ。

勝負をひっくり返すことはできなかった。初めての敗戦も知った。だが、山上は恥じることは何もない。打倒・小比類巻を宣言し、K―1にも興味を示す25歳の可能性が掘り起こされるのはこれからだ。（宮崎）

# 孫悟空丸山、中島稔倫に拍手喝采。NJKFに見る『逆転の演劇作法』

## ただの一瞬で、勝敗は入れ替わる。このスリルこそ、観客が見たがる『現実』だ

撮影◎吉澤晃

起死回生とはまさにこのこと。試合時間残り約1分、ポイントでリードを奪われ、王座転落のピンチにさらされた中島の左バックヒジが炸裂し、楠本はもんどりうって倒れ込んだ

### 中島のコメント

「(楠本の攻撃で) 効いたものはなかったが、負けているなと思っていた。だから、最後に思い切って、バックヒジを狙ってみた。結果は良かったが、それまでの内容は全てやり直し。タイ人とばかりやってきたのが悪かったのかもしれない。楠本との試合でNJFKが盛り上がるのなら、何度でも対戦してみたい」

### 楠本のコメント

「最後に手を緩めたらダメ。挑戦者なんだから。はあ〜、ポイントでは勝ってると思っていた。セコンドもそう言ってたし。だから最後は蹴って逃げてて、で。作戦は全部うまくいってたし、調子も良かった。まだボーッとしている。今日勝たなければいつ勝つという気持ちもあった。でも、やっぱり、あぁ〜、負けちゃったんだ……」

▲それまでは楠本が自在に試合をコントロール。1年半前、中島に喫した黒星の雪辱と、初のタイトルへ目前まで迫ったのだが……

▲もがき、苦しみ、なんとか立ち上がろうとした楠本だったが、全身はしびれたままだった

◀ライト級の5回戦はもっとドラマチック。ダウンを奪われ、さらに流血した孫悟空丸山は、決死の反撃で7戦全勝の高野洋一を鮮やかにノックアウトした

▲劇的な一撃逆転で、勝利を手にした中島。このところ3連敗だっただけに、喜びはひとしおだ

★第12試合・メインイベント/NJKFフェザー級タイトルマッチ(3分5R)
**○中島稔倫(5R2分04秒、KO勝ち)楠本勝也●**
〈王者/大和ジム〉 〈挑戦者/東京北星ジム〉
※回転バックヒジ。中島が王座防衛に成功

勝負事を演劇論のみで語るのは愚の骨頂なのだろう。しかし、たとえあやかしの真実であっても、誰もがドラマを見たがるから、格闘現場に人々は集まる。だから、この日、NJKFの興行にやってきた人は、とても幸せだったに違いない。

二つの痛切な逆転KOがあった。一つ目はただの前座試合である。孫悟空丸山は、K—Uの無敗の強打者、高野洋一にしたたか打ちのめされていた。3Rに入ると、重い右のパンチを連打され、ロープダウンも奪われる。ダメージは深刻だった。だが、全てのことども、一寸先は闇なのだ。フィニッシュを焦って雑になった高野に孫悟空の右拳がヒットする。立て続けの追い打ちから再び右パンチが炸裂し、高野はぶっ倒れた。心に響く闘いだった。

二つ目はメインのタイトル戦である。こちらは静かな闘いが続いていた。そして、一方的にも見えた。挑戦者の楠本の技巧は、それくらいに冴えわたっていた。蹴りもパンチも見事と言うしかない。しかし、試合も残り1分、一瞬のうちに勝敗が入れ替わる。あとは主役・中島の言葉のみで総括したい。「右ヒジを空振って、そのまま思い切って一回転して左ヒジで行ったんです。あんなの普通は当たらないんですけどね。これも気持ちの差でしょうか」。

素晴らしい。この一言しか用意できる言葉はない。

(宮崎)

SRS・DX Editor's Talk

# 編集部トーク 裏事情

## UFCと『プライド』が遂に全米で認可！

**A**　前号でも触れたけど、7月23日にネバダ州のアスレチックコミッションから、正式にUFCと『プライド』の興行開催認可が下りた。これで、UFCと『プライド』は全米のどの州でも大手を振ってイベントが開催できるようになるのは間違いないね。

**B**　うん、これは本当に凄いニュースだよ。これまで、地下プロレスのようにバーリ・トゥードはアメリカで開催されていたけど、それがまったく嘘みたいにメジャーになる可能性は大。大国アメリカでボクシングやプロレスに続くビッグ・ビジネスとしてバーリ・トゥードが定着する可能性が出てきたと言っていいね。

**A**　その第1回大会が9月28日、ラスベガスで開催されるUFC33。その意味でも新生UFCが真のスタートを切ることになるし、組織が変わってから急ピッチでの改革が成果を上げていることを証明する大会になるだろうね。

**C**　ところで、そのUFC33のメインイベントは、ティト・オーティズVSビクトー・ベウフォートの一戦になりそうなんですよ。ビクトーを『プライド』所属選手とすると、この一戦は一見UFC VS『プライド』の対抗戦に見えるんですけど、実はビクトーは『プライド』を離れて、しばらくUFCを主戦場にするらしいんです。UFCとビクトーが3回契約したという話が伝わってきましたからね。

**A**　ウン、それは俺も聞いた。ビクトーVSティトは、どっちが勝つかちょっと興味深いな。それと、そのビクトーに関する情報の中にブラジリアン・トップチームが分裂したという噂がある。

**C**　そうなんです。トップチームはもともとカーウソン・グレイシー柔術アカデミー所属の強豪選手が集まり、カーウソンの元を離れて作ったグループ。その中で、ヒカルド・アローナ、ビクトー・ベウフォート、アラン・ゴエス、カーロス・バヘットらが離脱し、新しいチームを作ったという噂があるんですよ。で、残ったのはアントニオ・ノゲイラ、マリオ・スペーヒー、ムリーロ・ブスタマンチで、ブスタマンチ派という新たなグループができたという噂まであります。

**A**　トップチームが3つに分かれたというか。

**C**　はい。まぁ、UFCと『プライド』というメジャーなリングができたおかげで、今後、勢力図が変わっていく可能性はありますね。

**B**　ところで、ネバダ州の認可が下りた、もう一つの『プライド』はハワイ大会開催という情報もあったんだけど、どうなったの？

**A**　それが実際にアロハ・スタジアムで80％以上開催する予定だったんだけど、準備期間が短すぎるということで延期になりそうなんだよ。この時点でまだ正式に決まってないということは、日本からのツアー客も集まりにくくなるからね。

**C**　ハワイには行けないのかなぁ。

**A**　うん、残念だけどね。だから、『プライド16』は国内、大阪か名古屋で開催になるんじゃないかな。

**B**　ああ、それと、噂によると、8・19K—1ジャパンでの「猪木軍団VSK—1」の対戦のカードは、7・29『プライド15』までにはまとまりそうな気配だよ。今号が出る頃には何か発表されているかもしれないけど。

**C**　その猪木軍団のメンバーの中に小原道由も入ってくるという話もあるんですよね。小原は8・11リングス有明大会にも出場するかもしれないですけど。

**A**　前田社長は「今回はまだ分からない」と言っていたけど、8・11リングス有明大会に、新日本プロレス所属選手が出る可能性はある。実際に、その小原以外に若手の名前も出ているんだよね。

**B**　そういえば、その大会で前田社長が田村潔司に金原弘光とやらないかというオファーを出したというんだよ。その話が本当なら、やっぱり前田日明は素敵だね（笑）。■

▲UFC33のメインイベントで激突するティト・オーティズVSビクトー・ベウフォート

◎「時代性」という言葉があるが、「猪木軍団VSK—1」の話題が出た途端、『プライド15』があれほどいいカードなのに少し話題性に乏しく見えるから驚く。もちろん、その理由は石澤がほとんどマスコミに出ないことや、桜庭の対戦相手が未知の強豪ということもあるのだろう。それでも、チケットはほぼ完売状態だから、凄いと言えば凄いのだが。しかし、もっと驚いたのは髙田道場や猪木軍団の活躍にやや話題を取られていたK—1が、石井館長の「一歩踏み出す」精神で、そういったものとからんだおかげで、一気に話題面で盛り返したことである。これで8・19さいたまアリーナにどれだけ違ったファンを集めるかが楽しみになってきた。去年は、桜庭VSグレイシーの抗争が格闘技界一の話題だったが、今年は「猪木VSK—1」が最大の話題賞になりそう。それを見ていると、『プライド』も当然、一枚からんできそうだし、極真の松井章圭館長もバーリ・トゥードは視界にあるという。もし、K—1VS猪木軍団VS『プライド』VS極真が四つ巴の闘いになったとしたら、これはどえらい抗争になるのは間違いない。今後の焦点は、そういう大きなうねりが起こるかどうかだろう。そして、私個人としては、そこになんとしてもからんでほしいのが前田日明である。もし、今『プライド』に上がっているアイブル、ヘンダーソン、ノゲイラが「前田軍団」として闘っていたとしたらどんなにイメージが変わっていただろうか。その意味で、あれだけの功労者の前田にも、こういう渦の中に入ってもらいたい。余計なことだけど、このままじゃあ、本当にもったいないのだ。（谷川）

SRS・DX
次号の発売日は8月2日(木)です。
発行元：株式会社フジテレビ出版／株式会社ローデス
〒101-0054　東京都千代田区神田錦町3-14-12
神田NSビル8F　☎03-3295-4445
販売元：株式会社扶桑社
〒105-8070　東京都港区海岸1-15-1
☎03-5403-8888
発行人：柳沢忠之　編集長：谷川貞治
DESIGNER：梅村あゆみ、小幡浩史、水町由美子、su・plex、岩村唯是、永吉速水、溝口真穂

## 『プライド』に出たいっ！発言から一転……

# 私、村浜武洋は、"「DEEP」の桜庭さん"になりたい！

ホイラー・グレイシーとの一戦で大いに株を上げた大阪プロレスの村浜武洋が、8・18「DEEP2001 in YOKOHAMA」に出場！　ブラジルの強豪、ジョン・ホーキと対戦することになった。本誌41号のインタビューで、「『プライド』に出たいっ」と発言していた村浜だが、どうやら心変わりした様子。さっそく、その真意を聞いてみた。

「DEEP」の桜庭になりたい！　ということで、サクベルトを持って一吠え！

聞き手◎石黒由佳子
撮影◎中島ミノル

――お久しぶりでございます（笑）。

村浜　いつでしたっけ、前にインタビューやったの。（ホイラー戦が）終わってちょっと経ったくらいでしたよね。

――そうですね。それにしても、あのホイラー特需とでも言うか、ホントに新日でIWGPジュニアのベルトに挑戦しちゃいましたね。しかも、凄く評判のいい試合だったんですって？

村浜　ジュニアのベストバウトとか言われましたよ。「今年は川田VS武藤戦の評判もいいが、田中VS村浜戦もすこぶるいい」とかよく言われましたね。

――へぇ～。あのホイラー戦の後に言ってたことが実現しましたもんね。

村浜　そうですねぇ、気が付いたら形になってましたね。

――そういう意味では「DEEP」様々という感じじゃないですか？（笑）。

村浜　そうですねぇ、世に出してくれたというか。打撃ではある程度名前はあったんですけどね。プロレスとか総合格闘技ではねぇ……大したもんですね。

――誰が？（笑）。

村浜　大会自体が（笑）。自分はまだまだですから（笑）。

――それで、またまた「DEEP」に出るんですね！

村浜　出るんですねって、前から知ってるじゃないですか（笑）。

――ハハハ、相手がジョン・ホーキに決まったということで、どうですか？

村浜　何回かビデオを見ましたよ。2試合分かな。ホーキはまとまりがありますけど、何が凄いっていうほどのものもないんですよね。身長はどれくらいですか？

――資料によると、165センチみたいですね。

村浜　小っちゃいですねぇ……といっても自分よりデカインですけどね（笑）。

――そ、そうですねぇ（笑）。戦績の資料もありますけど、見ますか？

村浜　いや、べつに……アブダビ何位とかそういうのですよね。あっ、ホイラーとやってるんですね。

――アブダビでやって、ホーキが判定で負けてるんですよ。

村浜　ほ～ん。あれ？　パルヴァーとかとやってるんですか。へぇ～。

――えらくしっかり見てますね（笑）。

村浜　（無視して資料を見ながら）この、朝日戦と池田戦は見たんですよ。朝日戦は、結構膠着するところが多いんです。ホーキは差し合いとかになっても、強引にいかないんですよ。グラウンドになっても強引にやるタイプではないですね。

――チャンスを待つタイプですか？

村浜　そうですね、完全に柔術の感じですね。で、いいポジションを取ったら、殴りに行くって感じでした。池田戦もそんな感じでしたね。最後、寝技になったらだいぶ押せ押せでしたけど。（ホーキが）十字をとれなくて、上からカカトで顔面を蹴ってましたよ。

――へぇ～。村浜選手が見て、特にここが要注意だなっていうのはありました？

村浜　打撃をやってきてくれるので、まだ楽かなという気はするんですね。タックルだけだと、こっちも打ち辛いんですよ。ちょっと打ってくれるとカウンターが取りやすいんで、それでまだやりやすいと思うんです。タックルもそんなにうまいことないんで。みんな、結構切ってましたよ、朝日選手も池田選手も。

▶村浜の株を一気に上げたホイラー・グレイシー戦。今回のホーキとの試合も、村浜曰く「ホイラー戦みたいな感じになると思いますよ」とのこと

## ホーキはまとまりはあるけど、何が凄いというのはない

――なるほど。前回、ホイラー戦があって、今回2戦目となりますけど、自分の中でテーマってありますか？

村浜　今回は勝ちたいですね。判定も今回はありますし。

――今回はあるんですか？（笑）。

村浜　あるんですよ。この間はグレイシー特別ルールでやりましたから（笑）。今回は「DEEP」ルールでやりますから、たぶん5分3Rの膠着ブレイク有りになると思います。

――それは村浜選手にとってはやりやすいですか？

村浜　あんまり膠着ブレイクする試合はしたくないんですよ。打撃でもブレイクの多い試合って面白くないじゃないですか。できるだけなくしたいですね。だから、今は無類の体力を付けようと思ってるんですよ。

――でも、村浜選手はスタミナがあるほうじゃないですか。

村浜　いや、もっとないとキツイですね。この間も練習して、ミットとか最初に蹴るんですよ。他の人たちは蹴ってないんですけど、で、スパーリングするじゃないですか。体力がないんで差し合いとかになったら、負けてしまうんですよ。それが悔しくて（笑）。疲れてても勝てるくらいになったら、試合で勝てると思うので、体力を付けないといけないなと。そうすれば、膠着も減るじゃないですか。膠着して勝ちを待つよりも、自分で取りに行きたいタイプですからね。バタバタとさわ……動いて。

――今、騒いでって言おうとしたでしょ（笑）。

村浜　アハハハ。いや、でもね、騒ぐっていう表現のほうがピッタリなんですよ（笑）。寝技になったら技術のやり合いじゃないですから（笑）。

――暴れるくらいに（笑）。

村浜　そうそう（笑）。暴れるのもまたシンドイんですよ（笑）。

――前回、村浜選手にインタビューをした時に、「これまでK―1にも出て、新日本にも出て、残る地上波は『プライド』だけだ！」って言ってたじゃないですか。

村浜　言ってたんですけど……でも、グラウンドのヒザ蹴りとかあるじゃないですか。たぶん、どちらかと言ったら、打撃系の自分に有利だと思うんですよ。でも、あれは嫌ですねぇ。

――えっ？　危ないですか？

村浜　桜庭さんもテレビとかで紹介され

エザー級トーナメントに出てた頃のノリ

で勝負する気はまったくないですよ、こ

――えっ？　危ないですか？

村浜　バイオレンス性が高いじゃないですか。あのルールに変わって2回大会やってますよね。ちょっと、怖いですよ。自分はやりたくないですね。

――桜庭VSシウバ戦とか見ましたか？

村浜　ああ、最初あの試合を見た時に、気持ち悪くなりましたよ。あれ、首折れますよぉ。

――桜庭選手は対処できる技を考えればいいから、みんなが言ってるほど危なくないと。

村浜　ムムムムム………まあ、やってる人のほうがねぇ……。

――えっ？　自分もやってる人じゃないですか（笑）。

村浜　いや、自分はあのルールをやったことないですから。ルールがちょっと違うだけで、別競技になりますからね。柔術と柔道がまったく別競技なように。自分は見てて面白いルールっていうのは、KOKルールだと思いますもん。今は『プライド』はノーサンキューですね。

――あら？　あんなに「出たい～」って言ってたのに。

村浜　今は「DEEP」と複数回契約をしたので、その間はいい仕事をして、次はまた「倍のギャラ出すから出てくれ」と言われるくらいになろうと思ってますから。なれなかったらなれないでそれはいいんですけど（笑）。

――どっちなんですか（笑）。

村浜　いや、ビジネスなんで、しょうがないですね（笑）。

――村浜選手は「DEEP」で、目指していることとかあるんですか？

村浜　う～ん、「DEEP」の桜庭さんになれるようになりたいです！

――〝「DEEP」の桜庭さん〟って？

村浜　桜庭さんもテレビとかで紹介される時に「『プライド』の桜庭」って言われるじゃないですか。たしかに「DEEP」という組織自体がそれなりに確立されないとダメなんですけど、「DEEP」の中でそれくらいの存在感になれるようになりたいなと。

――「DEEP」のエースというか……。

村浜　そうですねぇ。「DEEP」って村浜が出るんでしょ？　ってそういう感じになればいいなと思ってるんですけど。結構、でもね、エース候補最右翼だと思うんですけどね（笑）。

――さ、最右翼？

村浜　まあ、美濃輪選手か自分ぐらいじゃないですかねぇ……。

――美濃輪選手は「DEEP」でもいい試合してますもんね。

村浜　そうですね。あと、まあ、これから誰が出てくるか分からないですけど。

――「DEEP」で村浜選手のウェイトと合う人を捜すのって結構大変だと思うんですけどね。

村浜　大変でしょうね。

――だって、最初がホイラー選手をぶつけるっていう感覚だと、そんなに弱い相手をぶつけてくるとは思えないんですよね。それぐらい、村浜選手に期待してるとは思うんですけど。

村浜　そうでしょうね。でも、正直言ってあまりいないんですよ。どうするんでしょうねぇ……（笑）。

――誰か闘いたい人はいますか？

村浜　宇野君とやれれば、ベストですけど……あとは朝日選手もフリーになったので、やったら面白いかなと。

――朝日選手って〝関節の鬼〟じゃないですかぁ。

村浜　だから、自分がK―1ジャパンフェザー級トーナメントに出てた頃のノリと同じ感じですよ。だって、外人とやると言っても、ホイラー以上の人っていないじゃないですか。

## DEEP 今は『プライド』はノーサンキューです！

――ホーキに対しては、寝技が怖いとは思わないですか？

村浜　まあ、どうですかね。自分の寝技の技術と、（ホーキがこれまでやった）朝日さんとか異選手とかと比べたら、自分なんか子供みたいなもんですからね。あの人らは極められなかったけど、自分のことは極められるくらいの技術差はあると思うんですよ。多分、これから自分が総合の試合をやっていくにあたって、自分のことを極められないような相手とやることはないと思うんですよ。

――ああ、こと寝技に関して。

村浜　そうですね。寝技だけのスパーリングをやるとするじゃないですか。自分のことを極められないヤツはいないと思うんですよ。だけど、総合ルールになれば負けないですよ。

――寝技だけなら負けるけど、打撃も入った総合ルールだったら負けないぞと。

村浜　はい、負けません。だから、寝技で勝負する気はまったくないですよ、これからも。

――村浜選手とジョン・ホーキはどんな試合になるんでしょうかね。

村浜　この間のホイラー戦みたいな感じになると思うんですけど……。

――ほほ～ん。スタンドの攻防は面白かったですよね。

村浜　向こうもちょっと出してきてくれたんでね。そうですねぇ……ボブチャンチンのような試合になるんじゃないですか？　ボブチャンチンも基本的にタックルを全部切っていくじゃないですか。だから、そんなような感じですかねぇ。だって、元々総合の試合って単純な試合が多いじゃないですか。大味な試合というか、それは仕方のないことで（笑）。

――そうかぁ。そうだ！　これまで、K―1に出て、さらにVTも経験した村浜選手に聞いてみたかったんですけど、今、巷では猪木軍団VSK―1軍団の抗争が話題になっているんですよ。

村浜　凄いですよねぇ。面白かったら基本的に何をやってもいいと思うんですけど、どう考えても面白そうですよね（笑）。

▲村浜と対戦するジョン・ホーキは、これまでバリ・ジャパで朝日昇や池田久雄と対戦したことがあり、アブダビにも出場経験がある強豪だ

でも、そこまでやったら、この業界やることないですよ。

——アハハハ。そ、そう？

**村浜**　あとは新日VSＮＯＡＨしかないッスよ。それくらい大きなことだと思います。

——しかも、ルールがＶＴルールと言われてるんですよ。

**村浜**　一発目はＫ—１軍団は勝てないですよ。でもね、あんなんバンナのパンチとか１発食らったら、ナンボ藤田選手の首が太いと言ってもね……。

——やっぱり、危ないですよね。

**村浜**　でも、自分の拳もやる可能性が高いので諸刃の剣なんですけどね。

——もし、オープンフィンガーグローブなんか使ったら、Ｋ—１軍団は、み〜んな自分の拳をやっちゃうと思うんですよ。

**村浜**　ねぇ。自分も拳痛いですもん。オープンフィンガーグローブだと、相手の頭を殴れなくなりますよ。殴ったら間違いなく自分の拳をやりますもん。前にリングスの試合で拳を痛めたんですよ。たぶん、頭を殴ったからだと思うんですけど、それから２カ月スパーリングできなかったですからね。基本的にオープンフィンガーってバンテージ巻かないのが主流じゃないですか。だから、危ないですよ。リングスは巻いちゃダメなんですよ。

——えっ、じゃあ、バンナが例えばオープンフィンガーグローブを着けて殴ろうものなら……。

**村浜**　どっちも折れるんじゃないんですか？

▲総合の試合は単純な試合が多いと語る村浜だが、こと桜庭に関しては「桜庭さんはやっぱり凄いですよ。でも、できないですからね（笑）。桜庭さんは打撃がうまい。蹴りとかフォームもきれいなんスよ」と絶賛していた

——え〜っ！　相手の頭も危ないし、自分の拳もやっちゃうと。

**村浜**　だから、諸刃の剣なんですよ。それぐらい凄いことだと思いますよ。

——ＶＴルールになったとしたら、やっぱりＫ—１で使ってるグローブでやるわけにはいかないでしょ？

**村浜**　そんなん、すぐ腕を取られるじゃないですか。

——となったら、オープンフィンガーグローブを着けたとなると、怖いなぁ……。例えば、バンテージをガチガチに巻いたらまだいいんでしょうかねぇ。

**村浜**　う〜ん、危ないのは危ないですよ。だって、厚さがいつも使ってるグローブの半分くらいにはなると思うんですよ。でもね、最近、自分もそうなってきたんですけど、オープンフィンガーグローブで相手の頭とかヒジを殴ると拳をやっちゃうんで、アゴを狙うようになってきたんですよ（笑）。

## K−1軍団がモーリスくらい賢かったら面白い試合になる

——アゴって、基本でしょ？（笑）。

**村浜**　基本に立ち返ってるんですよ（笑）。昔は顔をぼんやり殴ってたんですけど、それは「当たれ！」って感じだったんですね（笑）。最近は、相手の頭付近を見ると「ああ、危ない、危ない」と思って、ピンポイントでアゴに当てるようになってきたんですよ。

——Ｋ—１軍団の選手にオススメするのは……。

**村浜**　アゴを狙えっ！　いやでも、みんな狙うと思うんですけどね（笑）。とりあえず、殴るんじゃなくてね。当たれば一撃で倒れると思うんで、拳をやらないような叩き方をするしかないですよね。

——寝技を今さらやれと言われてもね。

**村浜**　できるわけないじゃないですか。じゃあ、Ｋ—１軍団のトップはモーリスでいいじゃないですか。

——モーリス・スミスっ！

**村浜**　みんなシアトルのジムに行けばいいじゃないですか（笑）。モーリスに教わったら大丈夫じゃないですか。どこまでＫ—１軍団が賢いかは分かりませんけど。モーリスくらい賢かったら面白い試合になるでしょうね。一発目は厳しいでしょうけどね。２、３戦慣らさないと。

——今の話を聞いてると、Ｋ—１軍団が自分の拳を先にやっちゃうんだろうなぁってホント怖くなりましたよ。

**村浜**　やりますよ、実際の話。ＶＴを何回かやると、どうしても１発打ちになってくるんですよ。タックル取られたらダメだから、ちょっと前傾姿勢になるんですね。連打で打つと腰が上がって来るから。そしたらタックル取られるんで、腰を落として打つとしたら、ボブチャンチンとかそうじゃないですか。

——ロシアンフック系ですよね。

**村浜**　一発、一発ブルンブルン行くんで、タックルを取られにくいんですけど。

——どうなっちゃうんだろう……。

**村浜**　たぶん、Ｋ—１軍団は負けるでしょう。２戦目、３戦目までは。

——でも、それからＫ—１軍団とかが勝ち始めたら凄いですよねぇ。

**村浜**　ウチの兄貴も言ってましたね。最近、怖いのが訪れてきたって。

——何それ？（笑）。

**村浜**　他ジャンルの一流選手が、総合をやり始めてきてるじゃないですか。打撃系とかレスリング系とか。兄貴が「怖い現象が訪れてきた」って言ってましたよ（笑）。昔って、打撃系の人は寝技とかほとんどできなかったじゃないですか。でも、今はこれだけ情報があると最低限のことが分かってますからね。そしたら、兄貴が「もう、カモれない……」って（笑）。

——猪木軍団VSＫ—１軍団ってそんな感じですもんね。

**村浜**　そうですね。打撃のトップが総合をやって、猪木軍がどこまで仕留めきれるかって感じじゃないですか。だから、猪木軍団は練習の仕方も意識を変えながらやっていかないとダメだと思いますよ。

——う〜ん、村浜選手の話を聞いてたら、かなり興味がでましたよ。

**村浜**　でも、自分の気持ち的には猪木軍団なんですけど（笑）。

——これだけ打撃系の心配しといて、なんでだ（笑）。■

8・18『DEEP2001』ドス・カラスJrとどう闘う――？

# 謙吾 相手がルチャでも戦闘モードは変わらない！

ほかの団体とはひと味もふた味も違う『DEEP2001』の対戦カードだが、とりわけ異色なのが、謙吾VSドス・カラスJrの一戦だろう。生粋のパンクラシストと、メキシコのマスクマン。ほとんど手術台のミシンと蝙蝠傘状態、展開の予想などまったくできないこの一戦で、謙吾はどんな闘いを見せようというのか？

撮影◎中島ミノル（7・18記者会見）
聞き手◎橋本宗洋

――まずは、6・14『真撃』お疲れさまでした（笑）。

**謙吾**　もう忘れましたよ、あの試合のことは（笑）。

――いやいや、あれから謙吾さんとちゃんと話す機会もなかったもんで、一応言っとかないと。改めて振り返ってみて『真撃』はどうでした？　ほとんどなんにもしないうちに相手の出血でノーコンテストになってしまいましたが。

**謙吾**　あれはもうねぇ……。

――試合が終わった夜なんかは。

**謙吾**　一応、飲みに行ったりはしたんですけど。すぐ「もういいや」ってなって。「疲れたから寝よ」って感じになっちゃいましたね。なんにも疲れるようなことしてないのに（笑）。次の日からは「もう終わったことだから」みたいな感じで気持ちを切り替えて遊びに行ったりもしたんですけど。

――まあ、試合の夜はさすがに（笑）。

**謙吾**　逆に、思いっきりガーンとKOされちゃったほうが、分かりやすいっていうか「しょうがないか」っていう気持ちになれるんですけどね。あんな結果だとそういうわけにもいかないんで。しかも、お客さんからはブーイングもあったじゃないですか。

――ちょっとの間ですけど、ありましたよね。

**謙吾**　「ヤバイな……」っていう感覚のまま終わっちゃったから。こう煮え切らない思いっていうんですか。

――で、次がいよいよ『DEEP』でのドス・カラスJr戦になるんですけど。最初に話を聞いた時はどう思いました？

**謙吾**　……正直、まあタチさん（大刀光）の時もそうだったんですけど……。

## とりあえず、ゴング直後のクロスチョップには気を付けます（笑）

――「オレって顔見せ要員？」みたいな感じ？

**謙吾**　そういうのもありましたよね、やっぱり。相手としてドス・カラスJrっていう名前が出てきた時には。

――僕らが聞いてもメチャクチャ驚いたんですから、実際やる人にとっては、もう……（笑）。

**謙吾**　ワケが分かんなかったですよね（笑）。

――橋本真也と同じ大会に出たと思ったら、その次の相手はルチャですからね（笑）。しかもどっちも総合の試合っていう。ルチャドールとバーリ・トゥードをやるって、どこにも取っ掛かりがないですよね。

**謙吾**　まあレスリングでの実績があるってことなんで、そういう部分になるんですかねぇ。

――一度はシドニーオリンピックのメキシコ代表にも選ばれたみたいですからね。その後、トラブルで出られなくなったってことですけど。

**謙吾**　相手はマスク被って試合するんですよね？

――マスクっていっても、ベイダーみたいなマスクらしいですよ。

**謙吾**　ああ、ベイダー風のヤツなんですか。あのヒモみたいな。じゃあ掴めるじゃないですか。あとマスク剥ぎとかどうなんでしょうね？

――一応、コスチュームを掴む行為ってことで反則になっちゃうんですかね？

**謙吾**　ああ〜、そうかそうか。

――ルールミーティングで確認したほうがいいですよ（笑）。謙吾さんはマスク被らないんですか？

**謙吾**　それも考えたんですよ（笑）。でも被って試合すると、視界とかがね。慣れてないですから。

――そりゃそうだ（笑）。

**謙吾**　そうなるとマスク被って闘う練習もしないといけないじゃないですか（笑）。

――ククククク。道衣と裸と両方練習するみたいにね。

**謙吾**　マスクと素顔の練習を（笑）。でもねえ、入場だけマスク被って、試合の時に外すのも「謙吾、それは逃げてるんじゃないか？」とか言われそうで（笑）。「対等にやれよ」って。

――話が逆になってますけど（笑）。普通は素顔で試合するもんなのに。

**謙吾**　だからそれもちょっとね、遠慮しときます。

――練習はどんな感じでやってるんですか？　やっぱり空中殺法が中心で（笑）。

**謙吾**　いやいや（笑）。今、練習はいつもどおりやってるんですけど。具体的にどうやったらいいかっていうのはちょっと、まだ思い浮かばないですねぇ。

――作戦とか戦術とか、そんな問題じゃないですもんねぇ。

**謙吾**　ねぇ。相手がどういう闘い方するのかとか、何も分かんないですから。とりあえずいつも練習してることを出すしかないですかね。……ってヤだなぁ、健全なスポーツマンみたいで（笑）。

――（笑）。

**謙吾**　とりあえずレスリングが強い選手ってことなんで、藤田（和之）さんとか

高橋（義生）さんと一緒によく練習してますね。

――どうなんですかね、メキシコのレスリングのレベルみたいなのって？　その辺は藤田選手とか髙橋選手には聞いてますか？

**謙吾**　いや、それは全然。グレコローマンなんですよね？

――そうですね。

**謙吾**　グレコローマンってことは上半身がメインですよね。だからフリースタイルの選手よりはやりやすいのかなぁ、とは思ってるんですけど。低いタックルとかはあんまないんで。

――足は攻めてこないでしょうからね。

**謙吾**　そうでしょうね。

――身長、体重だけを見ると、かなり大きいですよね、ドス・カラスJrは（197センチ、100キロ）。

**謙吾**　でも写真で見ると、もっと大きいような気もするんですよね。筋肉とかもいいですよね。マスカラス、ドス・カラス譲りの素晴らしい身体で。パワーはありそうですよね。あとはやっぱり空中殺法を警戒しないと（笑）。

――やっぱり出してきますかね（笑）。

**謙吾**　いや、絶対ない話じゃないですからね（笑）。ゴングと同時にフライングクロスチョップとか、なきにしもあらずでしょう。気を付けないと。

――じゃあその辺の対抗策は謙吾さんも考えとかないと。

**謙吾**　僕もちょっと、飛び道具を用意しとこうと思ってますけどね、一応。

――マスカラスとかドス・カラスとか、見たことありますか？

**謙吾**　ちっちゃい頃ですね。幼稚園とか。小学生になった頃には、あんまり日本に来なくなってたんですよね。

――昔は全日本プロレスの『サマーアクションシリーズ』に〝特別参加〟するのが夏の風物詩だったんですけどねぇ。

――ちっちゃい頃は、やっぱり好きでした？　マスカラス・ブラザーズ。

**謙吾**　いや、そんな憧れてるみたいのはなかったんですけどね。僕はどっちかっていうとハンセン、ブロディのほうだったんで。

――はいはい、そっちか。

**謙吾**　あと、僕が子供の時は佐山さんのタイガーマスクが出てきたんで。マスカラスとかの空中殺法を余裕で超えちゃったじゃないですか。イメージ的にはタイガーマスクのほうが強いんですよね、マスカラスとかより。

――試合展開としてはどうですか、やっぱり打撃がメインで？

**謙吾**　でも展開によっては関節技とかで極めたいなっていう。そういう欲もあるんですけどね。

――へぇ～。謙吾さんっていうと打撃のイメージが強かったですけどね。最近は何か重点的にやってるテクニックとかありますか？

**謙吾**　最近は……。よく練習してるのが抑え込み（笑）。

――似合わねぇ～（笑）。

**謙吾**　ククク。ホント、よくやってるんですよこれが。

――いわゆるポジショニングみたいなことですか？

**謙吾**　そうです。ポジションとって、抑え込む。ケサ固めとかで。

――それは今まであんまりやってなかったことですよね？

**謙吾**　そうですね。今年に入ってからはずーっとやってますけどね。

――じゃあ「謙吾といえば打撃戦」みたいなイメージを変えていこう、みたいな意識もあって。

**謙吾**　ん～、それはないんですけど。倒されてグラウンドになった時でも安心して対応できるくらいにはしとかないといけないんで。今はねぇ、やっぱテイクダウンされると「あ、謙吾ヤバいじゃん」って思われがちなんで（笑）。

――フハハハハ。

**謙吾**　だから、せめてファンの人に安心して見ててもらえるように、と。

――さっき空中殺法の話が出ましたけど、バーリ・トゥードだとメキシカン・ストレッチも怖いですよ（笑）。

## DEEP
## 最近、消化不良の試合が続いてるんで気持ちいい試合がしたい。でも……

謙吾　あ〜、ありますねぇ〜、それは。ちょっと気を付けとかないといけないッスね。

――何を真顔で言ってんだ、この人は（笑）。

謙吾　いやいや、釣り天井とかでギブアップしたらイヤですよぉ、これは（笑）。手も取られてるからタップもできないじゃないですか。口で言うしかないっスもんねぇ。

――「ギブ、ギブ!」って（笑）。

謙吾　ヤだなあ。ボー・アンド・アローとかもやられちゃうんですかねぇ。

――6月の『真撃』があって、今度の『DEEP』もそうですけど。純粋な試合内容以外の部分でも勝負しなきゃいけない試合が続きますよね。

謙吾　そうなんですよねぇ……。そんなに深く考えないようにはしてるんですけどね。普通の試合として捉えるようにはしてるんですけど。でも周りはそうは思ってくれないですからね。

――記者会見では「気持ちいい試合がしたい」って言ってましたね。

謙吾　そうッスね。それは大きいですよ。特にここ最近は消化不良の試合が続いちゃってるんでねぇ。試合を楽しめてないですもん。

――それは結果が結果ですからね。3月はティム・レイシックに負けて、『真撃』はノーコンテストで。

謙吾　とはいえ、どうなんスかねぇ、ドス・カラスJr（笑）。どんな試合になるのか全然分かんないから、とりあえず「自分の持ってるものを出す」みたいなことしか言えないじゃないですか。

――ちょっと試合に迷いっていうか、戸惑いがあるんですかね? 単に相手の情報不足ってだけじゃなくて。

謙吾　それはね、やっぱりありましたよ。「ムチャクチャなカード考えるなぁ。面白ぇ!」っていう部分もあれば、「で、オレにどうしろってーの?」みたいな部分もあるし。

――正直な話、ファイターとしては、もっとハードというかシビアというか、シリアスな試合がしたいっていうのも当然ありますよね?

謙吾　ほかの人たちはブラジルの選手とやったり、日本人同士の対抗戦とかやってるわけじゃないですか。だから僕だけこう、イロモノみたいな試合をやらされるっていう。

――うん。

謙吾　しかもマスク被ってやるって言われて。正直、悔しい部分もありましたけどね。「ちょっとふざけてんじゃねぇか?」っていう。

――まあ、ちょっとどころか相当ふざけたことになってますよね（笑）。だから注目もされるんですけど。

謙吾　それはそうなんですよ。

――で、こういう試合を組まれるってことは、謙吾さんにそれだけのキャパシティがあるってことだと思うんですよ。

謙吾　ああ〜。

――キャラクター的な部分での幅っていうんですかね。

謙吾　それはね、プライドって言ったら変ですけど、ありますよ。ドス・カラスJrとVTの試合が組まれる日本人って（笑）、僕ぐらいじゃないかっていう。ほかにいないでしょう。

――まあ謙吾さんも言うように、イロモノの要素もある試合だと思うんですよ。逆に、そういう状況でも、最終的に「さすが謙吾!」って言わせればいいっていうか。そのためには謙吾さんにとっての気持ちのいい試合、楽しい試合っていうのをやればいいんじゃないかと。

謙吾　はい。

――例えば、ひとつには周りが思ってるようなイメージでやる。さっき言ってたみたいに、空中殺法とか、マスク剥ぎとかね。

謙吾　それはそれで楽しそうではあるんですけどね。

――ただ謙吾さんにとっての〝楽しさ〟って、そういうアレじゃないような気もするんですよ。だからこの試合に戸惑いがあったと思うんです。

謙吾　僕にとっては、ガンガンやり合う、ブン殴り合う、みたいなのが〝楽しい〟って感覚なんですよ。

――だからドス・カラスJrのマスク剥いでも楽しいかどうか分かんないですけど、ルッテン戦は間違いなく楽しかったんじゃないですか?

謙吾　ああ〜、楽しかった、あれは。そうですね。激しくやり合ってると、楽しくなってくるんですよ。……そうか、じゃあもう余計なことすんのやめ! 容赦なく潰しちゃえばいいッスかね（笑）。相手がルチャだろうとなんだろうと、戦闘モードじゃなきゃダメっすよね、VTなんですから。

――それが謙吾さんにとっての〝気持ちいい試合〟であればね。とか言いつつ、「本職の人のクロスチョップを受けてみたい」って気持ちもあるでしょ?

謙吾　ムフフ。まあ一回くらいは。あと釣り天井もね（笑）。■

# もう余計なことすんのやめ! 潰しちゃえばいいッスよね

KENGO

# 日本列島、真夏の選挙戦

## 前田日明が杉山候補の応援演説のため転戦！

理由は杉山さんが一緒にプロレス、総合格闘技を築き上げた人だから……

今、日本列島は真夏の選挙戦真っ只中――。7月29日、ちょうど『プライド15』の開催日と同じ投票日に向けて、全国各地で激しい選挙戦が展開されている。

今回の選挙戦は小泉人気もあって、自民党がどこまで票を伸ばすかが焦点となっているが、一方でタレント候補にも大きな注目が集まっている。プロレス・格闘技関係で言えば、自民党から出馬した大仁田厚をはじめ、自由連合の佐山聡、堀田祐美子らがいるが、その中で異色なのは、『週刊プロレス』『格闘技通信』の初代編集長で、現『武道通信』の発行人の杉山頴男氏だ。

その杉山候補の応援演説に立ったのが前田日明。前田は杉山氏が発行する『武道通信』の編集長を無償で務めるなど、杉山氏とは親交が深いが、それもこれも杉山氏が『週プロ』や『格通』でプロレス・総合格闘技を盛り上げた功労者だと考えているからだ。ここにも、前田の一面を垣間見ることができる。

### 前田日明とマスコミその関係はここにも……

今号の表紙では「前田日明とマスコミ」というコピーを打ったが、前田にとって杉山氏はそんな理想の関係を保っている一人。応援演説も各所を回り、わざわざ私の携帯に電話を掛けて「応援してよ」と言ってきた。今までリングスの記事に何ページさいてほしいとは、一度も言って来たことがないのにである。

杉山氏と言えば、私のかつての直属の上司にあたる人。関係で言えば、前田よりよっぽど近いはずなのに、前田がこれほど熱くなって応援している姿にはただただ頭が下がる思いだ。

杉山氏は「武士道精神を持って、日本国家を建て直す」をスローガンに、佐山と同じ自由連合から立候補。前田と一緒にやっている『武道通信』のコンセプトで政治の世界に挑もうとしている。（谷川）

### 杉山頴男（ひでお）候補の演説

「今、日本は本当に大きな、明治維新に匹敵する大きな転換期を迎えております。間違いなく、このままではアメリカの51番目の州になってしまいます。今、日本の政治家に求められているのは、政治生命ではございません。自分のたった一つしかない命を、賭けられる政治家かどうかということです。自分の命は自分で守る。自分の愛する者は自分が守る。自分の国は自分で守る。この武士道の原点を持った政治家でなければいけないのであります」

### 前田日明の応援演説

「自分と杉山さんは、プロレスを本当の意味で勝負として実現させるにはどうしたらいいか。そういうことで、一緒に頑張ってきた同志です。世の中を知らない、2世議員、3世議員よりは、自分のいる場所を自分で築き上げた、そういう人たちのほうが、今の政治には、必要なのではないでしょうか。自由連合公認杉山頴男は、格闘技業界、総合格闘技というものを私たちと一緒に築き上げ、頑張ってきた人です。来る選挙の日には、なにとぞ杉山頴男に清き一票をお願いします」

本誌イチオシ！

K—1ジャパンGP優勝候補・中迫剛!?

# シマウマ魂を堪能せよおおおおお！

# う〜ん、ワンダフルぅ！ やっぱりサコはサコだねっ！

8・19「アンディメモリアル」で行われるジャパンGP決勝大会では、武蔵の3連覇が懸かっているが、本誌の優勝候補（といっても、谷川編集長だけという噂もある）は、ダントツで中迫剛なのである（？）。これまでやれ、シマウマだのゼブラだの言われてきた中迫だが、6・24仙台大会で同門の子安慎悟を相手にヒールキャラを爆発させて新境地を開拓。すっかり谷川編集長を虜にしてしまった。そんな中迫に久々にインタビューをしてみた！

聞き手◎石黒由佳子
撮影◎中島ミノル
須佐光浩（道衣姿）
真崎貴夫（試合写真）

# 武蔵の3連覇を阻むのは誰だ？

8・19 K-1 JAPAN GP決勝大会

# NAKASAKO

## シマウマ？見た目もかっこいいし美しいじゃないですか！

――8・19K―1ジャパンGPも近くなってきましたが、まず、仙台大会での子安戦は〝中迫魂〟爆発の試合というか、とっても中迫選手の魅力が溢れていましたよね（笑）。ご自身は改めて振り返っていかがですか？

**中迫**　う〜ん、そうですね、判官びいきで向こうを応援していたのをビンビン感じたので、それならもう悪役に徹してやろうかなみたいな。

――み、みたいな（笑）。

**中迫**　もう、悪ノリさせたら僕は天下一品なんで。

――て、天下一品（笑）。

**中迫**　だから、リング上でただ悪ノリしただけですよ。といっても、まだまだ完全に悪ノリの域には達してないですけどね。まあ、半分くらい出せたかなと。

――半分？　それは今まで、素の自分を試合では出せてなかったってことですか？

**中迫**　そうですね、今まではどういう闘い方をしたらいいのかという部分で、迷いながらやってたのはあったと思うんですよ。それがようやく、「ああ、こうやったらいいんや」っていうのが分かったという感じですね。テレビで自分の試合を見ていて、あの体格の違いを見て客観的に「これは誰でも向こうを応援するな」って思いましたから。僕も子安選手を応援してましたもん（笑）。

――そんなバカな（笑）。

**中迫**　ホンマですよ。それくらい、「こんなデカさちゃうねん」と思いましたもん。だって、僕が攻撃しても何も反応がないのに、向こうがガーッて来ると、（観客が）ワーッて沸いてたから、ああ、そういうノリなんやって思ってね。

――そういうのって、例えば、ベビーフェースの選手だったら、嫌だなぁと思うじゃないですか。中迫選手は？

**中迫**　いや、僕は全然思わなかったですよ。ああ、そういうノリなんやって思ったから、まあ、じゃあここは一丁！　と。

――ここは一丁！　ということで、悪ノリして気持ち良かったですか？（笑）。

**中迫**　気持ち良かったですねぇ。快感でしたよ。

――俺の道はこれだぁって？（笑）。

**中迫**　あっ、そんな感じでしたね。こういう生き方でいいんやっていう感じでしたよ。

――試合中もウガ〜ッと吠えてましたよね。あれは何？

**中迫**　しんどかったから。自分で気合いを入れてたんですよ。吠えときゃちょっと、気合いが入るだろうと。

――実際に気合いは入ったんですか？

**中迫**　いや、普通に。

――普通にって、そういう言い方されると相手選手はカチンカチンくるんじゃないですか？

**中迫**　そんなことないですよ。

――だって、自分がそういうふうに言われたら、カチンと来ませんか？

**中迫**　あ〜、そうですかねぇ。でも、まぁ彼が真っ向から打ち合ってくれたから、自分も気合いを入れただけですよ。

――以前、本誌で中迫選手のことを「ゼブラ」とか「シマウマ」なんて付けちゃったんですけど、あれは中迫選手的にはどうだったんですか？

**中迫**　べつに。シマウマはかっこいいじゃないですか。

――か、かっこいい（笑）。

**中迫**　見た目もかっこいいし、美しいし。気に入ってますよ、僕はあのあだ名。

――そ、そうなの？（笑）。

**中迫**　はい。僕の尊敬するジブラさんと同じ名前ですし。陰と陽の縞模様がかっこいいじゃないですか。ああいうふうに美しくありたいですよね。

――はぁ〜、美しくありたい（笑）。

**中迫**　この間、ターザンさんと対談したんですけど、面白かったですよ。ヒール道を教わりました。ヒール道とは、下品たれと（笑）。下品を極めるとかっこいいと言われて納得しましたね（笑）。

――シマウマは美しいんでしょ？　でも、下品っていうのは対極にあるじゃない。

**中迫**　いや、やっぱ、何かと何かは紙一重って言うじゃないですか。それですよ。

――そ、それかぁ？

**中迫**　その使い分けがかっこいいんですよ。

――使い分けできるんですか？（笑）。

**中迫**　やりますよぉ！

――あの〜、もしかして、中迫選手、目覚めました？

**中迫**　やりますよ、もう。開き直らなきゃダメですよ、この世界。

――さっき、ヒール道に目覚めたということですが、実際にこれからどういう感じでやっていこうと思ってるんですか？

**中迫**　いや、素で行けばいいんじゃないかなとは思います。それは、単なるいたずらっ子（笑）。もう、テーマはいたずらっ子。相手をおちょくってナンボっていう（笑）。

――そういう部分を今まで試合では出せなかったんですか？

**中迫**　迷ってるというか、試合では普通に闘ってた部分がありましたね。練習したことも出せないまま。練習中は結構、ふざけてやったりとかしてたんで。ふざけたといっても、真面目に練習してますよ。例えば、よそ見してパンチ打ったりだとか、疲れてきたらごまかしながら、疲れてないフリをしたりとかが、練習でできてるのに試合で出せなかったというのは、やっぱり素を出してなかった部分があったのかなって。

――なんで、出せなかったんですかね。

▲「う〜ん、前も思いましたけど、やっぱり道衣に金髪は似合わないですねぇ」（中迫）。正道会館の夏合宿での一コマ

# NAKASAKO

## キャーキャー言われるのは飽きましたね。フフフフ……

**中迫**　なんでですかね。その辺はキャリアじゃないんですかね。だんだんキャリアを積んで、いろんな人間とやってというのはあると思います。それがこの間の試合で弾けたって感じですね。

――子安戦は自分にとってはいいきっかけになったんですか?

**中迫**　そうですね。今までは試合が近づいてくると、いろいろ緊張とか、嫌やなという気持ちもあったし、練習もハードでしんどいなぁと思ったり。でも、今は練習も楽しいですし、早く試合したいっていう気持ちのほうが強いですからね。

――へぇ～。子安戦はいろんな意味で、きっかけを掴めた試合になったんですねぇ。ところで、その子安戦では恒例の試合前にレフェリーチェックの時に、上を向くことをしなかったですよね。

**中迫**　デラ・ホーヤが復帰戦で上を向かなかったからです。

――ハッ?　それだけ?

**中迫**　ただそれだけですよ。

――また、デラ・ホーヤが上を向いたらやるの?

**中迫**　いや、もう向かないと思いますよ。2戦目もやらなかったですから。僕も上を向くことはないです。そこまでデラ・ホーヤ信者かい?　って言われたら、「はいっ、そうです」って言うしかないですけど(笑)。単なるオタッキーですから(笑)。ボクシングに関してはマニアですよ。逆にK―1見ないですから。

――K―1見ましょうねぇ(笑)。

**中迫**　いや、日本人とか自分の試合とかは見ますけど、外人同士の試合とかは会場で見るだけで、あんまり改めてビデオで見たりしないですね。

――例えば、トップファイターたちの試合を見て、研究したりしようかなぁというのはないですか?

▲シマウマ魂というか、中迫魂というか、中迫の性根がいい形で全開した対子安戦。ここだけの話、私も子安選手を応援してましたっ!

**中迫**　ないですねぇ。相手の動きを研究してもしゃーないですから。僕、試合相手のビデオなんか見たことないですよ。

――な、なんで?

**中迫**　見てもしゃーないなっていうのもあるし、だって、対戦相手が向かい合うまでサウスポーって知らなかったこともあったんですから。そういうの経験してるから、ある程度の情報だけあれば、あとは自分がどれだけやれるかっていうことなんで。僕のモットーは〝臨機応変〟ですから(笑)。

――でも、その臨機応変ぶりは結果に出なかったんですよね。

**中迫**　はい、そうなんですよ。それはね、出し方が分からなかったんでしょうねぇ。

――ホントに?(笑)。今は出し方が分かったんですか?

**中迫**　分かりましたねぇ。なんせ、スポーツ経験ないヤツなんで。

――そうだ、中迫選手はロックンローラーだったんですよねっ!

**中迫**　そうそう。もともとインドア派ですから。映画、漫画、音楽!　だから、試合経験とかが一切ないから、いろんなことにおける緊張感を味わったことなかったですからね。まったくのド素人がK―1を始めたと思ってください(笑)。

――う～ん、でもデビューの時から期待が大きかったですからね。

**中迫**　そうですねぇ。だから、訳が分からんままポンポン来て、訳の分からんまま叩かれて、訳の分からんまま今に至ってるという感じ(笑)。ようやく掴んできたって感じなんで、もっと温かく見守ってください。フフフフ。

――アハハハ。でも、目覚めた中迫選手のキャラって、日本人の理想と逆って感じですよね。普通、空手家出身だったら、ストイックとかあるじゃないですか。

**中迫**　それがおいしいですよねっ!　こんなキャラいないですしね。道衣着ても、改めて金髪は似合わないなぁと思いましたねぇ。でも、その辺が自分らしさでいいかなと。

――ふ～ん。そうそう、谷川編集長からのメッセージがあって、「サコよ、このまま行け!」ということらしいです。

**中迫**　このまま行きますよ。この前の「デラックス」も読みましたよ。もう、みなさんのご期待に添えるよう、日々精進努力の毎日でございます(笑)。

――結構、ウチの雑誌って手厳しかったじゃないですか(笑)。

**中迫**　いや、そんなことないじゃないですか。僕は叩かれてる時から気にしてなかったですから。でも、叩いた時に3ページ使って、誉める時に2ページしか載ってないのは、逆においしくないですねぇ(笑)。もっと、載せてくれって感じですよ。

――はぁ～ん。叩かれても、誉められても、雑誌に載るのは嬉しいですか?

**中迫**　嬉しいというより、おいしいですね。でも、叩かれても誉められても、なんとも思わないですよ。「ああ、そうなんや」って、第三者の感想を素直にね。もう、真面目人間ですからね。

――ど、どこが(笑)。

**中迫**　最初と言ってることが矛盾してますけどね(笑)。もう、素の自分を出してやっていきますから、みなさん好きなように書いてください。

――そうですか。これからの中迫選手はキャッチフレーズどおりに〝魔界のプリンス〟でやっていくんですね(笑)。

**中迫**　そうですね。憎々しさをウリにしていきたいですね。もう、キャーキャー

## 武蔵の3連覇を阻むのは誰だ？

8・19 K-1 JAPAN GP決勝大会

# 僕の中では、ノールールの闘い方は美学でないんですよ

言われるのは飽きました。フフフフフ。

――カ～ッ、ムカっとくること言うねぇ。これからはキャ～じゃなくて、ブ～ゥってブーイングを浴びていくんだなぁ。

**中迫**　いいなぁ～、それ。もう、ブーイング大好きっ！　そのほうが何くそと思いますよ。だって、僕、子供の時から映画とか見る時に、悪役に感情移入して見てましたから。昔のロバート・デニーロ大好きですからね。最後に改心するような悪いヤツはダメなんですよ。徹底的に悪いまま死んでいくのがいい。僕の理想像ですね。

――なるほどぉ。さて、ジャパンGPの話を聞きたいんですが、抽選会の時にニコラス選手の隣を選べたじゃないですか。なんでいかなかったんですか？

**中迫**　べつになるべく楽に勝ち上がりたかったんで。どのみち7人中3人としか闘えないじゃないですか。だから、どこでもいいなぁというのもあったし、あのメンバーなら誰とやっても一緒だし。第2試合のほうが楽かなぁと思ったし、あの場の空気がニコラス選手と対戦するのは俺じゃないだろうみたいな感じもあったので。

――そんなことはないですよぉ。

**中迫**　ニコラス選手を指名している人もいたんで、外したのもあったんですよ。いつ何人とでも闘うというのがポリシーなんで。

――何時じゃなくて、何人なんだ（笑）。それで、初戦が草津選手なんですけど、同門は嫌だなぁと言ってましたよね。

**中迫**　嫌というか、1回戦でやっているんで、他の人間がいいかなと思ったんですけどね。その辺は運命でしょうね。後輩がまたやってきたという感じで。

――後輩とやるというのはどうですか？

**中迫**　べつに意識しないですね。

――草津選手の印象は？

**中迫**　絶対に諦めない気持ちがある選手だと思うので、自分もしつこくいくしかないですね。ねちっこく、いやらしく。う～ん、いい言葉や〝いやらしく〟って（笑）。相手にとって一番嫌なことじゃないですか、いやらしく来るっていうのは。

――ま、まあそうですねぇ。それで準決勝は武蔵選手の可能性もありますよね。毎年期待されていたカードですが、一度も実現されてないんですけど（笑）。

**中迫**　みなさんのご期待に添えないまま終わってますからね。今回も下手したら添えないかも知れませんけど（笑）。だって、今回は誰が勝ち上がれるか分からないですよ。

――なるほどね。それと、遂に石井館長が猪木軍団との開戦を発表しましたが、中迫選手はどう思ってますか？

**中迫**　なんとも思ってないです。ただ、ノールールでは僕はやりません。できません。路上のケンカならやりますよ、何を使ってもいいんで。僕振り回しますよ、なんでも。それなら全然いいですよ。ただ、リング上であのルールでやるんなら、僕はできないです。もう、寝た瞬間にタップします（笑）。

――客観的に見て、猪木軍団VSK―1軍団って面白そうだと思いません？

**中迫**　それなら、桜庭さんの試合を見てるほうが面白いです。悪意はないんですけども、僕の中でああいうノールールの闘い方は美学でないんですよ。

――というと？

**中迫**　組んで寝技でどうのこうのっていうのは。当然相撲とかもそうですし。やっぱりドツキ合い、蹴り合いが僕の性にあってるかなみたいな。だから、好きな格闘技って言われたらボクシングだし。あの闘い方に関しては、自分の中で0%です（きっぱり）。

――それならば、K―1チャンピオンを目指したいと！

**中迫**　そうですねぇ……ん？（目指す気が）あるのかな？　あるって言うと、ごく一部のマスコミの方が「君らしくない」って言うんでね（笑）。僕はあんまりやる気を見せちゃいけないキャラらしいんで。自分でもそう思いますし（笑）。「あいつ、いつも遊んでるのに強いなぁ」って言われるのが理想ですから。

――ヒール道に開眼した中迫選手の試合を期待してますよ。

**中迫**　リング上でやることを見ていただきたいなっていうのはありますよね。さっき言った「試合をしたい」っていうのは、みんなに見てもらいたいっていうのもあるんですよね。自分の闘ってる姿を。〝俺ってかっこいいだろ〟っていうところを（笑）。

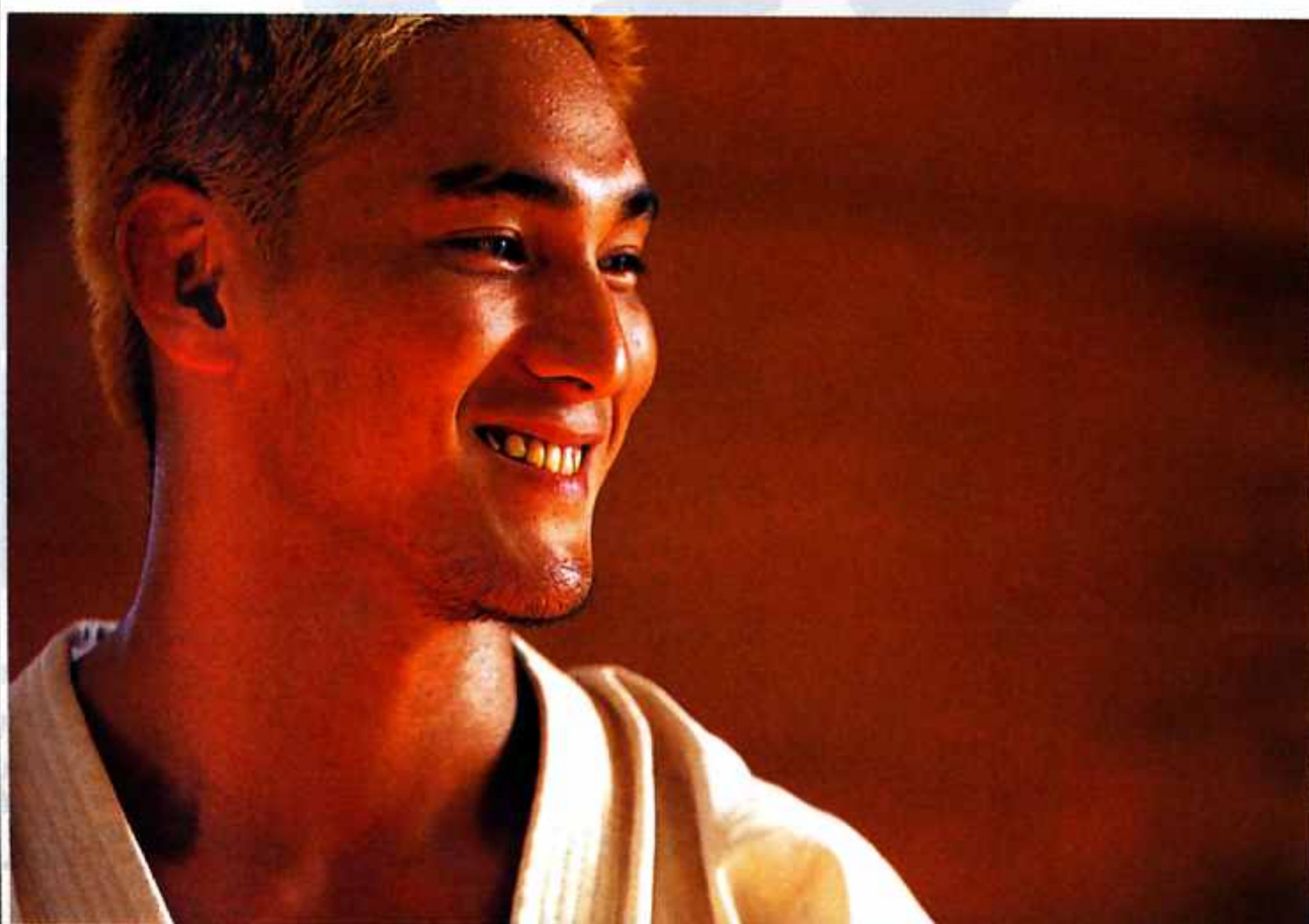
――その、かっこいいっていうのは、中迫選手的に言うとなんなの？

**中迫**　憎々しいだろっていう感じですね。もう、分かるヤツにはかっこいいっていうかっこよさですね。もう、分からないヤツには分からなくていいですし。

――開き直ってるなぁ（笑）。でも、最初はみんなによく見られたいっていうのはあったでしょ？

**中迫**　ありましたね。その辺も猫被ってましたね。無理してました。自分の素を出したら、ホントの意味でのファンだけが応援してくれそうな気がするので、僕的にはそれで全然オッケーです！

――では、本誌的にはというか、谷川編集長が言うには、中迫選手がジャパンGP優勝候補の筆頭らしいので、まあ、頑張ってください（笑）。

**中迫**　ヒャハハハハハハ。またぁ、えらい手の平の返しようですねぇ。ビビるわ、ホンマ。おもろすぎますねぇ、そこまで言われると。もう540度くらい変わってますよ。180度どころじゃないですよ、1周してさらに半分行ってますよ。怖いわ、もう。手の平返しすぎですよ。速すぎて見えなかったですよ、返すのが（笑）。怖いわぁ（笑）。■

▲ジャパンGPで中迫魂を発揮して初優勝を遂げられるか？　話を聞いてる分にはノリに乗ってる感じだった

## それぞれの思いを胸にK―1ジャパンGP決勝大会へ出陣!

# 他流派を迎え撃つ、正道会館勢の意気込みを直撃!

**本誌優勝候補筆頭の中迫剛のインタビューに続き、ジャパンGP決勝大会に出場する武蔵、グレート草津、富平辰文、藤本祐介ら正道勢のトーナメントに向けての意気込みもお届けしよう。**

聞き手◎石黒由佳子　撮影◎須佐光浩

### K―1ジャパンGP決勝トーナメント

- 大石亨（日進会館）
- 武蔵（正道会館）
- 中迫剛（正道会館）
- グレート草津（正道会館）
- ニコラス・ペタス（極真会館）
- 藤本祐介（正道会館）
- ノブ・ハヤシ（ドージョー・チャクリキ）
- 富平辰文（正道会館）

## 武蔵

### 東京ドームへは誰も行かせない! 僕が優勝するから!

――武蔵選手、ブラガ戦の負傷はもう大丈夫ですか?

**武蔵**　練習は始めてますけど、ケガも多いので治しつつなんですよ。でも、ケガは全部ブラガ戦でやったところが響いているんでね。医者には「ここところは使っちゃダメ」とか言われてたんですけど、そうも言ってられないので、徐々に使っていってますけどね。う〜ん、これからですね、追い込みは。

――な、なんか3連覇大丈夫ですか?

**武蔵**　ケガがですか?

――ケガの部分で不安があるなぁとか。

**武蔵**　いや、ないですよ。なんでかというと、こういう格闘技の世界だと、まったくのケガもなく準備万端ですよっていう人は少ないと思うんですよ。実際に「準備万端です」って言うのも、だいたいウソだと思いますからね。何かしらケガしてるっていうのはありますから。どれだけ試合でそういう部分を気にしないくらいまで追い込めるかっていうことですね。あとは僕の場合は準備は早いので、長い期間で調整をやるよりも、すぐでき上がるタイプなので、不安はそんなにないです。

――では、3連覇も自信満々だと!

**武蔵**　もう、自信と言うよりも、それがないと次に駒を進めることができないので、優勝が最低条件ですね。他の選手もみんなそう思ってると思うんですけどね。東京ドームに上がりたいと思ってると思うんですよ。だけど、上がらせませんよ。僕が優勝するから。

――頼もしいなぁ。ところで、石井館長は8・19「アンディメモリアル」に藤田選手の相手として3人出したんですよ。

**武蔵**　誰ですか?

――アビディとミルコとノルキヤです。3人とも了承してるらしいですよ。

**武蔵**　じゃあ、8・19はその中の誰かがやるってことですか。まあ、猪木軍団のファンも8・19にいっぱい来るかもしれないですけど、僕は猪木軍団のファンもK―1ジャパンのファンにするくらいの試合をするだけです。

――おおっ! 武蔵選手が猪木軍団とやるやらないに関わらず、同じイベントで試合をするという意味で、ライバル心はあるんですね。

**武蔵**　それはありますよ。彼らに（話題を）もっていかれるわけにはいかないですからね。ウチのリングなんだから、K―1の選手が一番輝かないと。「K―1の試合のほうが面白い」と言われるような試合をするのが義務ですね。それでないとやってる意味がないと思うので。やりますよっ! ■

## 武蔵の3連覇を阻むのは誰だ？

8・19 K-1 JAPAN GP決勝大会

# グレート草津

## 中迫さんには踏み台になってもらって武蔵さんに挑戦します！

──どうですか？　調子は？

**草津**　中迫さんには踏み台になってもらって、武蔵さんに挑戦しますよ。

──練習は順調ですか？

**草津**　今は東京は僕だけになったので、僕メインで練習ができているので凄くいい感じです。

──決勝大会で何をアピールしたい？

**草津**　あんまり言うことがないですけど、この前の試合（6・24仙台大会）は僕じゃないっていうのを、しっかり証明したいなと思ってます。やっぱり優勝したいです。

──草津選手のブロックは厳しいですね。

**草津**　そうですね。でも、ある意味優勝を狙うより、武蔵さんと試合をするほうが僕にとっては価値があることなんで、あんまりブロックのことは考えてなかったですね。（武蔵は）日本だけじゃなくて、世界も経験してる人なので、そういう人たちと試合がしたいです。やっぱ世界の人とやりたいので。

──これだけ正道勢だらけで言うのもあれですけど、同門対決っていうのは意識してますか？

**草津**　今回は中迫さんに対して、先輩という意識はないですね。

──子安選手の敵もとらないと。

**草津**　そうですね。子安先生は結構おちょくられてた場面があったんで。僕は金髪だろうが、ヒップホップだろうが、ヒールになろうが関係ないので、相手が来たら倒すことしか考えないですから。べつにどう（中迫が）変わろうが、僕は、子安先生がただ中迫さんの評価を上げてしまった試合をしただけで、そんなに中迫さんのスタイルはビデオを見てる限り、変わってないと思うし。まあ、調子いいのはそんなに続かないっスよ。それにあんな試合はさせないです。

──ニコラス選手に対してはどうですか？　極真を意識したりしてます？

**草津**　やっぱり他流派なので、それに純粋な日本人じゃないし、やっぱり日本人が勝たないといけないと思うので、藤本さんには絶対に止めてもらいたいという気持ちはあります。でも、あまり付き合いがないのでなんとも言えないんです。

──石井館長が猪木軍団との対抗戦話の中で、ジャパン勢でノールールに向いている選手の1人に、草津選手の名前を挙げてましたよ。

**草津**　どうなんですかね。今やっても勝てないし、なんとも言えないです。やるなら練習しなきゃいけないし。でも、それどころじゃないですよ、はっきり言って。中迫さん倒すことしか考えてないので。だけど、館長に絶対にやれと言われたら、「押忍」と言うしかないです。■

# 富平辰文

## ノブはいいヤツだけど年下！ 年下に負けるのはプライドが許さない！

──ジャパンGPが近づいてきましたね。

**富平**　近づいてきましたねぇ。いいんじゃないですか（笑）。

──モチベーションは上がってますか？

**富平**　モチベーションは普通ですよ。いつもどおり。

──富平選手はトーナメントの闘い方という点では、空手時代から慣れている部分はあるでしょ？

**富平**　でも、空手は3分ですよ。延長とかありますけど、僕はやったことないんですよ。全部本戦決着が多かったから。気持ち的に気負ってはないけど、優勝はしたいですね。賞金が欲しいから。それぐらいかなぁ。

──富平選手のゾーンは、ニコラス選手がいますねぇ。

**富平**　やっぱり意識はしますよね。ニコラス選手とは1回戦でやりたかったですねぇ、凄く。

──順当に行けば、準決勝で対戦ですね。

**富平**　こっちが勝っても、向こうが負けるかもしれないし、その逆もありますからね。でも、ホント1回戦でやりたかったなぁ。

──かなり闘いたかったみたいですけど（笑）、初戦で当たるノブ選手に対してはどういう印象を持ってますか？

**富平**　年下！

──はぁ。どういうことでしょうか？

**富平**　年下だから負けたくないってことです。こういう気持ちは僕だけかもしれないですけどね（笑）。今まで年下には1回も負けたことがないんですよ、空手時代から通じて。たしか……。だから、前にアビディ戦が決まった時に、アビディは同じ歳なんですけど、同い年にも負けたことがなかったから、これは止まるかなぁと思って、ウハハハハハハ。いや、冗談ですけど（笑）。だから、アビディとやることになった時は、凄く燃えてたんですよ。試合はなくなっちゃいましたけどね。今回はそれどころか、ノブはいいヤツなんですけど、年下ですからね。年下に負けることは僕のプライドが許さないです。

──ああ、そういう意味ですか。決勝大会に出るのは初めてですよね。いろいろ闘い方は考えてますか？

**富平**　う～ん、トーナメント自体には慣れてますけど、別だろうからなぁ。どうなんでしょうね。あんまりトーナメントだからこう闘おうというのは考えてないですね。

──ワンマッチのように闘っちゃいますか？

**富平**　それしか選択肢がないんですよ、僕には（笑）。まだ、器用にできないので。■

# 藤本祐介

## 優勝は狙ってない。ニコラス選手を倒すだけです！

──藤本選手は、決勝大会に向けて燃えてますかぁぁぁぁ！

**藤本**　自分から選んだ相手なので、引くに引けないですね。僕はニコラス選手を倒したら、十分に名前が上がるので、それだけを狙ってますっ！

──狙うはニコラス選手の首一つって感じですか？（笑）。

**藤本**　はい。優勝を狙うとかじゃなくて、僕の実力からいって、ニコラス選手を倒せばいいかなと。それだけですっ！　ニコラス選手はリッキー・ニッケルソンとやってるんっスよ。それで勝ってますけど、僕は負けてるじゃないですか。そういう意味でもやりたかったんです。

──じゃあ、逆ブロックって気になってないですか？

**藤本**　全然関係ないですね。どうでもいいです（笑）。

──あららら（笑）。でも、ニコラス選手に勝ったら、どんどんトーナメントは進んでいくんですよ？

**藤本**　ああ、それはニコラス選手に勝ってから考えます（笑）。今は全然考えてないですよ。

──ニコラス戦に向けて強化してるところはありますか？

**藤本**　スタミナと、あとはニコラス選手が蹴りが得意なので、それをさばく。それと受けてどれだけ素早く入れるかと。それだけですね。あとは打ち合いたいですね。アハハハハハハ。打ち合うの好きなんですよ。もう、避けるより、受けてどっちが根性を見せられるかっていうのが好きなので。

──ドツキ合いが好きなんですか？

**藤本**　はい、そうですね。テクニックとかって言われたら、ガクッってくるんですよ（笑）。

──ニコラス選手のことだけを狙ってるのはよく分かりましたが（笑）、優勝すると本戦の決勝大会に出られるんですよ？　世界とかも見えますよ？

**藤本**　いや、僕はまだ見えてないですから（笑）。今回がジャパンGP1回目なのでやりたいことをやらせてもらいますよ。強い選手とやるので、後先考えずに行きたいと思います。でも、ニコラス選手のほうが可哀想なんじゃないですか？　僕に倒されると。僕は名前がないから。

──倒されるとって、倒す自信が相当あるんですね。

**藤本**　それはもう、打ち合えばね。そのくらいの気持ちで行きますよ。接近戦で打ち合えば自信はあります！　ニコラス選手と闘うのがホント楽しみなんですよ。自分から選んだんですから、もう、ウキウキしてます。早く8月19日が来てくれないかなぁ。■

**はみだし情報**　8・23ＮＫホールで行われるロック・イベント『ブラック・リスト』で試合をする魔裟斗の対戦相手がベン・バートンに決定した。バートンはＷＭＣオーストラリアジュニアウェルター級王者で40戦29勝9敗2分。3年前に新妻聡と闘い５Ｒ判定負けをしている選手だ

『アンディ・メモリアル』で必勝を期す
アンディ最後の対戦相手——

# ノブ・ハヤシ激白!!

## 「正道の人たち、ちゃんと練習してるんスか? 3Rぐらいで息があがってるようじゃあ……」

**開幕戦ではTSUYOSHIとの〝逆輸入ファイター〟対決を制し、決勝大会に駒を進めたノブ・ハヤシ。オランダで練習を再開したノブに、さっそく話を聞いてみたのだが、かなり心中期するものがあるようだ。そう、8・19たまアリ大会は『アンディ・メモリアル』であり、そのアンディの最後の対戦相手を務めたのがノブだったのである。いつも以上に気合いが入っているノブは、返す刀で正道勢への批判まで繰り広げてくれた。**

**取材◎ケイコ・ディモント**

——ジャパンGPの開幕戦ではキッチリとやってくれましたね。

**ノブ** いや〜。やっぱ負けられませんからね（笑）。

——いい試合でしたよ。大会のベストバウトじゃないですか?

**ノブ** いやいや。デヘヘヘ……。

——とは言ってもですね……。あのダウンは何!?

**ノブ** うあっ! あのダウンすか? それは、そのぉ、なんて言いますか……。

——どうしちゃったんです?

**ノブ** ちょっとですね、余裕をこいてしまったというか、相手をナメてしまったというか……。完全な自分の油断です、ハイ。けどあのダウンで目が覚めましたよ。倒れてしまった後も、冷静に反撃することを考えることができましたし。

——そのラウンドの間にダウンを奪い返しましたからね。

**ノブ** やっぱり、余裕なんかカマしてないでガンガンいかなアカンですわ。それがチャクリキスタイルですから。

——同じ〝逆輸入ファイター〟ということだったんですけど、実際に闘ってみてツヨシ選手はどうでした?

**ノブ** いや、いい選手じゃないスか。まだまだ経験が必要でしょうけど、でもそれはボクも一緒ですから。ただ、立場的に〝逆輸入ファイター〟は何人も必要ないと思うんで。前にも言いましたけど、

ボクの商品価値が下がっちゃうんで。だからあそこで勝っとかないと、ホントにまずかったんですよ。

——こっち（オランダ）に戻って来てからは、すぐに練習を再開したんですか?

**ノブ** ええ。そりゃもういつもどおりにやってますよ。あっ、そうだ。ボクのホームページを作ってくれてる人が、わざわざ日本からオランダまで取材に来てくれたんですよ。名古屋から。その方の案内なんかもしてましたね。一緒にチャクリキで練習もしましたよ。

——へぇ〜。ガッツのある人なんですねぇ。

**ノブ** 本人もアマチュアのボクサーですから。やる気満々でしたよ。

——さて、いよいよ次はジャパンGPの決勝トーナメントになります。どうですか?

**ノブ** そうですねぇ。やっぱアンディの1周忌、メモリアル大会ですから。ボクが最後の対戦相手だったんで、いろんな意味で深いモノがありますね。それはしっかり感じてます。

——感じて、そして?

**ノブ** やっぱ優勝でしょ。それしかないですよ。

——そうでしょうね。

**ノブ** ボクのいるワクは今まで闘ったことのない人ばっかりなんですよ。最初の富平さんからしてそうですしね。もし、

# NOBU

そこで勝てばの話ですけど、準決勝でニコラス選手と当たる可能性がありますよね？　ウチの会長は「なんで開幕戦に出てない選手が突然出てくるんだ？　それも日本人じゃないのになんでだ!?」って怒ってるんですよ。でも、ボクはべつに構わないんですよ。個人的には、相手は誰でもいいんです。たしかに、納得のいかない部分がないわけじゃないですよ。でも、選手としてのボクはやるだけですから。やると決まった以上はやって、そして潰すしかないでしょ。

——おお！　これはまた威勢がいい言葉ですね。

**ノブ**　やっぱ『ジャパン』と名のついてる大会なんですから。日本人が優勝してこそのジャパンじゃないですか。闘うことになったら、ボクが潰します。

——凄い意気込みですね。

**ノブ**　そりゃそうですよ。だってアンディとゆかりのある大会でやるんですから。それなりの結果を出さなきゃいけないじゃないですか。

——決勝に上がれば、武蔵選手との対戦になりそうですが……

……？

**ノブ**　そうですかねぇ？

——え、どういうことですか？

**ノブ**　彼、決勝まで勝ち上がって来れますかねぇ？　まあ順当にいけばそうなるんでしょうけど、ボクはなんか、ちょっと疑問に思うんですよねぇ……。

——ほぉ～。その理由は？

**ノブ**　いや、べつに深い理由はないんですけどね（笑）。武蔵さんのワクも、かなりキツいと思うんですよ。しんどいんじゃないかなぁって。それに、ブラガとやってあんな感じだったじゃないですか。もしあれが佐竹さんだったら、キッチリKOしてたんじゃないかと思うんスよね。そういう部分で、武蔵さんが決勝まで来られるのかなぁ？　っていう漠然とした感じがボクにはありますけどね。

——なるほどぉ。

**ノブ**　だいたい正道の人たち、ちゃんと練習してるんスかね？　仙台の時もほとんどの選手が途中で息が上がってましたよ。大丈夫なんスかねぇ。そんなのボクにはどうだっていいことなんですけどね。だけど、たかだか3Rぐらいで息があがっちゃうようじゃねぇ……。はっきり言って、なってないでしょ。ボク、まったく平気でしたもん。みんな、なんかこう別のこと考えて試合してるみたいな気がするんですけど。

——具体的に言うと？　例えば武蔵選手はどうですか？

**ノブ**　日本のトップなのは認めますけど……。あのスタイルじゃ勝てないでしょ。なんか、最後までリングに立ってることだけが目標なんじゃないかっていう。

——厳しいですね。では中迫選手に関しては？

**ノブ**　有名になりたいだけなんじゃないッスか？　それなら、もうある意味で達成してるでしょ（笑）。そんなもんスかねぇ。

——どうなんでしょうね。その辺は私にも分かりませんけど。

**ノブ**　それにね、ボクらって、日本の選手に比べると情報っていう面に関しては圧倒的に遅いんですよ。

——それはそうですよね。

**ノブ**　そうッスよ。試合の予定の話とか、仲間内で情報が回るのが早いと思うんスよ、正道の人たちは。ボクなんていつも最後でしょ、知らされるの。その分ハーリック会長が、ダメな時はダメってはっきり言ってくれてるんですけど。だから安心は安心なんですけどね。

——会長は常に選手のことを考えてますからね。

**ノブ**　そうなんスよ。だから情報の早さとかも、そこまで気にしないで済んでるんですけど。……それにしても、正道の選手たちは有利なわけですよね。それなのに、何考えてやってるんスかねぇ。ボクは自分が決めた道なんで、強くなりたいって気持ちだけなんですけど。

——じゃあ、今回のトーナメントは完璧に優勝狙いだ、と。そういうことでいいですか？

**ノブ**　もちろんスよ！　それ目指してやってるだけですね。

——分かりました。こっちも期待してますからね。

**ノブ**　期待してってください。必ず結果出しますんで。

——でもどうですか、本心としては、武蔵選手と決勝をやりたいんじゃないですか？

**ノブ**　そりゃあ、やっぱり武蔵さんを倒して優勝したいですよ。まだ借りを返してないですからね。

——一昨年の決勝で負けてますもんね。

**ノブ**　ええ。武蔵さんに借りを返した上で優勝できたら最高ですね。

——了解です。がんばってください。

**ノブ**　がんばります。オス！　■

**武蔵さん、ブラガとやったらあんなでしょ？　もし佐竹さんなら、キッチリKOしてるはずです**

◀▲オランダに戻り、すぐに練習を再開したノブ。チャクリキ名物のハードなスパーリング三昧の日々だ。ロイド・ヴァン・ダムとも、連日のように手を合わせている

# 大石亨

## 正道キラー、ついに〝頂上作戦〟決行！

## 「武蔵は、デビューの頃から因縁を感じていた相手です」

**〝武蔵潰し〟、〝武蔵包囲網〟がテーマとなる、今回のK―1ジャパンGP。その1回戦で打倒・武蔵に挑むのが大石亨だ。これまでの大石は武蔵とは対極の格闘技人生を歩んできた。現在の主戦場こそK―1だが、大石にとって武蔵は、デビュー当時からの浅からぬ因縁がある相手のようだ。**

**聞き手◎橋本宗洋**

――大石選手が初めてK―1に出たのって、たしか……。

**大石** 98年ですね。ジャパンGPで。

――そうか。じゃあジャパンGPは4回目のエントリーになるんですね。

**大石** そうなんです。

――もともとは士道館で空手をやってたわけですけど、その当時からK―1は視界に入ってたんですか？

**大石** やっぱり、最初からそれを目指してやってた部分はありますね。「将来は……」っていう。自分、最初に格闘技を見始めたのがUWF系なんですよ。前田選手とか髙田選手とかね。会場にも見に行ってました。あの、スポットライトを浴びて入場するところがカッコいいんですわ。

――あの、いかにも〝大舞台〟って感じが（笑）。

**大石** 自分もいつか、ああいうふうになりたいと。できれば地元で、家族とか友達が見てる前でっていう。それはこの前の熊本で実現したんですけど。

――ジャパンではほとんどレギュラー状態ですよね。しかもタケル選手には連勝してるし、今年は中迫選手にも勝って、ちょっとした正道キラーですよね（笑）。

**大石** ま、そうなるんですかね（笑）。やっぱりK―1ジャパンは正道がリードしてる部分もあるんで。正道の選手とやるとビビりよる選手もいるんですわ。でもそんなんねぇ、ガイジンに比べりゃ楽勝じゃないスか。

――今まで闘ってきた中で一番シンドかった相手っていうと？

**大石** 2人いるんですけど。まず最初に出たジャパンGPでやった佐竹選手と、あとロイド・ヴァン・ダムですね。

――ああ〜、ロイドはねぇ。

**大石** こないだやった鈴木（政司）は、パンチに関しては一番でしたけどね。

――へぇ〜。で、今回は決勝トーナメントの1回戦で正道勢の本丸というか、ジャパンのトップである武蔵選手と闘うことになったんですけども。なんか好対称の2人だと思うんですよね。大石選手はキックの前座からの叩き上げで、武蔵選手はデビューからK―1じゃないですか。

**大石** そうっすね。自分では「オレがやってきたことが正しいんだ」と思ってますから。だから負けたくないんですよね。

――やっぱり、正道に対するライバル心みたいなのはありますよね。

**大石** 正道会館は、やっぱり大きい所でやるチャンスも多いし、環境的にも恵まれてると思うんですわ。

――はい。

**大石** でも自分はもう、ドサ回りから始まってますから。

――ドサ回り（笑）。

**大石** 下積みもさんざんやって。注目されない試合も多かったですし。そんな時に、武蔵はいきなりスポットライトを浴びて。

――向こうはデビュー戦から注目されて

# OISHI

ましたからねぇ。

**大石**　正道のヤツらが試合してるビデオ見ながら「いつか殴り込んだるぞ！」って燃えてましたから。「こいつら注目されてるけど、絶対オレのほうが強い！」って思ってました。

――さすがですね（笑）。やっぱり下積みというか、いろんな経験があるのは強みかもしれないですよね。

**大石**　海外では5回試合をしてるんですけど、鍛えられますよ。それこそ自分の試合が何試合目か分からないとか、相手が誰か分からないとか、そんなのはザラですからね。ルールもコロコロ変わるし。それに比べたらK―1なんて至れり尽くせりじゃないですか。

――武蔵選手とは、デビューの時期も一緒くらいでしたっけ？

**大石**　だいたいそうですね。武蔵を最初に見たのって『格通』だったんですよ。なんかデビュー前の紹介記事がデッカく載ってて。

――ありましたねぇ、巻頭カラーで。

**大石**　自分が初めてちゃんと雑誌に載ったのは、その次の号だったんですよ。

――ああ～、そうなんですか。

**大石**　キックでデビューする前だったんですけど、異種格闘技戦で。田中みのる（現・稔）と。

――藤原組の頃ですね。

**大石**　そうです。武蔵はカラーでバーンと出て、自分はモノクロの、あんまり目立たないページでちょこっと（笑）。

――それはやっぱり、同じ選手としてはジェラシーを感じますよね（笑）。

**大石**　「どの程度のヤツだよ？」ってね。だからその時から、因縁めいたモノを感じてたんですよ。向こうは全然知らないでしょうけど（笑）。

――じゃあ今回は念願かなっての対戦ということで。トーナメントの抽選の時に、実際に武蔵選手が自分のワクに向かって来た時はどんな気分でした？

**大石**　いや、ここで逃げたら男じゃねえだろって。

――大石選手がさかんに対戦アピールしてましたもんね。

**大石**　自分が一番（クジ）引いて、彼が二番でしたから。これも運命じゃないですか。

――武蔵選手の試合にはどんな印象を持ってますか？

**大石**　うまい選手ですよね。パワーもけっこうあるし。それにアタマがいい選手だと思いますよ。たしかにテクニックじゃ向こうのほうが上でしょうね。それは認めます。でもそれはひとつの要素でしかないんで。心・技・体ってよく言うじゃないですか。それプラス、タクティクス。その総合力では、絶対負けてない。

――武蔵選手のファイトスタイルはどう思います？

**大石**　まあ結果が全てですからね。武蔵に勝てないヤツがいくら批判したってしょうがないんで。ただ見てる人にとってはどうか分からないですけど。お客さんっていうのはシロウトなんでしょうけど、でもプロってシロウトを喜ばせてナンボだと思うんで。だから、まだ（武蔵は）ホントの意味でのプロじゃないんじゃないかなと。ちょっとジレったいなあという感じがしますね。

――いきなり核心ついてきますね（笑）。そのとおりだと思いますよ。ブラガ戦って見ました？

**大石**　見ましたよ。ああいう状況って、性格が出ると思うんですよ。頭打って、意識が飛んで、自分でも気付かなかったような究極の本能が出るっていうか。

――そうでしょうね。で、そこで見せた武蔵選手の闘い方、つまり本能をどう見ましたか？

**大石**　反則でダメージ受けてヘタッちゃう部分と「この野郎！」っていう部分がせめぎ合ってた感じがしましたね。今回は「この野郎！」ってほうがちょっと上回ったみたいですけど。

――ああなったら、大石さんはどうします？

**大石**　自分だったら、反則されたら反則でやり返しますよ。スポーツとしてはどう思われるか分かりませんけど、「上等だ、この野郎！」って。噛みついてでも頭突きしてでも、キンタマ蹴ってでもやり返します。それが自分の美学です。

――最高の答えですね、それは！　武蔵戦でも、そういう本能のせめぎ合いが見たいんですよね。

**大石**　自分は、今でこそK―1に出て、お金もそれなりに入ってくるようになりましたけど、いつでも昔みたいにドサ回りしてもいい気持ちでいるんですよ。そう思えるようになったら、不思議なもんで試合でも倒れなくなったんですよね。

――へぇ～。

**大石**　昔は未熟で、何かあるとすぐフテくされてたりとかしたんですけど、その頃は「打たれ弱い」って言われてて。

――面白いもんですねぇ。じゃあ武蔵戦も人間力の闘いになりそうですか。

**大石**　そういう試合に持っていきたいですね。

――向こうとしたら、やっぱり技術の競い合いにしたいんでしょうかね？

**大石**　そうなったらまあ、自分は勝てないでしょうね。そうならないための作戦は、もう立ててますんで。これまでとは気合いの入り方が違うんですよ、今回は。

――やっぱり打ち合いというか。

**大石**　キレイな試合はさせませんよ。変な言い方ですけど汚い試合っていうか、ドロドロの闘いに引きずりこんでやろうと思ってますから。■

▲トーナメント組み合わせの抽選会。一番クジを引いた大石は第1試合を選択。そして二番目だった武蔵も、大石のワクを選ぶ。実は大石は予備抽選の段階で「武蔵とやりたい」とアピールしていたのだ

## 武蔵の闘い方はジレったい。反則されたらやり返す、それがオレの美学なんで

**PROFILE**
**大石亨**（おおいし・とおる）
1974年7月11日、佐賀県出身。185センチ、99キロ。士道館で空手を始め、第15、17回士道館全日本大会（無差別級）で優勝。現在は日進会館に所属。4回目のエントリーで、ジャパンGP初優勝を狙う。インタビューでも分かるように、クールな雰囲気の正道勢とは対照的な“正しい日本男児”である。ちなみに好きな映画も『特攻隊モノ』とか。

格闘家としては、お世辞にもマッチョとは言えないこの体。現在も「ほかの選手に比べたら体力はないほう」と言う秋山だが、それでも北斗旗２連覇を果たすなど、堂々たる実績を残しているのだ

## 7・29パンクラス後楽園大会 異色の〝文系武道家〟が美濃輪と対戦！

# 空手道禅道会 秋山賢治

## 「ＶＴで勝てなければ“実戦空手”とは言えません！」

**間近に迫った7・29パンクラス後楽園大会。昼の部のメインで美濃輪育久と対戦するのが、空手道禅道会の秋山賢治だ。空手でありながらバリバリのＶＴ志向である禅道会とは？　美濃輪との試合はどうなる？　そして話が進むうち、秋山の意外かつ面白すぎる過去も明らかに……。**

**聞き手◎橋本宗洋**

――今回、パンクラスへはどんないきさつで出場が決まったんですか？

**秋山**　いろんな団体に出て試合がしてみたいっていう希望を、パルテノンプロモーションさんに出していたんですよ。

――パルテノンっていうのは格闘家のエージェントをしてる会社ですよね？

**秋山**　そうです。僕が1月のクラブファイトに出たのが縁で、いろいろやっていただいて。そのツテというか、それでパンクラスさんから声をかけていただいたんですよ。

――一番初めにやった格闘技はなんだったんですか？

**秋山**　最初は高校時代に寸止めの空手を半年くらいやったんですよ。寸止めの流派を二つくらいやって、それからフルコンの道場に入って。それは2年くらいやったんですけども。

――それはなんでやめちゃったんです？

**秋山**　寸止めにしてもフルコンにしても「これはどうも強くなれなそうだぞ」と。

――それはどんな部分で、ですか？　やっぱり実戦性とか、そういう……？

**秋山**　それもありますし、あと僕は運動神経とか体力が全然なかったんですよ。学校の体育の成績はずっと2でしたし、体力測定も学年でビリから2番目で（笑）。まあ、そんななんで……。



――練習についていけなかったと（笑）。

チなんです。呼吸とか歩くことっていう

くなれるんですよ。そこに凄く魅かれた

が分かるからこそ、自分より努力をして

—練習についていけなかったと（笑）。

**秋山**　いやいや。一般の道場の練習体系でやってても芽が出なさそうだなと。やっぱりどんな競技でもそうですけど、元から持ってる才能に頼る部分が大きいわけですよ。体の大きさにしても筋肉の質にしても、ある程度以上のレベルになると努力ではどうしようもない部分があるじゃないですか。

—なるほど。それが、禅道会では違ったわけですか。

**秋山**　そうなんです。20歳の時に大道塾の長野県支部（当時。禅道会は大道塾から同支部が独立して作られた）に入ったんですけど、大道塾の中でも独自の稽古体系があったんですよ。

—普通とはどう違ったんですか？

**秋山**　ウチの稽古体系は、全部理論的に納得できるものだったんですよ。基本は呼吸とか直立二足歩行に対するアプローチなんです。呼吸とか歩くことっていうのは、病気とかでない限り基本的に誰でもすることですよね？

—はい。

**秋山**　ウサギ跳びってあるじゃないですか。あれは人間にとって不自然な動きなんですよ。やりすぎると気がヘンになるらしいです。

—ええ～っ!?　ヒザを壊すって話はよく聞きますけど。

**秋山**　頭にも良くないんですよ。逆に、ランナーズ・ハイって言葉があるじゃないですか。走ることで多幸感、恍惚としてしまうという。

—ありますね。

**秋山**　それは、走ることが直立二足歩行の延長、つまり人間にとって自然な動きだからなんです。そういう自然なもの、誰にでもできる動きがベースになっているから、どんな人でも才能に関係なく強くなれるんですよ。そこに凄く魅かれたし、理論的にも納得できたんです。

—はあ～。秋山選手ってメチャメチャ文系の人じゃないですか？

**秋山**　あ～、もう完全に文系人間です。

—趣味は読書じゃないですか？

**秋山**　そうなんですよ！　よく分かりますね。

—いや、いま話を聞いててすぐ分かりましたよ（笑）。衝動とか思い込みで何かをやるタイプじゃないですよね。まず頭で納得してからじゃないと動き出さないでしょ？（笑）。何かを強制されると「それはなんのためにやるんだ？」ってイチイチ理屈で考えちゃうっていう。

**秋山**　そうなんですよぉ～。

—ボクも同じですから（笑）。

**秋山**　基本的に〝ひきこもり〟系ですからねぇ（笑）。理論的裏付けがあって、それが納得できるもんじゃないとダメなんです。その点で、ウチの小沢（隆）先生の理論は凄く理解できるし、ほかでは聞いたことがないものだったので。「これはちょっと青春かけてみようか」となったんです（笑）。

—なるほどねぇ。

**秋山**　武道とは何かっていったら、それは〝どんな人でも強くなれる稽古体系〟のことを指すと思うんですよ。だからこそ努力の大切さを教えられるじゃないですか。

—「誰でも努力すればできる」ってもんじゃないと、努力のしがいがないですもんね。

**秋山**　そうなんです。で、努力の大切さが分かるからこそ、自分より努力をしてきた先生や先輩に対して尊敬の念を持てると思うんです。それが武道じゃないかと。強くなるだけではただの〝格闘技〟だし、といって強くなれなくても仕方がないんですけど（笑）。その両方が当たり前にあるものが武道だと思ってるんで。僕は『あしたのジョー』を読んでもボクシングをやろうとは思わなかったんですよ。

—ああ、ジョーは最初っからケンカが強いですもんね（笑）。

**秋山**　そうなんです。でも『酔拳』を見ると「これは！」と思うんですよ。あぁいう修行があって、段階を踏んで強くなるのがいいんですよね。

—実際、やってみたら続けることができて、しかも全日本大会で優勝するまでいったんだから凄いですよね。体育の成績が2だった人が（笑）。

**秋山**　それはだから、ウチの稽古体系が優秀だったんだと思います。ほかの選手も、地方の支部所属としてはかなりの成績を残してますし。

—なんか、そう考えると禅道会は〝空手版グレイシー柔術〟って感じもしますね。グレイシーも、ホリオンなんかが「柔術は弱い者のためにある」って言ってますもんね。

**秋山**　あ～、そうですね。そういうのが武道の発想だと思うんですよ。ただ、グレイシーの限界っていうのは、あれはニュートン力学なんですよ。

—ニュートン力学ぅ!?

**秋山**　足し算的力学というか。結局、足

## 体育の成績はずっと2。それでも全日本王者になれた

▲1月27日に大阪で行われた『クラブファイト』で、ヤマケンとの賞金マッチに挑んだ秋山。結果はフルタイムドロー（判定なし）だったが、マウントを奪うなど内容では圧倒し、ファンの支持を得た

# 美濃輪選手が〝プロレスラー〟なら、自分にも〝空手家〟としての自負がある

し算はどこまで行っても足し算なんで、同じ技術を持ってれば、あとは筋力の勝負になってくるんですよ。ウチの場合は〝呼吸力〟が大事なので、腕力とか筋力とかに関係なく、上達できるわけです。

――ああ、なるほど。

**秋山** そんなわけで、禅道会はグレイシーより上なんじゃないかと思ってるんですけど（笑）。

――秋山選手は、大道塾時代に『ザ・ウォーズ』（大道塾のワンマッチ大会。他ジャンルの選手と実験的なルールで試合が行われる）にも出たじゃないですか。

**秋山** はい。ジャスティン・マッコーリーとやって。

――総合ルールで、ダウンを奪われたり、かなりの苦戦でしたけど、あの頃から比べるとどうですか？

**秋山** もう全然違いますね。あの頃は寝技のイロハ程度とかしかやってなくて。

――じゃあ、あの試合がきっかけでVTに目覚めた部分もあった？

**秋山** いや、ウチはその前からVT志向でしたし、そういう練習もやってました。まあ自分は今ほどのレベルではなかった、ということで。

――VTの練習は前からやってたんですね。

**秋山** ウチの先生がそういう志向があって、昔からマウントパンチとかタックル対策をやってたみたいですね。UFCが出てきた時にも、衝撃を受けたっていうより「やっぱり有効なんだ」って思ったみたいで。

――結局、長野県支部が大道塾から脱退して禅道会ができたわけですけど、昔から大道塾っていうのは空手の中でも急進的な部分を許容してきましたよね。〝顔面あり〟に取り組んだり、UFCに出たのも日本人では市原（海樹）選手が最初だったし。

**秋山** やっぱりVTは避けて通れないと思うんです。自然な格闘技なんじゃないかと。まあいろいろ条件付きというか、「本当の実戦ではない」みたいな意見もあちこちでありますよね？

――ああ「対複数の場合もある」とか「リングみたいな柔らかいマットでは意味がない」とか。

**秋山** でもそれは競技化したり、体系化したりはできないと思うんですよ。競技として成立できる、練習体系が確立できるという意味では、VTがベターなものなんじゃないですかね。

――1対1、裸で闘うっていうのは闘いの最もベーシックというか、コアな部分でもあるし。

**秋山** そうですそうです。で、実際ウチでもVTでの闘いを体系化した練習をしてるんですよ。だから大きなケガ人も出してないですし。少年部は防具つき、ポイント制でやって、というように段階も作って。それと、ウチの昇段資格には審判もあるんです。VTの審判がちゃんとできることが、昇段の要素になってる。

――それは珍しいですね。それくらい安全性とか普及の面でも考えて。

**秋山** 子供の頃からVT用の練習をやってると、強くなりますよ、これは。今10代の子たちとか素晴らしいですから。ウチの先生もよく言うんですけど「10年後を見ててほしい」と。

――子供の時からVTの練習してるっていうのは凄いなぁ。

**秋山** そういう時代ですよ。実戦空手の流れっていうのは、よりルールの制約をとっぱらった方向に行くものなんです。

――例えば？

**秋山** 寸止めから極真ルール、そこから顔面あり、というふうに、どんどん規制が少なくなってますよね。当たり前にそうなってきてる。

――となると、VTができなきゃしょうがないじゃないか、と。

**秋山** VTに行き着かざるをえないんじゃないですか、普通に考えて。VTを想定していない、VTで勝てないものは、今の時代で〝実戦空手〟とは謳えないと思いますね。

――『クラブファイト』でヤマケンさんと闘った時はマウントパンチも使ってましたけど、かなり寝技もやってるんですか？

**秋山** VTでは寝技の局面っていうのは必ずあるものですから。もちろん練習してますよ。もともと、沖縄にあった空手（唐手）っていうのは、倒れた相手への攻撃もあったわけですし。それが本土に来た時に偏った伝えられ方をしたり、競技化していく中で、いつの間にか〝空手イコール立ち技〟になってしまったんですよ。

――空手は必ずしも立ち技だけではない、と。

**秋山** そういうことです。

――絞め・関節もやったりするんですか？

**秋山** やりますよ。ウチの場合、選手を型にハメないんですよ。基本を身に付けた上で、そこから先はそれぞれの個性を重視してるんで。寝技ばっかりやってる選手もいます（笑）。

――じゃあ、打撃で勝つことへのこだわりみたいのもないんですか？ やっぱり空手っていうと〝一撃幻想〟があるんですけど。

**秋山** 〝一撃幻想〟ですか。……まあ、究極的にはあるんですけどね。

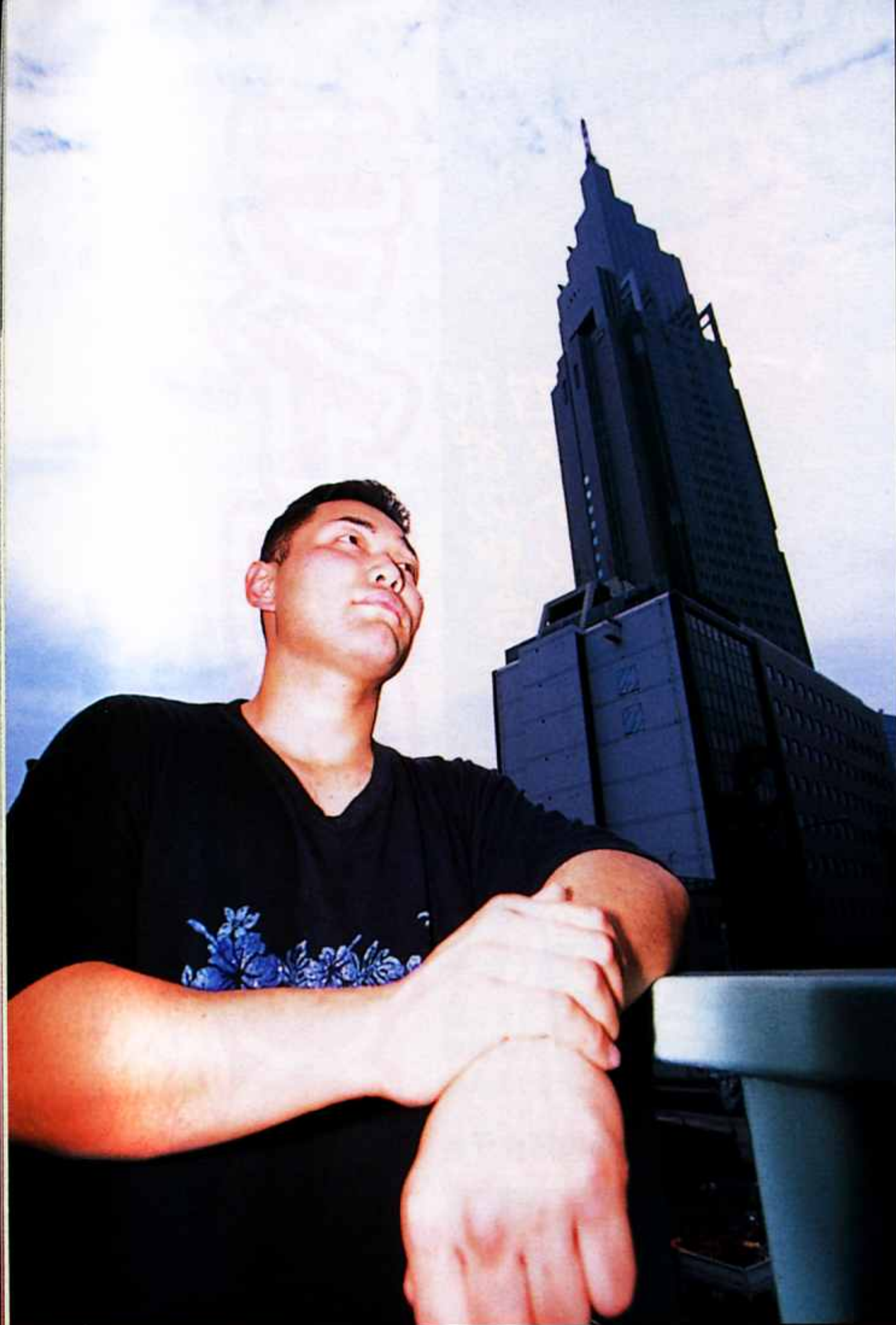
――打撃で勝つことを求めないなら、もう空手である必要もないですもんね。

**秋山** ウチも、寝技ばっかりの選手がいたりもするんですが、練習の核になるのは有段者であっても突き・蹴りの基本稽古と移動稽古なんですよ。ほかの道場とは違う独自のものではありますけど。そこで培ったバランスとか呼吸がベースな

ので、たとえ寝技をやっても、それは空

――あえて自流派だけでなく、外で闘う

り美濃輪選手との対戦になりますが。

**秋山** 指導員というか『本部職員』です

ので、たとえ寝技をやっても、それは空手だと胸を張って言えますね。三角絞めにしても、後ろ蹴りのカカトの使い方の応用なんですよ。

——柔道とか柔術の道場に出稽古に行ったりとかはしてないんですか？

**秋山**　それはまったくないですね。全部自分たちで研究、練習してるんですよ。

——じゃあ変な話、寝技は見よう見まねというか（笑）。

**秋山**　ひとつ言えるのは、例えば腕ひしぎ十字固めとか三角絞めを僕たちが使うことはありますけど、そこには自分たちで考えた入り方、極め方があるということなんです。

——これまで禅道会は『ＶＴ実験マッチ』という形で自分たちで大会を開いてきたわけじゃないですか。それが『クラブファイト』をきっかけに外に舞台を求めるようになったのはどうしてですか？

**秋山**　前からやりたいと思ってたんですけど、なかなか機会がなかったんですよ。

——あえて自流派だけでなく、外で闘う理由というのは？

**秋山**　それは、禅道会の稽古体系を世に問いたいっていう気持ちからですね。理念がないまま世に広めると〝企業〟になってしまうんですけど、ウチの場合は、この21世紀の世の中に広めるに値する意義があると思っているんです。生き方という部分も含めて。

——いち個人というか、ファイターとしての欲求みたいなものはないですか？「自分の強さを試したい」でもいいし「勝って喝采を浴びたい」でもいいですけど。

**秋山**　それはもちろんありますよ、人間ですから。それが自然だと思います。ウチの場合、試合というのはあくまで〝実験と検証の場〟なんですよ。試合に勝つのが目標ではなくて、人生の一里塚というか。ただそのためには、より強い相手とやっていかなければいけない、と。

——今回はパンクラス初参戦で、いきなり美濃輪選手との対戦になりますが。

**秋山**　嬉しいですね。いい選手じゃないですか。自分を最大限に出せる相手だと思います。

——どんな印象を持ってますか？

**秋山**　まずはパワーがあるなと。それから自分独自のスタイル、個性を持ってると思います。だから柔術のスタイルにハマッてしまってる選手よりも強いし、やりづらいんじゃないかと。

——もう、とことんセオリーから外れたことをやりますからね（笑）。今のＶＴのセオリーと違う闘いをするって意味では、秋山選手と似てますよね。

**秋山**　そうですね。それでいてお互いの闘い方はまったく違うというか、対極ですから。ＶＴという〝競技〟の試合ではなく、異種格闘技戦になるんじゃないですか。

——だから展開が読めないんですよ。

**秋山**　自分の中では、もうイメージはあるんですよ。自信もありますし。ただ相当スリリングな試合になるでしょうね。

——美濃輪選手は「自分はプロレスラーなんだ！」っていう強烈な自負があるんですけども。

**秋山**　そういうのであれば、僕にも「自分は空手家なんだ」っていう自負はかなり持っているつもりですから。気持ちの部分でも、いい意味で張り合えるというか、楽しみですね、試合が。

——僕も楽しみにしてます（笑）。最後にちょっとプロフィール的なことを確認したいんですけど、秋山選手は今は禅道会の指導員が仕事なんですよね？

**秋山**　指導員というか『本部職員』ですね。肩書きとしては『技術部長』ということになってます。

——技術部長！（笑）。

**秋山**　その前は自衛隊にいたんですよ。

——へぇ。じゃあ戦車に乗ったりしてたんですか？

**秋山**　自分はバズーカ砲手でした。

——バズーカ砲手ぅ!?（笑）。面白すぎますよ、元・バズーカ砲手で現・技術部長って。

**秋山**　そうですか？

——自衛隊へは、高校を卒業してから？

**秋山**　高校を出て1年くらい経ってからですね。高校を出てすぐ就職して、それを辞めた後は……まあホームレスみたいな暮らしを。

——なにィーッ！

**秋山**　駅で寝てたりしたんです。自衛隊にも、池袋駅の地下で勧誘されたんですよ。「お二イちゃん、いいカラダしてるね。自衛隊入らない？」って。

——ちょっとぉ、そんないい話は先にしてくれないと（笑）。次にインタビューする時は、その辺を掘り下げますんで、よろしくお願いします（笑）。■

## 今は『技術部長』ですが、昔はバズーカ撃ってました

**PROFILE**

**秋山賢治**
（あきやま・けんじ）

1970年８月23日、福島県出身。176センチ、86キロ。禅道会空手二段。大道塾時代には北斗旗体力別大会で重量級２連覇を達成（95、96年）、エースとして活躍。禅道会主催の『ＶＴ実験マッチ』では負けなしで、ブラジル人柔術家にも勝利している“総合空手家”である。

# 女子ボクシングVS総合の異種格闘技戦!? この経験で、ライカはもっと強くなる!

## 代役の総合格闘家・張替美佳を右ストレートでぶっ倒す!

### ライカのコメント

「倒せたので嬉しい。とにかく気持ちいい。レフェリーストップじゃなくて、倒せたからよけいに。相手がプロレスラーだから、もっと打たれ強いのかと思ったが、ジャブでも手応えがあった。最初はスタミナを考えてしまったけど、3Rが始まる前に、会長から怒られて、もう考えんとこうと一気に行ったのが良かったのだと思う」

### 張替のコメント

「ボクシングは初めてで難しかった。いきなりチャンピオンのような相手だったから。やっぱりパンチは重いし、しっかりしている。最初の一発でクラッとときてしまった。こんな負け方をしたので、ボクシングにもまた出たい。今度の『スマックガール』はエキシビジョンの予定だが、今日の悔しさを晴らすためにもちゃんとした試合をやりたい」

ライカの右ストレートが鮮やかにヒットする。総合では実績のある張替もボクシングは初体験。力の差があったのも仕方ない

撮影◎菊地奈々子

◀フライ級王者決定トーナメント準決勝は八島有美（左）と土田奈緒子が勝ち上がった。優勝候補の八島は布施雪野に一方的な判定勝ち。ジプシー・タエコと本戦引き分け、延長戦判定勝ちで生き残った土田はプロボクシングの世界王者セレス小林の薫陶を受ける技巧派。ふたりは10月10日、初代王座を賭けて対戦する

◀日本ミニフライ級王者のマーベラス森本は、ここまで3戦全勝の鬼鞍幸子をパワーで圧倒、6Rにダウンを奪って判定勝ちを収めた

★第5試合（2分6R）
○ライカ（3R1分15秒、KO勝ち）張替美佳●
〈山木ジム〉　〈フリー〉
※2ノックダウンによるKO。張替はパンチ連打、右ストレートでダウン

▲張替はとてもいい根性をしている。未体験ゾーンの不安もなんのその、最後まで勇敢に闘った

▲3R、一度スタンディングカウントを張替に聞かせたライカは、最後は右のパンチを炸裂させてとどめを刺した。強打には定評のあるライカだが、KO勝利はデビュー戦以来となる

日本の女子ボクシングはまだ発展途上なのである。その道筋に少しばかりの山や川があってもいいのだ。この日行われた初代フライ級王者決定トーナメント準決勝戦でのこと、土田奈緒子とジプシー・タエコの本戦が引き分けと発表された時にはズッコケかけたが、それもありなのだろう。現段階ではボクシングと日本女子ボクシングは別物なのである。土田のボクサーとしての技量を計る以前に、耐えて粘ったタエコの格闘技者としてのスピリットに高い評点を与えたとしても納得しよう。そこらの発想の整備は、これから時間をかけてやればいいことだ。

だから、こういう試みも面白かった。女子ボクシングきってのKOスター、ライカが当初対戦する予定だった相手が来日不能になり、急遽、選ばれたのが張替美佳だ。元プロレスラーで、現在『スマック・ガール』などで活躍する総合格闘家でもある。もちろん、ボクシングは初体験。格闘技界にあって、どこかひ弱にも見えるボクサーにとって、その魂の逞しさを試すには格好の機会である。

試合は当然一方的だ。ライカは、3R、右ストレートを決め、鮮やかに張替をぶっ倒して決着をつけた。負けたとはいえ、張替も大胆に闘い、十分に観客を納得させたが、タフな異種格闘技戦を知ったことは、ライカの成長を一段と加速させることになるに違いない。

（宮崎）

前号に載ったHPアドレスに間違いがありました！

# .great-antonio.jp

グレート アントニオ

# 『グレート・アントニオ』ショッピングサイト 8月1日、営業開始！

ほぼ確実！

## GREAT TOP

**バッドなニュースが満載！**

新しくリリースされたグッズや、見逃せないイベント情報、ファスティング情報など、まずはココをチェックして、『グレート・アントニオ』の最新ニュースをゲットしよう！

## GREAT SHOP

**神田『グレート・アントニオ』へのマップ メールでのお問い合わせはこちらっ！**

「オンライン・ショッピングもいいけど、やっぱグッズはお店に行って買いた～い！」というアナタは、ココのマップを見て神田の『グレート・アントニオ』へどうぞ。オリジナルはもちろん、ＰＲＩＤＥやＫ－１、極真などの格闘技グッズも充実させてます。さらに、その奥には『ＳＲＳ鍼灸接骨院』なるお店も！ストレスなどで疲れた体を、一流のスポーツ整体師が心地よく揉みほぐしてくれます(各種保険取り扱いＯＫ)。

## GREAT DIALY

**肉体改造中の業界著名人やファイターがそのファスティング体験を赤裸々に綴る！**

今や、各界著名人やファイター、芸能人、モデルさんなど、常に誰かが挑戦しているファスティング。ココでは、ファスティング中～その後の経過まで、日記風のレポートで紹介していきます。基本的にご本人の自筆原稿をそのまま、赤裸々に掲載していきます！　まずは、レフェリー・島田裕二さんが、続いて髙田道場・今村雄介クンも挑戦する予定です。その他、ショップの看板娘日記もあります。

レフェリー・島田裕二(８０キロ)、髙田道場・今村雄介(１０５キロ)の２人が、ファスティング日記を毎日更新！

前号で「7月20日正午、営業開始！」と告知した『グレート・アントニオ』のショッピングサイトのオープンが、8月1日に延期された。しかも、URLアドレスも、変更となった。アクセスしていただいた読者の皆様、大変申し訳ありません！お詫びして訂正いたします。

　ということで、このショッピングサイトでは、『グレート・アントニオ』のオリジナル・グッズや、限定販売中の『桜庭和志マシン・フィギュア』など、約30アイテムを取り揃えて皆様のご来店をお待ちしている。また、本誌『SRS・DX』で人気の「ガチンコ・ファスティング・ニュース」番外編もスタート！　PRIDEなどでお馴染みの太っちょレフェリー・島田裕二さんと、髙田道場一の食いしんぼ・今村雄介(もう丁！)クンが、それぞれファスティングを開始！　お二人にはファスティング期間中に日記を書いてもらい、「DIALY」に毎日アップしていく予定なので、2人の肉体改造ぶりもお楽しみに！

　そんなわけで、これまで地方に住んでいて、『グレート・アントニオ』まで来られなかった方も、これからはこのサイトで気軽にショッピングを楽しんでくださいね！

グレート・アントニオ夏の陣！ 開催中!!

# サマーファイトシリーズ in津田沼パルコ

7月24日(火)〜8月6日(月)
津田沼パルコA館1F特設会場(JR津田沼駅徒歩1分)
営業時間AM10:00〜PM9:00

千葉県民の皆さん！燃えてるかーッ!?

ファスティング＆とうふパン旋風が津田沼で吹き荒れ中！

7/28(土) 午後3:00〜

## "Let's fasting" トークバトル！

"燃えるマグネシウム"山田豊文先生VS
"ファスティング初段"
谷川貞治
テーマ『藤原紀香も4kg減！ファスティング・ダイエットとは何か？』
(参加無料)

格闘技グッズも大量販売中!!!

8/5(日) 午後3:00〜

## 破壊王参戦!!

変則マッチ1対2トークバトル
"破壊王" 橋本真也VS
"編集王" 谷川貞治＆
山口日昇
テーマ
『もしかしてG1を語る？』

グレート・アントニオ隣りのソバ屋で暴食記念！

※当日、グレート・アントニオ特設会場で3,000円以上のお買い物をされた方先着100名様に参加整理券を配布します。

企画／(株)ローデス
協力／津田沼パルコ
お問い合わせ
グレート・アントニオ
TEL.03-3219-9550
津田沼パルコ
TEL.047-478-4181

正しいＨＰアドレスはこちら
http://www.

## GREAT ITEM

街で人気のアイテムが勢揃い！
ネットで手軽にショッピングしよう！

最近、街を騒がせている「(株)猪木事務所Ｔシャツ」や「ヤスベガスＴシャツ」、「アントニオ猪木×ザ・ハイロウズＴシャツ」など、厳選されたアイテムが勢揃い。お子さまの誕生日プレゼントには「工作キットSAKUベルト」をどーぞ！　その他にも、昨年限定発売されて以来、爆発的な人気を呼び、残りわずかとなっている『桜庭和志マシン・フィギュア』もあるよ！

## WHAT'S FASTING

『ファスティング・ダイエット』の全てが分かる！

燃える闘魂・アントニオ猪木さんもヘビーユーザーで、小川直也や佐竹雅昭、本誌『ＳＲＳ・ＤＸ』サダハルンバ谷川編集長までもが、肉体改造に成功している『ファスティング・ダイエット』。あの藤原紀香さんも成功済みだ。そんな気になるファスティングとは何か？ココを見れば分かるんです！

『ファスティング・ダイエット』の基本的なやり方をはじめ、ファスティング・１０の効果、本誌から完全転載した山田先生インタビュー、ファスティング・レポート、マゴワヤサシイとは？……等々、ファスティングに関するあらゆる情報を完全網羅。ファスティングで肉体改造＆ダイエット＆元気になりたい、全てのファスティンガー必見の内容。君はファスティング博士・山田先生のテンションについていけるか！？

Mineral & Herb
Fasting Diet
ファスティング ダイエット
Fasting Diet 18,000円
INTERVIEW & REPORT

※バトル・プレイス&グレート・アントニオのみの限定販売

橋本真也

NEW

★ VIVA 破壊王Tシャツ
(白/サイズXS・M・L・XL)
¥3,500(税別)

NEW

★時はきたTシャツ
(黒/サイズXS・M・L・XL)
¥3,500(税別)

# 誌上通販

グレートアントニオ

## 汝、魂の故郷へ還れ!

破壊王Tシャツ販売開始!

"猪木王" 浅草キッドTシャツもまもなく完成! ©オフィス北野!
8月上旬より販売!

アントニオ猪木

★(株)猪木事務所キャップ
¥2,800(税別)

★(株)猪木事務所Tシャツ
(黒・赤・白/サイズL・M)
¥3,500(税別)

¥18,000(税別)

★ファスティング・ダイエット

※我らがアントンがヘビーユーザーで、小川直也や佐竹雅昭も肉体改造に成功してから、その名を一躍世に知らしめた『ファスティング・ダイエット』。80種類の野草野菜を使って作られた発酵野菜ジュース3日分が1セットになっている。このジュースを飲みながら断食をすると、平均5キロの減量が可能。しかも体内の老廃物も取り除きます。ぜひ『ファスティング・ダイエット』をお試しください!夏はもう来た!

★闘魂お守り
(赤・ネイビー)
¥1,000(税別)

★INOKIキャップ
(黒・ライトグレー)
¥3,500(税別)

★アントンTシャツ
(白/サイズXLのみ)
¥3,500(税別)

★猪木顔面Tシャツ
(白/サイズXL・L・M)¥3,500(税別)

※4/1~8/31までの『グレート・アントニオ』限定販売

★アントニオ猪木×ザ・ハイロウズTシャツ
(白/サイズS・XS)¥2,800(税別)

アレクサンダー・カレリン

※オレンジはSサイズはありません。

★"ハロー・シドニー!!"Tシャツ(ベージュ・オレンジ/サイズXL・L・M・S)
¥4,000(税別)

★"カレリンズ・リフト"Tシャツ
(白/サイズXL・L・M・S)
¥4,000(税別)

安田忠夫

★ヤスベガスTシャツ
(白/サイズXL・L・M・XS)¥3,000(税別)

桜庭和志

FRONT

BACK

★SAKUキーホルダー
¥800(税別)

★工作キットSAKUベルト
(本物と同じサイズ&段ボール製) ¥2,500(税別)

大山峻護

★ｅTシャツ
（白／サイズL・M・S）　¥3,500（税別）

★とうふパンTシャツ
（黒・緑／サイズXL・L・M・XS）　¥2,800（税別）

★一番Tシャツ
（白×オレンジ・白×黒・黒
サイズXL・L・M・XS）　¥3,500（税別）

小川直也

★オーチャンTシャツⒶ
（黒／サイズL・M）
¥3,500（税別）

★オーチャンTシャツⒷ
（ラグラン／サイズL・M）
¥3,500（税別）

髙田延彦

★アイ・アム・プロレスラーTシャツ
（白／サイズL・M・S）¥3,800（税別）

★（株）猪木事務所マグカップ
¥1,500（税別）※グレート・アントニオロゴ入り

★（株）猪木事務所
アッシュトレー
¥1,000（税別）

噂の
# とうふパンあります。

格闘芸術SHOP
## グレート・アントニオ

OPEN 11:00〜20:00（月曜定休）
東京都千代田区神田錦町3-14-12
神田NSビル1F
TEL 03-3219-9550

○神保町駅（半蔵門線/都営新宿線/都営三田線）より徒歩5分
○小川町駅（都営新宿線）より徒歩5分
○淡路町駅（丸ノ内線）より徒歩6分
○竹橋駅（東西線）より徒歩8分

## ご注文方法

**01 ご注文は電話受付のみです。**

『グレート・アントニオ』通販専用NAVIダイヤル
☎(0570) 007800
※携帯電話からは掛かりません。
☎(03) 3295-4450
※携帯電話でも掛かります。
【受付曜日・時間】月曜日〜土曜日 AM10:00〜PM6:00

**02 商品お渡し方法**

代金引換でのお受け取りとなります。
◎商品代金のほかに送料約700円（ゆうパック）、代引手数料約250円（いずれも地域によって異なります）がかかります。
◎お届けはご注文をいただいてから、5日前後で（株）ジャンボ（大阪）より郵送いたします。（ご注文が集中した場合は、お時間をいただく事があります。ご了承ください）

**03 ご注意**

◎代金、送料の先払いはお受けできません。
◎サイズ交換等の返品・交換はお受けできません。不良品等の理由による返品・交換の場合は、商品到着後10日以内にお電話にてご連絡ください。（期日を過ぎた場合は、受け付け致しかねます）
◎『グレート・アントニオ』店頭および『SRS・DX』編集部では、ご注文を受け付けておりません。

モデル:早川光由

## 柔術衣（ダブル） JJ-1000 日本製

●上衣／二重織晒刺子地（横刺） 収縮率／縦2%・横6%
●ズボン／葛城晒加工地 収縮率／縦6%・横0% ■サイズ／2～5号

JJ-1000 柔術衣 (単位:円)

| サイズ(号) | JJ-1001(上衣) | JJ-50(ズボン) | JJ-1000(上下セット) |
|---|---|---|---|
| 2～5 | ¥17,800 | ¥6,200 | ¥24,000 |

| 柔術衣参考サイズ | サイズ | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 身長(cm) | 155 | 165 | 175 | 185 |

## 柔術衣（シングル） JJ-100 日本製

●上衣／一重織晒刺子地（横刺） 収縮率／縦2%・横6%
●ズボン／葛城晒加工地 収縮率／縦6%・横0% ■サイズ／2～5号

JJ-100 柔術衣 (単位:円)

| サイズ(号) | JJ-101(上衣) | JJ-50(ズボン) | JJ-100(上下セット) |
|---|---|---|---|
| 2～5 | ¥8,800 | ¥6,200 | ¥15,000 |

| 柔術衣参考サイズ | サイズ | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 身長(cm) | 155 | 165 | 175 | 185 |

## ブルー柔術衣 JJ-200BL 柔術衣 JJ-200 中国製

ブルー柔術衣 JJ-200BL
●上衣／一重織刺子（横刺） 収縮率／縦3%・横6%
●ズボン／葛城染加工地 収縮率／縦6%・横2% ■サイズ／4～7号
柔術衣 JJ-200
●上衣／一重織晒刺子地（横刺） 収縮率／縦3%・横6%
●ズボン／葛城晒加工地 収縮率／縦6%・横2% ■サイズ／4～7号

JJ-200／JJ-200BL 柔術衣 (単位:円)

| サイズ(号) | JJ-201 / JJ-201BL(上衣) | JJ-202 / JJ-202BL(ズボン) | JJ-200 / JJ-200BL(上下セット) |
|---|---|---|---|
| 4 | ¥6,860 | ¥2,940 | ¥ 9,800 |
| 5 | ¥7,280 | ¥3,120 | ¥10,400 |
| 6 | ¥7,560 | ¥3,240 | ¥10,800 |
| 7 | ¥7,980 | ¥3,420 | ¥11,400 |

| 柔術衣参考サイズ | サイズ | 4 | 5 | 6 | 7 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 身長(cm) | 165 | 170 | 175 | 180 |

## ヒクソングレーシー

送料各¥600

### ツートンTシャツ

RG-041
¥1,900
●カラー:黒／白・赤／白・紺／白
●サイズ:M・L
●素材:綿100%
※オレンジ、ターコイズは、取扱っていません。

### 切替えロゴTシャツ

RG-118
¥1,900
●カラー:青・赤・白
●サイズ:L・XL
●素材:綿100%
※ベージュは、取扱っておりません。

### 抜き染め和柄Tシャツ

RG-144
¥2,900
●カラー:黒・赤
●サイズ:L・XL
●素材:綿100%

RICKSON GRACIE

## 革製キックミット

CKW-12
1ケ¥4,800 送料600円
長さ43x幅23x厚さ10cm
重さ1.5kg ベルト調節可能
●中国製

## ペアキックミット

CKW-5
¥4,980 送料600円
サイズ：長40cmx巾20cmx厚8cm
重さ：(片方)350g
☆携帯の便利なメッシュバッグに入った2個組のキックミット。
☆軽量になっているので女性用にも最適。
●中国製

## メディシンボール

CN-3K ¥3,200 送料 600円 直径約23cm
CN-5K ¥5,500 送料800円 直径約27cm
CN-7K ¥6,500 送料1,000円 直径約27cm
☆ゴム製なので持ち易く、滑りにくい構造。
●中国製

## ボクシングマン

PM-1
¥26,000 送料各¥1,500
●サイズ(土台部分)／直径55x高さ60cm
●重量／18kg(水を入れた時:130kg)
●3段階調節可能(高さ160～195cm)
●台湾製

※写真と実際の商品は一部形態が異なります。

## スタンドバック

●台湾製
色／黒x赤
4段階調節可能(130cm～175cm)
¥19,800
送料1,500円
水を入れた時の重さ:130kg
KM-30 重さ：15kg

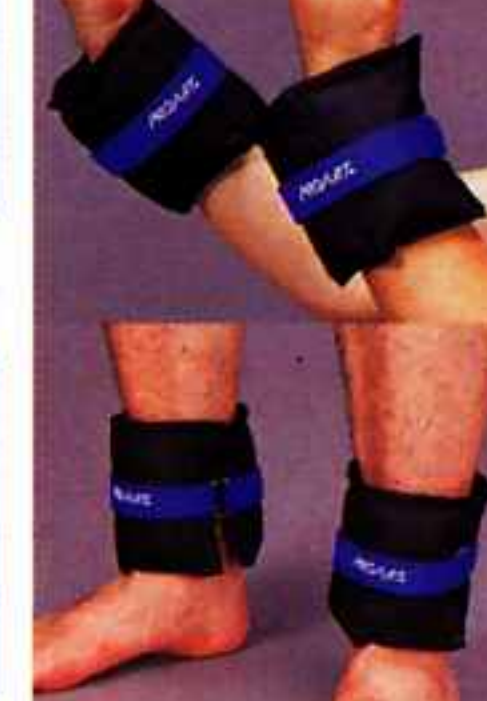
## ブラックデビル イヤーガード

JB-21(柔術用)
¥3,800 送料¥600
サイズ:フリー
NEW

## WEIGHT WRIST&ANKLE ウエイトリスト&アンクル

SUN-4 手首、足首どちらにも使用できます。
5ポンド(2.27kg) ¥2,000
送料¥600 左右1組 ●中国製

## マウスピース（ケース付き）US-120

¥1,200 送料600円
●アメリカ製
●色:イエロー・レッド・ブラック・ブルー・クリアー

## HAND GRIP ハンドグリップ

SUN-3
¥1,800 送料600円
●1～6段階、負荷調節可能
最大負荷:30kg ●中国製

## WRIST TRAINER リストトレーナー

SUN-2
¥3,500
●1～6段階、負荷調節可能
最大負荷:30kg
送料¥600 ●中国製

## WEIGHT GLOBE ウエイトグローブ

SUN-5
●中国製
5ポンド(2.27kg) ¥2,500 送料¥600 左右1組
10ポンド(4.54kg) ¥3,000 送料¥800 左右1組

武道・トレーニング用品の総合メーカー
株式会社イサミ SRS 係
〒346-0015 埼玉県久喜市西528-2
TEL.0480-24-0711(代) FAX.0480-24-0713

| 注文受付時間 | |
|---|---|
| 平日 | 9:00～21:00 |
| 土・日・祝日 | 9:00～18:00 |

★総合カタログご希望の方は切手¥160分をご送付下さい。

イサミの商品は、通信販売の他、お近くの代理店でも、お求めいただけます。
●(株)建武堂(東京池袋)…TEL 03-3986-5255

取扱店
●尚武堂産業(東京水道橋)……TEL.03-3815-0411
●神奈川八光堂(横浜市)……TEL.045-261-6834
●赤心堂(大阪市浪速・東大阪市)……TEL.06-6649-7111
●(株)公武堂(名古屋市)……TEL.052-241-2511
●林勝武道具(石川県金沢市)……TEL.0762-52-2220
●(有)東京武道具(札幌市)……TEL.011-241-6345
●(株)いさご武道具(仙台市)……TEL.022-262-2562
●(株)マルシン(京都市)……TEL.075-841-1523
●(株)三恵(長崎県諫早市)……TEL.0957-22-5210
●ケイ・ワールド(札幌市)……TEL.011-818-7885
◆正春武道具(株)(京都市)……TEL.0757-51-0219
◆錬成堂(宮崎県日向市)……TEL.0982-53-5744
◆成松武道具(福岡県飯塚市)……TEL.0948-22-2593
◆北九州武道具(有)(北九州市)……TEL.093-521-5723
◆九州武道具(株)(久留米市)……TEL.0942-33-5927
◆鷹武堂(横須賀市)……TEL.0468-51-0412
◆(有)鈴江武道具店(徳島市)……TEL.0886-31-8268
◆山崎武道具店(岡山市)……TEL.086-225-5471

### ご注文方法

| | |
|---|---|
| 代引 | TEL又はFAXにてご注文下さい。お支払いは商品到着時に配達員へお支払い下さい。商品代金+送料+代引手数料+消費税 |
| 現金書留 | TELにてお問い合わせの上、注文書と商品代金+送料+消費税をご送金下さい。 |
| カード | TELにてご注文下さい。合計¥10,000よりご利用できます。合計¥20,000より2回払いも承ります。 |
| 分割 | 合計¥50,000よりご利用できます。詳細はTELにてお問い合わせ下さい。 |

セントラルファイナンス

### ご注意

★沖縄県、北海道、及び離島の方は送料をお問い合わせ下さい。
★代引手数料 総額 ¥10,000未満・¥300
総額 ¥30,000未満・¥400
総額 ¥100,000未満・¥600
総額 ¥100,000以上・¥1,000
★表示の価格及び送料には消費税が含まれておりません。
★万一、不良品があった場合は送料当社負担にて交換します。お客様ご都合による返品は未使用に限り可。着品後、1週間以内に電話連絡の上ご返却下さい。その際の返送料はお客様負担となります。

ご使用いただけるカード ディーシー ビザ マスター ミリオン ジェーシービー

# 最終セール

定価¥2,800
¥1,400
パンチンググローブ
品番:CPG-PU
COLOR/黒・赤
SIZE/フリー

定価¥3,800
¥1,980
オープンフィンガーグローブ
品番:CFG
COLOR/黒
SIZE/フリー

定価¥8,000
¥3,600
トレーニンググローブ
品番:CTG
COLOR/黒・赤
SIZE/16oz

定価¥9,000
¥3,800
スパーリンググローブ
品番:CSG
COLOR/黒
SIZE/16oz

定価¥2,000
¥980
レッグサポーター
品番:CLG
COLOR/白
SIZE/フリー

定価¥4,800
¥2,400
ボディプロテクターベーシックモデル
品番:CBP-B
COLOR/黒
SIZE/フリー
超軽量型!

定価¥3,800
¥1,600
パーフェクトガード
品番:CL-1
COLOR/白・赤
SIZE/フリー
大人気レガース!!

定価¥6,500
¥3,200
純白フルコンタクト空手着
品番:CKT2
COLOR/純白
SIZE/4号・5号・6号
白帯付き!

定価¥1,500
¥700
ファールカップ
品番:CGG
COLOR/白
SIZE/フリー
もちろん洗濯OK!

定価¥4,800
¥2,800
レガースプロ
品番:CLG-P
COLOR/黒
SIZE/フリー

定価¥5,800
¥2,800
ヘッドガードDX
品番:CHG-DX
COLOR/黒・赤・白
SIZE/フリー
マスク取外しOK!

## 最終セール!!

さらに
パンチンググローブ
プレゼント!!

ズバリ 定価¥19,800
¥9,800
スタンディングバッグ
品番:CSTB
COLOR/黒
SIZE/40×180cm

定価¥2,400
¥1,200
ハイパーキックミット
品番:CK-H
COLOR/黒・青
抜群の感触!

定価¥1,000
¥500
拳サポーター
品番:CNG
COLOR/白
SIZE/フリー

定価¥5,800
¥1,800
ムエタイショーツ
品番:CMS
COLOR/A.B.C.D.E
SIZE/Mフリー

NEW
定価¥6,000
¥2,000
スーパーパンチングミット 両手1組
品番:CPM2
COLOR/青・赤
SIZE/フリー

定価¥3,000
¥1,500
スーパーハードミット
品番:CK-S
COLOR/黒
売切れごめん!!

## 高級レザーサンドバック

全商品、売切れ御免!!

定価¥15,800
¥6,400
サンドバッグ150B
品番:C150
COLOR/黒
SIZE/40×150cm

定価¥12,800
¥4,900
サンドバッグ130B
品番:C130
COLOR/黒
SIZE/40×130cm

定価¥9,800
¥3,400
サンドバッグ100B
品番:C100
COLOR/黒
SIZE/40×100cm

ズバリ 定価¥25,600
¥10,000
ファイティングフルセットF1
品番:CFS-F1
SIZE/150×150×215~235cm
ファイティングスタンド+サンドバッグ100B
+さらにパンチングボールつき!!

ズバリ 定価¥28,600
¥10,800
ファイティングフルセットF2
品番:CFS-F2
ファイティングスタンド+サンドバッグ130B
+さらにパンチングボールつき!!

ズバリ 定価¥31,600
¥11,500
ファイティングフルセットF3
品番:CFS-F3
ファイティングスタンド+サンドバッグ150B
+さらにパンチングボールつき!!

さらに
パンチングボール付

## 最終セール!!

暑い夏には、熱い破壊王Tシャツがよく似合う！

# たっつぁん万座ビーチ

## 読者プレゼント

【ムラサキスポーツ渋谷センター店提供】

**ムラサキスポーツ渋谷センター店だけの限定商品！**

●猪木モザイクTシャツ
（カラー／白・黒、サイズ／M・L）

各カラー 3名様

※定価￥3,500（税別）。この商品に関するお問い合わせ・通販のお申し込みは、ムラサキスポーツ渋谷センター店☎03-5489-0691まで

【大道塾提供】

**大道版MSGシリーズ、北斗旗！**

●『北斗旗』大会記念Tシャツ
（サイズL）

2名様

【グレート・アントニオ提供】

**祝・破壊王Tシャツリリース！　ワシャ心底嬉しい！**

●VIVA破壊王Tシャツ
（カラー／白、サイズ／XS・M・L・XL）

2名様

●時はきたTシャツ
（カラー／黒サイズ／XS・M・L・XL）

2名様

※バトル・ブレイス＆グレート・アントニオだけの限定販売。この商品に関するお問い合わせは、グレート・アントニオ☎03-3219-9550まで

【ウイリーコーポレーション提供】

**soulの猪木軍団着用バージョン！**

●soulセキュリティーキャップ
（黒・ネイビー）

●soulMMAFキャップ
（黒・白）

●soulウイナンヤックスキャップ
（黒・白）

●soul "1" リストバンド
（黒・白・赤）

各1名様

※この商品に関するお問い合わせは、(株）ウイリーコーポレーション☎03-3760-9360まで。グレート・アントニオでも販売中!!

■応募方法

ハガキには必ず応募券を貼ろう！

右ページ下の応募券を官製ハガキに貼って、
① 郵便番号・住所・電話番号
② お名前
③ 年齢・ご職業
④ 希望プレゼント名
⑤ 今号で面白かった記事とその理由（複数可）
⑥ 今号で面白くなかった記事とその理由（複数可）
⑦ 本誌に対するご意見・ご感想

を書いて、ビシバシ応募してください！

あて先…〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-14-12 神田NSビル8F
SRS・DX編集部『たっつぁん万座ビーチ51』係まで
締め切り…8月9日（木）
当日消印有効

【ディースリー・パブリッシャー提供】

**SIMPLE 1500シリーズからキックゲームが登場！**

●PSソフト『THE キックボクシング』

3名様

※この商品に関するお問い合わせは、(株）ディースリー・パブリッシャーサポートセンター☎03-5786-1374（東京）・052-774-0638（名古屋）まで

【さくら堂提供】

**世界が恐れる髙田道場4選手を完全カード化!!**

●髙田道場オフィシャルカードコレクション
（1パック8枚入り）

6名様

※サクのIQテクニックカードや髙田、サク、松井のコスチュームカード、髙田オープンフィンガーグローブ＆タオルカード、直筆サインカードなどなどすげえカードがいっぱい封入！ 1パック（8枚入り）￥500、ボックス（12パック入り）￥6,000。7月下旬発売。この商品に関するお問い合わせは、(株）さくら堂☎03-5686-7671まで。

# 男の人生を変える一冊。

キーワードは「無痛」「無傷」「安心」。
過去15万人の治療実績を誇る
上野クリニックの技術と安心が
一冊の本になりました。
あなたの下半身の悩みにしっかり、
まじめにお答えします。

### 第1章　日本人の3人に2人は包茎です。

●東京上野クリニックには、同様の性春の悩みを抱える男性から、年間3万件以上にものぼる相談電話が寄せられています。人気の秘密は年中無休、24時間体制で無料相談が受けられること。これなら周囲に気兼ねすることなく、いつでも、どこからでも好きな時に相談することが可能です。

### 第2章　包茎は百害あって一利なし。

●包茎の百害損した男たちのエピソードの数々
「包茎が原因で雑菌が溜まり性病をくり返した」（大阪市・29歳会社員Oさんのケース）
「包茎は早漏気味になりやすい」（浜松市・25歳会社員Kさんのケース）
●包茎治療の百利包茎治療で得した男たちのエピソードの数々
「ムスコが一皮むけたら人間も一皮むけた」（大阪市・36歳会社員Aさんのケース）
「いつでも「気持ちいい」セックスができる」（東京都・27歳会社員Fさんのケース）

### 第3章　最新の技術・無痛治療法。

●この不安を解消するために、東京上野クリニックが導入したのがバイオジェクター。これは麻酔薬をペニスの表面に噴霧して、その時のガスの圧力で皮の感覚を麻痺させます。
●そこで上野クリニックが採用したのが深部冷却法です。これは特殊な柔らかいジェルを半凍結するまで冷やし、それを直接ペニスに巻き付ける方法です。こうすることによって、皮膚の深部まで麻痺させることに成功しました。

### 第4章　ていねいな手作業「無傷」の仕上がり。

●上野クリニックは機械を用いず、すべて手作業で手術を行います。そして、超精密な手作業技術だからできる、自然な仕上がりを実現します。
●軽度の包茎の方にお勧めしているのが切らない手術法です。これは根元の部分で余った皮を集めて、特殊な組織接着剤で軽くくっつける方法です。

### 第5章　男の性を尊重した「安心」の提供。

●スタッフは全員男性。受付から治療にいたるまで一貫して熟練した男性スタッフがあたっています。
●包茎治療で通院した事実を秘密にしたいという誰もが抱く思いを、東京上野クリニックは尊重します。それゆえ、当院では知り合いの人たちだけではなく、来院された他の患者さんとも顔を合わせることのないよう、完全予約制にて診療時間を調整しています。

### 第6章　早めの対応が肝心な性病治療。

●時々、亀頭周囲や陰茎を注意深く観察してみてください。もしツブツブを発見したら、一人で悩まず、早期治療することをお勧めします。というのも、特殊な機械を使って正しい治療を施さないと、コンジロームは再び増殖を開始する厄介な病気だからです。

### 第7章　男女とも快感をアップする法。

●包皮のだぶつきは、年齢が30代に突入すると徐々に性感を妨げるようになり、ひいては精力の低下につながっていくのです。

### 第8章　男をさらに磨く改造計画。

●東京上野クリニックでは、この過敏な亀頭を人体無害のコラーゲンを使った独自の特殊な注入方法で、早漏をある程度抑えることができるようになりました。

（以上：目次より）

MEN'S BODY POWER UP
男の一生を決める男の手術
無痛・無傷・安心の
東京上野クリニック

「MEN'S BODY POWER UP」
定価648円（税別）
判型：A5判　ページ数：80頁

発行所／株式会社双葉社
〒162-8540 東京都新宿区東五軒町3番28号

この本についてのお問い合わせは

泌尿器科・形成外科・性病科
**東京上野クリニック**

**TEL/03-5543-3700**

**24時間無料電話相談**
**0120-508-550**
携帯・PHSからもご利用できます。

**メンズ総合案内**
テープ案内
資料請求
個別相談
**0120-087-008**
携帯・PHSからもご利用できます。

## ご紹介できるクリニック一覧

| クリニック | 電話 | 所在地 |
|---|---|---|
| 札幌 | 011-252-6000 | 中央区北4条西2 アイビル 4F |
| 仙台 | 022-723-3000 | 青葉区中央1-6-27 仙信ビル 7F |
| 新潟 | 025-241-4000 | 新潟市花園1-4-6 柳都ビル 2F |
| 大宮 | 048-642-1000 | さいたま市宮町2-11 ハシモトビル7F |
| 東京 | 03-3274-4000 | 中央区八重洲1-8-16 新槇町ビル14F |
| 上野 | 03-3876-7000 | 台東区根岸1-8-18 高松ビル4F |
| 渋谷 | 03-5784-3000 | 渋谷区宇田川町33-8 塚田ビル7F |
| 新宿 | 03-3343-4000 | 新宿区西新宿1-3-15 栃木ビル7F |
| 横浜 | 045-323-5000 | 西区北幸2-10-50 北幸山田ビル2F |
| 千葉 | 043-221-8000 | 中央区富士見1-2-11 勝山ビル 6F |
| 浜松 | 053-452-6000 | 浜松市鍛冶町140-3 イズムハママツCビル5F |
| 名古屋 | 052-562-5000 | 中村区名駅3-26-21 新香取ビル6F |
| 京都 | 075-352-5000 | 下京区新町通七条下ル東塩小路町593 クリスタル駅前ビル1F |
| 大阪北 | 06-6456-3000 | 北区梅田1-2 駅前第2ビル 2F |
| 大阪南 | 06-6634-3000 | 中央区難波3-5-11 東亜ビル8F |
| 岡山 | 086-224-9000 | 岡山市本町6-36 第一セントラルビル 3F |
| 福岡 | 092-415-6000 | 博多区博多駅東1-12-7 第13岡部ビル 2F |

メールで男の悩み相談もできるホームページです
http://www.ueno.co.jp
携帯アドレス
http://www.ueno-c.com